

集中精算システム
TSC-100

取扱説明書

- このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ご使用前に必ず本書「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。

株式会社 TOSEI

目 次

◆重要なお知らせ◆	1
安全上のご注意	2
本書での表現	4
1. 機械の仕様	6
1.1 概略仕様	6
1.2 機械の外形寸法	7
1.3 各部の名称	8
1.3.1 本機外部の主な名称	8
1.3.2 本機の内部名称1	9
1.3.3 本機の内部名称2	10
2. 据付工事について	11
2.1 運搬・搬入	11
2.2 設置工事	12
2.3 付属品	15
2.4 ドアの開け方	16
2.5 ドアの閉め方	17
2.6 トスネットシステム(THS-300、TNS-200)との接続	18
2.7 電源の投入	19
2.7.1 ACアダプタの接続	19
2.7.2 バッテリーの接続	20
2.7.3 主電源の投入	21
2.8 ネオンLEDの発光色変更方法	22
3. ユーザー操作画面	23
3.1 初期設定	24
3.1.1 日付と時刻の確認	24
3.1.2 システム設定	24
3.2 ホーム画面	25
3.2.1 標準仕様	25
3.2.2 券売機仕様	26
3.2.3 スマホアプリ仕様(DX非表示)	27
3.2.4 スマホアプリ仕様(DX表示)	28
3.3 QRコード読込画面	29
3.4 アプリダウンロード先QRコード表示画面	30
3.5 カード販売支払画面	31
3.6 機械選択画面	33
3.6.1 機械選択	33
3.6.2 乾燥延長機械選択画面	35
3.6.3 機械確認画面	36
3.6.4 ドア開	37
3.7 運転種別選択画面	38
3.8 コース選択画面	39
3.9 会計画面	42
3.9.1 支払選択	42
3.9.2 クーポン	44
3.9.3 クーポン読み取り	45
3.9.4 支払	46
3.10 その他設定画面	57

3.11 その他	61
3.11.1 調整中画面	61
3.11.2 領収書発行不可画面	62
3.11.3 利用不可画面	63
3.11.4 トラブル発生画面	64
3.11.5 乾燥延長不可画面	65
3.11.6 領収書発行忘れ防止終了確認画面	66
3.11.7 お取り忘れ注意画面	67
3.11.8 お取扱い不可画面	68
3.11.9 処理未了タイムアウト画面	68
3.11.10 機器異常画面	69
4. オーナー専用設定画面	70
4.1 オーナー専用設定に入る方法について	71
4.2 暗証番号入力画面(ポップアップ画面)	72
4.3 項目選択画面	73
4.3.1 回収金額印刷画面	74
4.3.2 トラブル情報画面	76
4.3.3 システム設定画面	77
4.3.4 ステータス情報画面	89
4.3.5 コース名設定画面	91
5. コインランドリー管理設定方法	96
5.1 操作入力	96
5.2 メンテナンスメインメニュー	97
5.2.1 メンテナンスメインメニューの表示	97
5.2.2 メンテナンスメインメニューの表示内容	97
5.3 集金	98
5.3.1 集金集計印字	98
5.3.2 紙幣回収	100
5.3.3 硬貨回収	101
5.3.4 硬貨調整	102
5.3.5 硬貨調整 — 釣銭投入	103
5.3.6 硬貨調整 — コインチューブ交換釣銭自動合わせ	106
5.3.7 硬貨調整 — コインチューブ釣銭任意補充	108
5.3.8 硬貨調整 — 釣銭自動調整	111
5.4 集計レポート	113
5.5 集計に関する用語	113
5.5.1 集金	113
5.5.2 集計	113
5.5.3 小計	113
5.5.4 集計開始日	113
5.5.5 集計日	113
5.5.6 集計期間とは	114
5.5.7 集金集計の利用方法	115
5.5.8 集金小計の利用方法	115
5.5.9 月度集計の利用方法	115
5.5.10 月度小計の利用方法	115
5.5.11 集金小計印字	116
5.5.12 集金集計印字	117
5.5.13 月度小計印字	118

5.5.14	月度集計印字	119
5.5.15	集金ログ印字	120
5.5.16	月度集金ログ印字	121
5.5.17	期間集計	122
5.5.18	機械別集計	123
5.5.19	時間帯別集計	124
5.5.20	期間精算ログ印字	126
6.	その他の設定	127
6.1	日付時刻設定	127
6.1.1	日付時刻の設定方法	127
6.2	機能拡張	129
6.2.1	警報信号時間	129
6.2.2	営業開始時刻、営業終了時刻	129
6.2.3	音声抑制開始、音声抑制終了	129
6.3	機能拡張設定の設定方法	130
6.4	精算機識別設定	132
6.4.1	精算機ID	132
6.4.2	外部操作パスワード	132
6.4.3	精算機識別設定の設定方法	132
6.5	店舗名設定	134
6.5.1	店舗名JISコード印字	134
6.5.2	店舗名設定	134
6.5.3	店舗名設定の設定方法	134
6.6	機能選択設定	137
6.6.1	集金詳細印字	137
6.6.2	保有金簡易操作	137
6.6.3	料金案内	137
6.6.4	人検知機能	137
6.7	機能選択設定の設定方法	138
6.8	領収書設定 効果測定バーコード	139
6.8.1	フラグ	139
6.8.2	発行期間	139
6.8.3	コード	139
6.8.4	利用金額	139
6.8.5	効果	139
6.8.6	効果測定バーコードの設定方法	140
6.9	領収書設定 QRサービス設定	142
6.9.1	サービスコード印刷	142
6.9.2	サービスコード拡大	142
6.9.3	コードサイズ	142
6.9.4	ECC	142
6.9.5	店舗ID	142
6.9.6	発行機番号	142
6.9.7	QRサービス設定の設定方法	143
6.10	領収書設定 預かり書有効期限印字設定	145
6.10.1	有効期限月数	145
6.10.2	印字内容	145
6.10.3	預かり書有効期限印字設定の設定方法	145
6.11	領収書設定 預かり書サンプル印字	147

6.12	クーポン設定	クーポン発行設定	148
6.12.1	クーポンコード種類		148
6.12.2	JANクーポンコード		148
6.12.3	QRクーポン値引き金額		148
6.12.4	発行しきい値		148
6.12.5	発行期間		148
6.12.6	クーポン発行設定の設定方法		149
6.13	クーポン設定	クーポン発行印字案内設定	151
6.14	クーポン設定	クーポンサンプル印字	151
6.15	クーポン設定	クーポン値引き設定	152
6.15.1	種別		152
6.15.2	QR重複チェック		152
6.15.3	JANクーポンコード		152
6.15.4	値引き金額		152
6.15.5	最低利用金額		152
6.15.6	有効期間		152
6.15.7	コース設定		152
6.15.8	クーポン値引き設定の設定方法		153
6.16	設定データ操作		155
6.16.1	機械設定印字の操作		155
6.16.2	その他設定印字の操作		156
6.16.3	設定データ初期化の操作		157
6.16.4	設定データ読み込みの操作		158
6.16.5	設定データ書き込みの操作		159
6.16.6	ログデータ初期化の操作		160
6.16.7	エラーログ初期化の操作		161
7.	トラブルシューティング		162
7.1	症状と原因、対応		162
7.2	各種診断の表示エラー原因と対応		164
7.3	コインチェンジャ状態表示と対応		167
7.3.1	コインチェンジャ状態表示ランプ箇所		167
7.3.2	コインチェンジャ状態と対応		167
7.4	ビルバリ状態表示と対応		168
7.4.1	ビルバリのモニタランプ箇所		168
7.4.2	ビルバリのモニタランプ表示		168
7.5	プリペイドカードリーダー状態表示と対応		169
7.5.1	プリペイドカードリーダーの表示		169
7.5.2	プリペイドカードリーダーのエラーコード		170
8.	保守・点検		171
	保守・点検表		172
	保守部品 交換表		173
8.1	プリンタのメンテナンス		174
8.1.1	プリンタの各部名称		174
8.1.2	プリンタの点検項目		174
8.1.3	プリンタ用紙の交換		175
8.1.4	プリンタのクリーニング		177
8.2	ビルバリのメンテナンス		178
8.3	コインチェンジャのメンテナンス		178
8.4	プリペイドカードリーダーのメンテナンス		178

8.5	バッテリーのメンテナンス	178
8.6	タッチパネルのメンテナンス	179
8.6.1	タッチパネル表示部のクリーニング	179
8.6.2	タッチパネルの点検項目	179
8.6.3	タッチパネルの位置補正	180
8.7	PCのメンテナンス	182
8.8	精算テスト	183
8.9	釣銭追加投入	185
8.10	金庫内金額表示	187
8.11	釣銭保有枚数セット	188
8.12	釣銭保有枚数合わせ	189
8.13	各種診断	190
8.13.1	機器の診断と対策	190
8.13.2	画面タッチ診断	192
8.13.3	エラーログの印字	193
8.13.4	領収書サンプル印字	194
8.13.5	ロム設定印字	195
8.13.6	バージョンの確認	196
8.13.7	QR/バーコード読み取り確認	197
8.14	音声ガイダンス	199
8.14.1	通常音声の音量調整方法	199
8.14.2	抑制音声の音量調整方法	200
8.14.3	音声診断	201
8.14.4	音声ガイダンス一覧	204
8.15	操作ログ印字	208
8.16	電源切断準備	210
8.17	電源の遮断	211
8.18	緊急時の電源遮断と電源投入	212
9.	オプション	214
9.1	マルチ決済ユニット	214
9.1.1	機能	214
9.1.2	概略仕様	214
9.1.3	機械の外形寸法	215
9.1.4	各部名称	215
9.1.5	マルチ決済ユニット 使用上の注意	216
9.1.6	メンテナンスモードについて	216
9.1.7	ご利用の前に	216
9.1.8	設置処理の前に	217
9.1.9	設置処理	218
9.1.10	設置処理後の精算機の再起動	219
9.1.11	マルチ決済ユニット設定	220
9.1.12	マルチ決済ユニット設定の設定方法	220
9.1.13	締め処理について	222
9.1.14	締め処理の操作方法-マルチ決済ユニット本体の操作-	222
9.1.15	Edy取引履歴	222
9.1.16	マルチ決済ユニットのクリーニング	222
9.2	カード販売ユニット	223
9.2.1	機能	223
9.2.2	概略仕様	223

9.2.3	機械の外形寸法	224
9.2.4	本機の内部名称	224
9.2.5	点検項目	225
9.2.6	カードのセット方法	225
9.3	クレジットカード決済ユニット	228
9.3.1	機能	228
9.3.2	概略仕様	228
9.3.3	機械の外形寸法	229
9.3.4	ご利用方法	230
9.3.5	店舗の電話番号設定方法	230
9.3.6	クレジットカード支払い方法	232
9.3.7	ご利用控え-正常決済時	232
9.3.8	ご利用控え-決済NG時	233
9.3.9	クレジットカード決済ユニット動作モード	234
9.3.10	クレジットカード決済ユニット動作モードの設定	235
9.3.11	クレジットカードリーダーのクリーニング	236
9.3.12	クレジットカード決済ユニットの内部診断	237
9.3.13	クレジットカード決済ユニットのネット診断	238
9.3.14	クレジットカード決済ユニットの診断結果内容	239
9.3.15	運用時のルール	240
9.4	QRリーダーユニット	241
9.4.1	機能	241
9.4.2	概略仕様	241
9.4.3	機械の外形寸法	242
9.4.4	本機の各部名称	242
9.4.5	読み取り方法	243
9.4.6	ご利用の前に	243
9.4.7	点検項目	243
9.4.8	読み取り部のクリーニング	243
10.	参考資料	244
10.1	ビルバリ	244
10.2	コインチェンジャなど	244
10.3	日付時刻	244
10.4	防犯ブザー解除方法	244
11.	制限事項・その他	245
11.1	内部部品について	245
11.2	塗装部品について	245
11.3	ドアについて	245
11.4	ソフトバージョンについて	245
11.5	釣銭自動調整について	245
11.6	サブチューブの使用について	245
11.7	インベントリについて	245
11.8	USBメモリについて	245
12.	保証とアフターサービス	246

◆ 重要なお知らせ ◆

■ 本製品について

- 本製品をお使いになるときは、必ず本書に従ってください。
本書の記載内容を守らない事により生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 製品本来の使用目的以外に使用して生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 本書の内容は、関連法令や基準、規格などの変更、製品の機能改善のために、予告なく変更することがあります。
- 本製品は日本国内仕様であり、国外の規格などには適合していません。
本製品を国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。また、当社は本製品に関する国外での保守サービス、及び技術サポートなどは行っていません。

■ 本書について

- 本書をお読みにになった後は、いつでも見ることができる場所に大切に保管し、疑問点が生じた場合に直ちにお読みできるよう配慮してください。
- 本書は当社の出版物で、著作権は当社に帰属します。本書の内容は、一部または全部を当社の書類による承諾なしに複写、複製、転載、改変、翻訳、データ変換などできません。
- 本書の内容については万全を期しておりますが万一、不審な点や誤り、お気づきの点等がございましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- その他、本書に記載している商品名は商標登録または商標になっている場合があります。

■ 移設・廃棄・譲渡について

- 本製品を移設する場合は、専門業者又はお買い上げの販売店までご相談ください。
据付不備があると感電・火災の原因になります。
- 本製品を廃棄する場合は、産業廃棄物として扱われます。
専門の廃棄業者へご依頼ください。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品を転売・譲渡する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は、次のようになっています。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
 危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

*1: 重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などを指します。

*3: 物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

図記号	図記号の意味
 禁止	 この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	 この表示は指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	 この表示は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

オーナーの方へ

- ◆ 「安全上のご注意」の中でご使用になる方への項目は、本機の注意ラベルで表示してあります。
お客様や他の人への危害や損害を未然に防止するため、注意事項を守り、使用するよう管理、指導してください。
- ◆ 本機に表示してある「安全上の注意ラベル」に破れ、はがれが生じた場合は、
新しい注意ラベルに必ず貼り換えてください。



警告

◆ 分解・改造・修理をしない

『火災・感電・ケガの危険性があります』

- お客様ご自身で本機の分解・改造・修理をしない。
- 修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。又、警告ラベルの取り外し、破損、改造はしない。



分解禁止

◆ 機械の異常に気付いたら電源を切る

『火災の危険性があります』

- 煙が出ている、変なにおいがするなど異常がある場合は、電源を切り、販売店に修理を依頼する。
地震や火災発生時は運転を停止してください。



電源を切る

◆ 長期間ご使用にならない時は

『火災・感電・ケガの危険性があります』

- 電源をコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源確認



警告

◆ 水などが入った場合

『感電・火災の危険性があります』

- 万一、本機内部または電装部に水が入った場合は運転を停止し、電源を切り販売店に連絡する。



電源を切る

ご利用の前に

ここでは、コインランドリーなどを運営する場合や実際にコインランドリーを使用する場合に必要な最も基本的な事柄の説明をします。

当社に連絡いただく時に重要な内容となりますので、必ずご理解いただいてから本書を読み進めていただくことをお願いします。

本書での表現

本機の説明を開始する前に、本書に特有な表現、図の見方の説明をします。

本書では、説明を簡潔で理解しやすいものにするため、文字表現やイラストで、各々の意味を説明します。

(1)表示の表記

ボタンの表記は、ボタンであることを明示するために、全て名称を四角で囲って表します。以下に例を記載します。

- (1) 集金ボタンは、集金開始となります。
- (2) テンキーは本機のタッチパネルに表示されるその物が図示されます。
以下はテンキー表示の一例です。

入力		
入力確定	中止	
1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		クリア

- (3) 入力確定や中止、1 キーなどキー単体説明は、入力確定 や 中止、1となります。

(2)操作方法の表記

ボタンを押す場合や、数値やアルファベットのキーを押して数値などを入力する場合、指のイラストを使用し押すボタンや入力する場所を示します。

指のイラストは、実際の画面には表示されません。

(1) 指のイラストは次の通りで、位置や向きは説明箇所により変わります。



(2) 集金のボタンを押す説明の図は次のように押すボタンにかかった表示をします。



(3) 数値などを入力する場合、数値の付いた指のイラスト※1で示されます。

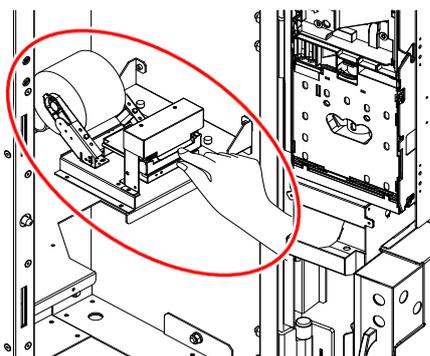


(4) 値を入力する場合の説明には下の図が示されます。押す箇所は示しません。



(3)印字について

本機で印字される用紙は、扉内部のプリンタにて印字されます。



1. 機械の仕様

TSC-100(以下本機)は、タッチパネルですべての操作ができることを特徴とした精算機で、コインランドリーにおいて自動的に料金を徴収したり、領収書を発行したりすることにより、無人運営が可能となります。本機は日本国内仕様です。

1.1 概略仕様

本機には、無人でコインランドリーを運営するための現金の受け入れや払い出し、領収書を発行するなどの機能があります。

No.	項目	内容
1	使用金種	10/50/100/500/1000 円
2	1000円札収納枚数	新札最大 430 枚 参考値※1 流通券最大 250 枚 参考値※1
3	硬貨金庫収納枚数	100円硬貨で約1000 枚
4	釣銭機能	10/50/100/500 円
5	領収書発行	領収書の発行が可能
6	表示、操作	17インチ抵抗膜タッチパネルディスプレイ (営業、保守兼用)
7	標準装備	・音声案内(モノラル出力) ・操作案内ランプ(赤色LED) ・デザインパネル用ネオンLED※2
8	プリンタ用紙仕様	種類 指定感熱ロール記録紙※3 紙幅 58 + - 01 mm 紙厚 60~70 μm ロール径 Φ83 mm以下※4
9	電子ジャーナル	コインランドリーの利用実績を記録可能
10	定格電圧	単相AC100V±10% 3線式
11	定格周波数	50 / 60Hz 共用
12	消費電力	待機時 50 W 以下 ※5 動作時 130 W 以下 ※5
13	動作環境	温度 0 ~ 40 °C (凍結なきこと) 湿度 5 ~ 80 %RH (結露なきこと)
14	外観寸法	幅445 mm×高さ1655 mm×奥行き400 mm
15	機械質量	本体 約91 kg (架台込み) ※5

※1 紙幣金庫に補充できない場合は、受入禁止になります。

※2 ネオンLEDの発行色は、「赤」、「青」、「緑」、「黄」、「シアン」、「マゼンタ」、「白」の7通りから選択できます。

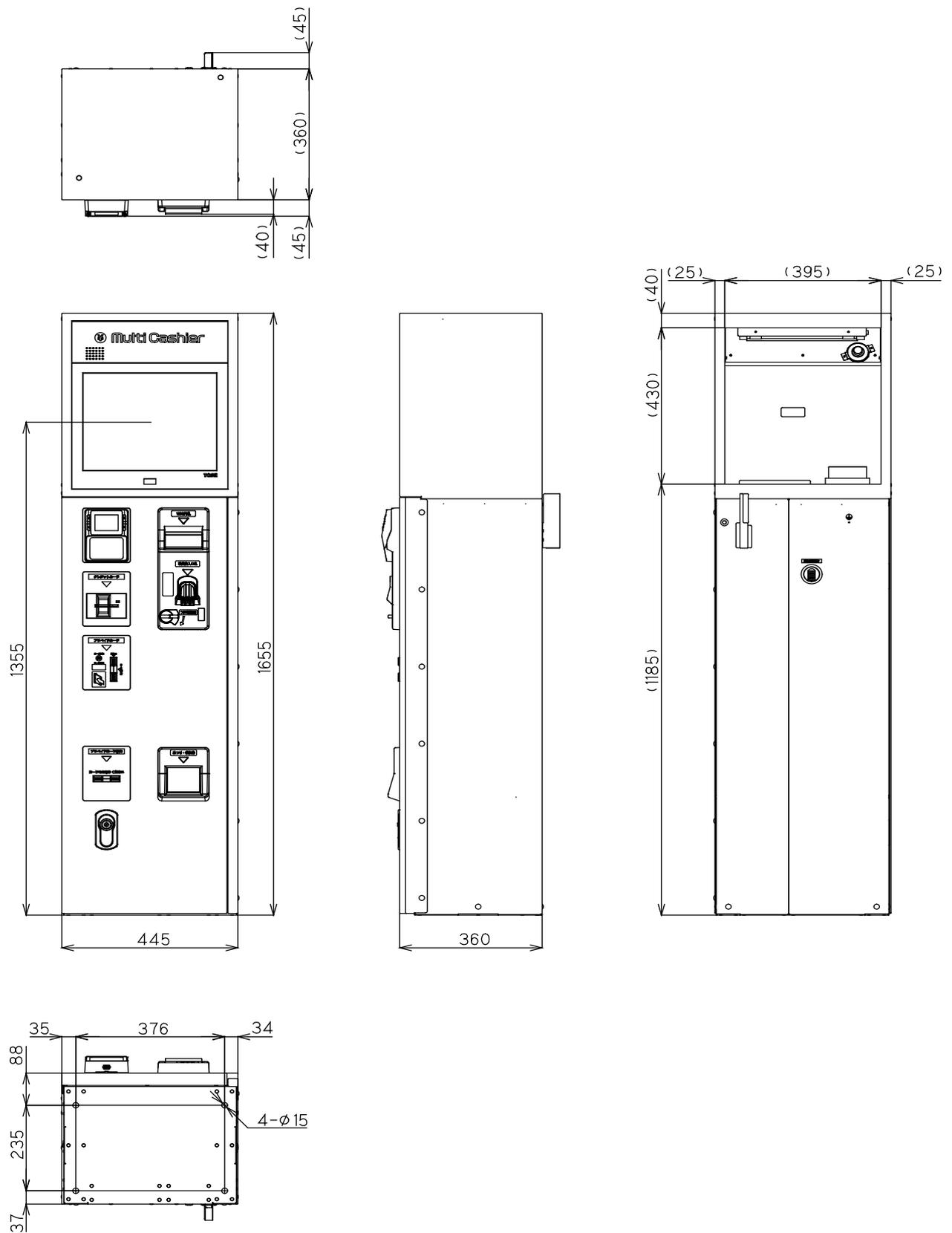
※3 サービスパーツリストを参照してください。

※4 標準は外径83mm以下のロール紙ですが、最大で外径120mmのロール紙まで使用可能です。

ただし、120mmのロール紙を使用する場合は、プリンタのペーパーホルダ取り付け位置を変更する必要があります。

※5 オプション搭載が無い場合の数値です。

1.2 機械の外形寸法

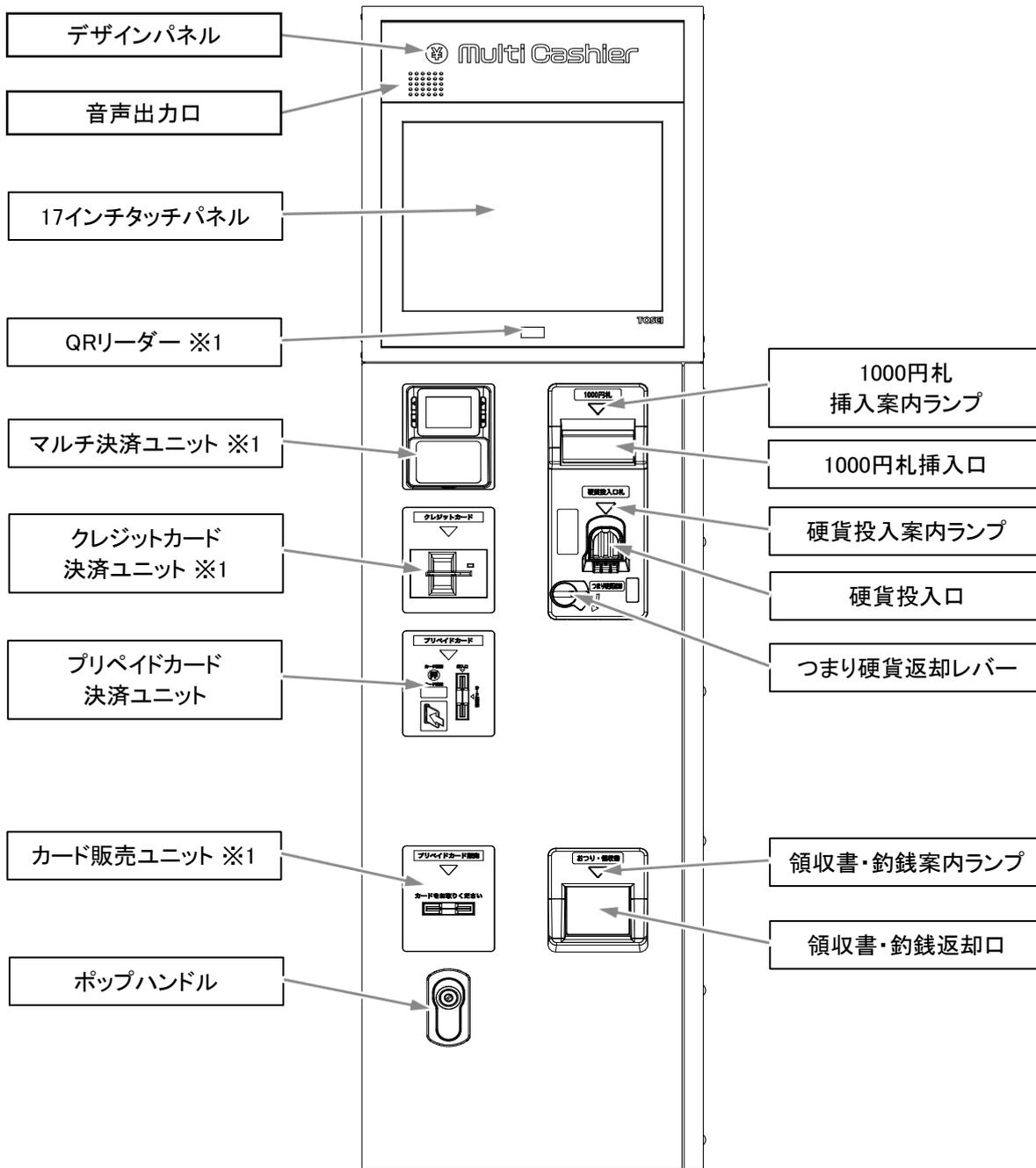


※ 本仕様ならびにデザインは改良のため、予告なく変更することがあります。

1.3 各部の名称

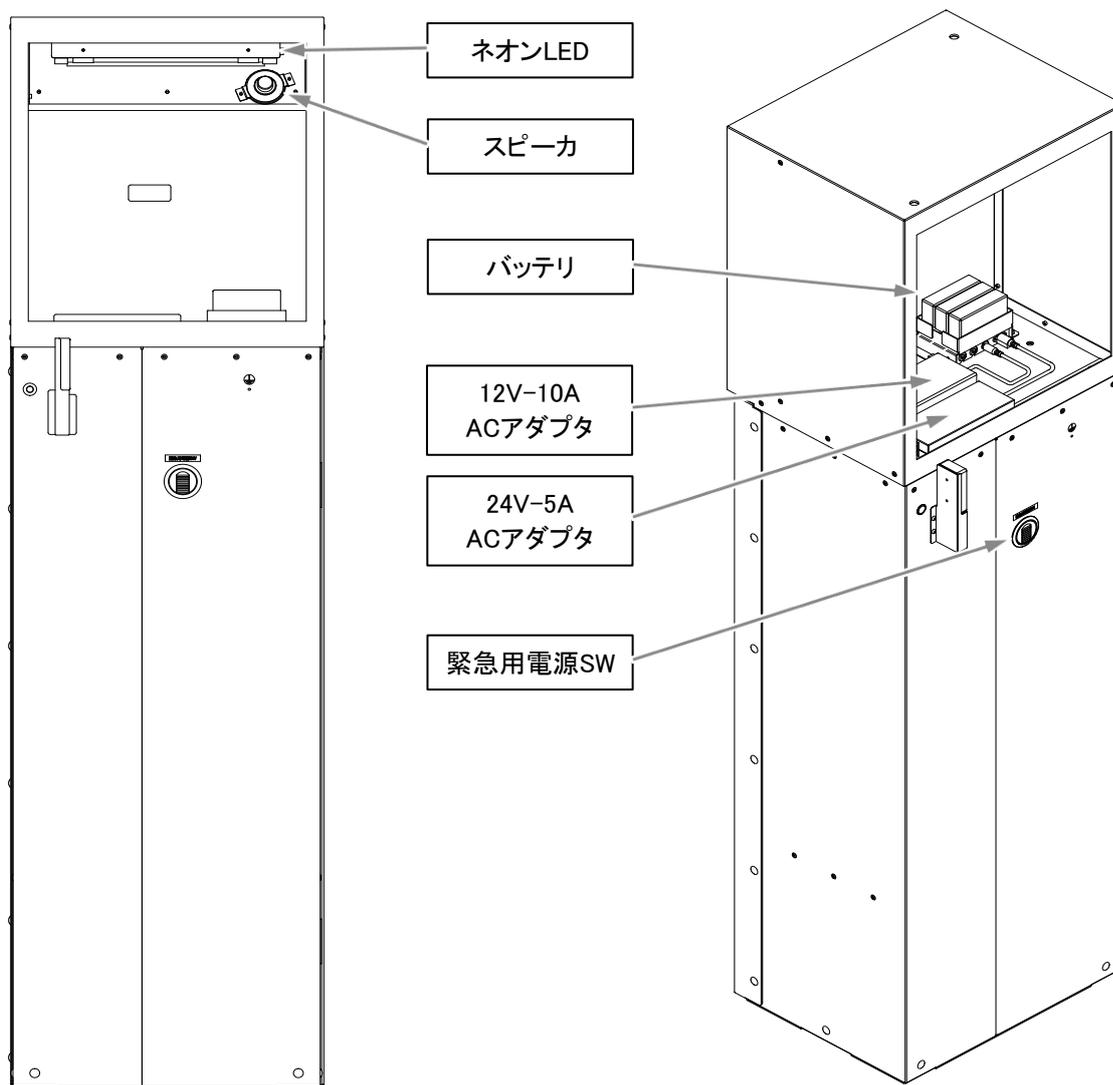
本機の外部にある操作部などの名称と、内部に設置してある機器の名称を示します。
特に外部にある操作部は、コインランドリーなどを利用するユーザー様も使用します。

1.3.1 本機外部の主な名称

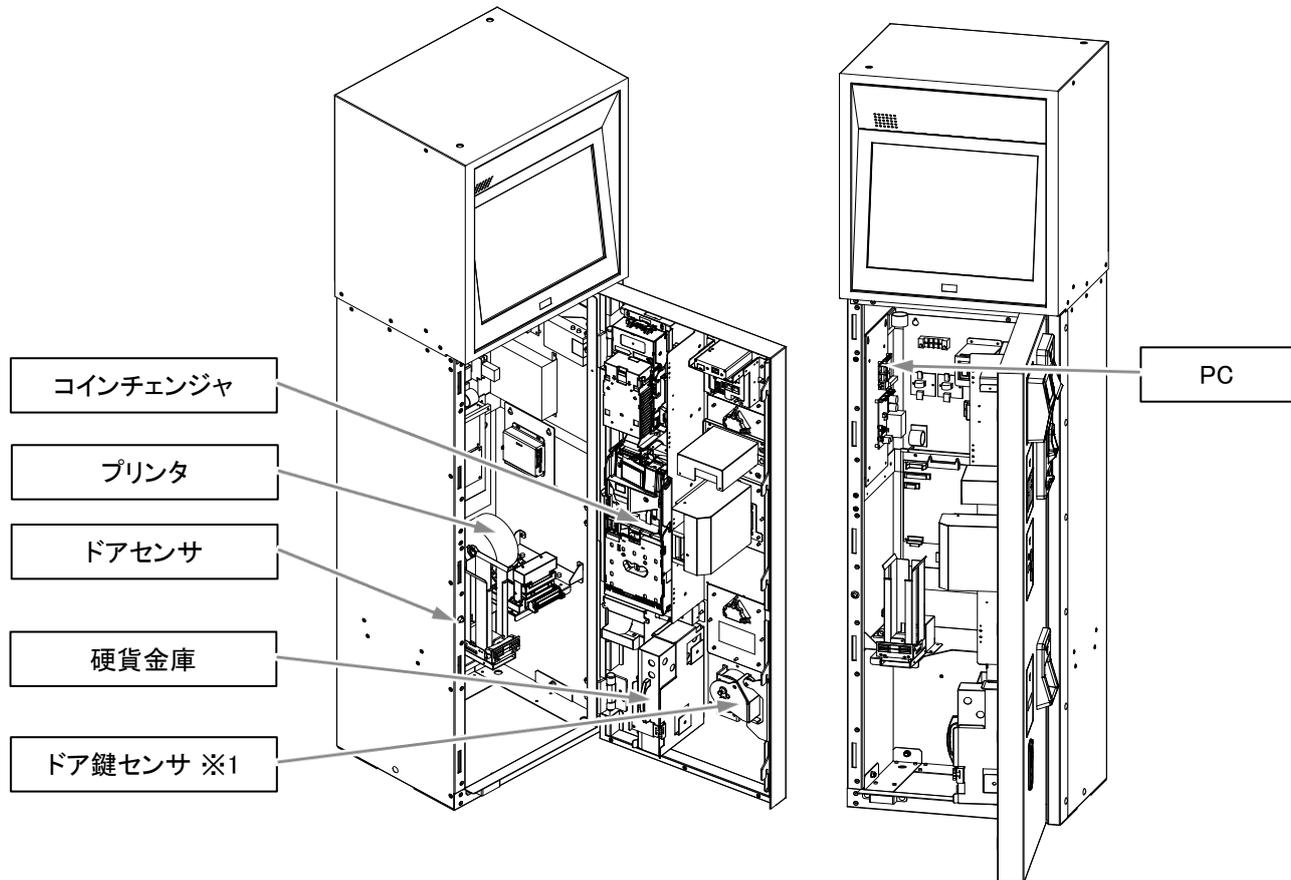
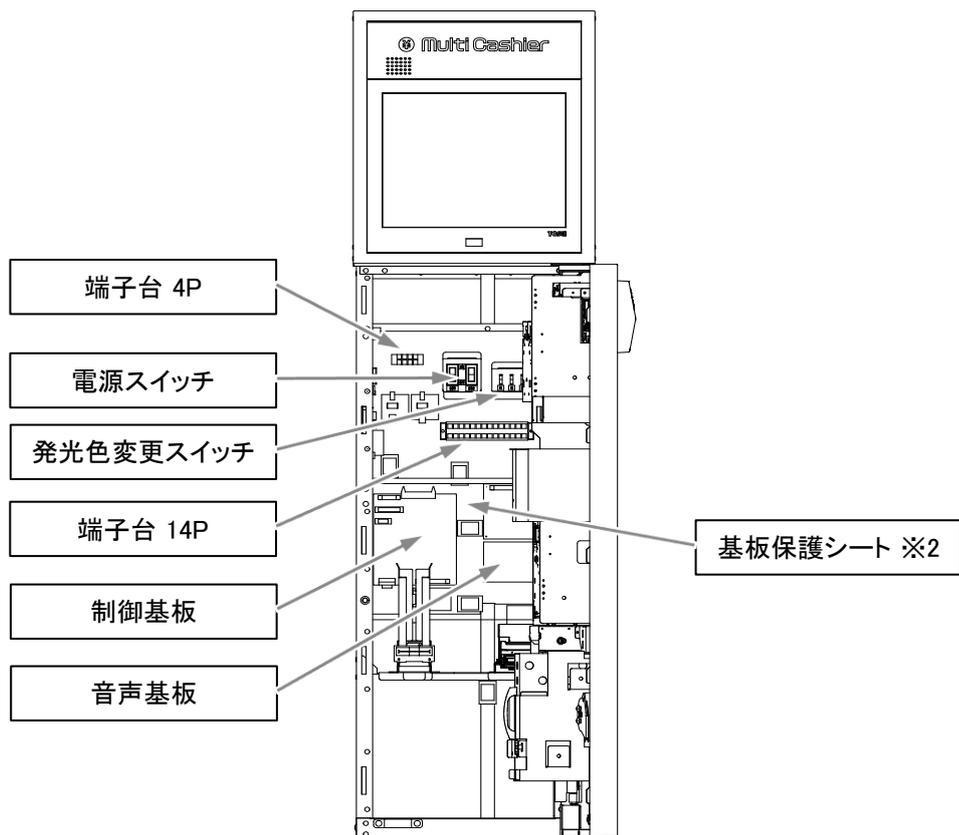


※1 オプションとなります。

1.3.2 本機の内部名称1



1.3.3 本機の内部名称2



※1: ポップハンドルに組み込まれています。

※2: 透明なシートのため、図示は省略しています。

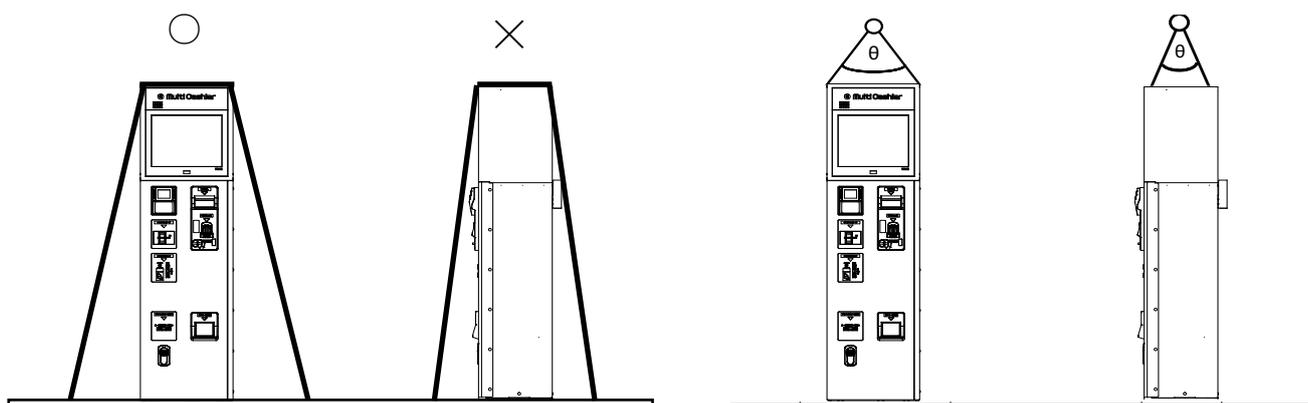
2. 据付工事について

2.1 運搬・搬入

 警告	◆ 製品を安全に使用していただくために据付工事説明書をよくお読みいただき十分に理解してください。	 強制
---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

 注意	◆ 運搬・搬入工事は、『専門の工事業者へ依頼してください』 本機が転倒してケガの危険性があります。	 専門業者へ依頼
---------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

- (1) 本機への極度の衝撃や外装部に損傷を与えないよう取り扱ってください。
- (2) 降雨の場合は、必ず本機にビニールシート類を掛けて、
雨水が機械内に入らないよう注意してください。
- (3) クレーン等で機械を吊り上げる場合には、機械上部の「吊上げフック」に掛けてください。
- (4) 玉掛作業は、資格習得者が行ってください。
- (5) 機械重量に見合ったワイヤ類を選定して玉掛作業を行ってください。
- (6) ワイヤを使用する場合は「玉掛用」ワイヤを使用してください。
- (7) 輸送する際、ロープ掛けし本体が傷まないように注意してください。
特に、ロープの締めすぎには十分注意してください。
※ロープは左右から掛けてください。【前後にかけないでください。】



2.2 設置工事



注意

- ◆ 本機の据付工事は、『専門の工事業者へ依頼してください』
据付工事をされる方は本機の据付工事説明書に従って
工事を行ってください。

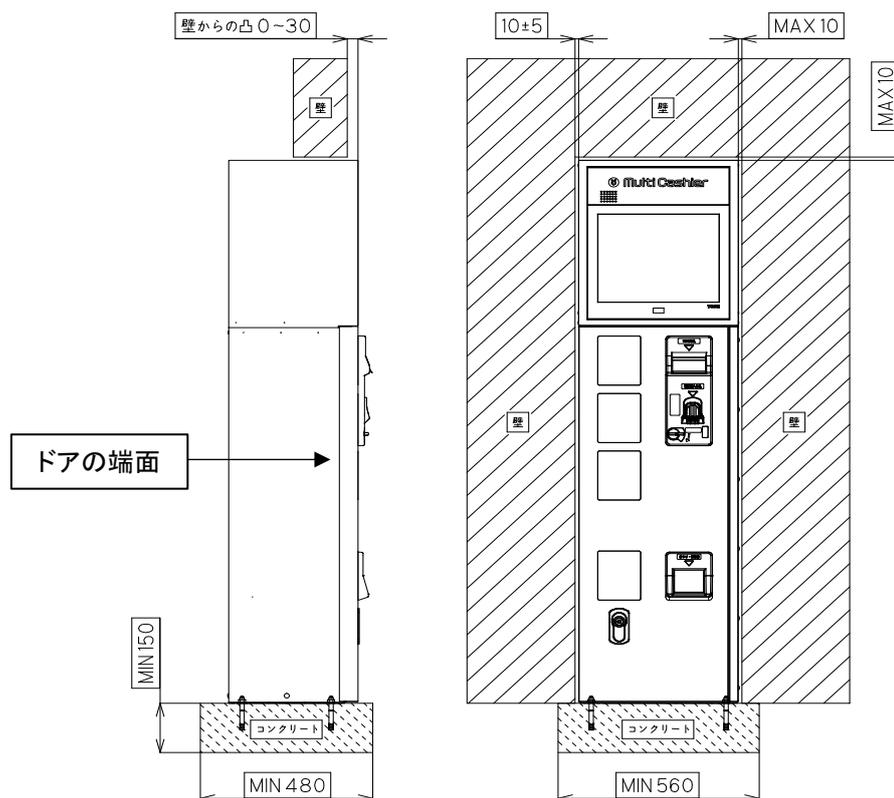


専門業者へ依頼

本機は屋内に設置してください。設置の推奨工事内容は以下の通りです。

(1) 推奨設置

- (1) コンクリートの土台および本機周囲の壁・機器の設置は、下図を参照してください。
- (2) 防犯のため、本機の上面および左側面は、 10 ± 5 mmの間隔を空けて、機器を設置してください。※1
- (3) 防犯のため、本機の正面側からドアの端面がみえないように隠してください。※1
- (4) 電源コンセントは、D種接地された接地極付コンセントを2口使用します。
- (5) 付属品のサンダーブロッカーの寸法を確認し、ブロッカーを2個接続できるようにコンセントを施工※2します。
- (6) ACアダプタのACコードが届く範囲※3内に電源コンセントを施工します。
- (7) アース線の届く範囲※4内にD種接地工事を施工します。



※1 盗難防止用の推奨設置施工方法については、

P13 集中精算機 盗難被害防止用設置施工例(参考)を参照してください。

※2 お客様でコンセントを施工して頂くか、接地極付のタップなどを使用して2口分接続できるように施工してください。

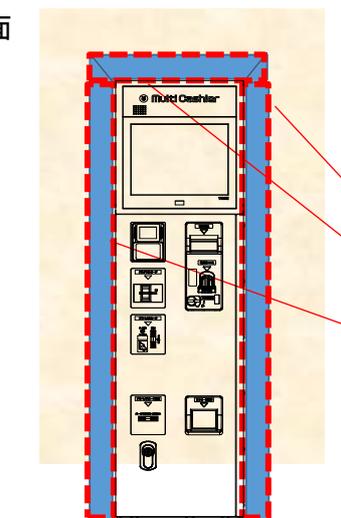
※3 ACコード長さ1.2m

※4 アース線長さ3m

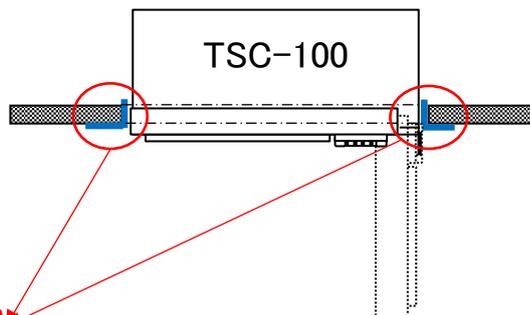
集中精算機 盗難被害防止用設置施工例(参考)

施工例① 精算機周囲をL型アンクルで囲いバール等の侵入を防ぐ設置方法

正面



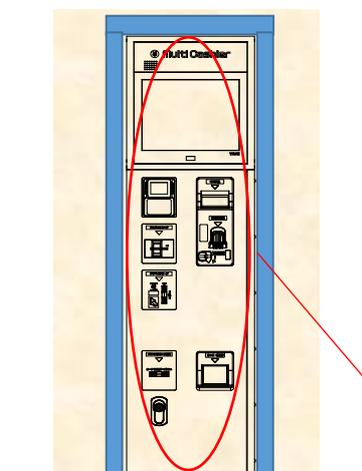
上側



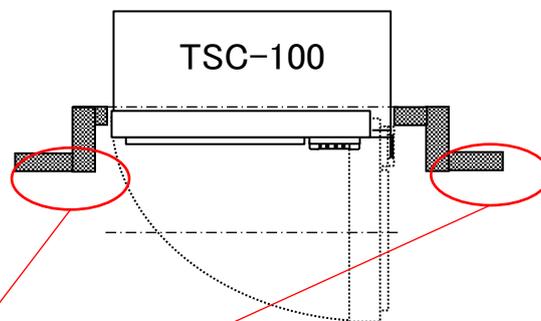
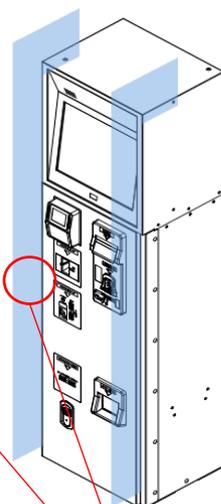
垂れ壁隙間を
L型アンクルで囲う

施工例② 精算機全面を垂れ壁前面より100mm後退させる設置方法

正面



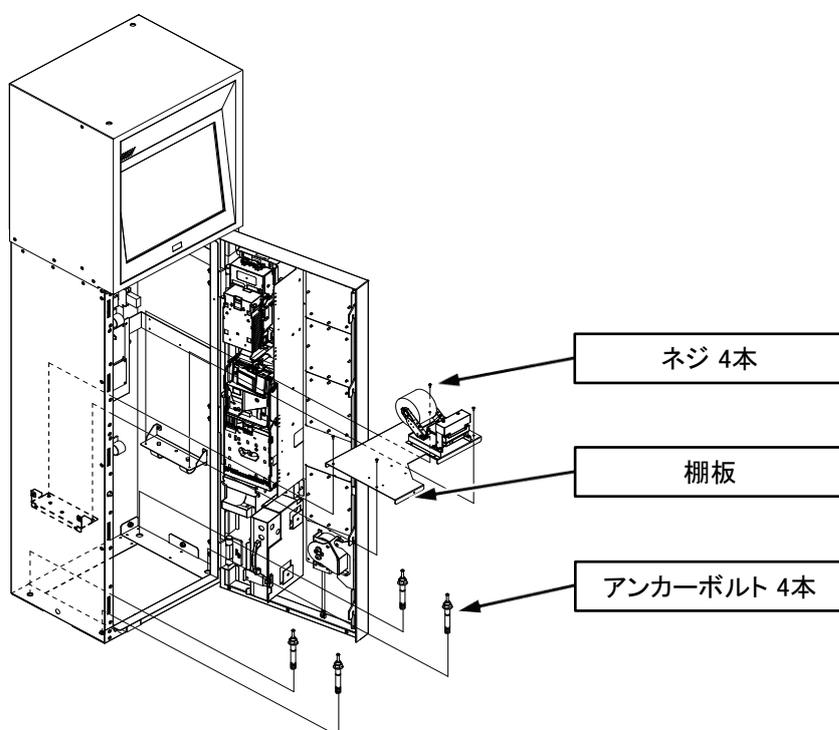
上側



垂れ壁から100mm後退

(2)アンカーボルト使用手順

- (1) 棚板に設置されているプリンタとカード販売機※1への配線を一度外します。
- (2) 棚板を留めているプラスねじ4箇所を外し、棚板を取り外します。
- (3) 本機を設置箇所に合わせて、アンカーボルトの穴中心をマーキングします。
- (4) 穿孔径をΦ12.7以下で穿孔深さを75 mm以上を穿孔します。
- (5) 穴内部のコンクリートなどのごみを除去します。
- (6) 本機を穴に合わせて設置します。
- (7) アンカーボルトを穴に挿入します
- (8) アンカーボルトの芯棒をハンマーで打ち込みます。
- (9) ナットをアンカーボルトに付けて、締め付けトルクを41～43N・mで締め付けます。
- (10) (2)で取り外した棚板を取り付けます。
- (11) (1)で外した配線を、プリンタとカード販売機※1に接続します。



※1 オプションです。

(3)電源コンセントとアース線接続

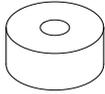
電源のコンセントやアース線の接続について記載します。

- (1) AC100V接地コンセント2口に各々、付属品のサンダーブロッカーを接続します。
- (2) ACアダプタのACコードを各々、サンダーブロッカーに接続します。
- (3) 本体背面のアース線をD種接地されたアースに接続します。

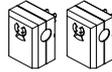
2.3 付属品

納入時に付属品梱包箱の中に以下の付属品が揃っていることを確認してください。
品質管理と出荷検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあった場合や
部品の破損があった場合は、お手数ですが当社にお問合せください。

感熱ロール紙 (58×83)
1巻



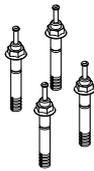
サンダーブロッカー
2個



シール各種 ※1
4枚



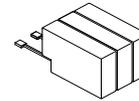
M12×100 アンカーボルト
4本



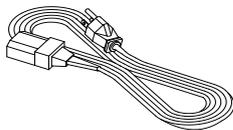
アイボルトキャップ
2個



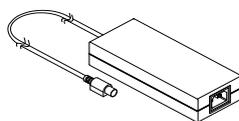
小型バッテリー (PE12V0.8W3)
3個



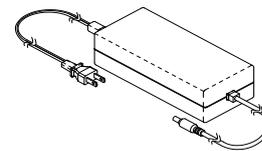
24V-5A ACコード
(YP-12/YC-12) 1本



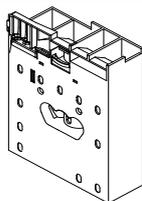
24V-5A ACアダプタ
(GST120A24-R7B) 1個



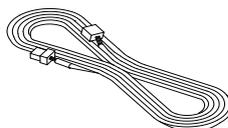
12V-10A ACアダプタ
(PW-120A2-1Y120G) 1個



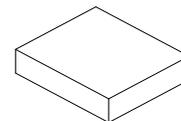
予備コインチューブ ※2
1個



TOSNET通信ハーネスL
1本



クリーニングキット ※3
1セット



※1 シールの内訳は、「クーポン/スマートレシート」、「スマートクーポン」、「500円/100円」

※2 本体内のコインチェンジャにも、コインチューブが1個取り付けられています。

※3 クレジットオプション搭載時のみ同梱します。

2.4 ドアの開け方

本機は、防犯機能を標準で備えているためドアの開け方に特徴があります。

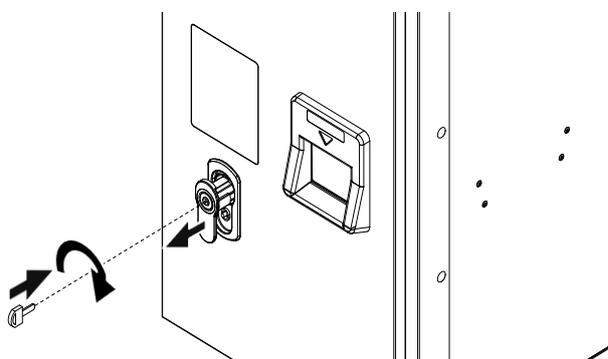
異なった手順で開けると防犯ブザー※1が鳴りますので、

本手順をよく読んでから開けてください。

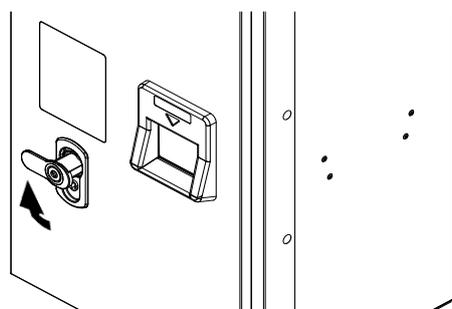
また、キーは抜き忘れや紛失、破損などしないように慎重かつ丁寧に扱ってください。

 注意	<p>◆ ドアは必ず手順を守って開ける。</p> <p>防犯ブザーはオプションによっては警備会社への通報機能も兼ねるので、誤った開け方が誤報となる場合があります。</p>	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

(1) キーを差込み、時計回りに回すとハンドルが飛び出てきます。

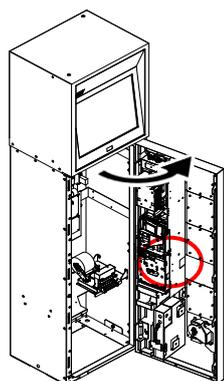


(2) ハンドルを時計回りに止まるまで回します。



(3) ハンドルを回した状態を維持し、ドアを開きます。

ドアは左開きに、手で開けることができます。

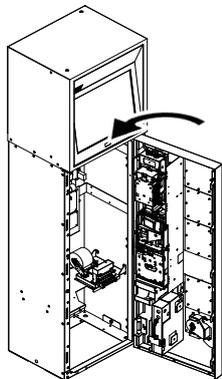


※1: 防犯ブザーの解除方法については、[10.4] 防犯ブザー解除方法を参照してください。

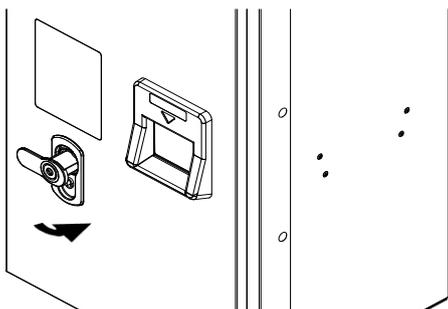
2.5 ドアの閉め方

保守や集金などが終わった後には、防犯の意味も含め早めにドアを閉めるようにしてください。
施錠とキーの抜き取り確認を含め、確実に閉めるようにしてください。

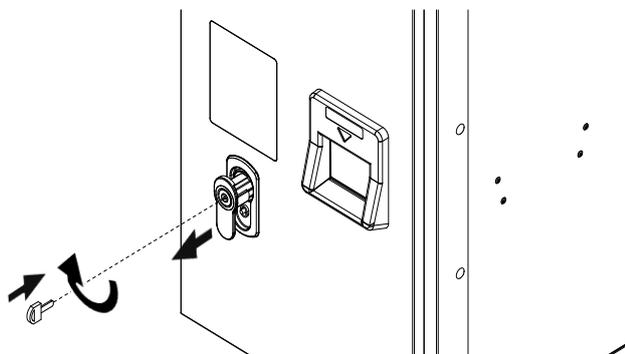
(1) ハンドルを時計回りに止まるまで回した状態を維持し、ドアを閉めます。



(2) ハンドルを反時計回りに止まるまで回します。

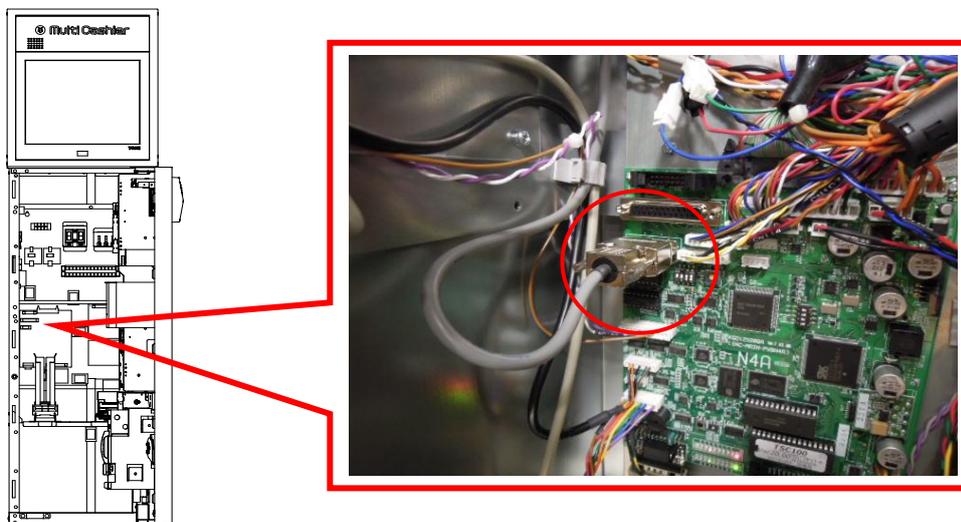


(3) ハンドルを押し込み、キーを反時計回りに止まるまで回し、キーを抜きます。

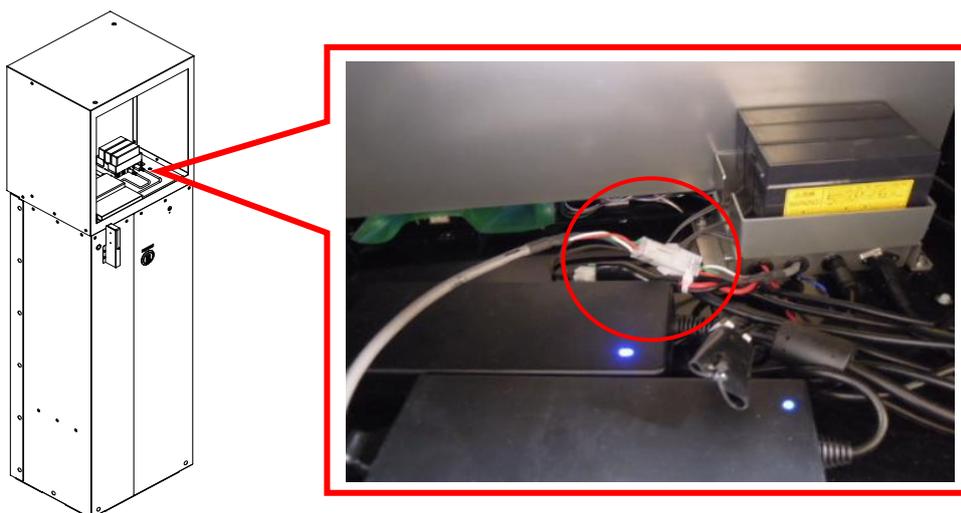


2.6 トスネットシステム (THS-300、TNS-200) との接続

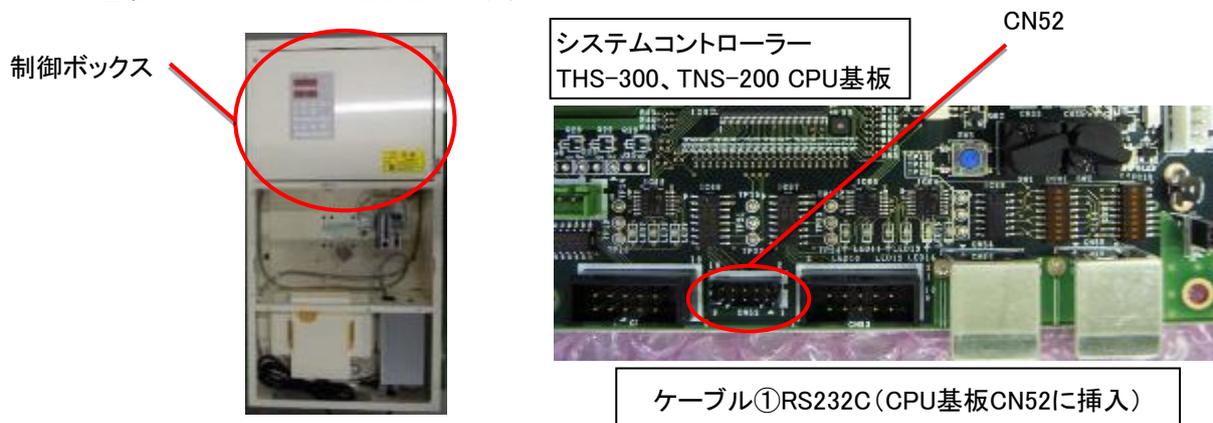
- (1) 本機のドアを、[2.4]ドアの開け方を参照し、開けます。
- (2) TOSNET通信ハーネスが挿入されていることを確認します。



- (3) TOSNET通信ハーネスと付属のTOSNET通信ハーネスLを接続します。



- (4) 付属のTOSNETハーネスLをTOSNET本体の下部の穴から制御ボックス内に引込みCPU基板のコネクタCN52に差し込みます。



※機械を集中精算機に接続するためには、THS-300またはTNS-200にて機械番号の設定が必要です。
詳細についてはTHS-300 設置設定編の [6]機械番号設定または、
TNS-200 設置設定編の [7] 機械番号設定を参照してください。

2.7 電源の投入

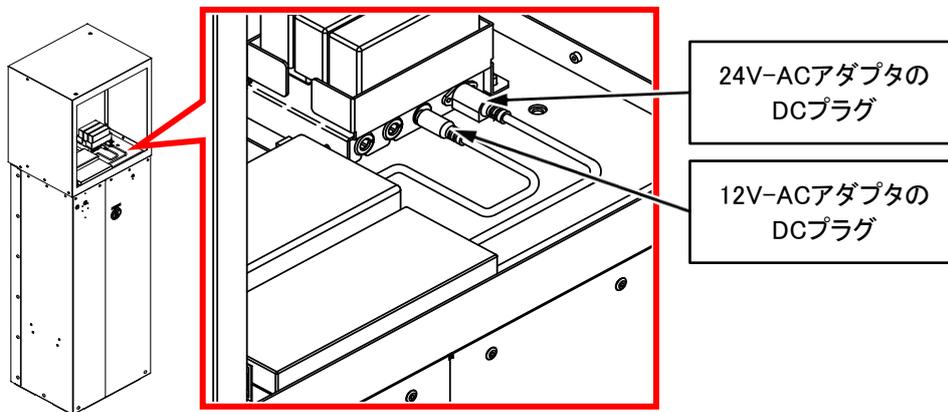
2.7.1 ACアダプタの接続

付属品のACアダプタのDCプラグを本機に接続します。

 注意	<ul style="list-style-type: none">◆ DCプラグは本機接続口の奥まで挿し込む 挿し込みが不十分だと、接触不良により本機へ電源が供給されない場合があります。◆ ACコードをACアダプタのインレットへ突き当たるまで挿し込む 挿し込みが不十分だと、接触不良により本機へ電源が供給されない場合があります。	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

(1) 付属品のACアダプタを2個準備します。

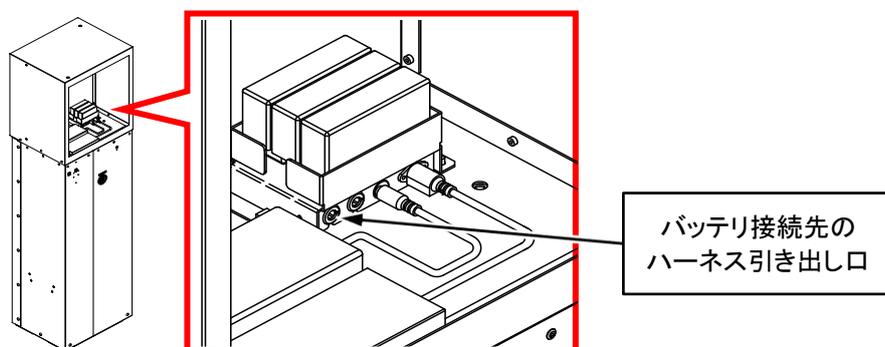
(2) ACアダプタのDCプラグを本機へ接続します。



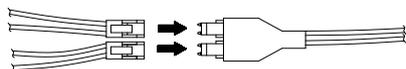
2.7.2 バッテリーの接続

主電源を入れる前にバッテリーを接続します。

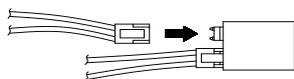
(1) 本機背面、下図の位置にバッテリーを接続するハーネスが2本配線されています。



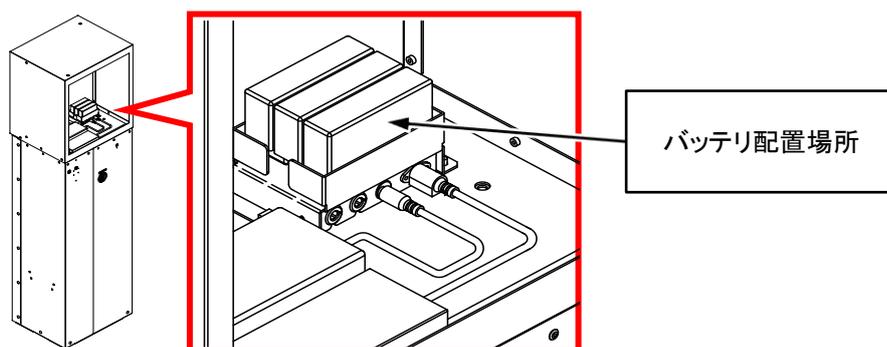
(2) 下図のハーネスへバッテリー2個を接続します。



(3) 下図のハーネスへバッテリー1個を接続します。



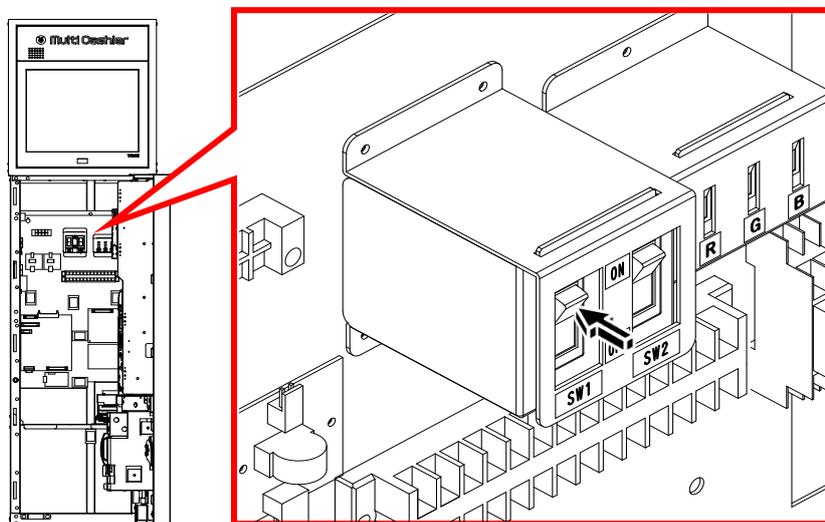
(4) バッテリーを指定の位置へ配置します。



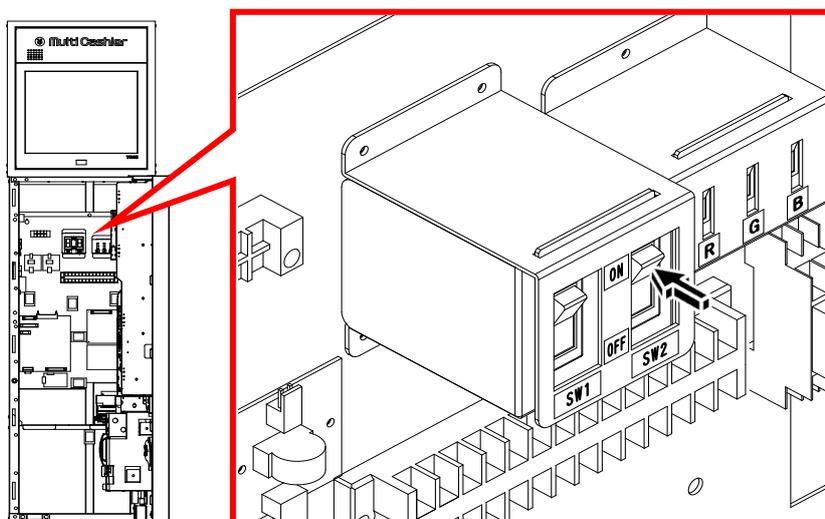
2.7.3 主電源の投入

 注意	<ul style="list-style-type: none">◆ サンダーブロッカーを必ず使用する 使用しないと、雷サージの影響で電子部品が壊れて、運営に支障が出る場合があります。◆ AC100Vコンセントは接地コンセントを使用する 使用しないと、雷サージの影響で電子部品が壊れて、運営に支障が出る場合があります。	 確認
	<ol style="list-style-type: none">(1) ACアダプタ2台の各々のDCプラグが本機背面の接続口に接続されていることを確認します。(2) サンダーブロッカーをAC100V接地コンセントに挿し込みます。(3) ACアダプタ2台の各々のACプラグをサンダーブロッカーに挿し込み、主電源を投入します。(4) 本機のドアを、[2.4]ドアの開け方を参照し、開けます。(5) SW1と表記されたスイッチの上側を押し、ONにします。	

- (1) ACアダプタ2台の各々のDCプラグが本機背面の接続口に接続されていることを確認します。
- (2) サンダーブロッカーをAC100V接地コンセントに挿し込みます。
- (3) ACアダプタ2台の各々のACプラグをサンダーブロッカーに挿し込み、主電源を投入します。
- (4) 本機のドアを、[2.4]ドアの開け方を参照し、開けます。
- (5) SW1と表記されたスイッチの上側を押し、ONにします。



- (6) SW2と表記されたスイッチの上側を押し、ONにします。

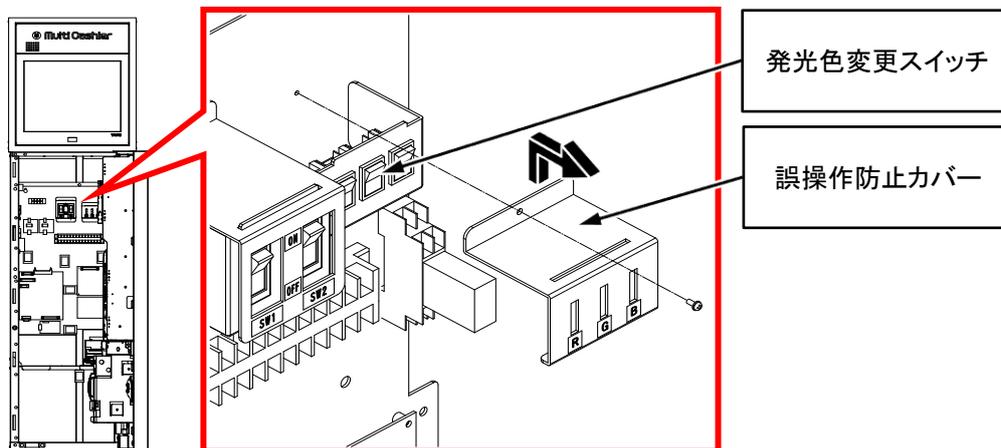


2.8 ネオンLEDの発光色変更方法

デザインパネル ネオンLEDの発光色を変更する方法についてさします。

発光色は、「赤」、「青」、「緑」、「黄」、「シアン」、「マゼンダ」、「白」の7通りから選択可能です。
工場出荷時の発光色は「白」です。

- (1) 発光色変更スイッチの誤操作防止カバーを留めているプラスねじ1箇所を外し、
誤操作防止カバーを取り外します。

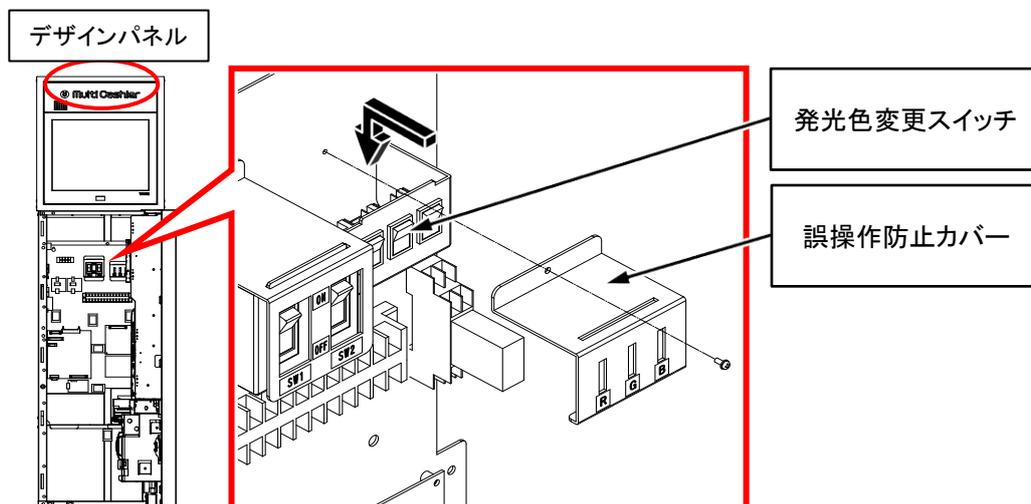


- (2) 以下表を参照し、各スイッチを設定します。

発光色	「R」スイッチ	「G」スイッチ	「B」スイッチ
白	ON	ON	ON
赤	ON	OFF	OFF
緑	OFF	ON	OFF
青	OFF	OFF	ON
黄	ON	ON	OFF
シアン	OFF	ON	ON
マゼンタ	ON	OFF	ON
消灯	OFF	OFF	OFF

- (3) デザインパネルの文字・イラストが設定した発光色で点灯していることを確認します。

- (4) 発光色変更スイッチに誤操作防止カバーを付け、プラスねじ1箇所で取り付けます。

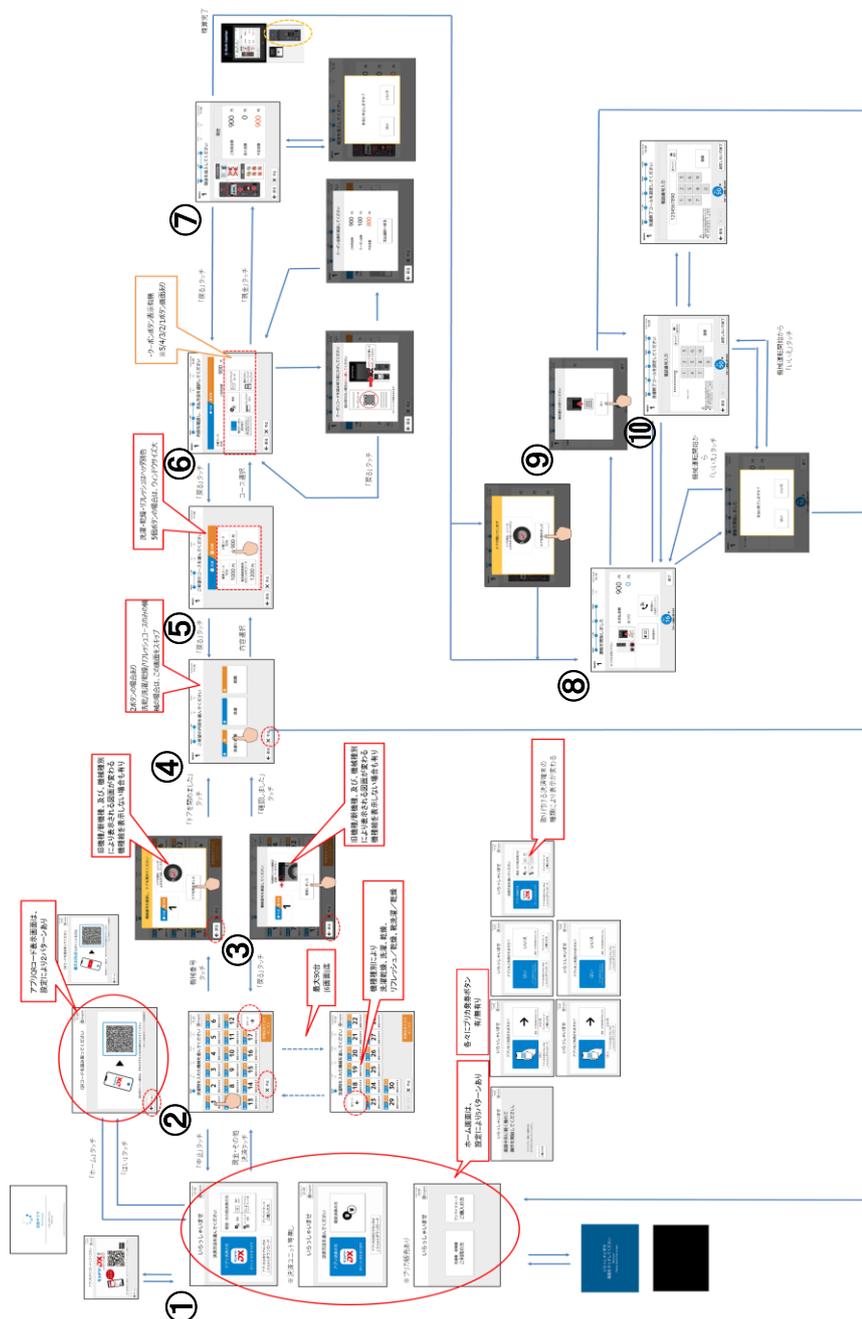


3. ユーザー操作画面

■ユーザー操作画面での操作手順（例）

- ① ホーム画面で、画面をタッチします。 ※スマホアプリ仕様の場合、スマホアプリを使用するか選択します。
- ② ご利用する機械を選択します。
- ③ 洗濯物を入れた機械が間違いないか確認します。
- ④ 運転種別を選択します。 ※洗乾/洗濯/乾燥コースのみの機械の場合は、この画面は表示しません。
- ⑤ ご利用するコースを選択します。
- ⑥ 支払いする方法を選択します。
- ⑦ ご利用金額を確認し、精算を行います。
- ⑧ 精算が終了し、領収書発行の有無を選択します。
- ⑨ 領収書を発行する場合、領収書が発行されます。
- ⑩ 洗濯終了コールを利用する場合、洗濯終了コールをご利用する電話番号を入力し、操作終了です。

※操作の詳細については、次ページからの各項目を参照してください。



3.1 初期設定

本機をご利用の前に、[8.12] 釣銭保有枚数合わせを参照し、コインチューブ内の釣銭保有枚数を合わせてください。

また、施工などで電源の遮断期間が長期に渡ると、時刻の狂いなどが発生する場合がありますので、日付と時刻は運用を開始する前に確認してください。

3.1.1 日付と時刻の確認

日付と時刻は、電話の時報サービスや電波時計など正確なものを基準としてください。本機では日本標準時に対して±2分以内を目安としています。

(1) 営業画面の右上に表示します。



(2) 本機の時刻が正常範囲内の場合修正は不要です。

(3) 時刻のずれが大きい場合や、より正確に合わせるには [6.1] 日付時刻設定 を参照してください。

3.1.2 システム設定

領収書等に印刷される店舗名や電話番号・ハローコールで利用する電話番号を変更できます。詳細は [4] オナー専用設定画面 を参照してください。

3.2 ホーム画面

カード券売機機能の有無により表示するホーム画面を変更します。

3.2.1 標準仕様

画面をタッチすることで、機械選択画面に移行します。

また、画面右上にある「English」をタッチすることで、英語画面に切り替わります。

※トラブルが発生した時、調整中画面に移行します。



【ボタン説明】

1	画面 洗濯機・乾燥機 ご利用の方	機械選択画面に移行する。
2	English/日本語	英語画面または日本語画面移行します。

以下のタイミングで音声ガイダンスが流れます。

- 1.他の画面(起動中画面, 調整中画面含む)からホーム画面に移行した時
- 2.スタンバイ画面からホーム画面に戻った時

【音声ガイダンス】

「いらっしゃいませ」

〈ホーム画面設定:0の場合〉

「ご利用される機械に洗濯物を入れ、ドアをしっかり閉めてあるかご確認の上、画面中央をタッチしてください」

〈ホーム画面設定:1の場合〉

「ご利用される機械に洗濯物を入れ、ドアをしっかり閉めてあるかご確認の上、ご利用の方ボタンをタッチしてください」

☆スタンバイ画面について

ホーム画面表示中に一定時間(画面待機時間)操作がない時は、タッチパネル画面を消灯してスタンバイ画面に移行します。

スタンバイ画面中に、タッチパネル操作または機械側でステータス変化(ドア開閉など)があった場合、スタンバイ画面を解除しホーム画面へ移行します。

※画面に関する各種設定時間(画面待機時間、精算待機時間、注意表示時間、起動待機時間)は、
[4.3.3] システム設定画面で変更できます。

※英語画面に移行しても、音声ガイダンスは日本語のままとなります。

3.2.2 券売機仕様

画面内をタッチすることで、機械選択画面に移行します。

また、「プリペイドカードご購入の方」ボタンをタッチすることで、カード販売支払選択画面に移行します。

※トラブルが発生した時、調整中画面に移行します。



【ボタン説明】

1	画面 洗濯機・乾燥機 ご利用の方	機械選択画面に移行します。
2	プリペイドカード ご購入の方	カード販売支払画面(現金)に移行します。 ※カード機器異常(カード発券機器関連の異常のみ)が発生している場合、 またはカード残枚数が0枚になった場合、 このボタンは無効となります。 この時、カード販売できない旨を音声でお知らせします。
3	English/日本語	英語画面または日本語画面移行します。

以下のタイミングで音声ガイダンスが流れます。

- 1.他の画面(起動中画面, 調整中画面含む)からホーム画面に移行した時
- 2.スタンバイ画面からホーム画面に戻った時

【音声ガイダンス】

「いらっしゃいませ」

〈ホーム画面設定:0の場合〉

「ご利用される機械に洗濯物を入れ、ドアをしっかり閉めてあるかご確認の上、画面中央をタッチしてください」
また、プリペイドカードを購入される方は、購入ボタンをタッチしてください」

〈ホーム画面設定:1の場合〉

「ご利用される機械に洗濯物を入れ、ドアをしっかり閉めてあるかご確認の上、ご利用の方ボタンをタッチしてください」
また、プリペイドカードを購入される方は、購入ボタンをタッチしてください」

〈カード機器異常発生中に「プリペイドカードご購入の方」ボタンをタッチした場合〉

「現在、プリペイドカードを販売することができません」

3.2.3 スマホアプリ仕様(DX非表示)

ユーザーがスマホアプリを利用するか、精算機で支払うか
 選択する画面です。



【ボタン説明】

1	はい	QRコード読込画面に移行します。 QRコードが表示不可の場合、QRコードお取り扱い不可画面に移行します。
2	いいえ	機械選択画面に移行します。 (QRコードが表示不可の場合でも機械選択画面に移行します)
3	プリペイドカード ご購入の方	カード販売支払画面(現金)に移行します。 ※カード機器異常(カード発券機器関連の異常のみ)が 発生している場合、 またはカード残枚数が0枚になった場合、 このボタンは無効となります。 この時、カード販売できない旨を音声でお知らせします。 ※券売機仕様のみ表示します。 アプリダウンロードボタンをセンタリングします。
4	English/日本語	英語画面または日本語画面移行します。

以下のタイミングで音声ガイダンスが流れます。

- 1.他の画面(起動中画面, 調整中画面含む)からホーム画面に移行した時
- 2.スタンバイ画面からホーム画面に戻った時

【音声ガイダンス】

「いらっしゃいませ」

「アプリをご利用されますか」

3.2.4 スマホアプリ仕様(DX表示)

ユーザーがスマホアプリを利用するか、精算機で支払うか
 選択する画面です。



【ボタン説明】

1	アプリ決済の方	QRコード読み込み画面に移行します。 QRコードが表示不可の場合、QRコードお取り扱い不可画面に移行します。
2	現金その他決済の方 現金決済の方	機械選択画面に移行します。 (QRコードが表示不可の場合でも機械選択画面に移行します)
3	アプリをお持ちでない方は こちらからダウンロード	アプリダウンロード先QRコード表示画面に移行します。
4	プリペイドカード ご購入の方	カード販売支払画面(現金)に移行します。 ※カード機器異常(カード発券機器関連の異常のみ)が発生している場合、 またはカード残枚数が0枚になった場合、 このボタンは無効となります。 この時、カード販売できない旨を音声でお知らせします。 ※券売機仕様のみ表示します。 アプリダウンロードボタンをセンタリングします。
5	English/日本語	英語画面または日本語画面移行します。

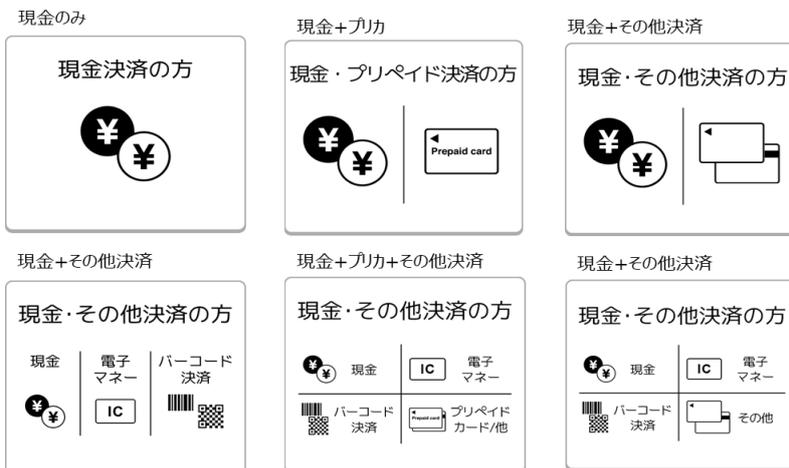
以下のタイミングで音声ガイダンスが流れます。

- 1.他の画面(起動中画面, 調整中画面含む)からホーム画面に移行した時
- 2.スタンバイ画面からホーム画面に戻った時

【音声ガイダンス】

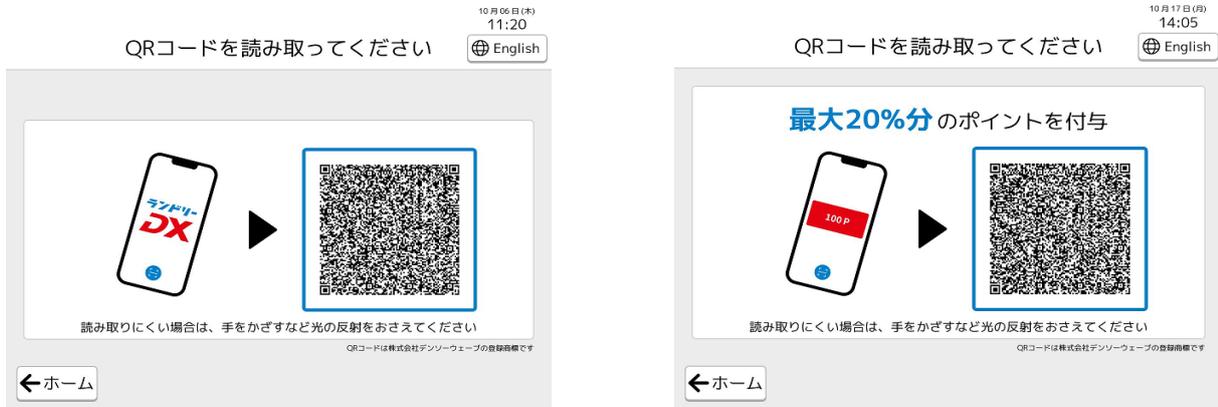
「いらっしゃいませ」
 「決済方法を選んでください」

現金決済、その他決済ボタンの表示パターンは以下の通りです。



3.3 QRコード読込画面

ユーザーがスマホアプリで支払い操作を開始するためのQRコードを読み込むための画面です。
 表示されるQRコードは本画面表示後約1分毎に更新されます。
 本画面ではボタン以外の箇所をタッチした場合でも操作があったとみなし、
 ホーム画面に戻るまでの時間が延長されます。



【ボタン説明】

1	ホーム	ホーム画面に移行します。
2	English/日本語	英語画面または日本語画面移行します。

【音声ガイダンス】

「QRコードを読み取ってください」

「読み取りにくい場合は、手をかざすなど光の反射をおさえてください。」

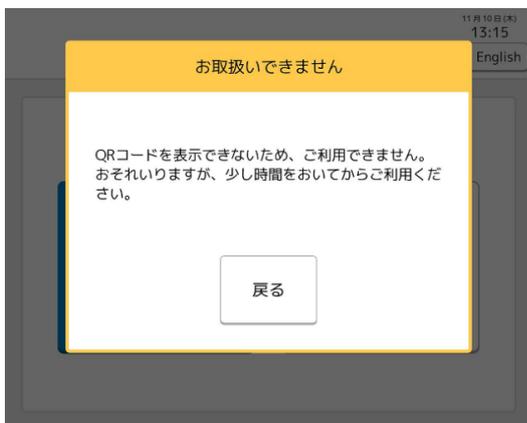
※一定時間(精算待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※精算待機時間を”0秒”に設定している場合、現在表示している画面を表示したままとなります。

■QRコードお取扱い不可画面

店舗情報が取得できない状態でQRコード読込画面を表示させようとした場合に表示される画面です。

本画面が表示された際に店舗情報取得の伝送要求を行い応答される事により再取得します。



【ボタン説明】

1	戻る	ホーム画面に移行します。
---	----	--------------

【音声ガイダンス】

「お取扱いできません」

※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

3.4 アプリダウンロード先QRコード表示画面

ユーザーがスマホアプリをダウンロードするQRコードを表示します。



【ボタン説明】

1	ホーム	ホーム画面に移行します。
2	English/日本語	英語画面または日本語画面移行します。

【音声ガイダンス】

「QRコードを読み取ってください」

「読み取りにくい場合は、手をかざすなど光の反射をおさえてください。」

※一定時間(精算待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※精算待機時間を”0秒”に設定している場合、現在表示している画面を表示したままとなります。

3.5 カード販売支払画面

■カード販売支払画面

ユーザーがカード購入を現金による支払いで行う画面です。
この画面には、販売金額、投入金額、不足金額を表示します。



【ボタン説明】

1	戻る	ホーム画面に移行します。 ※現金が投入された場合、このボタンは無効となります。
2	中止	中止画面(ポップアップ)を表示します。

【表示】

1	販売金額	カード販売金額を表示します。
2	投入金額	現金投入された金額を表示します。
3	不足金額	不足金額を表示します。

【音声ガイダンス】

「現金を入れてください」

※一定時間(精算待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

また、ホーム画面に戻る際、現金が投入されていた場合、現金を払い戻します。

※精算待機時間を”0秒”に設定している場合、現在表示している画面を表示したままとなります。

■カード販売終了画面

現金による精算が終了し、カードが発券されたことを案内する画面です。

この画面には、お支払金額、おつりを表示します。

また、おつり返却中につきり銭切れした時、残金を預かり書で発行します。

ただし、集中精算機内にあるプリンターに異常(ニアエンド以外)が発生している場合、預かり書を発行しません。



【ボタン説明】

1	領収書発行	カード販売領収書発行画面に移行します。 ただし、プリンター異常発生中(ニアエンド以外)は、 領収書発行不可画面に移行します。
2	終了	終了画面に移行します。

【表示】

1	お支払金額	支払った金額を表示します。
2	おつり	払い出された金額(現金投入金額-ご利用金額 or 残額)を 表示します。

【音声ガイダンス】

「プリペイドカードが発券されました。 お取り忘れにご注意ください。

また、領収書をご希望の方は、領収書発行ボタンをタッチしてください」

※一定時間(終了画面待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※終了画面待機時間を”0秒”に設定している場合、現在表示している画面を表示したままとなります。

■カード販売領収書発行画面

領収書が発行されたことを案内する画面です。



【音声ガイダンス】

「領収書を発行しました。

お取り忘れにご注意ください」

※領収書発行画面を一定時間(注意喚起画面待機時間)表示後、ホーム画面に戻ります。

※ポップアップが終了した先がホーム画面となる場合は、次へボタンではなく終了ボタンとなります。

3.6 機械選択画面

3.6.1 機械選択

ユーザーが利用する機械を選択するための画面です。

この画面には、店舗に設置されている機械台数(ドラム数)に対応した機械番号を表示します。

ただし、1画面に表示できる機械台数は最大18台までのため、19台を超える場合は

次ページ>が表示されます。

画面内にある機械番号ボタンをタッチすることで、選択した機械の確認画面に移行します。



【ボタン説明】

1	機械番号	機械確認画面、ドア開画面および利用不可画面を表示します。
2	乾燥延長する方はこちら	乾燥延長機械選択画面に移行します。 ※乾燥延長設定(システム設定)が“無効”に設定されている場合、このボタンは表示されません。
3	次ページ	次画面(2ページ目)に移行します。
4	前ページ	前画面(1ページ目)に移行します。
5	中止	ホーム画面に移行します。
6	English/日本語	英語画面または日本語画面移行します。

【表示】

1	使用中:残り運転時間	機械の残り運転時間を表示します。
---	------------	------------------

【音声ガイダンス】

「洗濯物を入れた機械番号をタッチしてください」

※ホーム画面設定2の場合、1回のみ再生されます。

※一定時間(画面待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、[4.3.3] システム設定画面で変更できます。

画面待機時間を”0秒”に設定している場合、機械選択画面表示のままとなります。

☆ボタン表示について

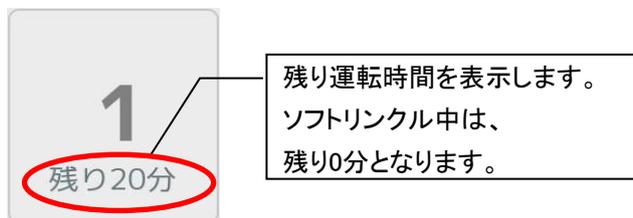
1)「使用できます」

機械待機中に表示します。



2)「使用中」

運転中、停止中、ソフトリンクル中に表示します。



3)「調整中」

調整中、トラブル発生中に表示します。



4)「機器接続中」

アプリが機器と接続中の場合に表示します。



5)「延長できます」

洗濯乾燥機、乾燥機、リフレッシュャーで乾燥延長が可能な時に表示します。



6)「乾燥延長不可」

洗濯機および乾燥機で乾燥延長できない時に表示します。



残り運転時間を表示します。

※ボタン表示(「延長できます」、「乾燥延長不可」)の判断は、下記条件で行われます。

- 機械運転情報返信コマンド内にある乾燥延長の設定値に従います。
 - ・乾燥延長＝“乾燥延長許可” → 「延長できます」
 - ・乾燥延長＝“乾燥延長禁止” → 「乾燥延長不可」
- 洗濯機は、「乾燥延長不可」となります。
- 残り運転時間が、乾燥延長下限時間(システム設定)を下回った時、「乾燥延長不可」となります。

3.6.2 乾燥延長機械選択画面

乾燥を延長するランドリー機を選択するための画面です。

この画面には、店舗に設置されている機械台数(ドラム数)に対応した「機械番号」ボタンを表示します。ただし、1画面に表示できる機械台数は最大18台までとし、19台以上の場合には次画面に表示します。また、残り運転時間が乾燥延長下限時間(システム設定)以下の時、無効となります。

画面内にある「機械番号」ボタンをタッチすることで、選択したランドリー機の確認画面に移行します。



【ボタン説明】

1	機械番号	機械確認画面、ドア開画面および利用不可画面を表示します。
2	次ページ	次画面(2ページ目)に移行します。
3	前ページ	前画面(1ページ目)に移行します。
4	中止	ホーム画面に移行します。
5	戻る	機械選択画面に移行します。
6	English/日本語	英語画面または日本語画面移行します。

【表示】

1	使用中:残り運転時間	機械の残り運転時間を表示します。
---	------------	------------------

【音声ガイダンス】

「乾燥を延長する機械番号をタッチしてください」

※一定時間(画面待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間を”0秒”に設定している場合、機械選択画面表示のままとなります。

3.6.3 機械確認画面

ユーザーが選択した機械の確認を行うための画面です。

この画面には、機械選択画面/乾燥延長機械選択画面で選択された機械番号を表示され、各機械に取り付けられているフリッカーランプが点滅します。

画面内にある「確認しました」または「はい」をタッチすることで、選択した機械のコース選択画面に移行します。

ただし、選択した機械のドアが開いていた場合、ドア開画面を表示します。

また、機械を選択した時に選択した機械が使用できなくなった(トラブル発生など)場合、利用不可画面を表示します。



【ボタン説明】

1	確認しました はい	複数種別有り→ 運転種別選択画面に移行します。 運転種別1種類のみ→ コース選択画面に移行します。 ドアが開いていた場合は、ドア開画面へ移行します。 機械側で100円以上投入されている場合、 支払選択画面へ移行します。 ※乾燥延長は、乾燥延長コース選択画面に移行します。
2	戻る	機械選択画面に移行します。 ただし、乾燥延長の場合、 乾燥延長機械選択画面に移行します。

【音声ガイダンス: 通常】

「洗濯物を入れた機械と画面表示の番号があっているかご確認の上、タッチしてください」

【音声ガイダンス: 機械側で100円以上投入されている場合】

「選択された機械は、現金が途中まで投入されています」

「選択した機械にお間違えなければ、タッチして支払い選択画面に従い、精算を続けてください」

※一定時間(画面待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、[4.3.3] システム設定画面で変更できます。

画面待機時間を”0秒”に設定している場合、機械確認画面表示のままとなります。

3.6.4 ドア開

選択した機械のドアが開いていた場合、ドアが開いていることをお知らせする画面です。
 この画面には、機械選択画面/乾燥延長機械選択画面で選択された機械番号を表示します。
 機械のドアを閉めて、「**ドアを閉めました**」をタッチすることで、コース選択画面に移行します。
 ただし、ドアが閉まっていなかった場合、再度この画面を表示します。
 選択したランドリー機側でコースが選択され尚且つ現金が投入(設定料金に満たない)されている場合、
 コース選択画面でなく支払選択画面に移行します。
 支払画面で清算が完了している場合、運転を開始します。
 ※乾燥延長の場合、乾燥延長コース選択画面に移行します。



【ボタン説明】

1	ドアを閉めました	複数種別有り→ 運転種別選択画面に移行します。 運転種別なし→ コース選択画面に移行します。 精算完了した時→ 機械の運転を開始します。 ドアが開いていた場合、再度この画面を表示します。 ※乾燥延長は、乾燥延長コース選択画面に移行します。
2	戻る	機械選択画面に移行します。 ただし、乾燥延長の場合、 乾燥延長機械選択画面に移行します。

【音声ガイダンス: 通常】

「ドアが開いています。ドアを閉めてからタッチしてください。」

もし、ドアが閉まらない場合、戻るボタンをタッチしてから、再度ドアを閉め直してください」

※画面待機時間は、[4.3.3] システム設定画面で変更できます。

画面待機時間を”0秒”に設定している場合、機械確認画面表示のままとなります。

【音声ガイダンス: 支払画面で清算完了した時】

「ドアが開いています。ドアを閉めてからタッチしてください」

※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

3.7 運転種別選択画面

ユーザーが運転種別を選択するための画面です。

この画面では機械選択画面で選択された機械番号および選択した機種で選択可能な運転種別を表示します。



【ボタン説明】

1	洗濯と乾燥	コース選択画面に移行します。
2	洗濯	コース選択画面に移行します。
3	リフレッシュ	コース選択画面に移行します。
4	乾燥	時間・料金選択画面に移行します。
5	戻る	機械選択画面に移行します。
6	中止	ホーム画面に移行します。

【音声ガイダンス】

「ご希望のコースを選んでください。」

※一定時間(画面待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、[4.3.3] システム設定画面で変更できます。

画面待機時間を”0秒”に設定している場合、機械確認画面表示のままとなります。

3.8 コース選択画面

■コース選択画面

ユーザーがコースを選択するための画面です。

この画面には、機械選択画面で選択された機械番号及び選択した機種に合わせたコースボタンを表示します。

コース選択画面内にあるコースボタンをタッチした時、支払選択画面に移行します。

※機械の接続時に必ずコース名の設定を行ってください。

設定変更の詳細については[4.3.5] コース名設定画面を参照してください。



【ボタン説明】

1	コース	支払選択画面に移行します。
2	戻る	複数種別有り→ 運転種別選択画面に移行します。 運転種別なし→ 機械画面に移行します。
3	中止	ホーム画面に移行します。

【表示】

1	洗濯乾燥・選択ボタン	コースに対応した名称および利用時間、料金を表示します。
---	------------	-----------------------------

【音声ガイダンス】

「ご希望のコースを選んでください」

※コース金額は、選択した機械から得た情報を元に表示します。

※一定時間(画面待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、[4.3.3] システム設定画面で変更できます。

画面待機時間を”0秒”に設定している場合、コース選択画面表示のままとなります。

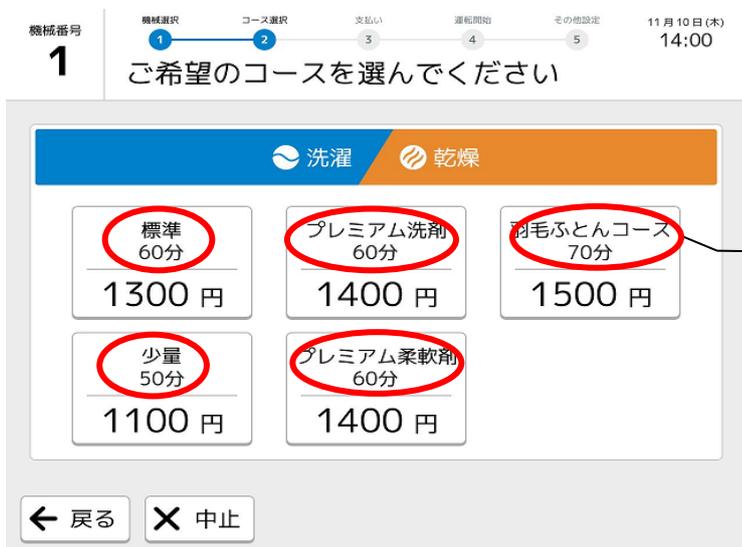
■コース名について

洗濯乾燥機の“洗濯と乾燥”、“洗濯のみ”のコース名及び洗濯機の“洗濯のみ”のコース名は、コース名設定(オーナー専用設定)で選択したコース名称を表示します。

コース名表示は、[4.3.5] コース名設定画面で変更できます。

※ コース名はTOSNETから受信したコース名を表示します。

ただし、TOSNETから受信したコース名がない場合は、[4.3.5] コース名設定画面で設定したコース名を表示します。



コース名はTOSNETから受信したコース名を表示します。
ただし、コース名がない場合は、[4.3.5] コース名設定画面で設定したコース名を表示します。

■ボタン非表示について

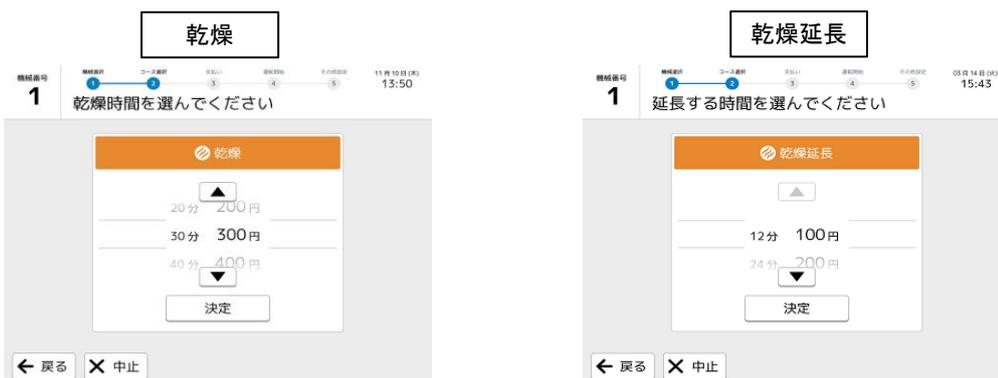
洗濯乾燥機、洗濯機のコースの各工程が全てパスされている場合、該当するコースのボタンは非表示となります。



5コース目が非表示の例となります。
5コース目は表示されません。

■時間・料金選択画面

ユーザーが乾燥時間・料金を選択するための画面です。



【ボタン説明】

1	決定 (乾燥/乾燥延長)	乾燥料金を確定し、支払選択画面に移行します。
2	△ (乾燥/乾燥延長)	乾燥料金ボタンを1つ下げます。
3	▽ (乾燥/乾燥延長)	乾燥料金ボタンを1つ上げます。
4	戻る	複数種別有り→ 運転種別選択画面に移行します。 運転種別なし→ 機械画面に移行します。
5	中止	ホーム画面に移行します。

【表示】

1	乾燥ボタン表示	100円単位の料金に対応した時間を表示します。
---	---------	-------------------------

【音声ガイダンス:】

「ご希望の乾燥時間を選んでください」

※コース金額は、選択した機械から得た情報を元に表示します。

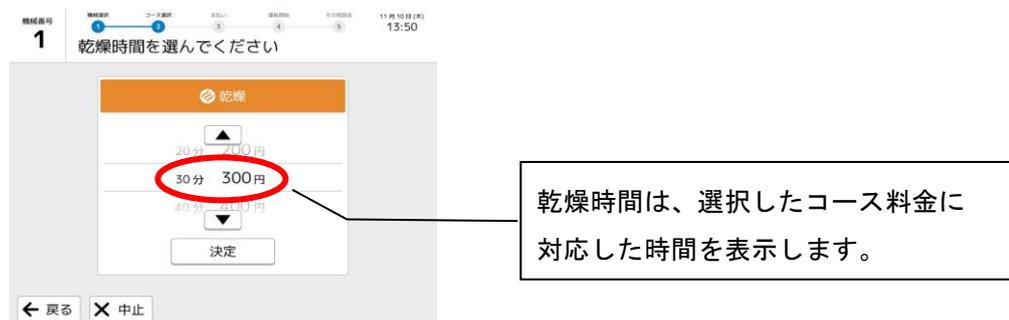
※一定時間(画面待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

※画面待機時間は、[4.3.3] システム設定画面で変更できます。

画面待機時間を”0秒”に設定している場合、コース選択画面表示のままとなります。

■乾燥コース表示について

乾燥コース(乾燥機含む)表示される乾燥時間は、選択したコース料金に対応した時間を表示します。



3.9 会計画面

3.9.1 支払選択

ユーザーが支払方法を選択する画面です。ご利用金額を確認し、精算・決済を行います。

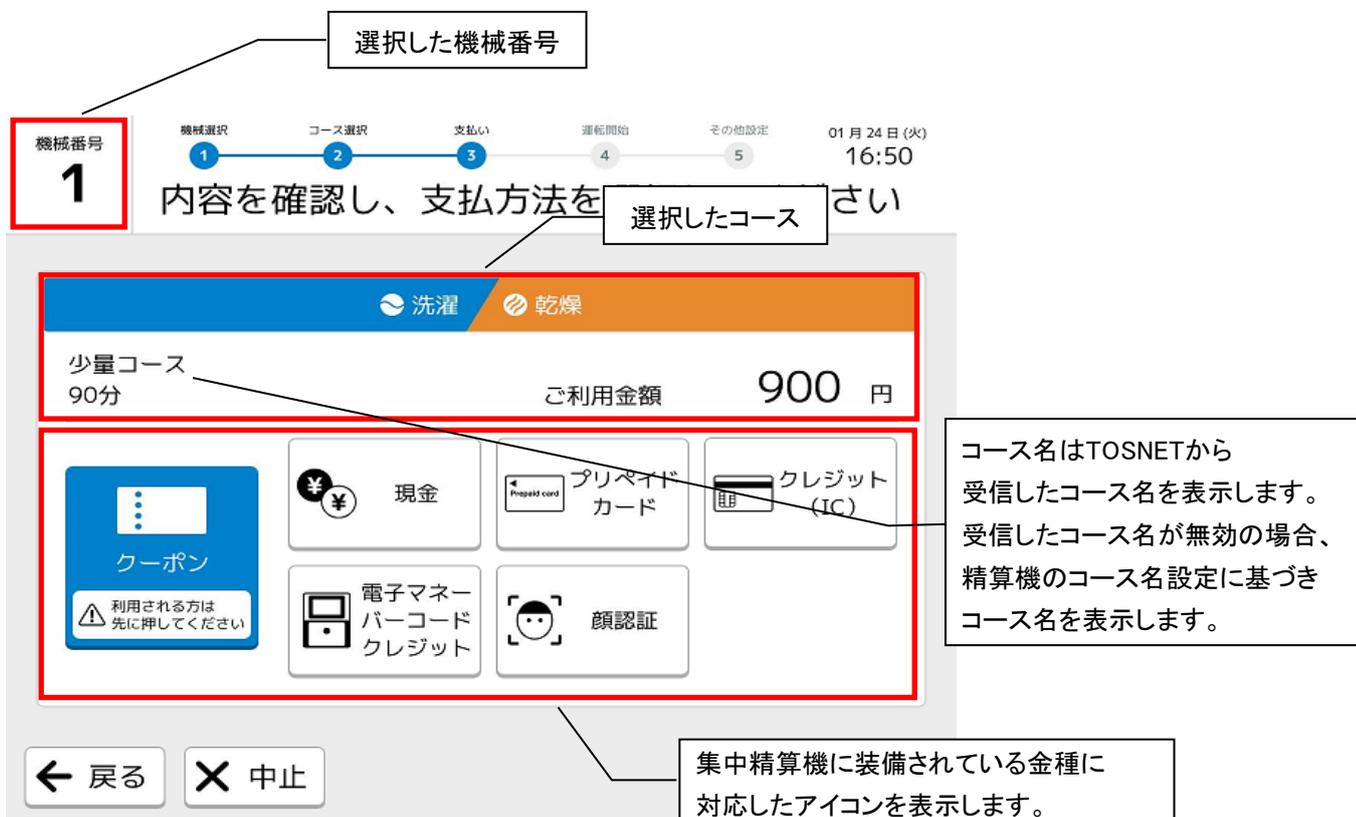
この画面には、選択した機械番号、コース名、所要時間、投入金額、不足金額、ご利用金額を表示します。

精算が終了(決済)し正常にランドリー機の運転を開始した時、終了画面に移行します。

ただし、終了画面に移行する前に精算したランドリー機のドアが開いていた場合、ドア開画面を表示します。

また、精算したランドリー機でトラブルが発生していた場合もトラブル発生画面を表示します。

支払選択画面内にある金種ボタン(現金 / プリペイドカード / クレジットカード / 電子マネー / 顔認証)もしくは、クーポン(利用対象時のみ)をタッチすることで、選択した金種に対応した支払画面、または値引き画面に移行します。



内容を確認し、支払方法を選択してください



乾燥延長は、専用のアイコンを使用しています。

【ボタン説明】

1	現金	現金支払画面に移行します。
2	プリペイドカード	プリペイドカード支払画面に移行します。
3	クレジットカード(IC)	クレジットカード支払画面に移行します。 本精算中にクレジットカード支払で機器異常が発生した場合、ホーム画面に戻るまで表示されません。
4	電子マネー/ バーコード/ クレジット(タッチ)	電子マネー/バーコード/クレジット(タッチ)支払画面に移行します。 機器異常が発生している場合、表示されません。 集中精算機の電源立ち上げなどで電子マネー端末が一時的に利用できないと検知している時、タッチすると電子マネーが使用できない旨を音声でお知らせし画面移行はしません。
5	顔認証	顔認証中画面を表示します。 顔認証機能無効時は表示しません。
6	クーポン	クーポン読み取り画面に移行します。
7	戻る	機械側で現金が投入されている時： 機械選択画面に移行します。 機械側で現金が投入されていない時： コース選択画面に移行します。
8	中止	ホーム画面に移行します。

【表示】

1	コース名	選択されたコース名を表示します。
2	所要時間	選択されたコースの全工程時間を表示します。
3	ご利用金額	選択されたコースの料金を表示します。

【音声ガイダンス】

「支払方法を選んでください」

☆電子マネー端末が利用できない時

精算機の電源立ち上げなどで電子マネー端末が一時的に利用できない時に、

「電子マネー」をタッチすると、下記音声ガイダンスを流し、支払画面に移行できません。

【音声ガイダンス】

「現在、ご利用できません」

※一定時間(画面待機時間)操作がない場合、ホーム画面に戻ります。

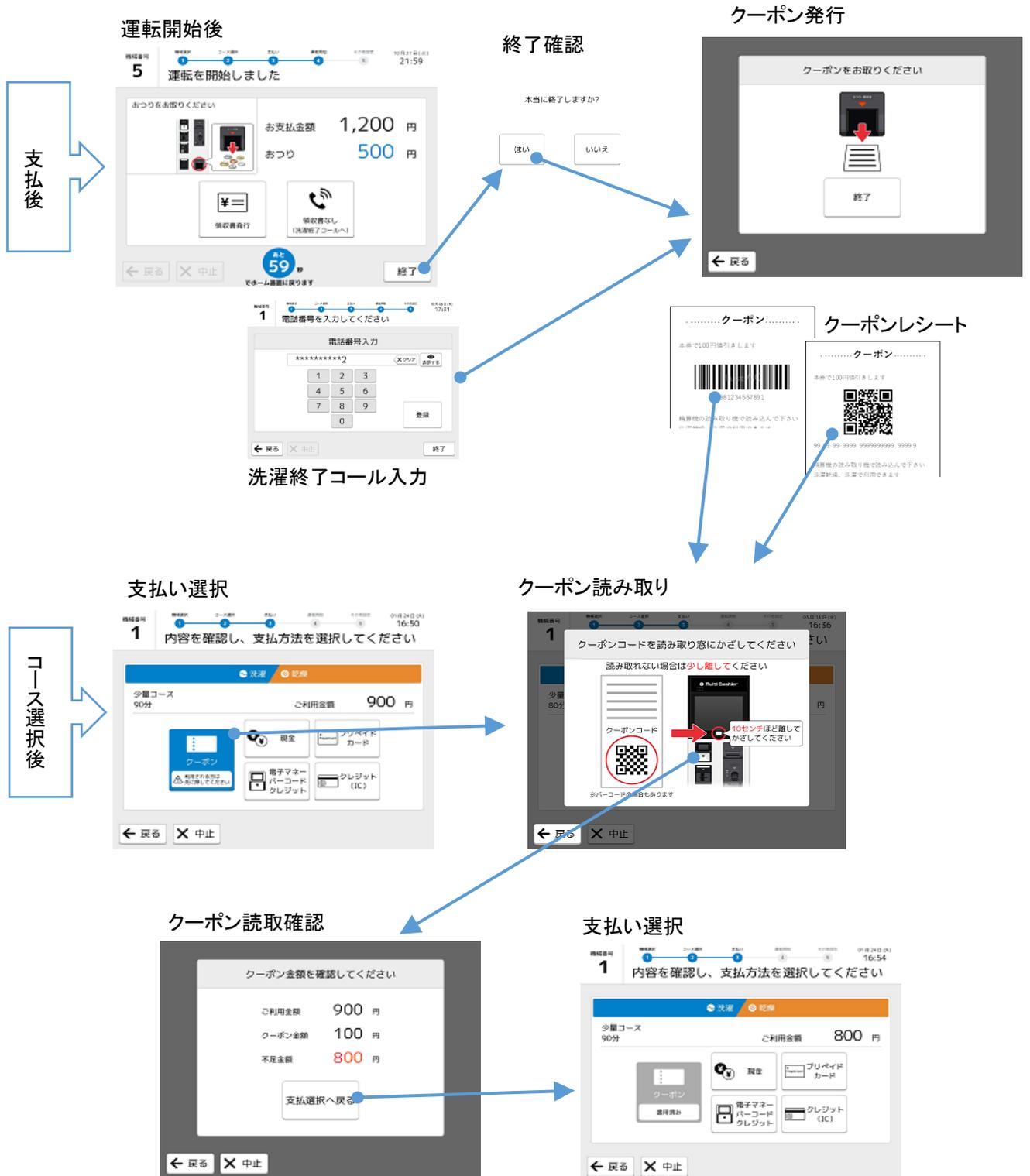
※画面待機時間は、[4.3.3] システム設定画面で変更できます。

画面待機時間を”0秒”に設定している場合、支払選択画面を表示したままとなります。

3.9.2 クーポン

販促値引き用のクーポンコードを印字したクーポンレシートを発行します。
 また、印字されたクーポンコードを支払い時にスキャナーから読み込み値引き処理することができます。

〈クーポン発行⇒値引きフロー〉



3.9.3 クーポン読み取り

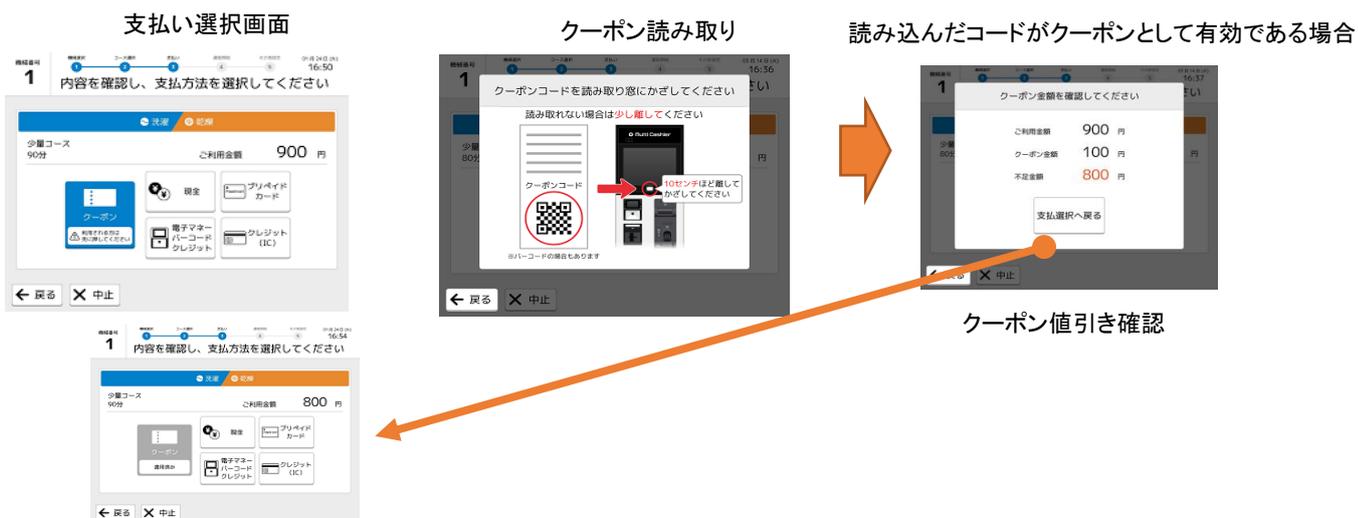
クーポン値引き設定にて、クーポン値引き可能条件に相当する場合、支払い方法選択画面において、クーポン読み取りボタン(青)が表示されます。

クーポンをタッチすると、タッチパネル下部のバーコードリーダー読み取り窓部の白色LEDが点滅し、バーコードを読み取りすることができます。

読み取ったバーコードの整合性が合致した場合に、クーポン値引きされます。

尚、同一精算内でクーポン値引きは一度のみ可能であり、一度値引きを行った後は、同一精算内では複数回値引きはできません。

既にクーポン値引き後である場合には、クーポンがグレーとなりタッチできません。



クーポンボタンはグレーアウトされ、タッチ不可となります。

※クーポン値引き確認ポップアップ画面音声ガイダンス:ご確認の上、精算をおこなってください。

クーポンの読み取りができない時に表示されるエラーポップアップ



【ボタン説明】

1	支払画面へ戻る	支払選択画面に移行します。
---	---------	---------------

【エラー内容】

エラー種類	コース名	JAN/QR種別
チェックディジット不一致	クーポンの読み取りに失敗しました	JANのみ
JANコード不一致	このクーポンはお取扱いできません	JANのみ
使用済み	使用済みのクーポンです	QRのみ
精算機ID不一致	このクーポンはお取扱いできません	QRのみ
CRC不一致	クーポンの読み取りに失敗しました	QRのみ
データ長不一致	このクーポンはお取扱いできません	JAN・QR両方
リーダ通信異常	読み取り装置が故障しました	JAN・QR両方
有効期間外	現在ご利用できません	JAN・QR両方

※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

3.9.4 支払

お客様がご利用金額を確認し、精算・決済を行う画面です。

この画面には、選択された機械番号、ご利用金額、投入金額、不足金額を表示します。

精算が終了(決済)し正常に機械運転を開始した時、終了・サービス画面に移行します。

ただし、精算した機械のドアが開いていた場合、ドア開画面を表示します。

また、精算した機械でトラブルが発生していた場合、トラブル発生画面を表示します。

1.支払選択画面で現金・プリペイドカード・クレジットカードを選択した場合

1-1 現金支払い



【音声ガイダンス】

「現金を入れてください」

支払選択画面で現金を選択した場合

現金を投入してください。

10円以上投入し、次の現金投入が一定時間(3秒)行われな
い場合に「残りの支払い方法を選択」が表示されます。

「残りの支払い方法を選択」をタッチすると、2-1 現金マルチテンド
画面に移行します。

「戻る」にタッチすると支払選択画面に戻りますが、
10円以上投入されている場合、このボタンは無効となります。

「中止」にタッチすると、5-1 中止画面に移行します。

ご利用金額分の現金を投入されると、6 終了画面に移行します。

1-2 プリペイドカード支払画面



【音声ガイダンス】

「プリペイドカードを入れてください」

支払選択画面でプリペイドカードを選択した場合

プリペイドカードを挿入してください。

プリペイドカードの残高が足りない場合、
2-2 プリペイドカードマルチテンド画面に移行します。

「戻る」にタッチすると、支払選択画面に戻ります。

「中止」にタッチすると、5-1 中止画面に移行します。

お支払残高分の金額引き落としが完了後、6 終了画面に移行します。

1-3 クレジットカード支払い



【音声ガイダンス】

「クレジットカードを奥まで差し込んで、しばらくお待ちください」

クレジットカードを挿入したまま

抜かれない場合：

「クレジットカードを抜いてください」

「抜き忘れにご注意ください」

支払選択画面でクレジットカードを選択した場合

クレジットカードを挿入してください。

ICチップ付きの場合、クレジットカードを差し込んだ時、

1-4 認証中画面を表示します。

ICチップ無しの場合、クレジットカードを差し込んでから抜いた時、

1-4 認証中画面を表示します。

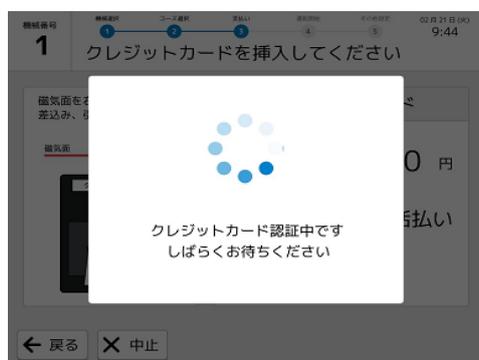
←戻る にタッチすると支払選択画面に戻ります。

ただし、クレジットカード挿入中は、このボタンは無効となります。

×中止 にタッチすると、5-1 中止画面に移行します。

ただし、クレジットカード挿入中は、このボタンは無効となります。

1-4 認証中画面



【音声ガイダンス】

「センターに問い合わせ中です」

「しばらくお待ちください」

クレジットカード認証中に表示します。

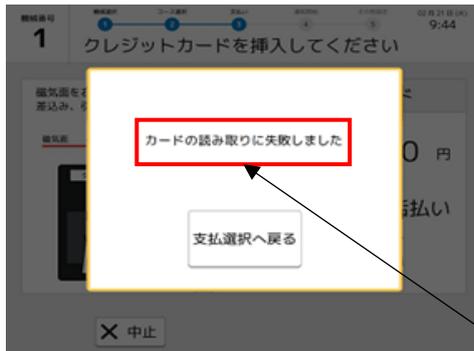
お支払残高分の金額引き落としが完了後、

6 終了画面に移行します。

クレジットカードの取り扱いができない場合、

1-5 取扱い禁止画面に移行します。

1-5 取扱い禁止画面



クレジットカードの認証で、カードの取り扱いができない時に表示します。

支払選択へ戻る にタッチすると、支払選択画面に移行します。

マルチテンドの場合、2-1 現金マルチテンド画面または

2-2 プリペイドカードマルチテンド画面に移行します。

クレジットカードを抜いていない場合、現在表示されている画面を表示したままとなります。

発生したトラブルに対応したタイトル名を表示します。

【音声ガイダンス】

カード読み取り失敗：カード読み取りに失敗しました

「カード読み取りに失敗しました」

カード有効期限切れ：このカードは、有効期限切れです

「このカードは、有効期限切れです」

取扱い不可：このクレジットカードは、ご利用できません

「このカードは、ご利用できません」

センター接続失敗:タイムアウト：センター接続に失敗しました

「センター接続に失敗しました」

回線接続エラー、問い合わせエラー/回線接続エラー：センター接続に失敗しました

「センター接続に失敗しました」

「ご契約のカード会社にお問い合わせください」

決済機器障害：カード機器に異常が発生しました。

「カード機器、異常です」

「緊急連絡先に連絡してください」

プリンタ障害：プリンタ異常のため、このお支払いは選択できません。

「プリンタ異常です」

「緊急連絡先に連絡してください」

※ ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

※ カード抜き取り待ちの場合、上記の音声の前に

「クレジットカードを抜いてください。抜き忘れにご注意ください」が流れます。

2-1 現金マルチテンド画面



【音声ガイダンス】

「支払い方法を選んでください」

他の支払い方法を選択できます。

プリペイドカード にタッチすると、

3-2 プリペイドカード残額画面に移行します。

クレジットカード(IC) にタッチすると、

3-3 クレジットカード残額画面に移行します。

戻る にタッチすると、1-1 現金支払画面に戻ります。

中止 にタッチすると、5-1 中止画面に移行します。

※電子マネーによるマルチテンドは出来ません。

2-2 プリペイドカードマルチテンド画面



【音声ガイダンス】

「支払い方法を選んでください」

「また、プリペイドカードを

購入される方は、

プリペイドカードを新規購入して

支払うボタンをタッチしてください」

カード機器異常発生中に

「プリペイドカードを新規購入して支払う」

をタッチした場合:

「現在、プリペイドカードを販売することができません」

他の支払い方法を選択できます。

現金 にタッチすると、3-1 現金残額画面に移行します。

次のプリペイドカード にタッチすると、

3-2 プリペイドカード残額画面に移行します。

クレジットカード(IC) にタッチすると、

3-3 クレジットカード残額画面に移行します。

中止 にタッチすると、5-2 プリペイドカード中止画面へ移行します。

プリペイドカードを新規購入して支払う にタッチすると

4-1 新規プリペイドカード支払画面へ移行します。

※電子マネーによるマルチテンドは出来ません。

3-1 現金残額画面



【音声ガイダンス】

「現金を入れてください」

現金を投入してください。

10円以上投入され、次の現金投入が一定時間(3秒)行われない場合に「残りの支払い方法を選択」が表示されます。

「残りの支払い方法を選択」にタッチすると、

2-1 現金マルチテンド画面に移行します。

「戻る」にタッチすると、前画面に戻りますが、

10円以上投入されている場合、このボタンは無効となります。

「中止」にタッチすると、5-1 中止画面に移行します。

ただし、支払金額の一部でもプリペイドカードで精算されている場合は5-2 プリペイドカード中止画面に移行します。

ご利用金額分の現金を投入されると、6 終了画面に移行します。

3-2 プリペイドカード残額画面



【音声ガイダンス】

「プリペイドカードを入れてください」

プリペイドカードを挿入してください。

プリペイドカードの残高が足りない場合、2-2プリペイドカードマルチテンド画面に戻ります。

「戻る」にタッチすると、前画面に戻ります。

「中止」にタッチすると、5-1 中止画面に移行します。

ただし、支払金額の一部でもプリペイドカードで精算されている場合は5-2 プリペイドカード中止画面に移行します。

お支払残高分の金額引き落としが完了後、6 終了画面に移行します。

3-3 クレジットカード残額画面



【音声ガイダンス】

「クレジットカードを奥まで差し込んで、しばらくお待ちください」

クレジットカードを挿入したまま

抜かれない場合:

「クレジットカードを抜いてください」

「抜き忘れにご注意ください」

クレジットカードを挿入してください。

ICチップ付きの場合、クレジットカードを差し込んだ時、

1-4 認証中画面を表示します。

ICチップ無しの場合、クレジットカードを差し込んでから抜いた時、

1-4 認証中画面を表示します。

「戻る」にタッチすると、前画面に戻ります。

クレジットカード挿入中、このボタンは無効となります。

「中止」にタッチすると、5-1 中止画面に移行します。

ただし、支払金額の一部でもプリペイドカードで精算されている場合は、5-2 プリペイドカード中止画面に移行します。

クレジットカード挿入中は、このボタンは無効となります。

4-1 新規プリペイドカード支払画面



【音声ガイダンス】
「現金を入れてください」

「戻る」にタッチすると2-2 プリペイドカードマルチテンド画面に移行します。
※現金が投入された場合、このボタンは無効となります。

「× 中止」にタッチすると5-1 中止画面に移行します。

※一定時間(精算待機時間)操作がない場合、
2-2 プリペイドカードマルチテンド画面に戻ります。
現金が投入されている場合、現金を返却します。
※終了画面待機時間を”0秒”に設定している場合、
現在表示している画面を表示したままとします。

4-2 新規プリペイドカード販売終了画面



「プリペイドカードが発券されました。
お取り忘れにご注意ください」
「また、領収書をご希望の方は、
領収書発行ボタンをタッチしてください」

現金による精算が終了し、カードが発券されたことを案内する画面です。

「領収書発行」にタッチすると
4-3 新規プリペイドカード販売領収書発行画面に移行します。
※ただし、プリンター異常発生中(ニアエンド以外)は、
領収書発行不可画面に移行します。

「残額支払へ」にタッチすると、
2-2 プリペイドカードマルチテンド画面に移行します。

※一定時間(終了画面待機時間)操作がない場合、
2-2 プリペイドカードマルチテンド画面に戻ります。
※終了画面待機時間を”0秒”に設定している場合、
現在表示している画面を表示したままとします。

4-3 新規プリペイドカード販売領収書発行画面

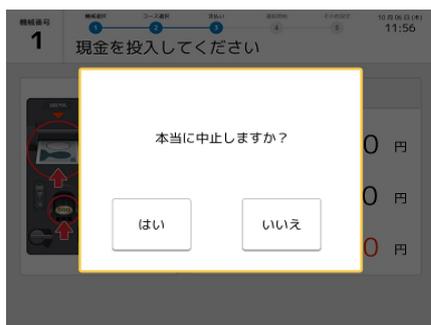


【音声ガイダンス】
「領収書を発行しました。
お取り忘れにご注意ください」

領収書が発行されたことを案内する画面です。

※領収書発行画面を一定時間(注意喚起画面待機時間)表示後、
2-2 プリペイドカードマルチテンド画面に戻ります。

5-1 中止画面



【音声ガイダンス】

「本当に中止しますか」

現金支払画面、プリペイドカード支払画面、クレジットカード支払い画面、電子マネー支払画面で精算を中止する場合に表示します。

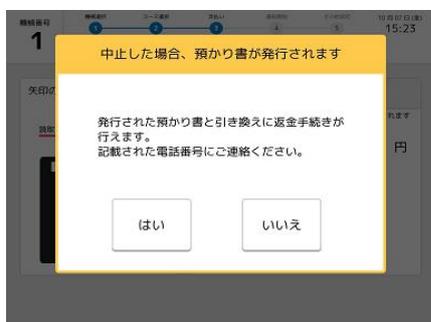
はい にタッチすると、[3.11.7]お取り忘れ注意画面に移行し、投入されている現金を返却します。

現金を投入していない場合は、ホーム画面に移行します。

いいえ にタッチすると、前画面に戻ります。

5-2 プリペイドカード中止画面(預かり書発行)

①



【音声ガイダンス】

「中止した場合、預かり書が発行されます。
お取り忘れにご注意ください」

プリペイドカードでの精算を中止する場合に表示します。
(システム設定が“預かり書”の場合)※工場出荷設定

はい にタッチすると、[3.11.7]お取り忘れ注意画面に移行し、投入されている現金と引き落としされたプリペイドカード残高の預かり書を発行します。

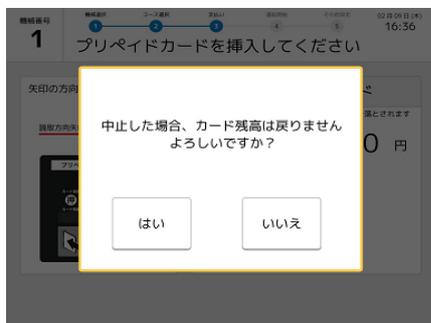
いいえ にタッチすると、前画面に戻ります。

※プリペイドカード中止画面は、オーナー専用設定画面のシステム設定より対応内容を変更できます。
[4.3.3] システム設定画面を参照してください。
(初期設定は預かり書発行となっています)

※投入した現金は、原則現金で払い戻しします。

5-2 プリペイドカード中止画面(対応なし)

②



【音声ガイダンス】

「中止した場合、カード残高は戻りません。
よろしいですか」

プリペイドカードでの精算を中止する場合に表示します。
(システム設定が“対応なし”の場合)

はい にタッチすると、[3.11.7]お取り忘れ注意画面に移行し、投入されている現金を返却します。

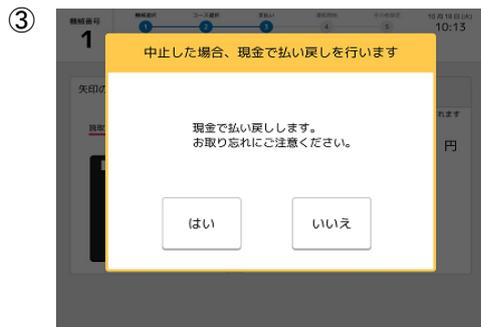
引き落としされたプリペイドカード残高は戻りません。

いいえ にタッチすると、前画面に戻ります。

※プリペイドカード中止画面は、オーナー専用設定画面のシステム設定より対応内容を変更できます。
[4.3.3] システム設定画面を参照してください。
(初期設定は預かり書発行となっています)

※投入した現金は、原則現金で払い戻しします。

5-2 プリペイドカード中止画面(現金返却)



プリペイドカードでの精算を中止する場合に表示します。
(システム設定が「現金返却」の場合)

はいにタッチすると、[3.11.7]お取り忘れ注意画面に移行し、投入されている現金と引き落としされたプリペイドカード残高を現金で返却します。

いいえにタッチすると、前画面に戻ります。

【音声ガイダンス】

「中止した場合、現金で払い戻します
お取り忘れにご注意ください」

現金払いの場合:

「釣銭切れが発生しました
預かり書が発行されます
お取り忘れにご注意ください」

現金払いの場合:

「現在預かり書が発行できません
緊急連絡先に連絡してください」

※プリペイドカード中止画面は、オーナー専用設定画面のシステム設定より対応内容を変更できます。

[4.3.3] システム設定画面を参照してください。

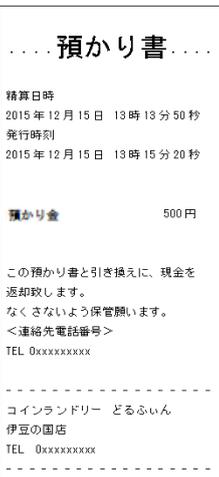
(初期設定は預かり書発行となっています。)

6 終了画面



機械の運転が開始された際に表示します。

ご利用金額分以上の現金が投入された場合、おつりが返却されます。
つり銭切れの場合は、残金の預かり書を発行します。



【音声ガイダンス】

「ご利用ありがとうございました」

現金払いの場合:

「お釣りのある方は
お取り忘れにご注意ください」

「領収書をご希望の方は、
領収書発行ボタンをタッチしてください」

プリペイドカード払いの場合:

「カードのお取り忘れにご注意ください」
「領収書をご希望の方は、

領収書発行ボタンをタッチしてください」

クレジットカード払いの場合:

「クレジットカードご利用明細の
お取り忘れにご注意ください」

「領収書をご希望の方は、
領収書発行ボタンをタッチしてください」

領収書発行にタッチすると、領収書を発行します。

領収書なし(洗濯終了コールへ)にタッチすると、電話番号登録画面に移行します。

終了にタッチすると、終了確認画面に移行します。

一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

※領収書発行ボタンを表示しない場合は「領収書を〜ください。」を発声しません。

3.支払選択画面で電子マネー/バーコード/クレジットを選択した場合

1 電子マネー/バーコード/非接触クレジット支払画面



電子マネーの残額が足りない場合、
電子マネー残額不足画面に移行します。

お支払残高分の金額引き落としが完了後、
電子マネー: 終了画面に移行します。

←戻る にタッチすると、支払選択画面に戻ります。

×中止 にタッチすると、精算中止画面に移行します。

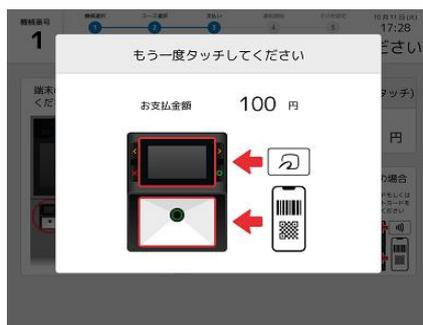
【音声ガイダンス】

「ご希望の電子マネーを選択し、
決済音が鳴るまでタッチしてください」

※マルチ決済ユニットを使用している機械で通信異常が
発生した場合機器異常画面へ移行します。

※プリンタ異常の場合、取扱い禁止画面<プリンタ障害>に移行します。

2 電子マネー再タッチ画面



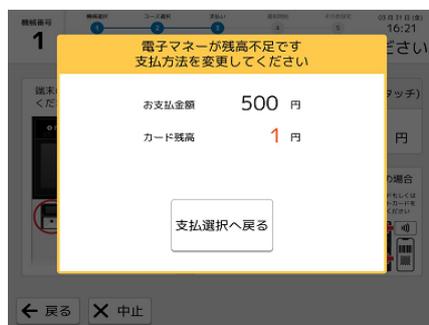
電子マネーの処理が出来なかった場合に表示します。
もう一度電子マネーをタッチしてください。

※再タッチしてもエラーとなった場合
処理未了タイムアウト画面に移行します。

【音声ガイダンス】

「もう一度タッチしてください」

3 電子マネー残額不足画面



電子マネーの残額が足りない場合に表示します。

支払選択に戻る にタッチすると、支払選択画面に戻ります。

※電子マネーでは、マルチテンドは出来ません。
※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を
表示したままとなります。

【音声ガイダンス】

「電子マネーが残高不足です」
「支払い方法を変更してください」

4 電子マネー: 終了画面



機械の運転が開始された際に表示します。

お支払い金額と電子マネーの残高が表示されます。

領収書発行 にタッチすると、領収書を発行します。

領収書なし(洗濯終了コールへ) にタッチすると、電話番号登録画面に移行します。

終了 にタッチすると、終了確認画面に移行します。

一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

【音声ガイドンス】

「ご利用ありがとうございました」

電子マネー払いの場合：

「領収書をご希望の方は、

領収書発行ボタンをタッチしてください」

非接触クレジットカード払いの場合：

「クレジットカードご利用明細の

お取り忘れにご注意ください」

「領収書をご希望の方は、

領収書発行ボタンをタッチしてください」

※電子マネーによる精算時に、カード決済処理未了が発生した時は、下記対応を行ってください。

nanaco・QUICPay・WAON・楽天Edyの対応

・カード決済



・未了タイムアウト発生



・レシートを発行(電子マネー名、ID番号、日時等、取引金額、残額等)



・利用者が緊急連絡先(担当者)に連絡して、レシートに記載された残額を確認



・利用者にカードをかざして残額確認を行って頂く



・残金額が未了発生時のレシートと同額の場合、返金なし

一致しなかった場合(再度同金額がひかれていた場合)返金する

4.支払選択画面で顔認証を選択した場合

1 顔認証画面



顔認証を受け付けている画面です。

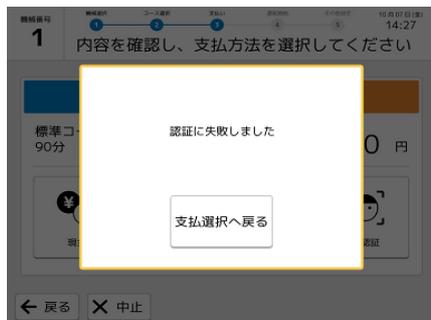
顔認証に成功すると、顔認証:終了画面に移行します。

顔認証に成功しないまま顔認証待機時間経過すると、エラーブザーが鳴ると同時に顔認証失敗画面に移行します。

【音声ガイダンス】
(音声なし)

←戻る にタッチすると、支払選択画面に戻ります。

2 顔認証失敗画面



顔認証に成功しないまま顔認証待機時間経過すると、エラーブザーが鳴ると同時に顔認証失敗画面を表示します。

支払選択へ戻る にタッチすると、支払選択画面に戻ります。

※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

【音声ガイダンス】
(音声なし)

3 顔認証:終了画面



機械の運転が開始された際に表示します。

領収書発行 にタッチすると、領収書を発行します。

領収書なし(洗濯終了コールへ) にタッチすると、電話番号登録画面に移行します。

終了 にタッチすると、領収書発行忘れ防止終了確認画面に移行します。

【音声ガイダンス】
「ご利用ありがとうございました」
「領収書発行をご希望の方は、
領収書発行ボタンをタッチしてください」

一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

3.10 その他設定画面

機械の運転開始後に、洗濯終了コールの設定、領収書を発行する画面です。

1 電話番号登録画面



【音声ガイダンス】

「連絡する電話番号を入力後、
登録ボタンをタッチしてください」

終了5分前をお知らせするために必要な電話番号を入力します。

0～**9**で電話番号を入力、

Xクリアで入力した電話番号を1文字消去します。

表示する(隠す)にタッチすると、

電話番号を表示または電話番号最後の1桁以外を*で隠します。

※工場出荷時は、電話番号最後の1桁以外を、

*で隠す設定となっております。

登録にタッチすると、入力した電話番号を登録し、

ホーム画面に移行します。

クーポン発行がある場合は、クーポンレシート
発行画面に移行します。

ただし、発信できない電話番号と検出した場合は
電話番号入力間違い画面に移行します。

機械トラブル等で洗濯終了コールサービスを利用できない場合は、
洗濯終了コール中止画面に移行します。

戻るにタッチすると、転開始確認画面に戻ります。

設定しないで終了にタッチすると、

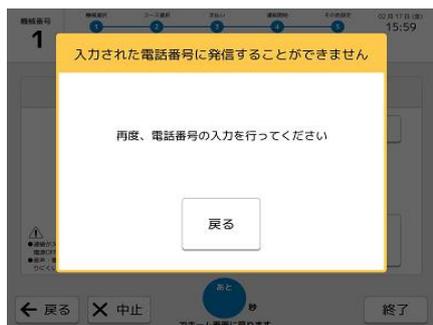
領収書発行忘れ防止終了確認画面に移行します。

※一定時間操作がない場合も、ホーム画面に戻ります。

<発信できない電話番号>

1. 電話番号の入力総桁数が、10桁または11桁以外の電話番号
2. 入力電話番号の頭が“0”以外の電話番号
3. 電話番号の頭4桁の電話番号が“0120”の場合

2 電話番号入力間違い画面



入力した電話番号が発信できない番号の場合に表示します。

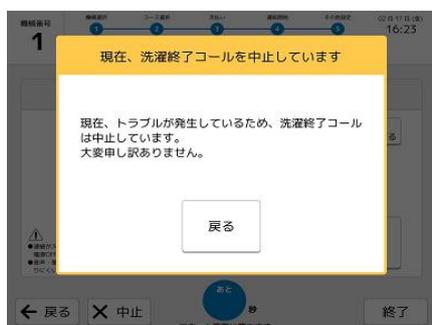
戻る にタッチすると、電話番号登録画面に戻ります。

※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

【音声ガイダンス】

「入力した電話番号に発信することができません。
再度入力を行ってください」

3 洗濯終了コール中止画面



洗濯終了コールが利用できない場合に表示します。

戻る にタッチすると、ホーム画面に戻ります。

クーポン発行がある場合は、クーポンレシート発行画面に移行します。

※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

【音声ガイダンス】

「現在、洗濯終了コールを
中止しています」

4 領収書発行画面



【音声ガイダンス】

「領収書を発行しました」

「お取り忘れにご注意ください」

領収書が発行された際に表示する画面です。

領収書発行画面を一定時間(注意喚起画面待機時間)表示後、電話番号登録画面に移行または、ホーム画面に戻ります。

次へ にタッチすると、電話番号登録画面に移行します。

※ポップアップが終了した先がホーム画面となる場合は、**次へ** ボタンでなく**終了** ボタンとなる。

※領収書に記載される利用金額は、集中精算機で精算した金額となります。機械側で投入された金額は反映されません。

1. 現金精算時の領収書

現金で精算した時、この領収書が発行されます。

【号機】 使用した機械番号を印刷する。
【コース/料金】 使用したコース、料金を印刷する。 ※乾燥機は、1コースとする。
【金種名/精算料金】 金種名、精算料金を印刷する。
【店名】 集中精算機内に登録した店舗名を印刷する。
【店舗の電話番号】 店舗の電話番号に設定されている電話番号を印刷する。

2. nanaco

nanaco(電子マネー)で精算した時、
この領収書が発行されます。

.....領収書.....	
発行日時:2019/10/05 08:53	
[1号機]	
4コース金額:	200円
精算内訳)	
電子マネー	: 200円
合計:	200円

nanacoご利用明細	
カード支払額	100円
カード残額	49151円
(*****5311)	

上位端末ID	46100016600000000032
	161

コインランドリー どんふいん	
伊豆の国店	
TEL	0xxxxxxxx

3. QUICPay

QUICPay(電子マネー)で精算した時、
この領収書が発行されます。

.....領収書.....	
発行日時:2019/10/05 08:53	
[1号機]	
4コース金額:	200円
精算内訳)	
電子マネー	: 200円
合計:	200円

QUICPayご利用明細	
カード支払額	100円
(*****5311)	

コインランドリー どんふいん	
伊豆の国店	
TEL	0xxxxxxxx

3.11 その他

3.11.1 調整中画面

トラブルが発生した時に集中精算機が利用できないことを案内する画面です。

トラブル解除すると、ホーム画面に戻ります。

トラブル発生時の対応については、[7]トラブルシューティングを参照してください。

また、**隠しボタン**を2回タッチすることにより、オーナー専用設定に入ることが出来ます。



【ボタン説明】

1	隠しボタン	オーナー専用設定に入るためのボタンです。
---	-------	----------------------

※隠しボタンの有効時間は5秒となっています。隠しボタン入力後、再度ボタンが押されるまでに5秒以上経過した場合、最初に押した隠しボタンは無効となります。

3.11.2 領収書発行不可画面

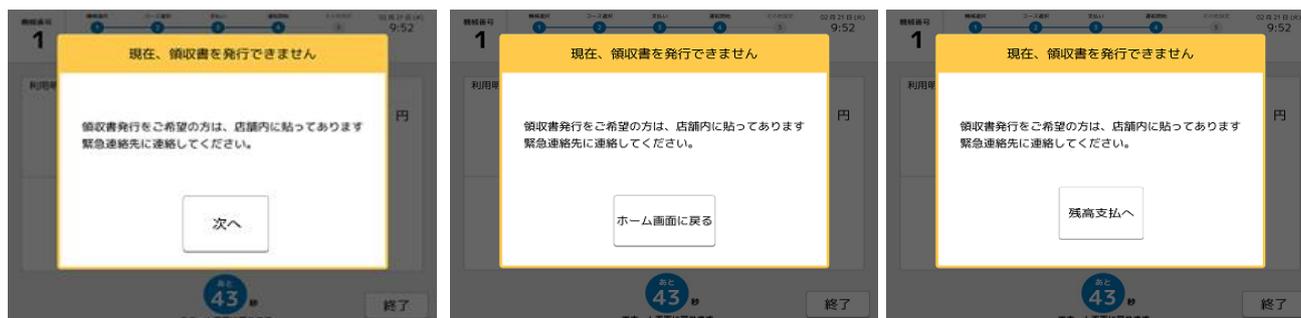
領収書確認画面、発券終了画面およびプリペイドカード発券終了画面で領収書発行を選択した時、プリンター用紙がない時に表示する画面です。

領収書発行できない場合、乾燥延長の支払い後、もしくは、洗濯終了コール機能を無効と設定している場合は

「次へ」ボタンでなく「ホーム画面に戻る」ボタンを表示する。

プリペイドカード新規販売終了画面で領収書発行を選択した時、領収書発行できない場合、

「次へ」ボタンでなく「残額支払へ」ボタンを表示します。



【ボタン説明】

1	次へ	電話番号登録画面に移行します。
2	ホーム画面に戻る	ホーム画面に移行します。
3	残額支払へ	<プリペイドカード新規販売終了画面経由のみ> プリペイドカードマルチテンド画面に移行します。

【音声ガイダンス】

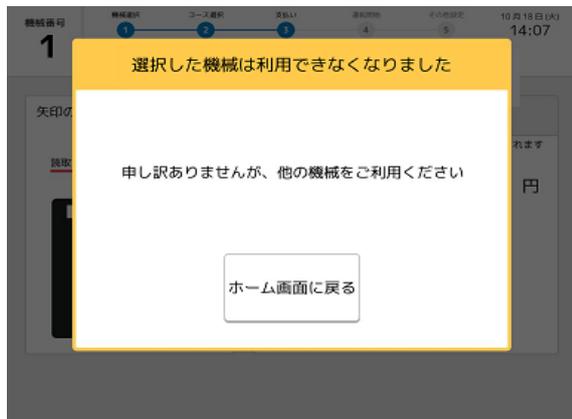
「現在、領収書を発行できません」

「領収書発行をご希望の方は、緊急連絡先に連絡してください」

※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

3.11.3 利用不可画面

機械選択画面で選択した機械が利用できない(機械番号選択前に別の利用者が機械を使用してしまった時または、機械でトラブルが発生した時)に表示する画面です。



【ボタン説明】

1	ホーム画面に戻る	ホーム画面に移行します。
---	----------	--------------

【音声ガイダンス】

「選択した機械は利用できなくなりました」

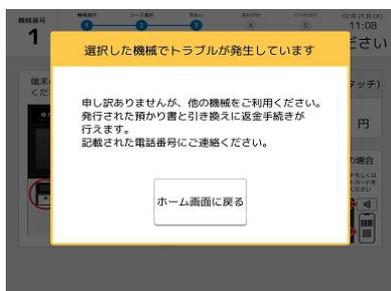
「申し訳ありませんが、他の機械をご利用ください」

※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

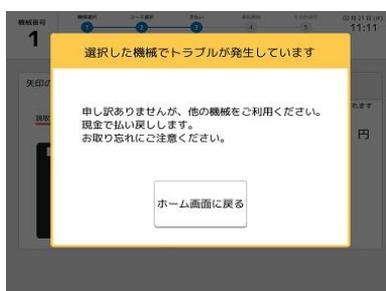
3.11.4 トラブル発生画面

精算終了し選択した機械に運転開始を指示した時、
機械側でトラブルが発生していた場合に表示する画面です。

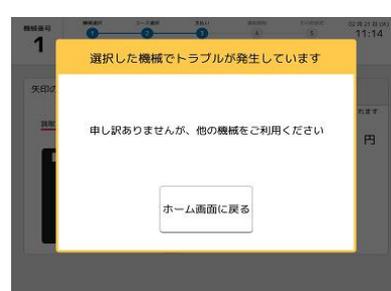
[預かり書発行]



[現金返却]



[対応なし]



【ボタン説明】

1	ホーム画面に戻る	お取り忘れ画面に移行します。 該当するお取り忘れ物がない場合、 ホーム画面に移行します。
---	----------	----------------------------------------------------

【音声ガイダンス:全設定共通】

「選択した機械でトラブルが発生しました」

「申し訳ありませんが、他の機械をご利用ください」

〈預かり書の場合〉

「また、預かり書が発行されます」

「お取り忘れにご注意ください」

〈現金の場合〉

「また、現金で払い戻します」

「お取り忘れにご注意ください」

釣銭切れが発生した場合:

「釣銭切れが発生しました」

「預かり書が発行されます」

お取り忘れにご注意ください」

釣銭切れで預かり書を発行する際、プリンター異常が発生した場合:

「現在預かり書が発行できません」

「緊急連絡先に連絡してください」

※トラブル発生画面は、オーナー専用設定画面の

システム設定より対応内容を変更できます。

[4.3.3] システム設定画面を参照してください。

(工場出荷時は預かり書発行となっています)

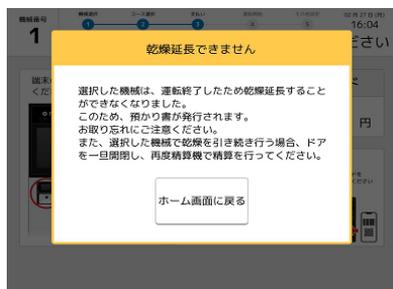
※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

※投入された現金は、原則現金で払い戻します。

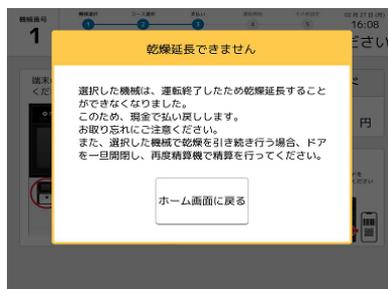
3.11.5 乾燥延長不可画面

精算終了し選択した機械に乾燥延長を指示した時、機械側の運転終了に伴い乾燥延長ができない場合に表示する画面です。

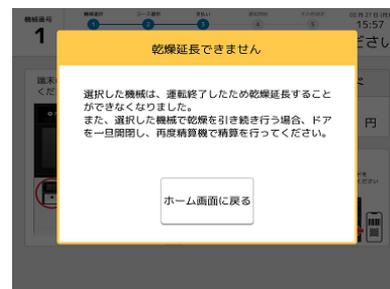
[預かり書発行]



[現金返却]



[対応なし]



【ボタン説明】

1	ホーム画面に戻る	お取り忘れ画面に移行します。 ただし、該当するお忘れ物がない場合、 ホーム画面に移行します。
---	----------	------------------------------------------------------

【音声ガイダンス: 全設定共通】

「選択した機械は、運転が終了したため乾燥延長することができなくなりました」

〈預かり書の場合〉

「このため、預かり書が発行されます。

お取り忘れにご注意ください。

また、選択した機械で乾燥を引き続き行う場合、ドアを一旦開閉し、再度精算機で精算を行ってください」

〈現金返却の場合〉

「このため、現金で払い戻します。

お取り忘れにご注意ください。

また、選択した機械で乾燥を引き続き行う場合、ドアを一旦開閉し、再度精算機で精算を行ってください」

釣銭切れが発生した場合:

「釣銭切れが発生しました」

「預かり書が発行されます

お取り忘れにご注意ください」

銭切れで預かり書が発行する際、プリンター異常が発生した場合:

「現在預かり書が発行できません」

「緊急連絡先に連絡してください」

〈対応なしの場合〉

「また、選択した機械で乾燥を引き続き行う場合、ドアを一旦開閉し、再度精算機で精算を行ってください」

※トラブル発生発生画面は、オーナー専用設定画面の

システム設定より対応内容を変更できます。

[4.3.3] システム設定画面を参照してください。

(工場出荷時は預かり書発行となっています)

※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

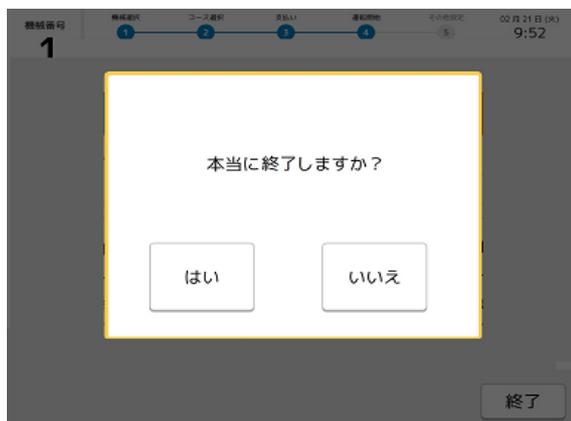
※現金で支払った分は、設定に関係なく現金で返却されます。

3.11.6 領収書発行忘れ防止終了確認画面

機器稼働開始画面もしくは、洗濯完了コール電話番号登録にて「終了」ボタンをタッチした場合、領収書発行忘れ防止終了確認画面を表示して終了を確認します。

また、プリペイドカード販売終了時にて「終了」ボタンをタッチした場合にも領収書発行忘れ防止終了確認画面を表示して終了を確認します。

間違えて「終了」ボタンをタッチしてしまい、領収書が必要なのに発行をしないで終了してしまうのを防ぐための画面です。



【ボタン説明】

1	はい	ホーム画面に移行します。 クーポンレシートを発行する場合は、 クーポンレシート発行画面を表示します。
2	いいえ	運転開始画面から→運転開始確認画面に戻ります。 電話番号登録画面から→電話番号登録画面に戻ります。 プリペイドカード販売終了画面から→プリペイドカード販売終了 画面に戻ります。

【音声ガイダンス: 全設定共通】

「本当に終了しますか」

※一定時間操作がない場合、ホーム画面に移行します。

クーポンレシートを発行する場合は、クーポンレシート発行画面を表示します。

3.11.7 お取り忘れ注意画面

精算途中(10円以上挿入されている状態)で中止した時・精算終了し機械側の運転開始時に機械側でトラブルが発生していた場合に表示します。

お忘れ物注意画面内の表示は、中止した時の精算状況等に合わせた画面となります。



【音声ガイダンス】

<現金精算中に中止した場合>

「現金のお取り忘れにご注意ください」

<プリペイドカード精算中に中止した場合>

「カードのお取り忘れにご注意ください」

<預かり書が発行される場合>

「預かり書のお取り忘れにご注意ください」

<プリペイドカード精算中に中止し預かり書を発行した場合>

「カード・預かり書のお取り忘れにご注意ください」

<プリペイドカード精算中に中止し現金で返却される場合>

「現金・カードのお取り忘れにご注意ください」

<現金+プリペイドカードによる精算中に中止し現金で返却される場合>

「現金・カードのお取り忘れにご注意ください」

<現金+プリペイドカードによる精算中に中止し預かり書で返却される場合>

「現金・カード・預かり書のお取り忘れにご注意ください」

<釣銭切れが発生した場合>

「釣銭切れが発生しました」

「預かり書が発行されます。お取り忘れにご注意ください」

<釣銭切れで預かり書を発行する際、プリンター異常が発生した場合>

「現在預かり書が発行できません」

「緊急連絡先に連絡してください」

※投入された現金は、原則現金で払い戻します。

※一定時間(注意表示時間)表示後、ホーム画面に戻ります。

3.11.8 お取扱い不可画面

カードの取り扱いができない時に表示します。

[iD以外の場合]



[iDの場合]



[機器異常発生の場合]



【表示】

1	お支払金額	支払おうとした金額を表示します。
---	-------	------------------

【ボタン説明】

1	支払選択へ戻る	支払選択画面に戻ります。 マルチテンドの場合、現金またはプリペイドマルチテンド画面に移行します。
---	---------	-----------------------------------------------------

【音声ガイダンス】

「お取扱いできません」

「支払選択からやり直してください」(iDの場合のみ)

※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

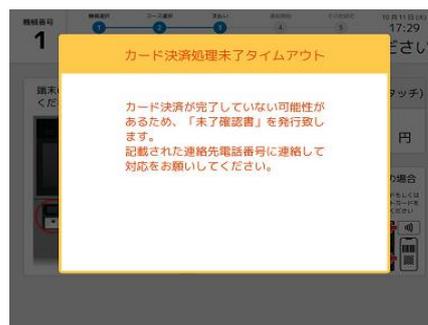
3.11.9 処理未了タイムアウト画面

電子マネーの処理未了(電子マネー機器にカードをかざしてカード決済処理が完了する前にカードを機器から離れた時)タイムアウトを検出した時に案内する画面です。

[交通系]



[流通系]



【音声ガイダンス】

〈交通系〉

「カード決済が完了していない可能性があります。緊急連絡先に連絡してください」

※処理未了タイムアウト画面を15秒間表示後、支払い選択画面に戻ります。

〈流通系〉

「カード決済が完了していない可能性があるため、「未了確認書」を発行致します。

記載された連絡先電話番号に連絡して対応をお願いしてください」

※処理未了タイムアウト画面を15秒間表示後、支払い選択画面に戻ります。

WAONの場合、約120秒間表示後、支払選択画面に戻ります。

3.11.10 機器異常画面

機器で異常が発生した時に表示します。



【表示】

1	お支払金額	支払おうとした金額を表示します。
---	-------	------------------

【ボタン説明】

1	支払選択へ戻る	支払選択画面に戻ります。 マルチテンドの場合、現金またはプリペイドマルチテンド画面に移行します。
2	中止	中止画面を表示します。 ただし、支払金額にプリペイドカードで一部精算されている場合、プリペイドカード中止画面を表示します。

【音声ガイダンス】

「緊急連絡先に連絡してください」

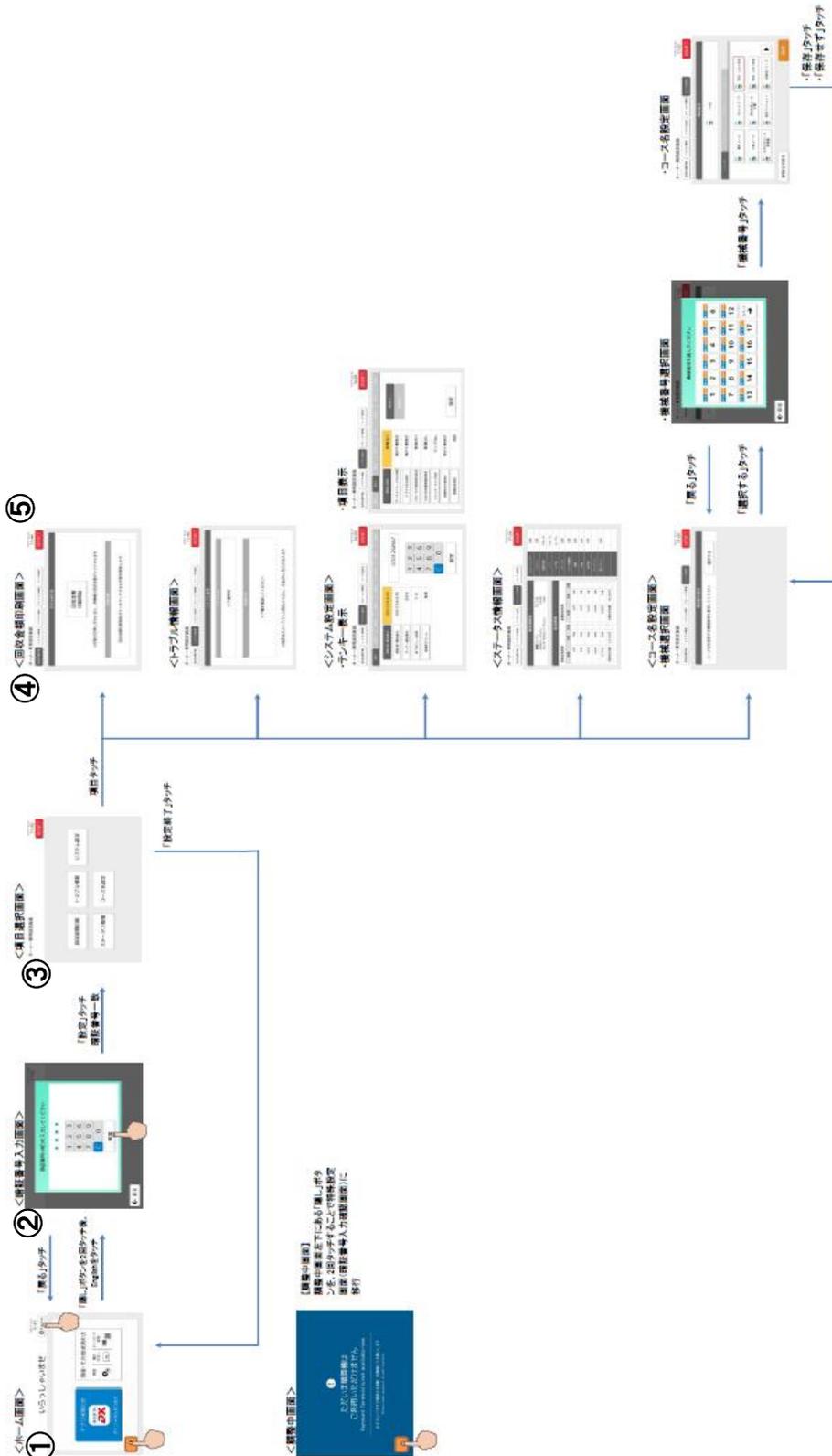
※ボタンが押されるまで、現在表示されている画面を表示したままとなります。

4. オーナー専用設定画面

■ユーザー操作画面での操作手順(例)

- ① ホーム画面で、隠しボタンを二回押した後にEnglishボタンを押し、暗証番号入力画面を表示させます。
- ② 暗証番号を入力します。
- ③ 項目を選択します。
- ④ 各項目の設定の変更をします。
- ⑤ 各項目の設定が終了したら、「設定終了」ボタンを押し、操作終了です。

※操作の詳細については、次ページからの各項目を参照してください。



4.1 オーナー専用設定に入る方法について

オーナー専用設定画面では、本機の画面に表示するコース名の設定・精算に関するステータス情報表示などの設定を変更できます。

オーナー専用設定は、下記通りの手順で入ることができます。

<手順>

ホーム画面：左下側にある  (隠しボタン) を2回タッチした後、**English** ボタンをタッチします。

調整中画面：左下側にある  (隠しボタン) を2回タッチします。

メンテナンスメインメニュー画面：左下にある **オーナー画面へ** ボタンをタッチします。



【ボタン説明】

1	隠しボタン オーナー画面へ	オーナー専用設定に入るためのボタンです。
---	------------------	----------------------

※隠しボタンの有効時間は5秒となっています。隠しボタン入力後、再度ボタンが押されるまでに5秒以上経過した場合、最初に押した隠しボタンは無効となります。

4.2 暗証番号入力画面(ポップアップ画面)

オーナー暗証番号の確認を行うための画面です。

入力した暗証番号と登録されている暗証番号が一致すると項目選択画面(オーナー専用設定)に移行します。

※工場出荷時の初期暗証番号は「0000」に設定されています。

暗証番号は[4.3.3] システム設定画面にて変更できます。

また、THS-300またはTNS-200のネット店舗管理システムでも、変更できます。

詳細については、THS-300 Web操作仕様書の[5-4-1] ハローコールシステムまたは

TNS-200 店舗管理システム 操作マニュアルの[1.16.4.3] 暗証番号設定を参照してください。



【ボタン説明】

1	0~9	番号を入力します。
2	確認	暗証番号が一致した場合、項目選択画面に移行します。
3	C	入力された暗証番号を消去します。
4	戻る	ホーム画面に戻ります。

【表示】

1	暗証番号	入力した4桁の暗証番号を表示します。 ※ボタンを離した時、●表示に切り替わります。
---	------	----------------------------------------------

☆暗証番号が一致しない場合

暗証番号が一致しなかった場合、入力された暗証番号は消去されますので、

再度暗証番号を入力してください。



4.3 項目選択画面

オーナー専用設定で変更する項目を選択する画面です。

※「TOSNET通信ができていません」を表示している場合、TOSネットと通信ができず、データの受信、反映はされません。



【ボタン説明】

1	回収金額印刷	回収金額印刷画面に移行します。
2	トラブル情報	トラブル情報画面に移行します。
3	システム設定	システム設定画面に移行します。
4	ステータス情報	ステータス情報画面に移行します。
5	コース名設定	コース名設定画面に移行します。
6	設定終了	データ保存後、ホーム画面に移行します。 ※一部データは、TOSNET端末に通信で送信します。

4.3.1 回収金額印刷画面

店舗内にある機械(TOSNET端末に接続されている機械)が保持している

回収金額データを印刷するための画面です。

回収金額の印刷が行われると各機械で保持している回収金額データはクリアされます。



【ボタン説明】

1	回収金額印刷開始	回収金額印刷を開始します。
---	----------	---------------

【表示】

1	印刷状態	現在の印刷状態を表示します。
---	------	----------------

<情報内容>

待機中	回収金額印刷開始ボタンをタッチすると印刷を開始します。
データ収集中	現在、データ収集中
印刷中	印刷中
データクリア中	データクリア中
終了	正常に回収金額印刷を行いました。 ※15秒間表示後、待機中に移行します。
ペーパートラブル	印刷する用紙が詰まっているまたは用紙がなくなりました。
データ収集失敗	データ収集に失敗しました。
データクリア失敗	データクリアに失敗しました。

印刷するために必要なデータは、TOSNET端末側から取得します。

…売上回収金額…

前回回収日時: 2023/3/21 12:30

今回回収日時: 2023/3/24 13:15

1号機

現金 : 15,300円

100円硬貨 : 53枚

500円硬貨 : 20枚

2号機

現金 : 15,500円

100円硬貨 : 105枚

500円硬貨 : 10枚

~

10号機

現金 : 10,300円

100円硬貨 : 103枚

500円硬貨 : 0枚

合計

現金 : 80,500円

100円硬貨 : 555枚

500円硬貨 : 50枚

コインランドリー どんふいん

伊豆の国店

TEL 0xxxxxxxxx

【前回回収日時】

TOSNET端末から取得した日時を印刷します。

【今回回収日時】

印刷開始した日時を印刷します。(集中精算機の時刻参照)

【回収金額情報】

TOSNET端末から取得した情報を印刷します。

4.3.2 トラブル情報画面

集中精算機で発生しているトラブル名および確認内容を確認する画面です。



【表示】

1	トラブル名	精算端末側で発生しているトラブル名を表示します。
2	確認内容	確認内容を表示します。

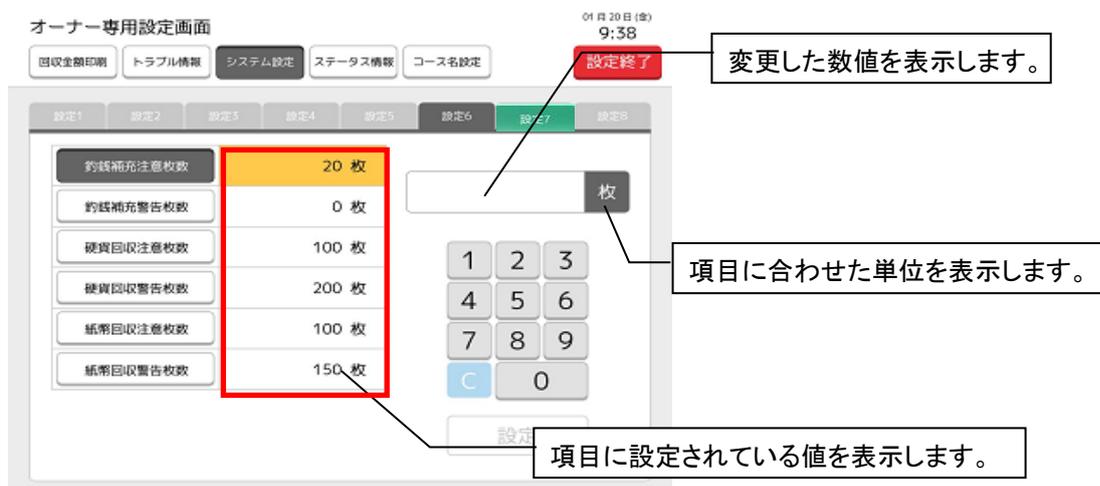
【表示内容】

No.	トラブル名	確認内容
1	正常	現在、精算機は正常に動作しています。
2	コインメック異常	精算端末ユニット内にあるコインメックを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・コインチューブがしっかりセットされていない ・釣銭硬貨不足 ・硬貨詰まり ・制御基板の故障 ・払出し駆動部の異常 ・コインメックの通信異常
3	ビルバリ異常	ビルバリを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・紙幣詰り ・スタッカーが異常 ・紙幣の払い出しに失敗 ・紙幣金庫が満杯 ・紙幣金庫が開いている ・紙幣識別部の異常 ・制御基板の故障 ・ビルバリの通信異常
4	硬貨金庫異常	硬貨金庫を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・硬貨金庫がセットされていない ・硬貨金庫のセンサー異常
5	ドア異常	ドアを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ドアセンサーの故障 ・ドアが開いている
6	ドア鍵異常	ドア鍵を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ドア鍵センサーの故障 ・ドアが開いている
7	プリンタ異常	プリンタを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・用紙なし ・プリンタの通信異常、カッター異常、温度異常、電圧異常など ・ニアエンド
8	カード機器異常	カード機器を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・プリペイドカードの残枚数がカード不足枚数になった時 ・プリペイドカードが1枚もない ・クレジット機器の異常 ・電子マネー機の通信異常
9	盗難	盗難情報を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ドア閉及びドア鍵閉の時、ドア鍵が開いた時
10	停電	停電中です。 <ul style="list-style-type: none"> ・停電が発生し、バックアップ用バッテリーの電圧が低下した時
11	券売機異常	券売機確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・プリペイドカードの残枚数がカード不足枚数になった時 ・プリペイドカードが1枚もない
12	クレジット異常	クレジット機器を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・磁器カードR/Wの異常 ・決済モジュールの異常 ・通信ルータの異常 ・クレジット機器の通信異常
13	電子マネー異常	電子マネーまたはキャッシュレス機器を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・電子マネー機の故障 ・電子マネー機の通信異常

4.3.3 システム設定画面

暗証番号設定、ハローコール設定及び集中精算機～TOSNET端末の通信設定など、各種設定を変更する画面です。
また、各項目の設定値を変更するエリアは、選択した項目に対応したボタンとなります。

[テンキー: 値を直接入力する時]



[項目ボタン: 設定内容を選択する時]



【ボタン】

1	設定1～設定8	選択した設定グループの画面を表示します。
2	項目名	選択した設定グループの各項目名を表示します。
3	0～9	設定値を入力します。
4	C	入力した値をクリアします。
5	設定	入力した値を登録します。
6	選択項目ボタン	選択内容が記載されたボタンを表示します。

【表示】

1	項目設定値	洗濯された設定グループの項目に対応した設定値を表示します。
2	変更値	入力した設定値を表示します。

☆システム設定の流れについて

〈テンキー操作による設定値変更の場合〉

電話番号など直接数値を入力する場合、テンキーで入力します。



【操作手順】

①設定グループを選択します。

②項目を選択します。

選択されている項目の設定値の背景色はオレンジ色になります。

③テンキーで値を入力します。

④設定ボタンをタッチします。

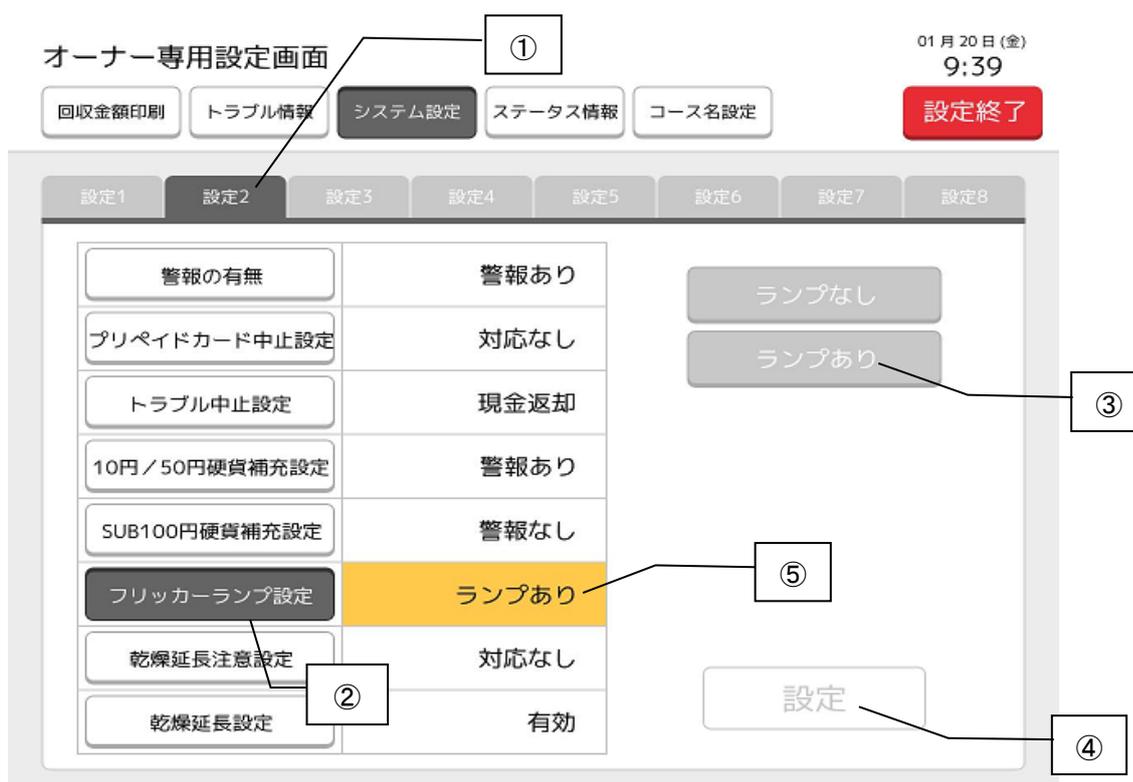
変更した値を保存します。

⑤変更した値を、設定値に表示します。

※テンキー上にある **C** をタッチした場合、入力した値をクリアします。

<項目ボタンによる設定値変更の場合>

決まった項目を選択する場合、表示されている項目ボタンから選択します。



【操作手順】

①設定グループを選択します。

②項目名を選択します。

選択している項目の設定値の背景色はオレンジ色になります。

③右側の項目ボタンを選択します。

④設定ボタンをタッチします。

変更した値を保存します。

⑤変更した内容を、設定値に表示します。

☆システム設定の設定範囲

No.	グループ	項目名	設定範囲	初期値(工場出荷時)
1	設定1	通報:第1電話番号		---
2		通報:第2電話番号		---
3		オーナー暗証番号	0000~9999	0000
4		終了前コール時間	5分~25分	5分
5		洗濯終了コール	無効 有効	有効
6	設定2	警報の有無	警報なし 警報あり	警報あり
7		プリペイドカード中止設定	対応なし 預かり書発行 現金返却	預かり書発行
8		トラブル中止設定	対応なし 預かり書発行 現金返却	預かり書発行
9		10円/50円硬貨補充設定	警報なし 警報あり	警報あり
10		SUB100円硬貨補充設定	警報なし 警報あり	警報なし
11		フリッカーランプ設定 ※1	ランプなし ランプあり	ランプあり
12		乾燥延長注意設定	対応なし 預かり書発行 現金返却	預かり書発行
13		乾燥延長設定	無効 有効	有効
14	設定3	起動待機時間	1秒~300秒	60秒
15		画面待機時間	0秒~99秒	60秒
16		注意喚起画面待機時間	1秒~99秒	10秒
17		精算待機時間	0秒~99秒	60秒
18		終了画面待機時間	0秒~99秒	20秒
19		ホーム画面番号	0:アプリ無し仕様1 1:アプリ無し仕様2 2:機械選択画面 3:スマホアプリ仕様1 4:スマホアプリ仕様2 5:スマホアプリ仕様3	1:アプリ無し仕様2
20		QRコード画面番号	0:QRコード読込画面1 1:QRコード読込画面2	1:QRコード読込画面2
21	顔認証中待機時間	0秒~99秒	15秒	
22	設定4	通信待機時間	1秒~99秒	10秒
23		通信再送回数	1回~99回	3回
24		音声ガイダンス再送時間	1秒~99秒	30秒
25		印刷処理時間待機	1秒~300秒	180秒
26		乾燥延長下限時間	1分~20分	1分

※1 機械側で設定したフリッカーランプ設定が反映されますので、本機では使用しません。

No.	グループ	項目名	設定範囲	初期値(工場出荷時)
27	設定5	預かり書:連絡先電話番号		----
28		店舗の電話番号		-----
29	設定6	釣銭補充注意枚数	10枚～50枚	20枚
30		釣銭補充警告枚数	0枚～9枚	0枚
31		硬貨回収注意枚数	50枚～400枚	300枚
32		硬貨回収警告枚数	100枚～500枚	400枚
33		紙幣回収注意枚数	50枚～200枚	150枚
34		紙幣回収警告枚数	100枚～250枚	200枚
35	設定7	カード販売金額	500円～5,000円	2,000円
36		初期カード枚数	1枚～500枚	500枚
37		カード不足枚数	1枚～50枚	50枚
38		プリペイドカード使用	無効 有効	無効
39	設定8	顔認証機能設定	無効 有効	無効
40		待機画面文字表示	無効 有効	無効
41		50円・10円使用表示	無効 有効	無効

■グループ:設定1

1. 通報:第1電話番号

トラブル(精算機エラー、コイン機エラー)通報する第1電話番号を登録します。

この電話番号は、ハローコールまたはSMSで使用します。

2. 通報:第2電話番号

トラブル(精算機エラー、コイン機エラー)通報する第2電話番号を登録します。

この電話番号は、ハローコールまたはSMSで使用します。

3. オーナー暗証番号

オーナーモードに入るために必要な暗証番号を設定します。

4. 終了前コール時間

終了前コール(ハローコールまたはSMS)を発信する時間を設定します。

5. 洗濯終了コール

支払終了後、洗濯終了コール(ハローコール又はSMS)を選択する機能の有無を設定します。

設定値	説明
無効	「洗濯終了コール」ボタンを表示しません。
有効	「洗濯終了コール」ボタンを表示します。※工場出荷時

■グループ:設定2

1. 警報の有無

精算機でトラブルが発生した時、エラーとするか設定します。

設定値	説明
警報なし	精算機でトラブル発生時、TOSNET側へエラー情報を送信しません。
警報あり	精算機でトラブル発生時、TOSNET側へエラー情報を送信します。※工場出荷時

<警報あり>

精算機でエラーが発生した場合、発生したエラーに合わせて接続されているTOSNETへトラブル情報を送信します。

<警報なし>

精算機でエラーが発生しても、接続されているTOSNETにトラブル情報を送信しません。

2. プリペイドカード中止設定

プリペイドカードで精算中(100円以上投入されている時)、中止した時の対応を設定します。

設定値	説明
対応なし	預かり書発行、現金返却を行いません。
預かり書	預かり書を発行します。※工場出荷時
現金返却	現金による返金をします。

3. トラブル中止設定

精算途または精算終了後、ランドリー機でトラブルが発生した時の対応を設定します。

設定値	説明
対応なし	預かり書発行、現金返却を行いません。
預かり書	預かり書を発行します。※工場出荷時
現金返却	現金による返金をします。

4. 10円/50円硬貨補充設定

精算機内にある10円/50円硬貨でコインメック異常を検出した時、エラーとするかを設定します。

設定値	説明
警報なし	コインメック異常を検出した時、TOSNET側へエラー情報を送信しません。
警報あり	コインメック異常を検出した時、TOSNET側へエラー情報を送信します。※工場出荷時

<警報あり>

10円/50円硬貨でコインメック異常エラーが発生した場合、発生したエラーに合わせて接続されているTOSNETへトラブル情報を送信します。

<警報なし>

10円/50円硬貨でコインメック異常エラーが発生しても、接続されているTOSNETにトラブル情報を送信しません。

5. SUB100円硬貨補充設定

精算機内にあるSUB100円硬貨でコインメック異常を検出した時、エラーとするかを設定します。

設定値	説明
警報なし	コインメック異常を検出した時、TOSNET側へエラー情報を送信しません。※工場出荷時
警報あり	コインメック異常を検出した時、TOSNET側へエラー情報を送信します。

<警報あり>

SUB100円硬貨でコインメック異常エラーが発生した場合、発生したエラーに合わせて接続されているTOSNETへトラブル情報を送信します。

<警報なし>

SUB100円硬貨でコインメック異常エラーが発生しても、接続されているTOSNETにトラブル情報を送信しません。

6. フリッカーランプ設定

※ 機械側で設定したフリッカーランプ設定が反映されますので、本機では使用しません。

7. 乾燥延長注意設定

精算終了後、精算したコイン機で精算できなかった場合の対応を設定します。

設定値	説明
対応なし	預かり書発行、現金返却を行いません。
預かり書	預かり書を発行します。※工場出荷時
現金返却	現金による返金をします。

8. 乾燥延長設定

機械選択画面に、「乾燥延長する方はこちら」ボタンの表示の有無を設定します。

設定値	説明
無効	「乾燥延長する方はこちら」ボタンを表示しません。
有効	「乾燥延長する方はこちら」ボタンを表示します。※工場出荷時

■グループ:設定3

1. 起動待機時間

電源投入時、起動画面を表示する時間を設定します。

2. 画面待機時間

ホーム画面, 支払い選択画面, 注意画面以外(オーナーモード画面は除く)の画面表示中、ホーム画面に戻る待機時間を設定します。

3. 注意喚起画面待機時間

注意画面を表示する時間を設定します。

4. 精算待機時間

支払選択画面の待機時間を設定します。

5. 終了画面待機時間

終了画面を表示する時間を設定します。

6. ホーム画面

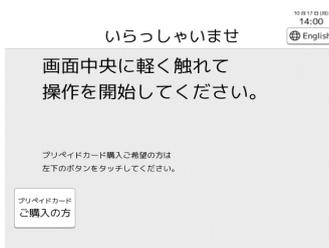
表示するホーム画面を設定します。

設定値	説明
0	”アプリ無し仕様1”:アプリ無し仕様ホーム画面を表示します。
1	”アプリ無し仕様2”:アプリ無し仕様2のホーム画面を表示します。※工場出荷時
2	”機械選択画面”:機械選択画面を表示します。
3	”スマホアプリ仕様1”:スマホアプリ仕様1のホーム画面を表示します。
4	”スマホアプリ仕様2”:スマホアプリ仕様2のホーム画面を表示します。
4	”スマホアプリ仕様3”:スマホアプリ仕様3のホーム画面を表示します。

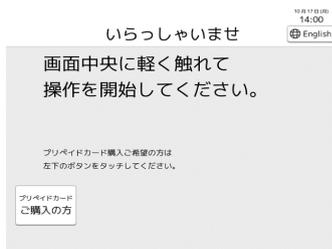
[ホーム画面:0 アプリ無し仕様1]



[ホーム画面:1 アプリ無し仕様2] ※工場出荷時



[ホーム画面:2 機械選択画面] ※券売機仕様の場合、アプリ無し仕様2画面を表示します。



[ホーム画面:3 スマホアプリ仕様1]



[ホーム画面:4 スマホアプリ仕様2]



[ホーム画面:5 スマホアプリ仕様3]



7. QR画面番号

表示するQRコード読込画面を設定します。

設定値	説明
0	”QRコード読込画面1”:QRコード読込画面1を表示します。※工場出荷時
1	”QRコード読込画面2”:QRコード読込画面2を表示します。

[QRコード読込画面:0 QRコード読込画面1] ※工場出荷時



[QRコード読込画面:1 QRコード読込画面2]



■グループ:設定4

1. 通信待機時間

精算機からTOSNETへ要求コマンド送信後、TOSNETからの返信コマンドを待機する時間を設定します。
設定されている時間経過してもTOSNETからコマンドが返信されてこない場合、
再度要求コマンドをTOSNETへ送信します。

2. 通信再送回数

要求コマンドを再送する回数を設定します。
設定されている回数TOSNETへ要求コマンドを送信してもTOSNETから
コマンドが返信されてこない場合、精算機は調整中画面に移行します。

3. 音声ガイダンス再送時間

音声ガイダンスを再送する時間を設定します。

※ クレジットカード関連の音声ガイダンス再送時間は、15秒で固定となります。

4. 印刷処理時間待機

オーナーモードで、回収金額印刷指示してから、TOSNETからの返信コマンドを待機する
時間を設定します。

5. 乾燥延長下限時間

乾燥延長を行わない時間(残り運転時間)を設定します。
設定時間以下のランドリー機は、乾燥延長機械選択画面で乾燥延長を無効にします。

■グループ:設定5

1. 預かり書:連絡先電話番号

預かり書に印刷する連絡先電話番号を登録します。
この番号は、預かり書で使用します。

※“0120”から始まるフリーダイヤルも登録可能となります。

2. 店舗の電話番号

領収書・利用明細書等に印刷する店舗の電話番号を登録します。
この電話番号は、領収書・利用明細書等の印刷で使用します。

※“0120”から始まるフリーダイヤルも登録可能となります。

※ クレジットカード決済をご利用される場合は、必ず店舗の電話番号を設定してください。

■グループ:設定6

1. 釣銭補充注意枚数

ステータス情報画面内にある釣銭保有枚数の状態欄に注意アイコンを表示する枚数
(10円/50円/100円/500円/SUB100円)を設定します。

2. 釣銭補充警告枚数

ステータス情報画面内にある釣銭保有枚数の状態欄に警告アイコンを表示する枚数
(10円/50円/100円/500円/SUB100円)を設定します。

3. 硬貨回収注意枚数

ステータス情報画面内にある金庫保有枚数の状態欄に注意アイコンを表示する硬貨枚数
(10円/50円/100円/500円)を設定します。

4. 硬貨回収警告枚数

ステータス情報画面内にある金庫保有枚数の状態欄に警告アイコンを表示する硬貨枚数（10円/50円/100円/500円）を設定します。

5. 紙幣回収注意枚数

ステータス情報画面内にある金庫保有枚数の状態欄に注意アイコンを表示する紙幣枚数（1000円）を設定します。

6. 紙幣回収警告枚数

ステータス情報画面内にある金庫保有枚数の状態欄に警告アイコンを表示する紙幣枚数（1000円）を設定します。

■グループ: 設定7

1. カード販売金額

プリペイドカードの販売金額を設定します。

※カード販売金額は、1円単位で変更可能ですが、釣銭の関係上100円単位の設定にしてください。

2. 初期カード枚数

集中精算機にセットしている初期カード枚数を設定します。

3. カード不足枚数

カード不足枚数を設定します。

※不足枚数以下になった時、ステータス情報画面でカード機器異常を表示します。

4. プリペイドカード使用

プリペイドカードによる支払いの有無を設定します。

設定値	説明
無効	支払い画面にプリペイドカードによる支払いを表示しません。
有効	支払い画面にプリペイドカードによる支払いを表示します。※工場出荷時

[無効] ※工場出荷時



[有効]



■グループ:設定8

1. 顔認証機能設定

顔認証端末と接点で接続。

顔認証端末での顔認証に成功した際に精算機側で接点信号を受信することで清算を完了する顔認証機能の有無について設定する。

設定値	説明
無効	支払い画面に顔認証による支払いを表示しません。※工場出荷時
有効	支払い画面に顔認証による支払いを表示します。

2. 待機画面文字表示

スタンバイ画面の文字表示の有無を設定します。

設定値	説明
無効	スタンバイ画面で「いらっしゃいませ 画面をタッチしてください」の文字を表示しません。※工場出荷時
有効	スタンバイ画面で「いらっしゃいませ 画面をタッチしてください」の文字を表示します。

[無効] ※工場出荷時



黒色画面

[有効]



3. 50円・10円使用表示

現金支払い画面のコイン投入口の挿絵を設定します。

設定値	説明
無効	50円・10円硬貨利用不可表示 ※工場出荷時
有効	50円・10円硬貨利用可能表示

[無効] ※工場出荷時



[有効]



4.3.4 ステータス情報画面

集中精算機の各種ステータス情報を確認する画面です。

オーナー専用設定画面 01月30日(金)
9:45

回収金額印刷 トラブル情報 システム設定 **ステータス情報** コース名設定 設定終了

精算機情報			コインメック	
機種コード:	TSC200		コインメック	正常
ROMバージョン:	1.10		ビルバリ	正常
タッチパネルバージョン:	1.10		硬貨金庫	クローズ
			ドア	クローズ
			ドア鍵	オープン
			プリンタ	正常
			カード機器	正常
			盗難	正常
			停電	正常
			券売機	正常
			クレジット	
			電子マネー	正常

集金関連					
釣銭保有枚数			金庫保有枚数		
金額	枚数	状態	金額	枚数	状態
10円	70枚		10円	0枚	
50円	65枚		50円	0枚	
100円	70枚		100円	0枚	
500円	50枚		500円	0枚	
サブ100	80枚		1000円	1枚	
釣銭合計金額	43,950円		金庫合計金額	1,000円	

【ボタン説明】

1	設定終了	データ保存後、ホーム画面に移行します。 ※一部データは、TOSNET端末に通信で送信します。
---	------	---------------------------------------------------

【表示】

〈精算機情報〉

1	機種コード	機種コードを表示します。
2	ROMバージョン	ROMバージョンを表示します。
3	タッチパネルバージョン	タッチパネルバージョンを表示します。

〈集金関連(釣銭保有枚数)〉

4	10円	10円保有枚数を表示します。
5	50円	50円保有枚数を表示します。
6	100円	100円保有枚数を表示します。
7	500円	500円保有枚数を表示します。
8	サブ100	サブ100円保有枚数を表示します。
9	釣銭合計金額	釣銭合計金額を表示します。

〈集金関連(金庫保有枚数)〉

10	10円	10円保有枚数を表示します。
11	50円	50円保有枚数を表示します。
12	100円	100円保有枚数を表示します。
13	500円	500円保有枚数を表示します。
14	1000円	1000円保有枚数を表示します。
15	金庫合計金額	金庫合計金額を表示します。

〈状態表示〉

16	コインメック	コインメックの状態を表示します。
17	ビルバリ	ビルバリの状態を表示します。
18	硬貨金庫	硬貨金庫の状態を表示します。
19	ドア	ドアの状態を表示します。
20	ドア鍵	ドア鍵の状態を表示します。
21	プリンタ	プリンタの状態を表示します。
22	カード機器	カード機器(カード発券、クレジットカード機器など)の状態を表示します。
23	盗難	盗難状況を表示します。
24	停電	停電の状況を表示します。
25	券売機	カード券売機の状態を表示します。
26	クレジット	クレジット機器の状態を表示します。
27	電子マネー	電子マネー機器(キャッシュレス)の状態を表示します。

☆補充アイコンについて

金庫内の硬貨枚数が足りなくなった場合、情報エリアに補充アイコンを表示します。

補充注意(黄色), 補充警告(赤色), 回収注意(黄色), 回収警告(赤)の4種類のアイコンがあります。



【アイコン】

- ・補充注意: 釣銭保有枚数で、残り枚数が20枚以下になった時
- ・補充警告: 釣銭保有枚数で、残り枚数が 0枚になった時
- ・回収注意: 金庫保有枚数で、300枚(硬貨),150枚(紙幣)以上になった時
- ・回収警告: 金庫保有枚数で、400枚(硬貨),200枚(紙幣)に到達した時

※集中精算機内の設定で、補充・回収の注意、警告枚数を変更できます。

4.3.5 コース名設定画面

機械番号選択画面

コース選択画面で表示するコース名を変更する機械の番号を選択する画面です。



【ボタン説明】

1	選択する	機械番号選択画面(ポップアップ)を表示します。
2	機械番号	選択した機械のコース名設定画面を表示します。
3	戻る	コース名設定画面に戻ります。
4	次ページ	次ページを表示します。 ※接続されている機械台数が18台以上ある場合のみこのボタンを表示します。
5	前ページ	前ページを表示します。
6	設定終了	データ保存後、ホーム画面に移行します。 ※一部データは、TOSNET端末に通信で送信します。

コース名選択画面

コース選択画面で表示されるコース名をコース別に変更する画面です。



【ボタン説明】

1	コース名ボタン	選択したコース名を設定します。
2	>	次ページに進みます。 ※登録しているコースボタン数が10コース名以上ある場合表示されます。
3	<	前ページに戻ります。
4	保存	登録したコース名を保存して機械番号選択画面に戻ります。 このボタンはコース名設定を変更した場合のみ有効となります。
5	保存せず戻る	登録したコース名を保存せず機械番号選択画面に戻ります。
6	1コース	1コースのコース名ボタンを表示します。
7	2コース	2コースのコース名ボタンを表示します。
8	3コース	3コースのコース名ボタンを表示します。
9	4コース	4コースのコース名ボタンを表示します。
10	5コース	5コースのコース名ボタンを表示します。
11	設定終了	データ保存後、ホーム画面に移行します。 現在、変更中のコース名 (保存ボタンをタッチしていない)は更新しません。 ※一部データは、TOSNET端末に通信で送信します。

【表示】

1	機械番号	選択した機械番号を表示します。
---	------	-----------------

☆コースボタン

コース名設定で表示する各コースボタンの名称は、登録されているコース名称によって変わります。

登録されているコース名称が2行ある場合、2行で表示します。



登録されているコース名称が1行のみの場合、1行で表示します。



No.	コース名称		洗濯乾燥機	リフレッシュ スチーマー、 ふとん乾燥機	靴洗濯 乾燥機	洗濯機 1,2コース	乾燥機 1コース
	1行目	2行目	1～5コース	1、2コース	1～5コース		
1	洗乾－標準コース		○	○	○	×	×
2	洗乾－少量コース		○	○	○	×	×
3	洗濯－標準コース		○	○	○	○	×
4	洗濯－少量コース		○	○	○	○	×
5	乾燥のみ		○	○	○	×	○
6	洗乾－ふわふわコース	標準量	○	○	○	×	×
7	洗乾－ふわっとコース		○	○	○	×	×
8	洗乾－羽毛洗濯コース	少量	○	○	○	×	×
9	洗乾－時短ワンショット		○	○	○	×	×
10	洗乾－羽毛・コタツ布団		○	○	○	×	×
11	洗乾－毛布・コタツ布団		○	○	○	×	×
12	洗乾－衣類洗いコース		○	○	○	×	×
13	洗乾－毛布洗いコース		○	○	○	×	×
14	洗乾－毛布・敷き布		○	○	○	×	×
15	洗乾－プレミアムコース		○	○	○	×	×
16	洗乾－ふんわり香り		○	○	○	×	×
17	洗乾－デラックスコース		○	○	○	×	×
18	洗乾－デリケートコース		○	○	○	×	×
19	洗乾－消臭コース		○	○	○	×	×
20	洗乾－ふんわり仕上		○	○	○	×	×
21	洗乾－抗菌仕上りコース		○	○	○	×	×
22	洗乾－しっかり洗濯		○	○	○	×	×
23	洗乾－しっかり洗い		○	○	○	×	×
24	洗乾－温水コース		○	○	○	×	×
25	洗乾－温水洗いコース		○	○	○	×	×
26	洗乾－温水＋ファーファ		○	○	○	×	×
27	洗乾－温水＆ファーファ		○	○	○	×	×
28	洗乾－ファーファ洗濯		○	○	○	×	×
29	洗乾－ファーファ仕上げ		○	○	○	×	×
30	洗乾－香り洗剤コース		○	○	○	×	×
31	洗乾－無臭洗剤コース		○	○	○	×	×
32	洗乾－ミンク加工コース		○	○	○	×	×
33	洗乾－ワンショット		○	○	○	×	×

○：選択可，×：選択不可 ※”洗乾－”，”洗濯－”表示は、コース名設定のみ表示します。

No.	コース名称		洗濯乾燥機	リフレッシュ スチーマー、 ふとん乾燥機	靴洗濯 乾燥機	洗濯機 1,2コース	乾燥機 1コース
	1行目	2行目	1～5コース	1、2コース	1～5コース		
34	洗乾－ファーファコース		○	○	○	×	×
35	洗乾－どるふいんコース		○	○	○	×	×
36	洗乾－短時間コース		○	○	○	×	×
37	洗乾－ノーマルコース		○	○	○	×	×
38	洗乾－ショートコース		○	○	○	×	×
39	洗乾－お急ぎコース		○	○	○	×	×
40	洗乾－ソフター無コース		○	○	○	×	×
41	洗乾－柔軟剤なしコース		○	○	○	×	×
42	洗乾－ソフター有コース		○	○	○	×	×
43	洗乾－柔軟剤有コース		○	○	○	×	×
44	洗乾－ソフト剤あり		○	○	○	×	×
45	洗乾－Standard amount		○	○	○	×	×
46	洗乾－Small amount		○	○	○	×	×
47	洗濯－Standard amount		○	○	○	○	×
48	洗濯－Small amount		○	○	○	○	×
49	洗乾－抗菌・においガード		○	○	○	×	×
50	洗乾－抗菌・においガード	加工コース	○	○	○	×	×
51	洗濯－温水＋ファーファ		○	○	○	○	×
52	洗濯－温水＆ファーファ		○	○	○	○	×
53	洗濯－ファーファ洗濯		○	○	○	○	×
54	洗濯－ファーファ仕上げ		○	○	○	○	×
55	リフレッシュ		○	○	○	×	×

○：選択可，×：選択不可 ※”洗乾－”，”洗濯－”表示は、コース名設定のみ表示します。

☆コース選択画面に表示するコースボタンについて

コース選択画面に表示されるコースボタンは、コース名設定画面で選択されたコース名を表示します。

2行目には必ずコース時間(分)を表示します。

※TOSNET側でコース名を設定している場合、TOSNETで設定したコース名は優先されます。

<ふわふわコース/標準量>

1行目:コース名称

2行目:量, コース時間
※2行目の文字数が5文字未満場合、
文字とコース時間を表示します。

3行目:コース料金

<羽毛布団>

1行目:コース名称

2行目:コース時間
※2行目の文字がない場合、
コース時間を中央に表示します。

3行目:コース料金

<ふわふわコース/ふわっと軽やかに>

1行目:コース名称

2行目:コース名称のみ(いずれかに該当)
・全角6文字以上
・TOSNETから受信した設定の2行目に
コース名が設定されている

3行目:コース料金

5. コインランドリー管理設定方法

ここでは、主にコインランドリーを運営する場合に使用する機能の説明を行います。
コインランドリーの利用者が使用する操作と別けるために、
必要に応じてコインランドリー管理者用と表記します。

 注意	<p>◆ コインチューブを確実に取り付けてからドアを閉める。 コインチューブが外れたまま集中精算機を使用すると 警報ブザーが鳴り続けてしまうため、 集中精算機を使用する前に、 コインチューブが取り付けられているか確認してください。</p>	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

5.1 操作入力

タッチパネルは表示と、画面に表示された箇所を直接押して
ボタンの代わりをさせる機能を持ちます。本機では以下の図のように、
状態確認を視覚的に行えるようにし、操作性を確実なものにしています。

 注意	<p>◆ タッチパネルの操作は、指の腹で軽くタッチする 強い力でタッチすると、突き指や爪割れなど けがをすることがあります。 指以外の硬いものや尖ったものでタッチすると、タッチパネルの 故障の原因となり、運営に支障が出る場合があります。</p>	 確認
-----------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------

ボタンは、文字を橙地もしくは青地の四角で囲った表示となっております。



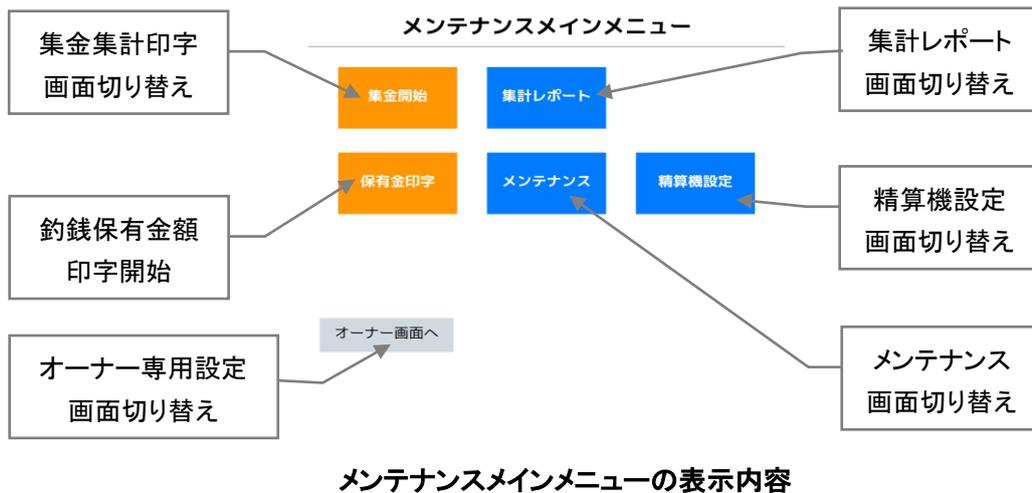
5.2 メンテナンスメインメニュー

5.2.1 メンテナンスメインメニューの表示

メインメニューは、コインランドリー管理者用の画面で、ドアを開けた際に表示されます。

5.2.2 メンテナンスメインメニューの表示内容

メインメニューの表示内容は以下の通りです。



5.3 集金

集金の手順は以下の通りで、間違いを防ぐために固定の手順となっており、途中を省いたり、途中から実施したりすることはできません。

5.3.1 集金集計印字

集金集計とは、前回の集金から今回の集金までの、コインランドリーの利用状況、売上、精算機内の現金などを確認するためのデータで、印字して確認します。

一度印字すると、前回の集金が更新されますので、ご利用時のみ印字されることを推奨します。

集金集計印字では、電子マネーの締め処理※1が行われます。

 注意	◆ 用紙の残りが十分か確認する 用紙が不足して印字が途中で終わると、すべての集金確認ができなくなります。	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

(1) メインメニューで **集金開始** を押します。



(2) 集金集計印字画面が表示されます。 **印字開始** を押すと、集金集計が印字されます。



(3) 印字が終わったら、用紙を受け取ります。

※1: オプションです。

集金集計印字内容については、以下の通りです。

本機の設定により印字されない項目もあります。

……集金 集計……	
前回 ****年**月**日 **時**分**秒	⇒ 前回集金(集金集計印字)を行った日時
今回 ****年**月**日 **時**分**秒	⇒ 今回集金(集金集計印字)を行った日時
年/月/日 利用 販売 金額	
****/**/** **** **** *****円	⇒ 毎日のランドリーの利用とカード販売の回数、合計金額

期間売上合計	
売上金額 *****回 *****円	⇒ 期間中の売上合計金額
機械利用 *****回 *****円	⇒ 機械利用の為に支払った金額
現金 *****回 *****円	⇒ 機械利用の際、現金で支払った合計金額
プリペイド *****回 *****円	⇒ 機械利用の際、プリペイドカードで支払った金額
クレジット *****回 *****円	⇒ 機械利用の際、クレジットカードで支払った金額
電子マネー *****回 *****円	⇒ 機械利用の際、電子マネーで支払った金額
バーコード *****回 *****円	⇒ 機械利用の際、バーコードで支払った金額
その他 *****回 *****円	⇒ 機械利用の際、異常等で金種不明な支払金額(金額がある場合のみ印字)
カード販売 *****回 *****円	⇒ プリペイドカード購入の為に支払った金額
現金 *****回 *****円	⇒ プリペイドカード購入の際、現金で支払った金額
免除金額 *****回 *****円	⇒ 定期フリー利用や割引サービスを使用した際に支払金額から免除された金額
顔認証 *****回 *****円	⇒ 顔認証の定期フリー利用で支払金額から免除された金額
クーポン値引き *****回 *****円	⇒ クーポン利用で支払金額から免除された金額
クーポン発行 *****回 *****円	⇒ クーポン発行回数、対象金額集計値(※)
領収書発行 *****回 *****円	⇒ 領収書の発行回数、発行金額集計値
中止回数 *****回	⇒ 精算途中で中止した回数
預かり金 *****回 *****円	⇒ 預かり書を発行した為、払い戻す必要がある金額
遠隔返金 *****円	⇒ 遠隔操作で返金した合計金額
前回集金 *****円	⇒ 前回集金から今回集金の間に金庫、チェンジャから集金された金額
前回補充 *****円	⇒ 前回集金から今回集金の間に途中で補充された金額
カード販売枚数 *****枚	⇒ 販売したプリペイドカード枚数(カード補充操作で0枚に初期化される)
カード残枚数 *****枚	⇒ プリペイドカードの残り枚数
※金額は発行したクーポンの値引き可能金額ではないので注意	

保有金詳細	
釣銭金額 ****円	⇒ 釣銭の合計金額
前回 今回 合わせ	⇒ 前回、今回集金時の釣銭保有枚数、合わせ枚数
10円 * ⇒ *枚 *枚	
50円 * ⇒ *枚 *枚	
100円 * ⇒ *枚 *枚	
500円 * ⇒ *枚 *枚	
補助100円 * ⇒ *枚 *枚	

硬貨金庫 *****円	⇒ 硬貨金庫の合計金額
10円 ****枚	
50円 ****枚	
100円 ****枚	
500円 ****枚	
紙幣金庫 *****円	⇒ 紙幣金庫の合計金額
1000円 ***枚	

○*****-***-*****	⇒ 集金集計印字内容の管理番号

店舗名2	
店舗名3	
TEL 0123456789	

5.3.2 紙幣回収

紙幣の回収とは、ビルバリ内のスタックに入っている紙幣を回収することです。

スタックとは、ビルバリに挿入された紙幣を保管する金庫です。スタックが満杯になると、紙幣を利用できなくなりますので、集金時にすべての紙幣を回収することを推奨します。

また、スタックを開けると、紙幣回収の有無にかかわらず枚数カウントは自動的に0枚に設定されます。

(1) 集金集計印字が終了すると、自動的に紙幣の回収画面に変わります。

【集金】紙幣回収

①集金集計印字 → ②紙幣回収 → ③硬貨金庫内回収 → ④硬貨調整

紙幣スタッカーを開けてください



✖ 集金中止

(2) ビルバリの紙幣スタッカーを開けます。

(3) ビルバリが開くと、自動的にビルバリ内の金額が印字され、閉める手順の画面になります。

【集金】紙幣回収

①集金集計印字 → ②紙幣回収 → ③硬貨金庫内回収 → ④硬貨調整

紙幣を回収して紙幣スタッカーを閉めてください



✖ 集金中止

(4) 紙幣を全て回収します。

(5) 紙幣スタッカーを閉めます。

5.3.3 硬貨回収

硬貨の回収とは、硬貨金庫内の硬貨を回収することです。金庫内が硬貨で満杯になると、硬貨を利用できなくなりますので、集金時に回収することを推奨します。

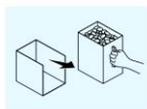
硬貨金庫を取り出すと、硬貨回収の有無に関わらず金庫内の硬貨は0枚に設定されます。

(1) 紙幣スタックが閉められると、硬貨金庫内の回収画面に変わります。

【集金】硬貨金庫内回収

①集金集計印字 → ②紙幣回収 → ③硬貨金庫内回収 → ④硬貨調整

硬貨金庫を取り外してください



✕ 集金中止

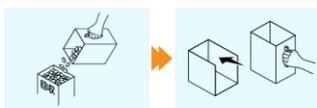
(2) 硬貨金庫を取り外します。

(3) 硬貨金庫が取り外されると、硬貨金庫内の回収画面が表示されますので、硬貨金庫内の硬貨を全て回収してください。

【集金】硬貨金庫内回収

①集金集計印字 → ②紙幣回収 → ③硬貨金庫内回収 → ④硬貨調整

硬貨を回収して硬貨金庫をもどしてください



✕ 集金中止

(4) 硬貨金庫を取付けます。

5.3.4 硬貨調整

硬貨調整とは、コインチェンジャ内の硬貨を補充、払い出しすることです。

コインチェンジャ内の硬貨が不足すると、お釣りが出なくなり※1ますので、

集金時に硬貨を補充することを推奨します。

硬貨金庫が取付けられると、次のような硬貨調整画面に変わり、4種類の調整方法がボタンで表示されますので、運用に合わせ、いずれかの方法で硬貨調整してください。



なお、**調整しない**を押すと、硬貨調整作業を省けますが、集金時の取りこぼしや、硬貨枚数の設定値間違いなどの作業間違いは、コインチューブ内の硬貨実枚数と保有金額の直接突き合わせ以外に確認する方法はありませんので、定期的に必ず硬貨調整を実施してください。

※1: 釣銭不足でお釣りが出せなかった場合、預かり書を印字して発行します。

5.3.5 硬貨調整 — 釣銭投入

釣銭として使用する各硬貨の枚数を集金現場で適宜決める硬貨調整方法です。
集金時の状況に応じて変更できますので、運営状況に柔軟に対応できます。

 注意	◆ 硬貨投入は1枚ずつ投入する 1枚ずつ投入しないと硬貨が詰り、集金作業に支障が出る場合があります。	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

(1) **釣銭追加投入**を押します。

【集金】硬貨調整

①集金集計印字 → ②紙幣回収 → ③硬貨金庫内回収 → ④硬貨調整

硬貨調整方法を選択してください

釣銭追加投入

コインチューブ交換
自動合わせ

コインチューブ
釣銭任意補充

釣銭自動調整

✖ 集金中止

硬貨調整しない

(2) 釣銭保有枚数が印字されます。

(3) 印字が終わると、釣銭追加投入画面に変わります。払い出し可能枚数を確認します。

【集金】釣銭追加投入

コインチューブ内の硬貨の保有枚数と払出可能枚数を表示しています

釣銭保有枚数

釣銭保有合計：*****円

10円：***枚 100円：***枚

50円：***枚 500円：***枚

SUB：***枚（金種：***円）

払出可能枚数

10円：***枚 100円：***枚

50円：***枚 500円：***枚

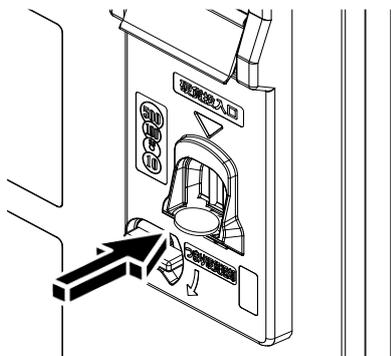
保有枚数印字

✖ 集金中止

戻る

次へ

(4) 不足している硬貨を、硬貨投入口に投入します。



(5) 投入した枚数は、順次表示されます。

【集金】釣銭追加投入

コインチェュープ内の硬貨の保有枚数と払出可能枚数を表示しています

釣銭保有枚数

釣銭保有合計：*****円
10円：***枚 100円：***枚
50円：***枚 500円：***枚
SUB：***枚（金種：***円）

払出可能枚数

10円：***枚 100円：***枚
50円：***枚 500円：***枚

保有枚数印字

✕ 集金中止

🔙 戻る

次へ

(6) 不足した各硬貨の追加投入がすべて終了したら、**次へ**を押します。

【集金】釣銭追加投入

コインチェュープ内の硬貨の保有枚数と払出可能枚数を表示しています

釣銭保有枚数

釣銭保有合計：*****円
10円：***枚 100円：***枚
50円：***枚 500円：***枚
SUB：***枚（金種：***円）

払出可能枚数

10円：***枚 100円：***枚
50円：***枚 500円：***枚

保有枚数印字

✕ 集金中止

🔙 戻る

次へ

(7) 釣銭保有枚数画面が表示されますので、釣銭として保有する枚数より多い硬貨は、
コインチェンジャの回収ボタンでインベントリ※1します。

【集金】釣銭保有枚数

余剰分をインベントリしてください

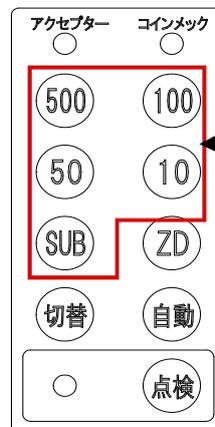
釣銭保有枚数

釣銭保有合計：*****円
10円：***枚 100円：***枚
50円：***枚 500円：***枚
SUB：***枚（金種：***円）

✕ 集金中止

🔙 戻る

次へ



回収する硬貨のボタンを押すと
インベントリし、もう一度押すと
インベントリが止まります。

(8) インベントリが終わったら、**次へ**を押します。押すと、釣銭保有枚数が印字されます。

【集金】釣銭保有枚数

余剰分をインベントリしてください

釣銭保有枚数

釣銭保有合計：*****円
10円：***枚 100円：***枚
50円：***枚 500円：***枚
SUB：***枚（金種：***円）

✕ 集金中止

🔙 戻る

次へ

※1:「棚卸し」の意味で、コインチェンジャの機能を使用して余剰硬貨を払い出すことを指します。

なお、インベントリは、コインチェンジャに付いている南京錠を解錠して取り外して操作する必要があります。

(9)カード枚数の設定画面※2が表示されますので、
自動合わせ枚数に合うように
プリペイドカードを補充して、
自動合わせ実行を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

❌ 集金中止

枚数合わせしない

(10)任意の枚数に変更する場合は、
現在の保有枚数の値を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

❌ 集金中止

枚数合わせしない

※2: オプションでカード販売ユニットを使用している場合のみ表示します。

(11)テンキーがポップアップされますので値を入力し、**入力確定**を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

入力		
入力確定	中止	
1	2	3
4	5	6
7	8	9
0	クリア	



❌ 集金中止

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

入力		
入力確定	中止	
1	2	3
4	5	6
7	8	9
0	クリア	



❌ 集金中止

(12) **現在の保有枚数保存**を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください



❌ 集金中止

枚数合わせしない

(13)集金作業終了画面を表示します。
表示内容を確認し、**メインメニュー**を押します。

集金作業終了

お疲れ様でした
集金した現金とレシートを忘れずにお持ちください



5.3.6 硬貨調整 — コインチューブ交換釣銭自動合わせ

予め決めた釣銭枚数※1が入ったコインチューブを用意※2し、このコインチューブと交換する方法です。集金現場で硬貨の枚数を数える必要が無い硬貨調整方法です。

 <h3 style="margin: 0;">注意</h3>	<p>◆ 釣銭保有枚数の設定と予め決めた釣銭枚数が入ったコインチューブの枚数を一致させる</p> <p>1枚ずつ投入しないと硬貨が詰り、集金作業に支障が出る場合があります。</p>	 <p>確認</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

- (1) 予め決めた釣銭枚数が入ったコインチューブを用意します。 (3) 以下の画面が表示されますので、
- (2) **コインチューブ交換釣銭自動合わせ**を押します。 コインチューブを取り外します。

【集金】硬貨調整

①集金集計印字 ⇒ ②紙幣回収 ⇒ ③硬貨金庫内回収 ⇒ ④硬貨調整

硬貨調整方法を選択してください

釣銭追加投入

コインチューブ釣銭自動合わせ

コインチューブ釣銭任意補充

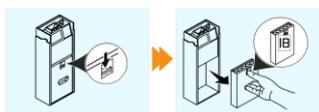
釣銭自動調整

✖ 集金中止

硬貨調整しない

【集金】コインチューブ交換釣銭自動合わせ

コインチューブを取り外してください



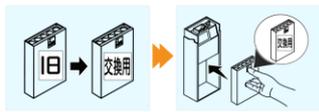
✖ 集金中止

➡ 戻る

- (4) コインチューブを取り外すと、コインチューブ内の金額が印字され、以下の画面を表示します。予め決めた釣銭枚数が入ったコインチューブを取り付けます。

【集金】コインチューブ交換釣銭自動合わせ

交換用コインチューブを取り付けてください



✖ 集金中止

- ※1: 釣銭保有枚数セットに設定した枚数で、運用状態に合わせて任意に変更することができます。
- ※2: 交換用に新たなコインチューブを用意しなくても、釣銭保有枚数に合わせてその場で硬貨を増減することもできます。

- (5) コインチューブを取付けると、以下の画面が表示されますので、**自動合わせ実行**を押します。

【集金】釣銭保有枚数合わせ

釣銭保有枚数のデータを下記枚数に合わせてます

10円 :	00	枚	100円 :	00	枚
50円 :	00	枚	500円 :	00	枚
SUB :	000	円	(***円)		

自動合わせ実行

✖ 集金中止

➡ 戻る

設定保存

- (6) 釣銭保有枚数が印字されます。

(7)カード枚数の設定画面※1が表示されますので、
自動合わせ枚数に合うプリペイドカードを
補充して、**自動合わせ実行**を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください



❌ 集金中止

枚数合わせしない

(8)任意の枚数に変更する場合は、
現在の保有枚数の値を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください



❌ 集金中止

枚数合わせしない

※1: オプションでカード販売ユニットを使用している場合のみ表示します。

(9)テンキーがポップアップされますので値を入力し、**入力確定**を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

入力		
入力確定	中止	
1	2	3
4	5	6
7	8	9
0	クリア	



❌ 集金中止

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

入力		
入力確定	中止	
1	2	3
4	5	6
7	8	9
0	クリア	



❌ 集金中止

(10) **現在の保有枚数保存**を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください



❌ 集金中止

枚数合わせしない

(11)集金作業終了画面になります。

表示内容を確認し、**メインメニュー**を押します。

集金作業終了

お疲れ様でした
集金した現金とレシートを忘れずにお持ちください



5.3.7 硬貨調整 — コインチューブ釣銭任意補充

補充する硬貨をコインチューブに直接補充し、補充した枚数を設定する方法です。
実際にコインチューブにある硬貨すべての枚数を直接確認し、現物棚卸しや、
みなし棚卸しの補正操作としても使用することができます。

 注意	<p>◆ 釣銭保有枚数の設定とコインチューブに補充した枚数の値を一致させる 硬貨の枚数を確認しないと、チューブ内の金額が合わなくなり、 運営に支障が出る場合があります。</p>	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

(1) **コインチューブ釣銭任意補充**を押します。

【集金】硬貨調整
①集金集計印字 → ②紙幣回収 → ③硬貨金庫内回収 → ④硬貨調整

硬貨調整方法を選択してください



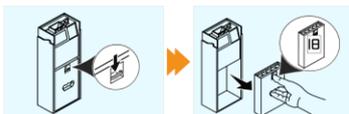
✕ 集金中止

硬貨調整しない

(2) 以下の画面が表示されますので、コインチューブを取り外します。

【集金】コインチューブ釣銭任意補充

コインチューブを取り外してください



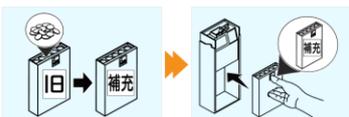
✕ 集金中止

戻る

(3) コインチューブを取り外すと、コインチューブ内の金額が印字され、以下の画面が表示されます。

【集金】コインチューブ釣銭任意補充

コインチューブに硬貨を補充して取り付けてください



✕ 集金中止

(4) 取り外したコインチューブに釣銭として使用する硬貨を補充します。

(5) 硬貨を補充したコインチューブを取付けます。以下の画面が表示されます。

(6) 釣銭保有枚数セットの画面で変更する数値が表示している箇所を押します。

【集金】釣銭保有枚数セット

釣銭保有枚数と最大保有枚数を設定します

釣銭保有枚数セット

10円： 00 枚 100円： 00 枚

50円： 00 枚 500円： 00 枚

SUB： 000 枚 (金種：***円)

釣銭最大枚数セット

10円： 00 枚 100円： 00 枚

50円： 00 枚 500円： 00 枚

SUB： *** 枚 (金種：***円) ※SUBは金種ごとの固定値

❌ 集金中止

🔍 戻る

✅ 枚数セット完了

(7) テンキーがポップアップされますので値を入力し、**入力確定**を押します。

【集金】釣銭保有枚数セット

釣銭保有枚数と最大保有枚数を設定します

釣銭保有枚数セット

10円： 00 枚 100円： 00 枚

50円： 00 枚 500円： 00 枚

SUB： 000 枚 (金種：***円)

釣銭最大枚数セット

10円： 00 枚 100円： 00 枚

50円： 00 枚 500円： 00 枚

SUB： *** 枚 (金種：***円)

❌ 集金中止

🔍 戻る



【集金】釣銭保有枚数セット

釣銭保有枚数と最大保有枚数を設定します

釣銭保有枚数セット

10円： 00 枚 100円： 00 枚

50円： 00 枚 500円： 00 枚

SUB： 000 枚 (金種：***円)

釣銭最大枚数セット

10円： 00 枚 100円： 00 枚

50円： 00 枚 500円： 00 枚

SUB： *** 枚 (金種：***円)

❌ 集金中止

🔍 戻る



(8) 各硬貨すべての枚数を入力し、確認します。

(9) **枚数セット完了** を押し、入力した全ての値を保存します。

保存前に **戻る** **集金中止** を押すと入力したすべての値を破棄され、変更前の値に戻ります。

【集金】釣銭保有枚数セット

釣銭保有枚数と最大保有枚数を設定します

釣銭保有枚数セット

10円： 00 枚 100円： 00 枚

50円： 00 枚 500円： 00 枚

SUB： 000 枚 (金種：***円)

釣銭最大枚数セット

10円： 00 枚 100円： 00 枚

50円： 00 枚 500円： 00 枚

SUB： *** 枚 (金種：***円) ※SUBは金種ごとの固定値

❌ 集金中止

🔍 戻る

✅ 枚数セット完了



(10) カード枚数の設定画面※1が表示されますので、自動合わせ枚数に合うプリペイドカードを補充して、**自動合わせ実行**を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数： **** 枚

自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

❌ 集金中止

✅ 枚数合わせしない



※1: オプションでカード販売ユニットを使用している場合のみ表示します。

(11) 任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の値を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚 

自動合わせ枚数： **** 枚

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

集金中止

枚数合わせしない

(12) テンキーがポップアップされますので値を入力し、**入力確定**を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

自動合わせ枚数： **** 枚

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押

入力

入力確定	中止	
1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		クリア



集金中止

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚

自動合わせ枚数： **** 枚

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押

入力

入力確定	中止	
1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		クリア



集金中止

(13) **現在の保有枚数保存**を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： **** 枚 

自動合わせ枚数： **** 枚

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

集金中止

枚数合わせしない

(14) 集金作業終了画面になります。

表示内容を確認し、**メインメニュー**を押します。

集金作業終了

お疲れ様でした
集金した現金とレシートを忘れずにお持ちください

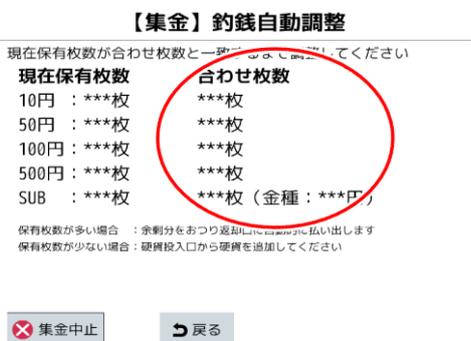
🏠メインメニュー 

5.3.8 硬貨調整 — 釣銭自動調整

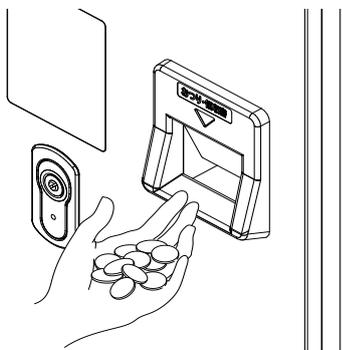
(1) **釣銭自動調整**を押します。



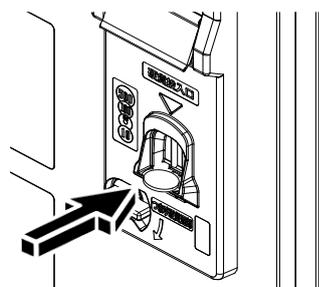
(2) 釣銭保有金を印字後、釣銭自動調整画面に変わります。
合わせ枚数に予め決めた釣銭枚数※1を表示します。



(3) 予め決めた釣銭枚数より多い硬貨は硬貨返却口へ払い出されますので、回収します。



(4) 合わせ枚数より現在枚数が少ない硬貨を必要な枚数、硬貨投入口に投入します。



(5) 合わせ枚数まで硬貨を投入すると、再度釣銭保有金を印字します。

※1: [8.12] 釣銭保有枚セットに設定した枚数で、状態に合わせ変更することができます。

(6)全ての硬貨で現在枚数と合わせ枚数が一致すると
カード枚数の設定画面※1が表示されますので
自動合わせ枚数に合うプリペイドカードを補充して、
自動合わせ実行を押します。

【集金】釣銭保有枚数合わせ

釣銭保有枚数のデータを下記枚数に合わせます

10円： 枚 100円： 枚
 50円： 枚 500円： 枚
 SUB： 枚（金種：****円）

自動合わせ実行

(7)任意の枚数に変更する場合は、
現在の保有枚数の値を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更

現在の保有枚数： 枚 **現在の保有枚数保存**
 自動合わせ枚数： 枚 **自動合わせ実行**

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

※1: オプションでカード販売ユニットを使用している場合のみ表示します。

(8)テンキーがポップアップされますので値を入力し、**入力確定**を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： 枚 **現在の保有枚数保存**
 自動合わせ枚数： 枚 **自動合わせ実行**

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

入力

入力確定 **中止**

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		クリア

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： 枚 **現在の保有枚数保存**
 自動合わせ枚数： 枚 **自動合わせ実行**

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

入力

入力確定 **中止**

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		クリア

(9) **現在の保有枚数保存**を押します。

【集金】カード枚数合わせ

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数： 枚 **現在の保有枚数保存**
 自動合わせ枚数： 枚 **自動合わせ実行**

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

(9)集金作業終了画面になります。
表示内容を確認し、**メインメニュー**を押します。

集金作業終了

お疲れ様でした
集金した現金とレシートを忘れずにお持ちください

5.4 集計レポート

集計レポートは、一定期間の操作などの履歴（以下ログ）を分類して印字したり、データを集計したりして印字することができます。

印字できる項目は以下の通りです。

- | | |
|------------|---------------|
| (1) 集金小計印字 | (6) 月度集金ログ印字 |
| (2) 集金集計印字 | (7) 期間集計 |
| (3) 月度小計印字 | (8) 機械別集計 |
| (4) 月度集計印字 | (9) 時間帯別集計 |
| (5) 集金ログ印字 | (10) 期間精算ログ印字 |

5.5 集計に関する用語

ここでは、集金、集計、小計、集計開始日、集計日および集計期間の説明と利用方法は、以下の通りです。

5.5.1 集金

[5.3]集金 を実施し、売上データおよび金庫内の金額データの出力と金庫内の硬貨や紙幣を回収し、釣銭を補充する事を集金と呼びます。売上データおよび金庫内の金額データを出力した時に、硬貨や紙幣を回収しなくても[5.3]集金 を実施したことを集金とします。

5.5.2 集計

ここでの集計※1とは、[5.4]集計レポート の操作を実施し日々の売上金額を計算しその合計を表示する事を集計と言います。集金作業時や月毎の売上金額を確認する場合に、硬貨や紙幣を回収しなくても[5.5.12]集金集計印字や[5.5.14]月度集計印字 の操作を実施したことを集計とします。

5.5.3 小計

ここでは、[5.4]集計レポートの操作を実施し日々の売上金額を計算しその合計を表示することを小計と言います。金銭機器のメンテナンス作業をした時に、硬貨や紙幣を回収しなくても[5.5.11]集金小計印字や[5.5.13]月度小計印字の操作を実施したことを小計とします。

5.5.4 集計開始日

前回[5.5.12]集金集計印字 の集金集計と[5.5.14]月度集計印字 の月度集計操作を実施した日です。毎日[5.5.12]集金集計印字 の集金集計と[5.5.14]月度集計印字の月度集計操作を実施した場合は日毎の集計ができます。集計開始日は[5.5.11]集金小計印字 の集金小計と[5.5.13]月度小計印字の月度小計操作を行い、印字された用紙で確認できます。設置直後は出荷日に設定されています。

5.5.5 集計日

[5.5.12]集金集計印字 の集金集計と[5.5.14]月度集計印字 の月度集計操作を実施した日です。

※1: 集計は、主に集金のたびに行なう場合と、月毎の売上データを出力する場合に使用するため、集金集計と月度集計の2種類の集計を使うのが一般的です。

5.5.6 集計期間とは

集計開始日から集計日の間の期間です。
以降は各集計期間を図で示したものです。

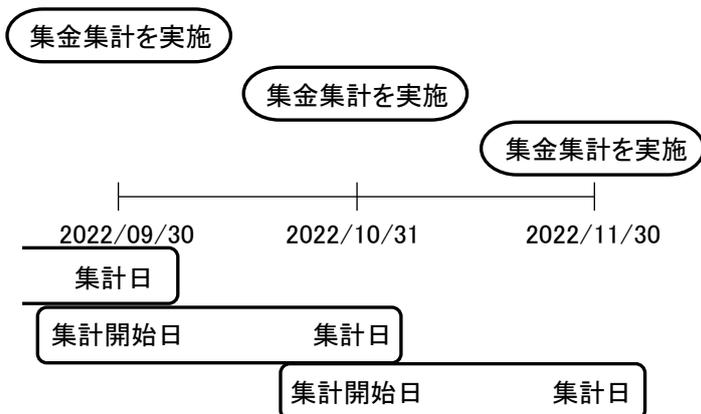


図1 集金集計を毎月月末に実施した場合

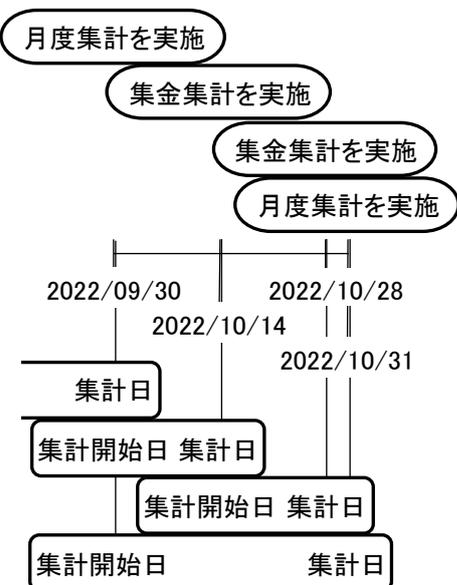


図2 集金集計を2週毎に行い、月度集計を月末に実施した場合

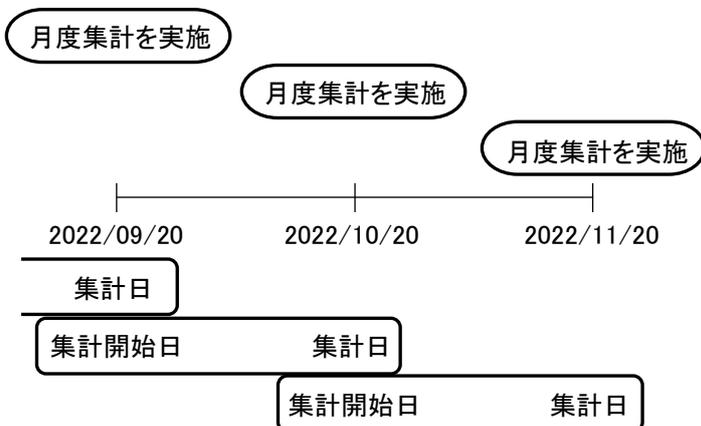


図3 月度集計を20日締めで実施した場合

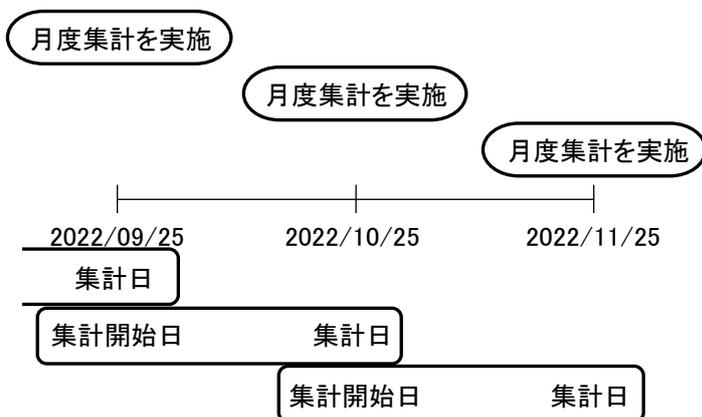


図 4 月度集計を25日締めで実施した場合

5.5.7 集金集計の利用方法

集金した紙幣および硬貨と集計結果を照合する場合に、[5.5.12]集金集計印字 を実施します。

5.5.8 集金小計の利用方法

集金開始日の確認や、現在の集金データのバックアップを取る場合に、
[5.5.11]集金小計印字 を実施します。

5.5.9 月度集計の利用方法

集金するたびに、集金集計は実施されるため、別途売上げデータを表示する場合に、
[5.5.14]月度集計印字 を実施します。

5.5.10 月度小計の利用方法

集金開始日の確認や、現在の集金データのバックアップを取る場合に、
[5.5.13]月度小計印字を実施します。

5.5.11 集金小計印字

売上データの小計を印字します。小計する期間は、集金集計を印字した日時から、集金小計の印字を
集金開始日の確認や、現在の集金データのバックアップを取る場合に使用します。

小計する期間は、集金集計を印字した日時から、集金小計の印字を開始する日時までの間です。

集金小計の印字は、小計する期間の開始日を更新しませんので、何回印字しても開始日時は同一の日時となります。

(1) メンテナンスメインメニューで **集計レポート** を押します。



(2) 集計レポート画面を表示します。 **集金小計印字** を押します。



(3) 集金小計印字画面が表示されますので、 **印字開始** を押します。
集金小計を印字します。



(4) 日毎合計印字が不要な場合は、 **無効** を押します。



※ 印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません。

5.5.12 集金集計印字

売上データの集計を印字します。集金した紙幣および硬貨と集計結果を照合する場合に使用します。集計する期間は、集金集計を前回印字した日時から、今回印字を開始する日時までの間です。集金集計の印字では、集金集計と集金小計の集計期間の開始日時を更新しますので、いずれも以前の集計と同じ期間の集計を再度行うことはできません。また、集金集計印字では、電子マネーの締め処理※1も行なわれます。

(1) メンテナンスメインメニューで「集計レポート」を押します。



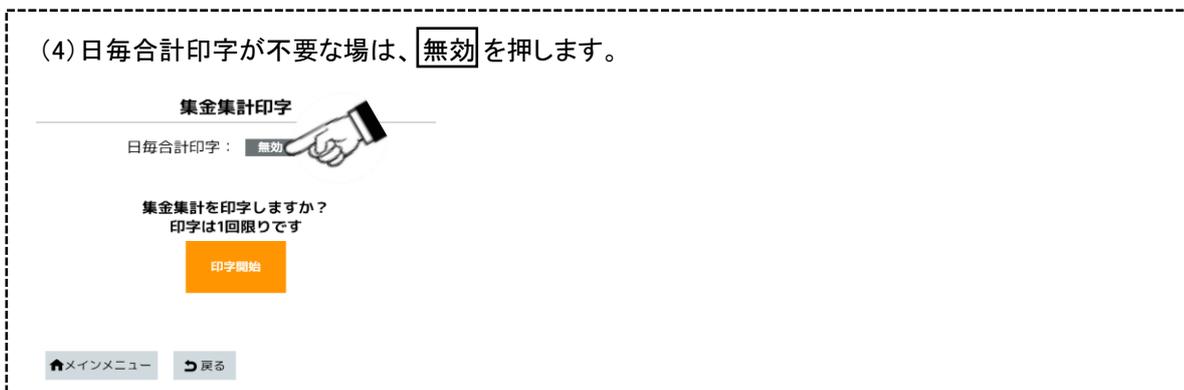
(2) 集計レポート画面に変わります。「集金集計印字」を押します。



(3) 集金集計印字確認画面が表示されますので、「印字開始」を押します。集金集計を印字します。



(4) 日毎合計印字が不要な場合は、「無効」を押します。



※印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません。

※1: オプションです。

5.5.13 月度小計印字

売上データの月度小計を印字します。集金開始日の確認や、現在の集金データのバックアップを取る場合に使用します。

小計する期間は、月度集計を印字した日時から、月度小計の印字を開始する日時までの間です。

月度小計の印字は、小計する期間の開始日を更新しませんので、何回印字しても開始日時は同一の日時となります。

(1) メンテナンスメインメニューで **集計レポート** を押します。



(2) 集計レポート画面に変わります。 **月度小計印字** を押します。

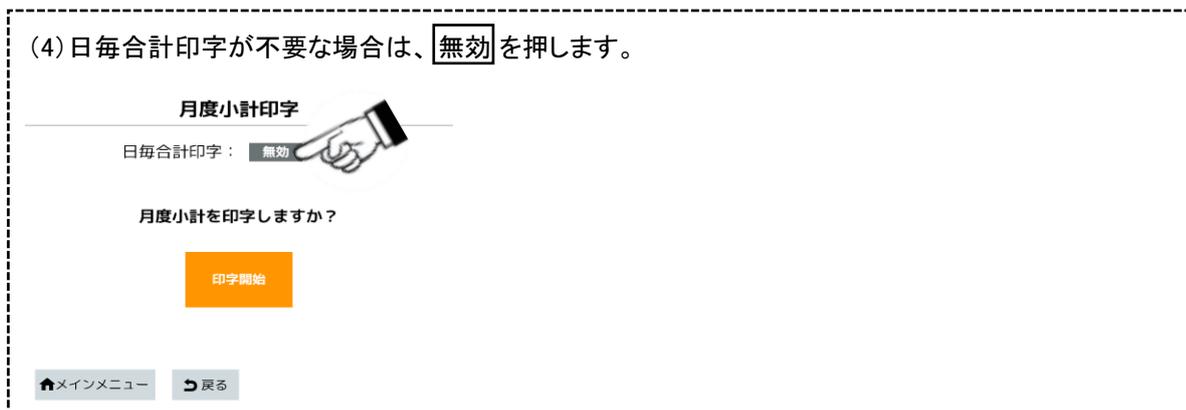


(3) 月度小計印字画面が表示されますので、 **印字** を押します。

月度小計が印字されます。



(4) 日毎合計印字が不要な場合は、 **無効** を押します。



※印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません。

5.5.14 月度集計印字

売上データの月度集計を印字します。集計する期間は、月度集計を前回印字した日時から、今回印字を開始する日時までの間です。月度集計の印字では、月度集計と月度小計の集計期間の開始日時を更新しますので、いずれも以前の集計と同じ期間の集計を再度行うことはできません。月度集計印字では、電子マネーの締め処理※1は行われません。

(1) メンテナンスメインメニューで **集計レポート** を押します。



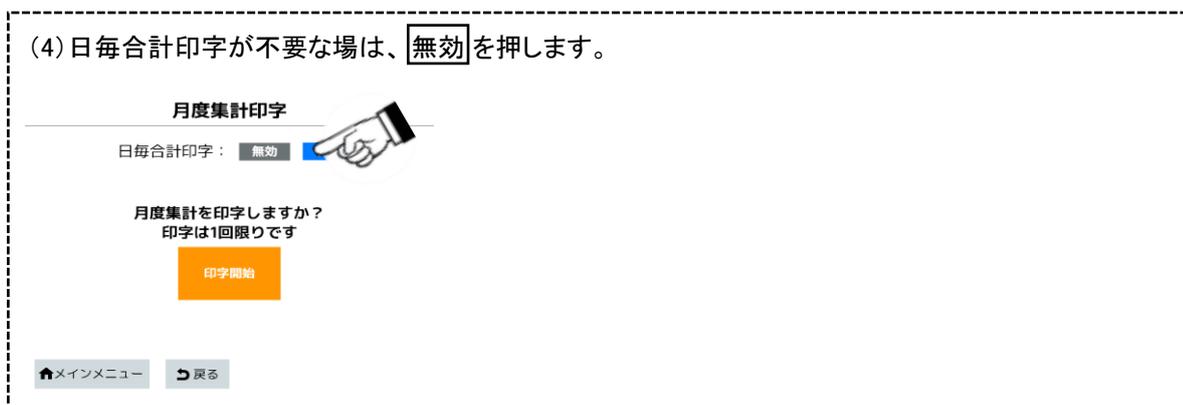
(2) 集計レポート画面に変わります。 **月度集計印字** を押します。



(3) 月度集計印字の確認画面に変わります。確認して **印字開始** を押します。
月度集計が印字されます。



(4) 日毎合計印字が不要な場合は、 **無効** を押します。



※印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません。

※1: オプションです

5.5.15 集金ログ印字

過去5回の集金集計内容を印字します。

印字後も集計する期間の開始日を更新しません。

(1) メンテナンスメインメニューで **集計レポート** を押します。



(2) 集計レポート画面に変わります。 **集金ログ印字** を押します。



(3) 集金ログ印字画面に変わります。印字するログのボタンを押します。 **ログ1 印字** は
前回のログを意味し、過去5回まで遡って印字できます。



(4) 集金ログが印字されます。

(5) 日毎合計印字が不要な場合は、 **無効** を押します。



※印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません。

5.5.16 月度集金ログ印字

過去3回の月度集計内容を印字します。

印字しても集計する期間の開始日を更新しません。

(1) メンテナンスメインメニューで「集計レポート」を押します。



(2) 集計レポート画面が表示されますので、「月度集金ログ印字」を押します。



(3) 月度集金ログ印字の画面が表示されますので、印字するログのボタンを押します。

「ログ1 印字」は前回のログを意味し、過去3回まで遡って印字できます。



(4) 月度集金ログが印字されます。

(5) 日毎合計印字が不要な場合は、「無効」を押します。



※印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字されません。

5.5.17 期間集計

指定した期間の売上データを日毎に集計し、印字します。日毎の集計のため、集計実施日の集計はできません。次の日の0:00になった段階で集計します。

(1) メインメニューで **集計レポート** を押します。



(2) 集計レポート画面が表示されますので、**期間集計** を押します。



(3) 期間集計の画面が表示されますので、月の数値が表示されている箇所を押します。



(4) テンキーがポップアップ表示されますので、希望する月を入力します。



(5) **入力確定** を押し、月の入力を確定します。



(6) 同様に他の月日を入力し、希望する期間を設定します。

(7) 希望する期間か確認し、**印字開始** を押します。



(8) 期間集計が印字されます。

※印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字しません。

5.5.18 機械別集計

指定した期間の機械別の売上データを印字します。

(1) メンテナンスメインメニューで **集計レポート** を押します。



(2) 集計レポート画面が表示されますので、**機械別集計** を押します。



(3) 機械別集計画面が表示されますので、年の数値が表示されている箇所を押します。



(4) テンキーがポップアップ表示されますので、希望する年を入力します。



(5) **入力確定** を押し、年の入力を確定します。



(6) 同様に他の年月日を入力し、希望する期間を設定します。

(7) 希望する期間が確認し、**印字開始** を押します。



(8) 機械別集計が印字されます。

※印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字しません。

5.5.19 時間帯別集計

指定した期間の売上データを2時間毎に集計し、印字します。

(1) メンテナンスメインメニューで **集計レポート** を押します。



(2) 集計レポート画面が表示されますので、**時間帯別集計** を押します。



(3) 時間帯個別集計の画面に変わります。



(4) 年の数値が表示されている箇所を押します。



(5) 数字キーがポップアップ表示されますので、希望する年を入力します。

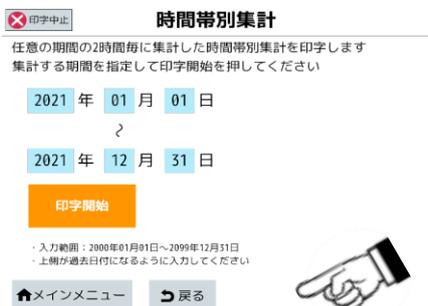


(6) **入力確定** を押し、年の入力を確定します。



(7) 同様に他の年月日を入力し、希望する期間を設定します。

(8) 希望する期間か確認し、**印字開始** を押します。



(9) 時間帯別集計が印字されます。

※印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字しません。

5.5.20 期間精算ログ印字

指定した期間の売上データを、印字します。

(1) メンテナンスメインメニューで **集計レポート** を押します。



(2) 集計レポート画面が表示されますので、**期間精算ログ印字** を押します。



(3) 期間精算ログの画面が表示されますので、年の数値が表示されている箇所を押します。



(4) 数字キーがポップアップ表示されますので、希望する年を入力します。



(5) **入力確定** を押し、年の入力を確定します。



(6) 同様に他の年月日、時分を入力し、希望する期間を設定します。

(7) 希望する期間が確認し、**印字開始** を押します。



(8) 期間精算ログが印字されます。

※印字するデータが無い場合は5回音が鳴り、印字しません。

6. その他の設定

本機では、コインランドリーの運営に応じて、さまざまな設定ができます。

設定についての詳細は、下記より記載しています。

※以下の設定項で記載する設定項目の内容のうち、オプション機器が接続されていない場合、設定しても機能しない項目があります。

6.1 日付時刻設定

日付時刻は、本機出荷時に調整されています。基本的には、日本標準時と一致している必要がありますが、本機の誤差、コインランドリーの運営により調整することができます。

6.1.1 日付時刻の設定方法

(1) メンテナンスメインメニューで、**メンテナンス**を押します。



(2) メンテナンス画面で**日付時刻設定**を押します。



(3) 日付時刻の設定の画面が表示されますので、変更する数値が表示されている箇所を押します。
ここでは年を表示している箇所を押します。



(4)テンキーがポップアップ表示されますので、変更後の数値を入力します。



(5) **入力確定** を押し、値を確定します。



(6) 変更する他の数値がある場合、同様の手順で変更します。

(7) 変更が完了したら、**設定保存** を押します。



(8) 変更した数値を確認し **設定保存** を押し、設定を完了します。

日付時刻の設定をやめる場合、**戻る** を押します。

6.2 機能拡張

機能拡張は3つの機能からなり、各々の設定で、運営状況を柔軟に設定することができます。

6.2.1 警報信号時間

本機では使用しません。

6.2.2 営業開始時刻、営業終了時刻

営業開始時刻、終了時刻とは音声案内をする時間帯の設定です。

設定範囲は00:00～24:00で初期値は00:00～24:00です。

6.2.3 音声抑制開始、音声抑制終了

本機周辺の環境雑音が増えることで、設定された音量では音声を聞き取りにくいことがあります。

この変化を時間帯で設定し、音声案内の音量を抑制することができます。

6.3 機能拡張設定の設定方法

機能拡張設定の操作手順は、設定する項目名のボタンを押し、設定する数値が表示された箇所を押し、数値を設定する以下の手順となります。

(1) メンテナンスメインメニューで **精算機設定** を押します。



(2) 精算機設定画面を確認し、**機能拡張設定** を押します。



(3) 設定する項目の数値が表示されている箇所を押します。



(4)テンキーがポップアップ表示されますので、値を入力します。



(5)値を確認し、**入力確定**を押すと値が確定します。



(6)数字キーは消えますので、値を確認したら、**設定保存**を押します。



(7)入力を途中で間違えた場合は、**クリア**を押すと値が消え、値の入力をやり直せます。



(8) **入力確定**を押した後に値を修正する場合は、(3)からやり直します。

6.4 精算機識別設定

6.4.1 清算機ID

本機で発行されたQRサービス領収書を利用する施設の番号を設定します。
区分0～2は2桁で、区分3は4桁です。

6.4.2 外部操作パスワード

本機では使用しません。

6.4.3 精算機識別設定の設定方法

(1) メンテナンスメインメニューで「精算機設定」を押します。



(2) 精算機設定の画面で、「精算機識別設定」を押します。



(3) 精算機ID 0 の数値が表示されている箇所を押します。



(4)テンキーがポップアップ表示されますので、値を入力します。

精算機識別設定
精算機を識別する精算機IDとパスワードを設定します

精算機ID (旧: 顧客区分)
0 : 00 1 : 00 2 : 00 3 : 0000

外部操作パスワード
0000 Aを1つでも含むパスワードは

A	入力		
B	入力確定	中止	
C	1	2	3
D	4	5	6
E	7	8	9
F	0		クリア

1,2,3...

🏠メインメニュー 🔄戻る

(5) 値を確認し、**入力確定**を押すと値が確定します。

精算機識別設定
精算機を識別する精算機IDとパスワードを設定します

精算機ID (旧: 顧客区分)
0 : 00 1 : 00 2 : 00 3 : 0000

外部操作パスワード
0000 Aを1つでも含むパスワードは

A	入力		
B	入力確定	中止	
C	1	2	3
D	4	5	6
E	7	8	9
F	0		クリア

🏠メインメニュー 🔄戻る

(6) 精算機IDの内容に応じて、精算機ID 1 ~3 の値も同様に設定します

(7) 内容を確認して、**設定保存**を押し、設定を保存します。

精算機識別設定
精算機を識別する精算機IDとパスワードを設定します

精算機ID (旧: 顧客区分)
0 : 00 1 : 00 2 : 00 3 : 0000

外部操作パスワード
0000 Aを1つでも含むパスワードは無効です

🏠メインメニュー 🔄戻る

👉 設定保存

6.5 店舗名設定

6.5.1 店舗名JISコード印字

JISコードで登録した店舗名をレシート用紙に印字して確認することができます。

6.5.2 店舗名設定

領収書に印字する店舗名やメッセージを設定します。

店舗名は1から6まで領収書の異なる位置に割り当てられます。

1つの店舗名に13文字まで、最大で78文字までJIS又はシフトJISの文字コードで設定できます。

※ クレジットカード決済をご利用される場合は、領収書に印字する店舗名に

店舗の住所(都道府県、市町村)を必ず入力してください。例: 静岡県伊豆の国市

※ JISコード参照

(文字コード表-日本語(シフト JIS)) <https://uic.jp/charset/show/cp932>

6.5.3 店舗名設定の設定方法

(1) メンテナンスメインメニューで **精算機設定** を押します。



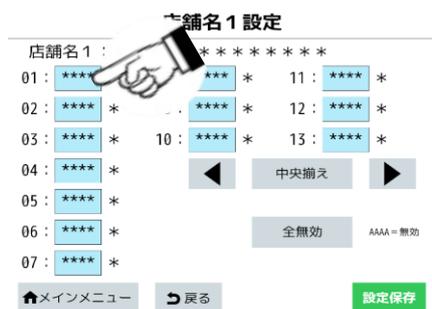
(2) 精算機設定の画面で、**店舗名設定** を押します。



(3) 店舗名設定画面が表示されますので、**店舗名1設定** を押します。



(4) 店舗名1設定画面が表示されますので、文字コードの表示されている箇所を押します。



(5) テンキーがポップアップ表示されますので、値を入力します。



(6) 値を確認し、**入力確定**を押すと値が確定します。



(7) 必要に応じて、2文字～13文字も同様に設定します。



(8) 内容を確認して、**設定保存**を押し、設定を保存します。



(9) **戻る**を押します。



(10) 店舗名が13文字を超える場合、必要に応じて店舗名2～店舗名6を設定します。



店舗名JIS印字(例)

……………店舗名JIS印字……………	
精算機ID	00-01-02-1234
店舗名-11	8352hex = コ
店舗名-12	8343hex = イ
店舗名-13	8393hex = ン
店舗名-14	8389hex = ラ
店舗名-15	8393hex = ン
店舗名-16	8368hex = ド
店舗名-17	838Ahex = リ
店舗名-18	815Bhex = ー
店舗名-19	82C7hex = ど
店舗名-1A	82E9hex = る
店舗名-1B	82D3hex = ふ
店舗名-1C	82A1hex = い
店舗名-1D	82F1hex = ん
店舗名-21	88C9hex = 伊
店舗名-22	93A4hex = 豆
店舗名-23	82CChex = の
店舗名-24	8D91hex = 国
店舗名-25	9358hex = 店
店舗名-26	AAAAhex =
	.
	.
	.

6.6 機能選択設定

機能選択設定では有効または無効で本機の動作をいずれかに切り替える設定をします。
以下に切り替えられる機能と動作の説明をします。

6.6.1 集金詳細印字

集金集計に日毎の詳細を印字する設定をします。
初期値は無効です。

6.6.2 保有金簡易操作

ビルバリ開時の紙幣データクリア操作を省略し、自動的にクリアする設定をします。
初期値は無効です。

6.6.3 料金案内

精算画面で料金を読み上げる有無を設定します。
初期値は無効です。

6.6.4 人検知機能

精算機の近くにいる人を人感センサで検知し、待機画面から営業画面へ自動で切り替えるかの設定をします。
初期値は無効です。

6.7 機能選択設定の設定方法

(1) メンテナンスメインメニューで **精算機設定** を押します。



(2) 精算機設定画面で **機能選択設定** を押します。



(3) 機能選択設定の画面が表示されますので、設定が必要な項目の **有効** または **無効** を切り替えます。



(4) 内容を確認して、**設定保存** を押し、設定を保存します。



6.8 領収書設定 効果測定バーコード

クリーニング店併設コインランドリーを展開するオーナー向けに、クリーニング店でのPOS端末で利用可能なクーポンコードを領収書に印刷するための設定です。

クーポンコードは5種類設定が可能で、利用金額により適用するコードが割り当てられます。

6.8.1 フラグ

POS端末との整合性を取るための値です。

設定範囲は、00～99です。初期値は00です。

6.8.2 発行期間

バーコードを発行する期間です。

発行期間はYYMMDD形式によって年月日を表します。

本機では、00は2000年、99は2099年を表します。

設定期間外では、バーコードは発行されません。

設定範囲は、000101～991231です。

初期値は、000101～991231です。

6.8.3 コード

5段階のコードがあり、本機の利用金額により各コードに振り分けられます。

コード1は低額のコードで数字が上がるに従い、高額のコードになります。

コード自体の設定はありません。

6.8.4 利用金額

コード毎に設定する利用金額の下限値と上限値です。

単位は円です。

コード1のみ最小と最大の利用金額を設定できます。

高額のコードは低額コードの利用金額以上の設定値にします。

コード2からは、前のコードの最大金額に1を足した数値が最小金額に自動的に設定されます。

設定範囲は、1～9999です。

初期値は、以下のとおりです。

コード	利用金額
1	1-500
2	1000
3	1500
4	2000
5	9999

6.8.5 効果

効果は、コード別効果測定コードと言い、POS側の割引設定の固有No.です。

設定範囲は、1～9です。0は無効です。初期値はすべて0です。

6.8.6 効果測定バーコードの設定方法

(1) メンテナンスメインメニューで「精算機設定」を押します。



(2) 精算機設定画面で「領収書設定」を押します。



(3) 領収書設定画面で「効果測定バーコード設定」を押します。



(4) 効果測定バーコード設定画面が表示されますので、数値の表示されている箇所を押します。



(5)テンキーがポップアップ表示されますので、値を入力します。

効果測定バーコード設定

フラグ: 01 発行期間: 220401 ~ 220401

コード	利用金額	効果
1	**** 円 ~ **** 円	00
2	**** 円 ~ **** 円	00
3	**** 円 ~ **** 円	00
4	**** 円 ~ **** 円	00
5	**** 円 ~ **** 円	00

入力 00

入力確定 中止

1 2 3

4 5 6

7 8 9

0 クリア

1,2,3...

ホームメニュー 戻る

(6)値を確認し、**入力確定**を押すと値が確定します。

効果測定バーコード設定

フラグ: 01 発行期間: 220401 ~ 220401

コード	利用金額	効果
1	**** 円 ~ **** 円	00
2	**** 円 ~ **** 円	00
3	**** 円 ~ **** 円	00
4	**** 円 ~ **** 円	00
5	**** 円 ~ **** 円	00

入力 00

入力確定

1 2 3

4 5 6

7 8 9

0 クリア

ホームメニュー 戻る

効果測定バーコード印字(例)

(7)内容を確認して**設定保存**を押し、設定を保存します。

効果測定バーコード設定

フラグ: 01 発行期間: 220401 ~ 220401

コード	利用金額	効果
1	**** 円 ~ **** 円	00
2	**** 円 ~ **** 円	00
3	**** 円 ~ **** 円	00
4	**** 円 ~ **** 円	00
5	**** 円 ~ **** 円	00

バーコード
設定印字

設定保存

ホームメニュー 戻る

領収書

発行日時: 2019/05/30 18:35

[1号機]
4コース金額: 600円

精算内訳)
プリペイド : 600円
合計: 600円

コインランドリー伊豆の国店
TEL 01234567890

03-2

(8)設定内容を印字する場合は、**バーコード設定印字**を押します。

効果測定バーコード設定

フラグ: 01 発行期間: 220401 ~ 220401

コード	利用金額	効果
1	**** 円 ~ **** 円	00
2	**** 円 ~ **** 円	00
3	**** 円 ~ **** 円	00
4	**** 円 ~ **** 円	00
5	**** 円 ~ **** 円	00

バーコード
設定印字

設定保存

ホームメニュー 戻る

6.9 領収書設定 QRサービス設定

コインランドリーに併設する有料駐車場で利用可能なクーポンコードを領収書に印刷するための設定です。

6.9.1 サービスコード印刷

サービスコードを印刷するかしないかの設定です。初期値は無効です。

6.9.2 サービスコード拡大

サービスコードのサイズを拡大するかしないかの設定です。初期値は無効です。

6.9.3 コードサイズ

コードサイズは、2次元バーコードのサイズです。設定範囲は、3～14で、以下のECC設定値により変動します。ECCによる設定範囲は以下のとおりです。初期値は6です。

ECC	コードサイズの設定範囲
1	3～14
2	4～14
3	5～14
4	6～14

6.9.4 ECC

ECCは、誤り訂正レベルのことです。レベルの数字が高いと2次元バーコードが汚れや破損に強くなります。設定範囲は1～4です。初期値は4です。

6.9.5 店舗ID

店舗IDは、有料駐車場で店舗毎のサービスコードの利用内訳を印字するためのIDです。有料駐車場に併設されたコインランドリーが複数店舗ある場合に、有料駐車場で集金集計印字を行った際に、店舗毎のサービスコードの利用内訳を印字することができます。設定範囲は、0～16です。初期値は0です。0は、内訳が印字されません。

6.9.6 発行機番号

発行機番号は、本機の固有IDです。有料駐車場に併設されたコインランドリーが複数店舗ある場合に、店舗毎に別の番号を設定します。設定範囲は、1～250です。初期値は1です。0は1と同じ扱いになります。

6.9.7 QRサービス設定の設定方法

(1) メンテナンスメインメニューで「精算機設定」を押します。



(2) 精算機設定画面で「領収書設定」を押します。



(3) 領収書設定画面で、「QRサービス設定」を押します。



(4) QRサービス設定画面が表示されますので、設定する項目の「有効」または「無効」を選択します。



(5) 数値の表示されている箇所を押します。

QRサービス設定

サービスコード印刷:	<input type="checkbox"/> 無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	初期値無効
サービスコード拡大:	<input type="checkbox"/> 無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	初期値無効
コードサイズ:	<input type="text" value="000"/>	初期値6	設定範囲6~14
ECC:	<input type="text" value="000"/>	初期値4	設定範囲1~4
店舗 I D:	<input type="text" value="000"/>	初期値0	設定範囲0~16
発行機番号:	<input type="text" value="000"/>	初期値1	設定範囲1~250

[ホームメニュー](#) [戻る](#) [設定保存](#)

(6) テンキーがポップアップ表示されますので、値を入力します。

QRサービス設定

サービスコード印刷:	<input type="checkbox"/> 無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	初期値無効
サービスコード拡大:	<input type="checkbox"/> 無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	初期値無効
コードサイズ:	<input type="text" value="000"/>	初期値6	設定範囲6~14
ECC:	<input type="text" value="000"/>	初期値4	設定範囲1~4
店舗 I D:	<input type="text" value="000"/>	初期値0	設定範囲0~16
発行機番号:	<input type="text" value="000"/>	初期値1	設定範囲1~250

[ホームメニュー](#) [戻る](#)

入力

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		クリア

1,2,3...

(7) 値を確認し、**入力確定**を押すと値が確定します。

QRサービス設定

サービスコード印刷:	<input type="checkbox"/> 無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	初期値無効
サービスコード拡大:	<input type="checkbox"/> 無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	初期値無効
コードサイズ:	<input type="text" value="000"/>	初期値6	設定範囲6~14
ECC:	<input type="text" value="000"/>	初期値4	設定範囲1~4
店舗 I D:	<input type="text" value="000"/>	初期値0	設定範囲0~16
発行機番号:	<input type="text" value="000"/>	初期値1	設定範囲1~250

[ホームメニュー](#) [戻る](#)

入力

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		クリア

(8) 内容を確認して**設定保存**を押し、設定を保存します。

QRサービス設定

サービスコード印刷:	<input type="checkbox"/> 無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	初期値無効
サービスコード拡大:	<input type="checkbox"/> 無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	初期値無効
コードサイズ:	<input type="text" value="000"/>	初期値6	設定範囲6~14
ECC:	<input type="text" value="000"/>	初期値4	設定範囲1~4
店舗 I D:	<input type="text" value="000"/>	初期値0	設定範囲0~16
発行機番号:	<input type="text" value="000"/>	初期値1	設定範囲1~250

[ホームメニュー](#) [戻る](#) [設定保存](#)

6.10 領収書設定 預かり書有効期限印字設定

預かり書に有効期限とメッセージを印刷するための設定です。

6.10.1 有効期限月数

設定した有効期限月数を預かり書に印字します。

設定範囲は00～99です。初期値は00です。

6.10.2 印字内容

預かり書の印字内容設定ファイルを保存したUSBメモリを使用し、印字内容を設定します。

初期値では印字されません。

※ 印字内容の設定については、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

6.10.3 預かり書有効期限印字設定の設定方法

(1) メンテナンスメインメニューで **精算機設定** を押します。



(2) 精算機設定画面で **領収書設定** を押します。



(3) 領収書設定画面が表示されますので、**預かり書有効期限印字設定** を押します



(4) 預かり書有効期限印字設定の画面が表示されますので、有効期限月数と表示された右側の値を押します



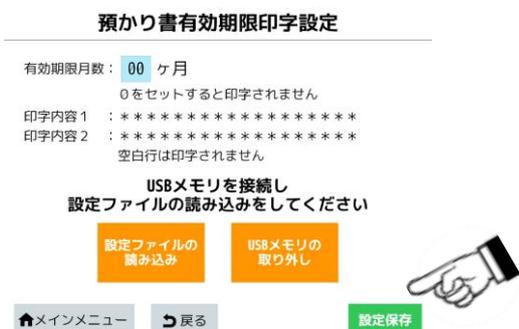
(5) テンキーがポップアップ表示されますので、値を入力します。



(6) 値を確認し、**入力確定**を押すと値が確定します。



(7) 内容を確認して**設定保存**を押し、設定を保存します。



※ 印字内容の設定については、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

6.11 領収書設定 預かり書サンプル印字

[6.10] 領収書設定 預かり書有効期限印字設定 の設定内容をもとに預かり書のサンプルを印字します。

(1) メンテナンスメインメニューで **精算機設定** を押します。



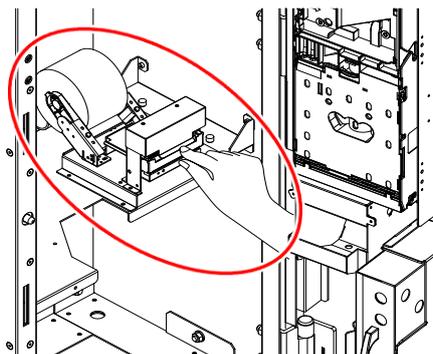
(2) 精算機設定画面で **領収書設定** を押します。



(3) 領収書設定画面が表示されますので、**預かり書サンプル印字** を押します



(4) 預かり書サンプルが印字されますので、受け取ります。



6.12 クーポン設定 クーポン発行設定

次回コインランドリーをご利用時に、精算機で利用可能なクーポンコードを発行するための設定です。

6.12.1 クーポンコード種類

印字するクーポンコードの種類を選択します。

QRコードまたはJANコードが選択できます。

初期値はJAN です。

6.12.2 JANクーポンコード

クーポンコード種類をJANコードで選択した場合に設定します。

JANクーポンコードは3桁の番号、9桁の番号、1桁のチェックデジット、合計13桁の番号で構成されています。

6.12.3 QRクーポン値引き金額

クーポンコード種類をQRコードで選択した場合に設定します。

発行するQRクーポンの値引き金額の設定です。

設定範囲は0 ~ 9999 円です。初期値は0 円です。

6.12.4 発行しきい値

ここで設定した値以上の金額を精算機で支払った場合に、クーポンを発行します。

設定範囲は0 ~ 9999 円です。初期値は0 円です。

6.12.5 発行期間

クーポンを発行する期間と時間の設定です。

設定期間外では、発行しきい値を超えた利用金額であってもバーコードは発行されません。

発行期間はYYYYMMDD/hhmm形式によって年月日/時分を表します。

年月日の設定範囲は20000101~20991231で、初期値は00000000~00000000です。

時分の設定範囲は0000~2359で、初期値は0000~0000です。

6.12.6 クーポン発行設定の設定方法

(1) メンテナンスメインメニューで「精算機設定」を押します。



(2) 精算機設定画面で「クーポン設定」を押します。



(3) クーポン設定画面で、「クーポン発行設定」を押します。



(4) クーポン発行設定画面が表示されますので、クーポンコード種類を選択します。
押す度にQRとJANが切り替わります。



6.13 クーポン設定 クーポン発行印字案内設定

精算機で利用可能なクーポンコードにメッセージを印刷するための設定です。

※ 印字内容の設定については、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

6.14 クーポン設定 クーポンサンプル印字

[6.12] クーポン設定 クーポン発行設定、[6.13] クーポン設定 クーポン発行印字案内設定 の設定内容をもとにクーポンのサンプルを印字します。

(1) メンテナンスメインメニューで **精算機設定** を押します。



オーナー画面へ

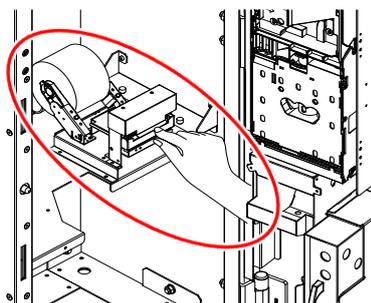
(2) 精算機設定画面で **クーポン設定** を押します。



(3) クーポン設定画面で、**クーポンサンプル印字** を押します



(4) クーポンサンプルが印字されますので、受け取ります。



6.15 クーポン設定 クーポン値引き設定

精算機で利用可能なクーポンに対して、重複利用の制限や有効期間、値引きを適用するコースなどを設定します。

6.15.1 種別

本機に読み込ませる値引きクーポンの種類を選択します。

QRコードまたはJANコードが選択できます。

初期値はJAN です。

6.15.2 QR重複チェック

値引きクーポンがQRコードの場合、値引きクーポンの重複利用をチェックするかの設定です。

JANコードの場合、重複チェックはできません。

重複チェックは、3種類の設定ができます。

- (1)有効 : 重複チェックする
- (2)有効(店舗ID除く) : 重複チェックする。ただし、店舗IDは含まない。
- (3)無効 : 重複チェックなし。

6.15.3 JANクーポンコード

種別をJANコードで選択した場合に設定します。

JANクーポンコードは3桁と9桁の番号、1桁のチェックデジットの合計13桁で構成されています。

値引きが有効となるJANコードを1つ設定できます。

6.15.4 値引き金額

種別をJANコードで選択した場合に設定します。

JANコードのクーポンを使用した場合の値引き金額を設定します。

設定範囲は0 ～ 9999 円です。

初期値は0 円です。

6.15.5 最低利用金額

ここで設定した値以上の利用金額となった場合に、クーポン値引きが適用されます。

設定範囲は0 ～ 9999 円です。

初期値は0 円です。

6.15.6 有効期間

クーポン値引きが適用される期間と時間の設定です。

設定期間外では、最低利用金額を超えていてもクーポン値引きは適用されません。

発行期間はYYYYMMDD/hhmm形式によって年月日/時分を表します。

年月日の設定範囲は20000101～20991231で、初期値は00000000～00000000です。

時分の設定範囲は0000～2359で、初期値は0000～0000です。

6.15.7 コース設定

クーポン値引きが適用されるコースを設定します。

0で無効、1で有効となります。

初期値は0です。

6.15.8 クーポン値引き設定の設定方法

(1) メンテナンスメインメニューで「精算機設定」を押します。



(2) 精算機設定画面で「クーポン設定」を押します。



(3) クーポン設定画面で、「クーポン値引き設定」を押します。



(4) クーポン値引き設定画面が表示されますので、クーポンコード種類または重複チェックを選択します。
押す度に設定が切り替わります。



(5) 数値の表示されている箇所を押します。

クーポン値引き設定

種別: **QR** QR重複チェック **有効**

JANクーポンコード: 000 000000000 0

値引き金額: 0000円 設定範囲0~9999円

最低利用金額: 0000円 設定範囲0~9999円

有効期間: 20000101 0000 ~ 20991231 2359
YYYYMMDD h:mm YYYYMMDD h:mm

コース設定(0:無効、1:有効)

洗乾: 0 乾燥: 0 リフレ: 0

洗濯: 0 布団乾燥: 0 靴洗乾: 0

🏠メインメニュー 🔄戻る **設定保存**

(6) テンキーがポップアップ表示されますので、値を入力します。

クーポン値引き設定

種別: **QR** QR重複チェック **有効**

JANクーポンコード: 000 000000000 0

値引き金額: 0000円 初期値0円 設定範囲0~9999円

最低利用金額: 0000円 初期値0円

有効期間: 20000101 0000 ~
YYYYMMDD h:mm

コース設定(0:無効、1:有効)

洗乾: 0 乾燥: 0 リフレ: 0

洗濯: 0 布団乾燥: 0 靴洗乾: 0

🏠メインメニュー 🔄戻る

1,2,3...
入力
入力確定 中止
1 2 3
4 5 6
7 8 9
0 クリア

(7) 値を確認し、**入力確定**を押すと値が確定します。

クーポン値引き設定

種別: **QR** QR重複チェック **有効**

JANクーポンコード: 000 000000000 0

値引き金額: 0000円 初期値0円 設定範囲0~9999円

最低利用金額: 0000円 初期値0円

有効期間: 20000101 0000 ~
YYYYMMDD h:mm

コース設定(0:無効、1:有効)

洗乾: 0 乾燥: 0 リフレ: 0

洗濯: 0 布団乾燥: 0 靴洗乾: 0

🏠メインメニュー 🔄戻る

入力
入力確定
1 2 3
4 5 6
7 8 9
0 クリア

(8) 内容を確認して**設定保存**を押し、設定を保存します。

クーポン値引き設定

種別: **QR** QR重複チェック **有効**

JANクーポンコード: 000 000000000 0

値引き金額: 0000円 初期値0円 設定範囲0~9999円

最低利用金額: 0000円 初期値0円 設定範囲0~9999円

有効期間: 20000101 0000 ~ 20991231 2359
YYYYMMDD h:mm YYYYMMDD h:mm

コース設定(0:無効、1:有効)

洗乾: 0 乾燥: 0 リフレ: 0

洗濯: 0 布団乾燥: 0 靴洗乾: 0

🏠メインメニュー 🔄戻る **設定保存**

6.16 設定データ操作

設定データの印字や、設定データを初期化したり、書き込んだり、書き込み済みの設定データを読みんだり、エラーログや操作ログの初期化をすることができます。

6.16.1 機械設定印字の操作

機械設定印字は、99台の枠の内、TOSNETと接続している機械の機械種別一覧を印字する機能です。接続していない場合は無が印字されます。

(1) メンテナンスメインメニューで、**精算機設定**を押します。



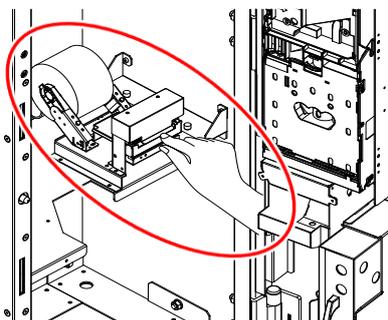
(2) 精算機設定の画面が表示されますので、**設定データ操作**を押します。



(3) 設定データ操作画面が表示されますので、**機械設定印字**を押します。



(4) 機械設定が印字されます。



6.16.2 その他設定印字の操作

その他設定印字は、機能拡張設定や機能選択設定などの設定内容を印字します。

(1) メンテナンスメインメニューで、**精算機設定**を押します。



オーナー画面へ

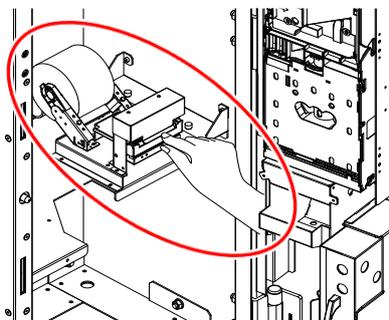
(2) 精算機設定の画面が表示されますので、**設定データ操作**を押します。



(3) 設定データ操作画面が表示されますので、**その他設定印字**を押します。



(4) その他の設定が印字されます。



6.16.3 設定データ初期化の操作

(1) メンテナンスメインメニューで、**精算機設定**を押します。



(2) 精算機設定の画面が表示されますので、**設定データ操作**を押します。



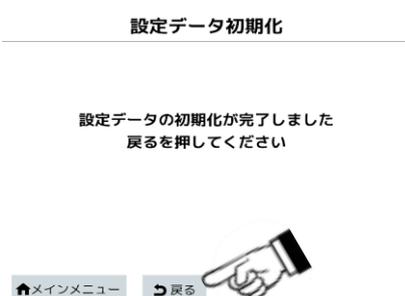
(3) 設定データ操作画面が表示されますので、**設定データ初期化**を押します。



(4) 設定データ初期化画面が表示されますので、**初期化実行**を押します。



(5) 設定データの初期化が完了すると、完了画面が表示されますので**戻る**を押します。



6.16.4 設定データ読み込みの操作

(1) メンテナンスメインメニューで、**精算機設定** を押します。



(2) 精算機設定の画面が表示されますので、**設定データ操作** を押します。



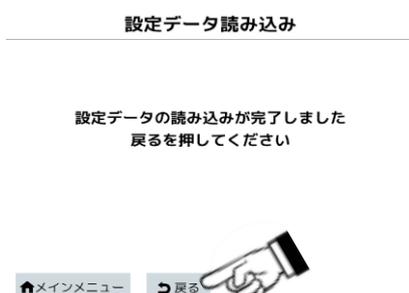
(3) 設定データ操作画面が表示されますので、**設定データ読み込み** を押します。



(4) 設定データ読み込み画面が表示されますので、**読み込み実行** を押します。



(5) 設定データの読み込みが完了すると、完了画面が表示されますので**戻る**を押します



6.16.5 設定データ書き込みの操作

(1) メンテナンスメインメニューで、**精算機設定**を押します。



(2) 精算機設定の画面が表示されますので、**設定データ操作**を押します。



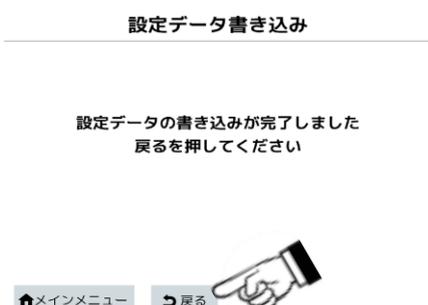
(3) 設定データ操作画面が表示されますので、**設定データ書き込み**を押します。



(4) 設定データ書き込み画面が表示されますので、**書き込み実行**を押します。



(5) 設定データの書き込みが完了すると、完了画面が表示されますので**戻る**を押します



6.16.6 ログデータ初期化の操作

(1) メンテナンスメインメニューで、**精算機設定**を押します。



(2) 精算機設定の画面が表示されますので、**設定データ操作**を押します。



(3) 設定データ操作画面が表示されますので、**ログデータ初期化**を押します。



(4) ログデータ初期化画面が表示されますので、**初期化実行**を押します。



(5) ログデータの初期化が完了すると、完了画面が表示されますので**戻る**を押します



6.16.7 エラーログ初期化の操作

(1) メンテナンスメインメニューで、**精算機設定**を押します。



(2) 精算機設定の画面が表示されますので、**設定データ操作**を押します。



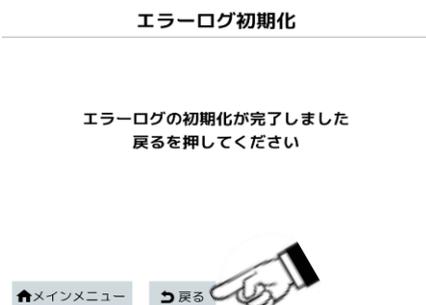
(3) 設定データ操作画面が表示されますので、**エラーログ初期化**を押します。



(4) エラーログ初期化画面が表示されますので、**初期化実行**を押します。



(5) ログデータの初期化が完了すると、完了画面が表示されますので**戻る**を押します



7. トラブルシューティング

以下の表は本機のトラブルが発生した場合の処置・対応表です。

該当するトラブルが発生した場合、症状・原因を確認し、トラブルの処置・対応を行ってください。

7.1 症状と原因、対応

機器の主な症状から、推定される原因と対応を記載します。

No.	症状	原因	処置・対応
1	硬貨を受付けない	コインチェンジャ内に硬貨が詰まっている	詰まっている硬貨を取り除いてください。
		コインチェンジャが汚れている	コインチェンジャをクリーニングしてください。
		コインチューブが外されている	コインチューブを装着してください。
		コインチェンジャとの通信エラー	通信ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください。
2	紙幣を受付けない	紙幣が詰まっている	詰まった紙幣を取り除いてください。
		紙幣識別機が汚れている	紙幣識別機内部をクリーニングしてください。
		紙幣スタッカが満杯になっている	紙幣を収集してください。
		紙幣が濡れている	濡れている紙幣は受付けません。
		ビルバリとの通信エラー	通信ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください。
3	釣銭が出てこない	硬貨通路、または釣銭取出し口での硬貨詰まり	詰まっている硬貨を取り除いてください。硬貨通路が汚れている場合はクリーニングしてください。
		釣銭切れ	釣銭を補充してください。
		硬貨がコインチェンジャのチューブに縦に入っている	硬貨を入れ直してください。
4	領収書が出てこない	用紙がセットされていない	用紙をセットしてください。
		幅の広い用紙をセットしている	正規の用紙を使ってください。
		プリンタとの通信エラー	通信ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください。
		プリンタの電源が入っていない	電源ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください。
		精算機制御基板の故障	精算機制御基板を交換してください。
5	中止ボタンを押してもお金が戻ってこない	コインチェンジャ、または硬貨通路に硬貨詰まり	詰まっている硬貨を取り除いてください。
		紙幣が詰まっている	詰まった紙幣を取り除いてください。
6	プリペイドカードを受付けない	カードの挿入方向が違っている	正規な向き、方向で再挿入してください。
		カードまたは異物が詰まっている	詰まっているカード、異物を取除いてください。
		カードリーダーとの通信エラー	通信ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください。

No.	症状	原因	処置・対応
7	画面が表示されない	電源が入っていない	モニタ,あるいはPCの電源スイッチを確認し、電源をONしてください。
		タッチパネルとの通信エラー	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。
		タッチパネルの故障	タッチパネルを交換してください。
		精算機制御基板の故障	精算機制御基板を交換してください。
8	音声が出力されない	電源が入っていない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください。
		精算機との通信エラー	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、増し締めや配線を行ってください。
		スピーカの故障	スピーカを交換してください。
		音声基板の故障	基板を交換してください。
9	ユーザー操作画面で 操作中停電が発生し、 復電後約60秒で ホーム画面へ 戻ってしまう	操作画面中の停電発生時、 復電処理として ホーム画面へ移行する。	復電後、60秒以内に タッチパネルを操作してください。
10	復電時に フリーズしてしまう	バッテリー切れ	バッテリーを交換してください。

7.2 各種診断の表示エラー原因と対応

各種診断画面で表示されるエラーの原因と対応を記載します。

機器	エラー表示	原因	処置・対応
TOSNET	通信異常	受信データ異常、応答なし	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。 TOSNETあるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	通信エラー	受信キャラクタのエラー	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。 TOSNETあるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	フォーマットエラー	ASCIIコード以外のコードを受信した	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。 TOSNETあるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	コマンドエラー	対応していないコマンドを受信した	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。 TOSNETあるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	パラメータエラー	コマンドに対応しないパラメータを受信した	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。 TOSNETあるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	データ長エラー	受信したデータ長と受信したデータ量が合わない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。 TOSNETあるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	BCCエラー	受信したデータのBCCと受信したBCCが合わない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。 TOSNETあるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	受信タイムアウトエラー	受信開始から一定時間内に受信終了コードを受信できない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。 TOSNETあるいは本機の制御基板の状態を確認してください。
	機器間通信異常	TOSNETと洗濯乾燥機、洗濯機、乾燥機との通信異常	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。 TOSNETあるいは洗濯乾燥機の状態を確認してください。
	サーバエラー	TOSNETと小型サーバの通信異常	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、配線を行ってください。 TOSNETあるいは小型サーバの状態を確認してください。

プリンタ	用紙無し	用紙切れの状態。 プリンタに用紙が供給されていない	プリンタの状態を確認して、 プリンタ用紙をセットしてください。
	ニアエンド	用紙が残り少ない状態。 ニアエンドセンサに 光が透過しないくらいの 汚れが付着	プリンタの状態を確認して、 プリンタ用紙を交換してください。 ニアエンドセンサから 汚れを取り除いてください。
	異常	プリンタと制御基板の通信異常。 紙送りローラーユニットが セットされていない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、 配線を行ってください。 紙送りローラーユニットを セットしてください。
チェンジャ	金庫満杯	硬貨金庫が満杯になっている	金庫内の硬貨を回収してください。
	アクセプター異常	アクセプターが異常。 硬貨詰まりが発生している。	アクセプターの状態を確認してください。 硬貨詰まりがあれば、 硬貨を取り除いてください。
	エンプティSW異常	コインチューブの満杯センサと エンプティSWが両方検知している	コインチューブおよび アクセプターの状態を確認してください。 硬貨詰まりがあれば 硬貨を取り除いてください。
	返却SW異常	返却レバーが押され続けている 状態になっている	返却レバーを確認して、 返却レバーを戻してください。
	払出異常	払出し駆動部が異常	払出し駆動部の状態を確認して、 インベントリスイッチを押して 硬貨を1枚払い出してください。
	チューブセット 異常	コインチューブが しっかりセットされていない	コインチューブの状態を確認して、 再セットしてください。
	パルスSW異常	硬貨の払出しを検知できなかった	コインチューブを再セットして、 精算テストを行ってください。
通信異常	制御基板とチェンジャ間で 通信ができていない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、 配線を行ってください。 制御基板あるいは チェンジャの状態を確認してください。	
ビルバリ	識別機異常	紙幣識別部が異常	紙幣識別部を確認してください。 ビルバリのクリーニングをしてください。
	スタッカ異常	スタッカが異常	スタッカの状態を確認してください。
	紙幣詰まり異常	紙幣詰まりが発生している	紙幣を取り除いてください。
	払出異常	紙幣の払出しに失敗	紙幣を取り除いてください。
	金庫満杯	紙幣金庫が満杯	紙幣金庫から紙幣を回収してください。
	金庫開	紙幣金庫が開いている	紙幣金庫を閉めてください。
	通信異常	制御基板とビルバリ間で 通信ができていない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、 配線を行ってください。 制御基板あるいは ビルバリの状態を確認してください。

マルチ 決済機	通信異常	制御基板と 電子マネー決済ユニット間で 通信ができていない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、 配線を行ってください。 制御基板あるいは 電子マネー決済ユニットの状態を 確認してください。
	異常発生	電子マネー決済ユニットの異常	電子マネー決済ユニットの状態表示や 状態LEDを確認して、 機器の状態を確認してください。
クレジット機	リーダーエラー	クレジット磁気カードR/Wの異常	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、 配線を行ってください。 R/W内にカードが残っていないことを 確認してください。
	モジュールエラー	決済モジュールの異常	決済モジュールのLEDを確認し、 お買い上げの販売店まで お問い合わせください。
	ルータエラー	通信ルータの異常	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、 配線を行ってください。 通信ルータの電波状況を確認してください。
	通信エラー	精算機と決済モジュール間で 通信ができていない 精算機とIFCONT基板間で 通信ができていない	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、 配線を行ってください。 精算機の制御基板に通信ICがあることを 確認してください。 IFCONT基板に通信ICがあることを 確認してください。
	その他エラー	その他の異常	お買い上げの販売店まで お問い合わせください。
QR 読み取り機	異常	QR読み取り機の通信異常	ハーネスの接触不良・未接続を確認し、 配線を行ってください。 QR読み取り機本体を確認してください。

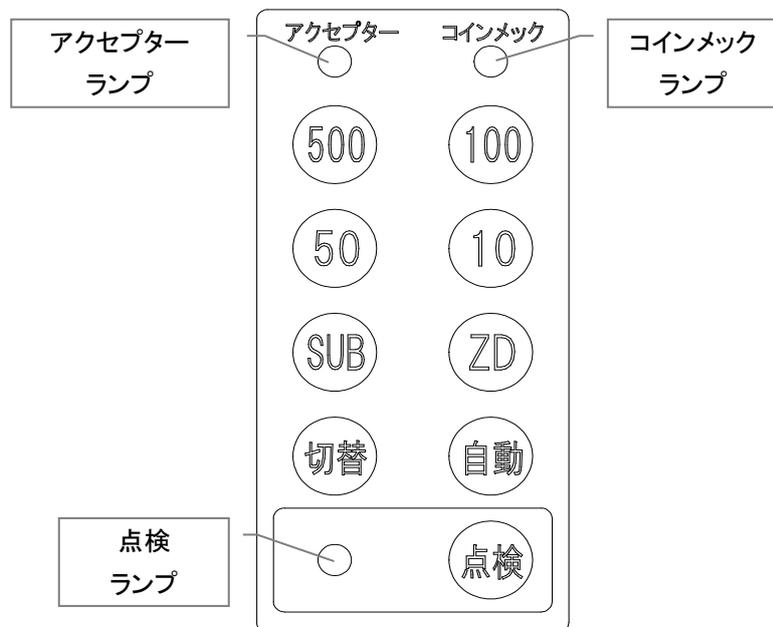
7.3 コインチェンジャ状態表示と対応

コインチェンジャのランプの点灯状態によるエラーと対応を説明します。

症状や各種診断以外の方法でコインチェンジャの状態を判断する場合は以下をご確認ください。

7.3.1 コインチェンジャ状態表示ランプ箇所

コインチェンジャの状態表示ランプは以下の図の各箇所にあります。



7.3.2 コインチェンジャ状態と対応

コインチェンジャの状態と対応方法は以下の通りです。

状態	アクセプターランプ	コインメックランプ	点検ランプ	処置・対応
正常時	赤点灯	黄点灯	消灯	
アクセプター部の異常時	赤点滅	黄点灯	消灯	アクセプターの状態を確認してください。硬貨が詰まっている場合は、取り除いてください。
コインメック部の異常時	赤点灯	黄点滅	消灯	コインチューブがしっかりセットされているか確認してください。コインチューブを再セットしてください。
受け入れ率が低下した時	赤点滅	黄点灯	点灯	クリーニングの時期になりました。コインチェンジャをクリーニングしてください。
払出しモータロック時	赤点灯	黄点滅	点灯	各硬貨のインベントリボタンを押して、硬貨払出し部の動作を確認してください。

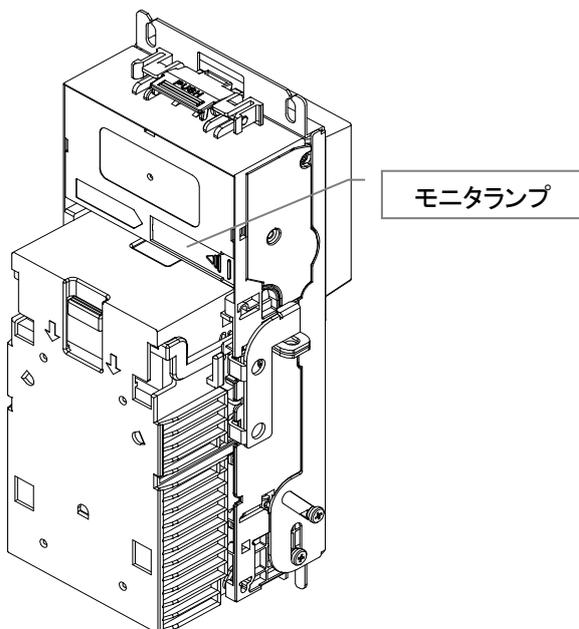
7.4 ビルバリ状態表示と対応

ビルバリのモニタランプの点灯状態によるエラーと対応を説明します。

症状や各種診断以外の方法でビルバリの状態を判断する場合は以下をご確認ください。

7.4.1 ビルバリのモニタランプ箇所

ビルバリの状態表示ランプは、以下の図の箇所にあります。



7.4.2 ビルバリのモニタランプ表示

ビルバリの状態と対応方法は以下の通りです。

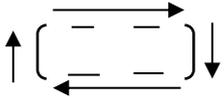
状態	モニタランプ	処置・対応
正常	消灯	
スタッカー開状態	赤点灯	スタッカーの状態を確認してください。 スタッカーが開いている場合は、 確実に閉めてください。
機器異常	赤点灯	紙幣が詰まっている場合は、 取り除いてください。 センサの汚れの場合は清掃してください。
本体側異常	赤・緑交互点滅	本体の状態を確認してください。 本体が開いている場合は、 確実に閉めてください。
センサ汚れ	赤点滅	識別センサの状態を確認してください。 識別センサを清掃してください。
点検通知	緑点灯	紙幣識別機の点検を行ってください。 電源をON/OFFして、 精算テストで紙幣の認識を確認してください。

7.5 プリペイドカードリーダー状態表示と対応

プリペイドカードリーダーのエラー表示について説明します。

7.5.1 プリペイドカードリーダーの表示

数値表示器の基本的な表示と、その意味は以下の通りです。

状態	意味
L_2.1	バージョン 電源投入時に約2秒間表示します。 本機のバージョンナンバーを表示します。
EECL	EE-PROMクリア状態 本機の動作に関する設定が何も設定されていない状態を表します。 各設定を行ってください。
n-id	エラー状態 IDが設定されていない状態を表します。 ユーザーカードを挿入して設定を行ってください。
n-SE	エラー状態 動作設定がされていない状態を表します。 動作設定カードを挿入して設定を行ってください。
Good	正常終了 行った動作が正常に終了したことを表します。
C-	度数不足 引き落とし可能な残度数のあるカードを用意してください。
ErXX	エラー 異常なカードです。XXには数値が入ります。 [7.5.2]プリペイドカードリーダーのエラーコードを参照してください。
bUSy	稼動中 本機がビジー状態です。接続している機器が動作中です。 (硬貨投入禁止信号を使用した場合のみ表示可)
oFF	読み取り禁止 本機が読み取り禁止状態です。 一定時間をおいてからカードを挿入してください。
	待機状態 7SEGメントLEDの外側に右周りに順次移動表示(図中の矢印)していきます。
...	引き落とし済みカード 一度でも度数の引き落としを行ったユーザーカードは度数表示時に下3ケタ部にドット表示が入り、新品未使用カードとの区別が出来ます。

7.5.2 プリペイドカードリーダーのエラーコード

数値表示器に`Erxx`と表示されるエラーの意味は以下の通りです。(xxは数字)。

表示	エラー内容	原因
Er21	カードリーダー読み込み時の異常	カードの挿入方向が逆、または天地逆の場合
Er22	カードリーダー読み込みリトライエラー	カードの読み込み時にリトライを行った結果、最終的に読み込み出来なかった場合など
Er30	用途コード違い	プリペイドカードリーダーで取扱わない用途コードがあった場合
Er32	EEPROM読み込みエラー、IDコード違い、度数部に数字以外がある	プリペイドカードリーダー内蔵のEEPROMのエラー時や、ユーザーIDが異なるカードを挿入した時、ユーザーカードの度数部分に数字以外が入っている場合など
Er40	設定異常	出力パルス幅を出力1,2共に`0mS`に設定した場合や、その他正常動作できない様な無効な値になっている設定を行った場合など
Er41	操作異常	動作設定ID設定が未設定の時に累計表示をさせた場合
Er42	操作異常	ユーザーカードのIDと累計表示カードのIDが異なる場合
Er44	動作異常	ユーザーカードの傷付け動作が異常な場合
Er71	カードリーダー書き込み時の異常1	
Er72	カードリーダー書き込み時の異常2	
Er73	カードリーダー書き込み時の異常3	
Er74	カードリーダー書き込みリトライエラー	カードの書き込み時にリトライを行った結果、最終的に書き込み出来なかった場合など

8. 保守・点検

安全にご使用いただくため、また故障や事故予防のため、定期点検、ユニット交換を実施してください。
保守・点検項目や周期、ユニット交換目安は下記表の通りです。

 注意	<p>◆ 点検/清掃周期を守り、保守を行なう 誤動作、故障の原因となり、 交換周期が著しく短くなる場合があります。</p>	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

ユニット名	点検周期	清掃周期	ユニット交換目安
タッチパネル	約3カ月または パネル表面の汚れが目立つ毎	約3カ月または パネル表面の汚れが目立つ毎	約5年※1
ビルバリ	約1カ月毎	約3ヶ月毎	紙幣100万枚受け入れ時
コインチェンジャ	約1カ月毎	約3ヶ月毎	硬貨100万枚受け入れ時
プリペイドカードリーダーライター	約1カ月毎	約3カ月毎	15万パス (1パス:カード1往復)
マルチ決済ユニット(OP)	約3カ月毎	約3カ月毎	連続運用時5年/停電保持時間4年
プリンタ	約1カ月または、 プリンタ用紙交換毎	約3カ月毎	オートカッター部 : 30万回 印字行 : 300万行
カード販売ユニット	約3カ月毎	約3カ月	プリペイドカード発券枚数 10 万枚
バッテリー	約3カ月毎	-	約3年※2 未満
PC	約3カ月毎	-	約5年※3
クレジットカードリーダー	約1カ月毎	約3カ月毎	30万パス (1パス:カード1往復)

※1: 硬く、尖ったものでの操作や強い衝撃などの使用状況により、タッチパネルの交換周期が著しく短くなる場合があります。

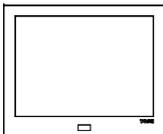
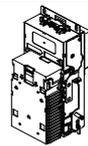
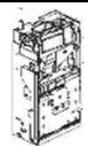
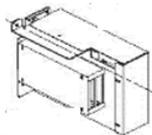
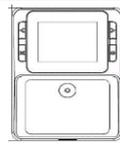
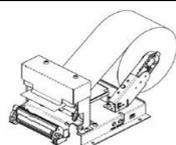
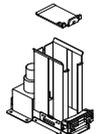
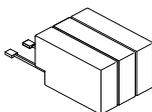
※2: 停電などでバッテリーの使用状況により、交換周期が著しく短くなる場合があります。
バッテリーの交換時期がわかるように、バッテリー交換時には交換年月日を記載してください。

※3: 一般的なPCの寿命を記載しております。
使用状況により、交換周期が変動する場合があります。

保守・点検表

No.	点検項目	点検内容	期間
1	タッチパネル	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチパネルに、ヒビ・割れなどがいないか確認 ・タッチパネル画面上の文字や図に、読みとりにくい部分がないか確認 ・タッチパネルの動作が正常に行えるか確認 	3ヵ月/1回
2	ビルバリ	<ul style="list-style-type: none"> ・変形、割れが無い確認 ・[8.13.1]機器の診断と対策を参照し、状態を確認 ・[8.8]精算テストを行い、動作が正常に行えるか確認 	1ヵ月/1回
3	コインチェンジャ	<ul style="list-style-type: none"> ・変形、割れが無い確認 ・[8.13.1]機器の診断と対策を参照し、状態を確認 ・[8.8]精算テストを行い、動作が正常に行えるか確認 	1ヵ月/1回
4	プリペイドカードリーダーライター	<ul style="list-style-type: none"> ・変形、割れが無い確認 ・カードの読み取りが正常に行えるか確認 	1ヵ月/1回
5	マルチ決済ユニット (OP)	<ul style="list-style-type: none"> ・変形、割れがないか確認 ・電子マネーの通信が正常に行えるか確認 ・マネー切替スイッチ、保守操作スイッチが動作するか確認 	3ヵ月/1回
6	プリンタ	<ul style="list-style-type: none"> ・本体の破損、ペーパーホルダの変形、割れが無い確認 ・[8.13.1]機器の診断と対策を参照し、状態を確認 ・[8.13.1]機器の診断と対策を参照し、ロール紙をペーパーホルダから外し、ニアエンドが表示されるか確認 ・[8.13.1]機器の診断と対策を参照し、ロール紙を外し、用紙無しが表示されるか確認 ・[8.13.4]領収書サンプル印字を参照し、領収書サンプルが印字されるか確認 	1ヵ月/1回
7	カード販売ユニット (OP)	<ul style="list-style-type: none"> ・変形、割れが無い確認 ・[4.3.4]ステータス情報画面を参照し、カード機器の状態を確認 ・[9.2.6]カードのセット方法を参照してテスト発券を行い、動作が正常に行えるか確認 	3ヵ月/1回
8	バッテリー	<ul style="list-style-type: none"> ・バッテリーから液体が染み出していないか確認 ・バッテリー本体の割れ・ヒビがないか確認 ・24V用ACアダプタのACコードを抜いて、本機の電源が落ちてしまわないか確認 ・バッテリーの使用期間が、3年以上経過していないか確認 ※停電などでバッテリーの使用状況により、交換周期が著しく短くなる場合があります。 	3ヵ月/1回
9	PC	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルが正しく接続された状態で、集中精算機の電源を入れ、ホーム画面が表示されるか確認 ・タッチパネルの表示が一部黒くなる等の、タッチパネル表示に異常がないか確認 ・タッチパネルを操作し、タッチパネルが反応するか確認 ・PCの電源LEDが消灯していないか確認 	3ヵ月/1回
10	クレジットカードリーダー	<ul style="list-style-type: none"> ・変形、割れが無い確認 ・カードの読み取りが正常に行えるか確認 	1ヵ月/1回

保守部品 交換表

No.	点検項目	図	交換目安
1	タッチパネル		5年※1
2	ビルバリ		紙幣100万枚受け入れ時
3	コインチェンジャ		硬貨100万枚受け入れ時
4	プリペイドカードリーダーライター		15万パス (1パス:カード1往復)
5	マルチ決済ユニット (OP)		連続運用時5年/ 停電保持時間4年
6	プリンタ		オートカッター部 : 30万回 印字行 : 300万行
7	カード販売ユニット (OP)		プリペイドカード発券枚数 10万枚
8	バッテリー		3年※2
9	PC		5年※3
10	クレジットカードリーダー		30万パス (1パス:カード1往復)

※1: 硬く、尖ったものでの操作や強い衝撃などの使用状況により、
タッチパネルの交換周期が著しく短くなる場合があります。

※2: 停電などでバッテリーの使用状況により、交換周期が著しく短くなる場合があります。
バッテリーの交換時期がわかるように、バッテリー交換時には交換年月日を記載してください。

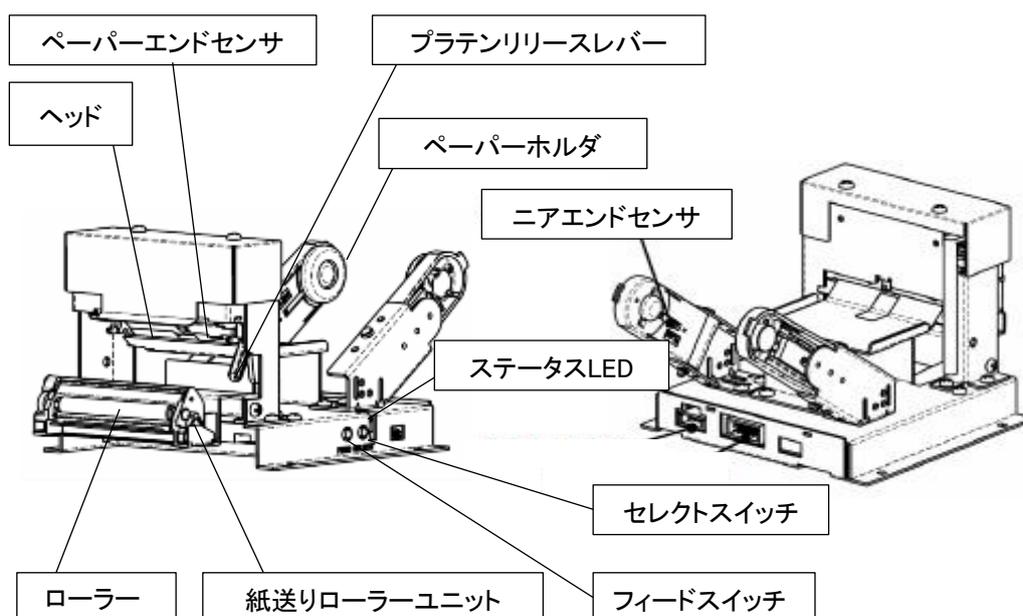
※3: 一般的なPCの寿命を記載しております。使用状況により、交換周期が変動する場合があります。

8.1 プリンタのメンテナンス

プリンタは、紙粉・ほこり・異物の付着などで徐々に汚れます。
汚れると、用紙の検出ができなくなりますので、定期的に清掃してください。

 注意	◆ 印字動作の直後は、メンテナンスしない ヘッド部が高温のため、やけどをする場合があります。	 確認
	◆ ヘッド部に、指で直接触れない 皮脂汚れの付着などで印字品質が低下したり、 静電気がプリンタ基板に流れて故障したりする恐れがあります。	
	◆ AC100Vコンセントは接地コンセントを使用する 使用しないと、雷サージの影響で電子部品が壊れて、 運営に支障が出る場合があります。	
	◆ シナー、ベンジンなどの揮発性の薬品は使用しない プリンタの部品が劣化したり、溶けたりして故障する恐れがあります。	

8.1.1 プリンタの各部名称



プリンタ各部の名称

8.1.2 プリンタの点検項目

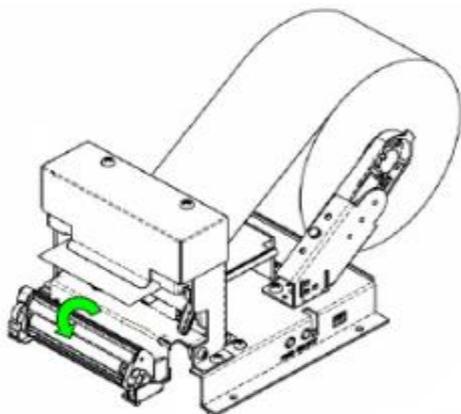
以下の点検を実施し、異常が確認された場合、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

- (1) 本体の変形、割れ、ペーパーホルダの変形、割れが無い確認
- (2) [8.13.1] 機器の診断と対策 の各種診断1画面でプリンタが正常表示されているか確認
- (3) [8.13.1] 機器の診断と対策 の各種診断1画面でロール紙をペーパーホルダから外し、ニアエンドが表示されるか確認
- (4) [8.13.1] 機器の診断と対策 の各種診断1画面でロール紙を外し、用紙無しが表示されるか確認
- (5) [8.13.3] バージョンの確認 の各種診断2画面で領収書サンプルが印字されるか確認

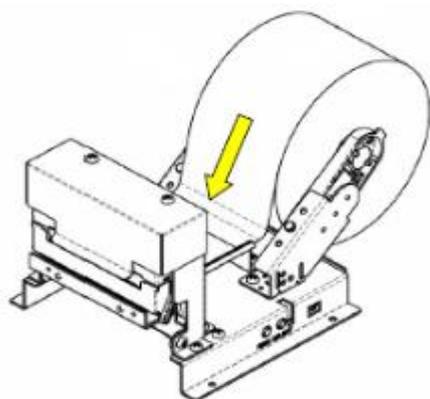
8.1.3 プリンタ用紙の交換

(1) オートローディングによりセットする場合

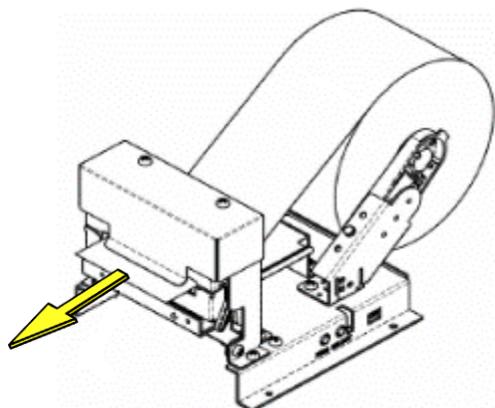
- ①本機のドアを、[2.4]ドアの開け方を参照して開けます。
- ②用紙が残っている場合は、プラテンリリースレバーを押して、紙送りローラーユニットを外します。



- ③ペーパーホルダを外側に広げて、使用済みロール紙を外します。
- ④紙送りローラーユニットを元に戻します。
- ⑤ペーパーホルダを外側に広げて、交換用のロール紙を芯に挟むように取り付けます。
- ⑥ロール紙の先端を用紙の挿入口に手で送ります。



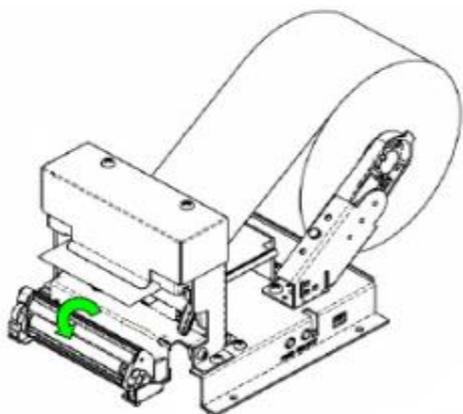
- ⑦用紙が自動的に送られてカットされます。



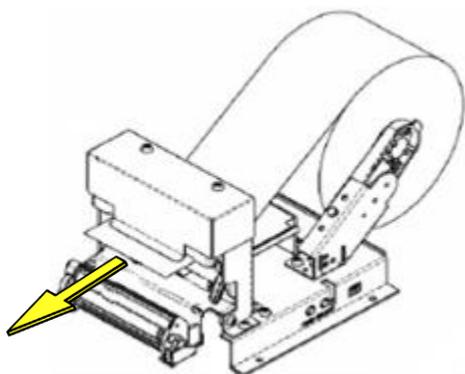
- ⑧カットされた用紙を取ります。

(2) 紙送りローラーユニットを開けてセットする場合

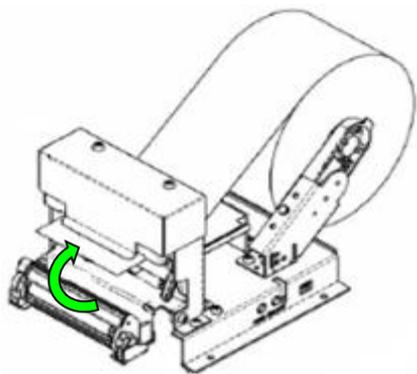
- ①本機のドアを、[2.4]ドアの開け方を参照して開けます。
- ②プラテンリリースレバーを押して、紙送りローラーユニットを外します。



- ③ペーパーホルダを外側に広げて、使用済みロール紙を外します。
- ④ペーパーホルダを外側に広げて、交換用のロール紙を芯に挟むように取り付けます。
- ⑤ロール紙の先端を用紙の排出口より外に出します。



- ⑥紙送りローラーユニットを取り付けます。

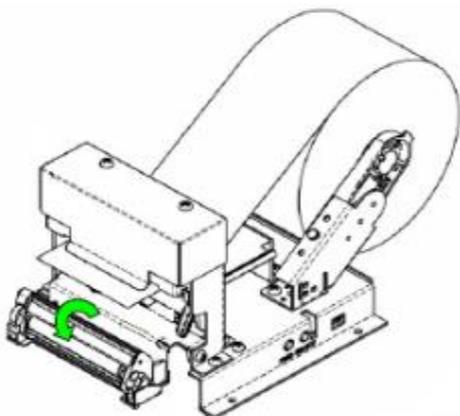


8.1.4 プリンタのクリーニング

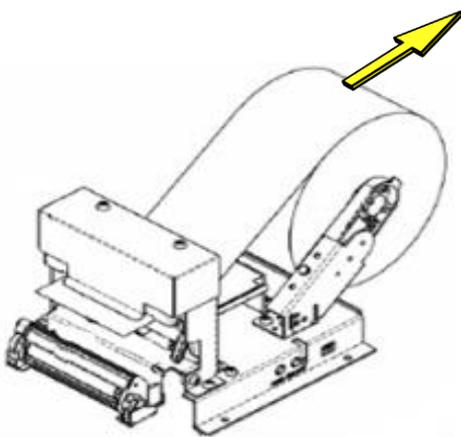
エアブローや綿棒を使用してヘッド部、センサ、ローラーから埃や紙粉を除去します。

 注意	◆ エアブローは空気あるいは不燃性のガスを使用する 静電気の放電で火花が発生し、引火して火災の恐れがあります。	 確認
	◆ プラテンリリースレバーを押す際は、カチッというロックが 外れる音がしたらそれ以上押さない プラテンリリースレバーを押し続けると、プリンタが破損して 運営の支障が出る場合があります。	 禁止

(1) プラテンリリースレバーを押して、紙送りローラーユニットを外します。



(2) ロール紙を排出口から外します。



(3) ヘッド部、ニアエンドセンサ、ペーパーエンドセンサ、ローラーを
エアブロー※1で吹いてゴミや埃を飛ばします。

(4) 柔らかい布でローラーを拭き取ります。

(5) 綿棒に無水エタノールを付けて各箇所を拭き取ります。

(6) エタノールが乾くまで待ちます。

(7) ロール紙をセットします。

※1: エアブローは、ほこりなどを除去する能力のあるものをご使用ください。
また、不燃性ガスの製品をご使用ください。

8.2 ビルバリのメンテナンス

ビルバリは紙幣・ほこり・水ぬれ・異物の付着などで徐々に汚れます。
汚れると紙幣受入率低下、札詰まりが発生し易くなるので定期的に清掃してください。

ビルバリの点検項目

以下の点検を実施し、異常が確認された場合、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

- (1) 本体の変形、割れが無い確認
- (2) [8.13.1] 機器の診断と対策 の各種診断1画面で、ビルバリが「正常」と表示されているか確認
- (3) [8.8] 精算テストで紙幣の認識ができるか確認

8.3 コインチェンジャのメンテナンス

コインチェンジャは硬貨・メタル・ほこり・水ぬれ・異物の付着などで徐々に汚れます。
汚れると硬貨の選別・払出し異常が発生し易くなるので定期的に清掃してください。

コインチェンジャの点検項目

以下の点検を実施し、異常が確認された場合、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

- (1) 本体の変形、割れが無い確認
- (2) [8.13.1] 機器の診断と対策 の各種診断1画面で、チェンジャが「正常」と表示されているか確認
- (3) [8.8] 精算テストで硬貨の認識ができるか確認

※集中精算機を使用する際は、コインチューブを確実に取り付けてからドアを閉めてください。

8.4 プリペイドカードリーダーのメンテナンス

プリペイドカードリーダーは、ほこり・水ぬれ・異物の付着などで徐々に汚れます。
汚れるとカード読み取り不良、カード詰まりが発生し易くなるので定期的に清掃してください。

プリペイドカードリーダーの点検項目

以下の点検を実施し、異常が確認された場合、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

- (1) 本体の変形、割れが無い確認
- (2) [4.3.4] ステータス情報画面で、カード機器が「正常」と表示されているか確認
- (3) カードの読み取りが正常に行えるか確認

8.5 バッテリーのメンテナンス

本機には、状態保持用にバッテリーが接続されております。停電した場合に短時間ですが状態を保持することが可能です。
定期的に点検してください。DC24V側のみバッテリーを2個接続しておりますので、
タッチパネル、プリペイドカードはバッテリーを接続していません。
PCは別でバッテリーを1個接続しており、24Vスイッチ遮断時にシャットダウンを行うために必要です。

バッテリーの点検項目

以下の点検を実施し、異常が確認された場合、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

- (1) バッテリーから液体が染み出していないか確認
- (2) バッテリー本体の割れ・ヒビがないか確認
- (3) 24V用ACアダプタのACコードを抜いて、本機の電源が落ちてしまわないか確認
- (4) バッテリーの使用期間が3年以上経過していないか確認

※停電などでバッテリーの使用状況により、交換周期が著しく短くなる場合があります。

バッテリーの交換時期がわかるように、バッテリー交換時には交換年月日を記載してください。

8.6 タッチパネルのメンテナンス

タッチパネルは、ほこり・水ぬれ・異物の付着・皮脂などで徐々に汚れて、視認性が落ちて操作に支障が出る恐れがありますので定期的に清掃してください。

 注意	<ul style="list-style-type: none">◆ タッチパネルは柔らかい布と水でやさしく縦に拭く 位置ずれを起こして、誤動作や故障の原因となり、運営に支障が出るおそれがあります。◆ シンナー、ベンジンなどの揮発性の薬品は使用しない タッチパネルが劣化したり、溶けたりして故障するおそれがあります。	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

8.6.1 タッチパネル表示部のクリーニング

- (1) 本機のドアを、[2.4]ドアの開け方 を参照して開けます。
- (2) 電源を、[8.17]電源の遮断 を参照して遮断します。
- (3) 柔らかい布を水に濡らして、水が垂れない程度に固くしぼります。
- (4) タッチパネルの表示部の汚れをやさしく縦に拭きます。
- (5) タッチパネルの表示部に付着した水滴を乾燥した柔らかい布でやさしく縦に拭き取ります。
- (6) 電源を、[2.7]電源の投入 を参照し、投入します。
- (7) 本機のドアを閉めます。

8.6.2 タッチパネルの点検項目

以下の点検を実施し、異常が確認された場合、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

- (1) タッチパネル本体の外観上、ヒビ・割れなどがないか確認
- (2) タッチパネル画面上の文字や図に読みとりにくい部分がないか確認
- (3) タッチパネルの表示が一部黒くなる等の、タッチパネル表示に異常がないか確認

8.6.3 タッチパネルの位置補正

タッチパネルのタッチ位置を調整することができます。
手順は以下の通りです。

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



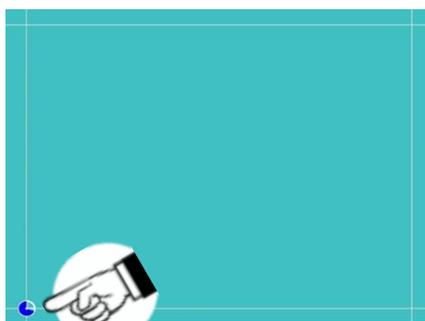
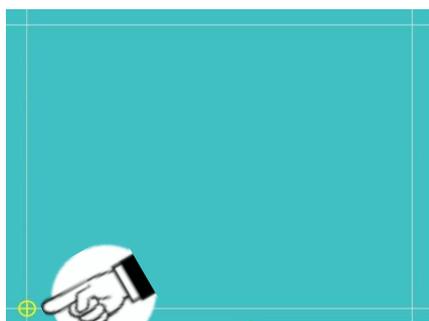
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**タッチパネル保守** を押します。



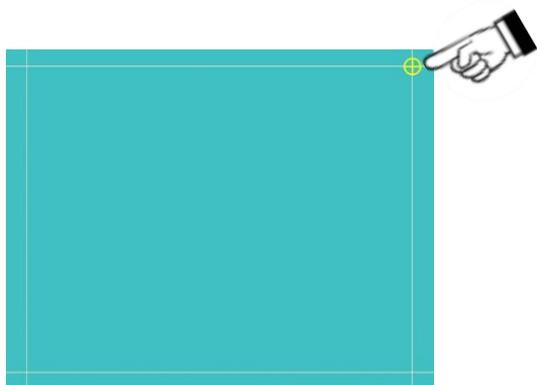
(3) タッチパネル保守画面が表示されますので、**タッチ位置補正** を押します。



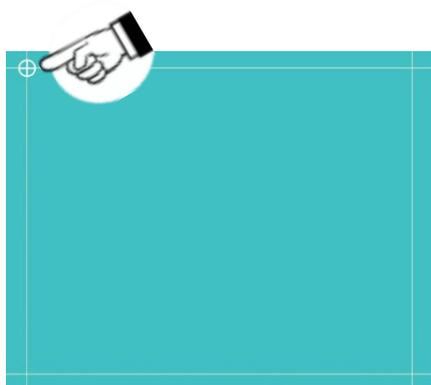
(4) タッチパネルがタッチ位置補正の表示になりますので、位置補正マークを押します。
位置補正マークが青で埋まるまで押した状態を保持します。



(5)タッチパネルがタッチ位置補正の表示になりますので、位置補正マークを押します。



(6)次の位置補正マークが表示されますので、位置補正マークを押し、タッチ位置補正を終了します。



(7)位置補正が終わると、タッチパネル保守画面を表示します。

タッチパネル保守

タッチパネル
停止

タッチ位置補正

🏠メインメニュー

🔙戻る

8.7 PCのメンテナンス

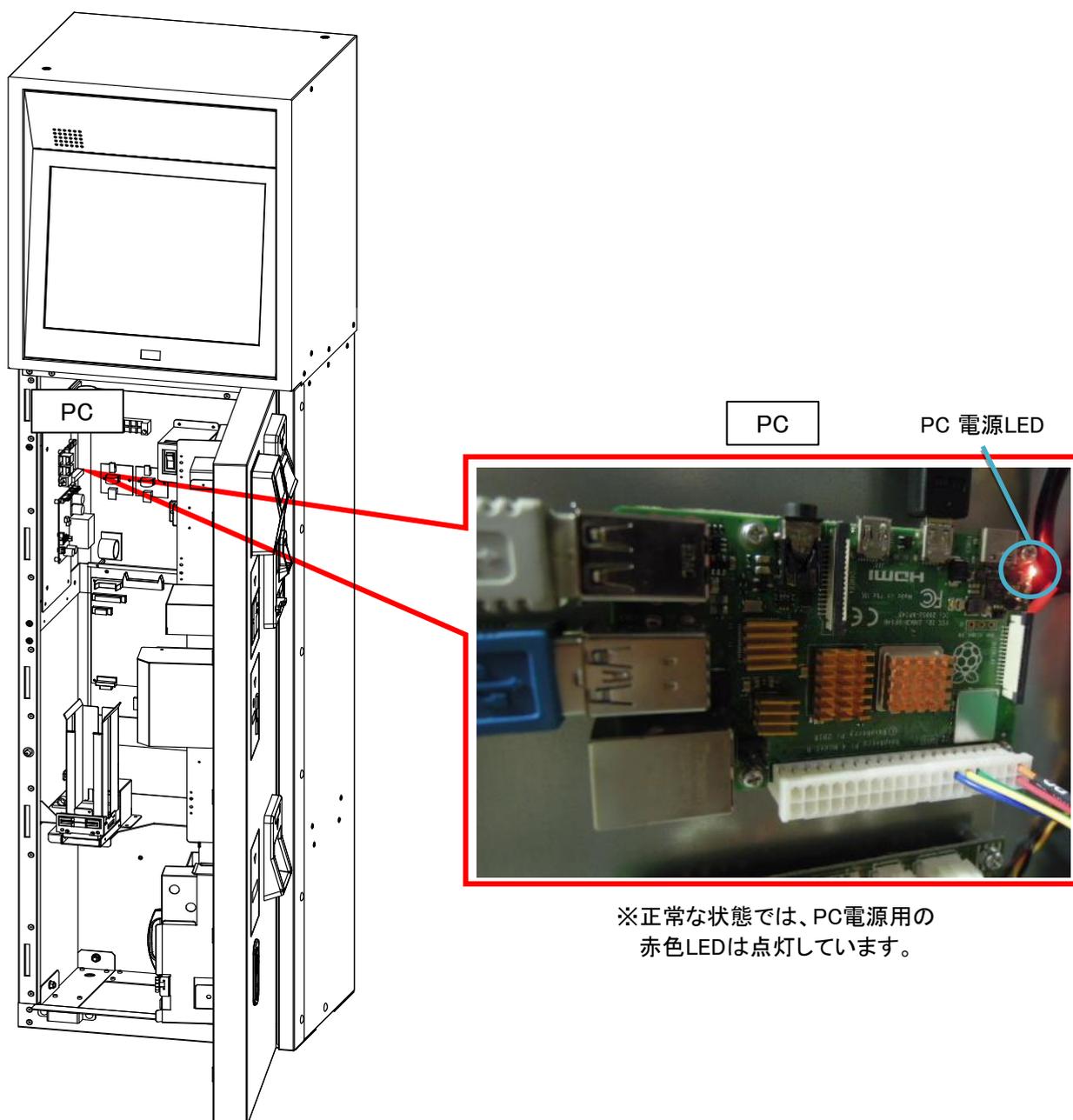
PCの機能が正常でないと、タッチパネルの誤表示等の異常が発生するおそれがあるため、定期的にPCの点検を行ってください。

PCの点検項目

以下の点検を実施し、異常が確認された場合、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

- (1) ケーブルが正しく接続された状態で、集中精算機の電源を入れ、ホーム画面が表示されるか確認
- (2) タッチパネルの表示が一部黒くなる等の、タッチパネル表示に異常がないか確認
- (3) タッチパネルを操作し、タッチパネルが反応するか確認
- (4) PCの電源LEDが消灯していないか確認

※PCの電源LEDは点灯しています。



8.8 精算テスト

料金機器が正常に動作しているか確認する場合に使用します。

硬貨や紙幣を投入しても返金されるため、金庫内の金額は変動しません。

紙幣は、連続投入することもできますが、金庫内に保管されます。

 注意	<ul style="list-style-type: none">◆ 精算テストを行う際は、事前に金庫内の紙幣を回収する 千円札を連続投入すると、金庫内に千円が保管されるため、 金庫から取り出す枚数を間違えると金額が 合わなくなる恐れがあります。◆ 精算テストを行う際は、事前にコインチューブ内の 硬貨枚数を確認する コインチューブ内の硬貨枚数が、精算機設定の釣銭最大枚数セットの 値と同数の場合、精算テストをすると、コインチューブの硬貨が 金庫に入ります。	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。

メンテナンスメインメニュー



[オーナー画面へ](#)

(2) メンテナンス画面で **精算テスト** を押します。

メンテナンス



[メインメニュー](#)

(3) 精算テスト画面を表示します。

精算テスト

硬貨または紙幣を投入してください
投入したお金と表示が一致しているか確認してください

投入待機中

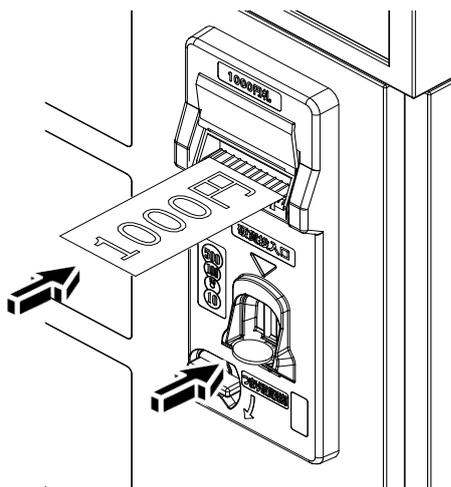
千円連続投入： **無効** **有効**

注意：有効にすると紙幣が紙幣金庫に保存されます

[メインメニュー](#)

[戻る](#)

(4) 硬貨または紙幣を投入します。硬貨または紙幣は返金されます。



(5) 硬貨または紙幣を投入すると、受け入れられた金額を表示します。

投入した硬貨または紙幣の金額と画面に表示された金額が合っているか確認します。

精算テスト

硬貨または紙幣を投入してください
投入したお金と表示が一致しているか確認してください

****円です

千円連続投入：

注意：有効にすると紙幣が紙幣金庫に保存されます

[ホームメニュー](#)

[戻る](#)

(6) **有効**を押すと、千円連続投入テストになり、以降紙幣を入れると紙幣金庫に保存されます。

精算テスト

硬貨または紙幣を投入してください
投入したお金と表示が一致しているか確認してください

****円です

千円連続投入：

注意：有効にすると紙幣が紙幣金庫に保存されます

[ホームメニュー](#)

[戻る](#)

(7) **無効**を押すと、千円札を投入すると返金される動作となります。

精算テスト

硬貨または紙幣を投入してください
投入したお金と表示が一致しているか確認してください

****円です

千円連続投入：

注意：有効にすると紙幣が紙幣金庫に保存されます

[ホームメニュー](#)

[戻る](#)

8.9 釣銭追加投入

[5.3.5]硬貨調整 — 釣銭投入と同様で精算時の釣銭が不足した場合に硬貨をコインチューブに補充するために使用します。この方法を取ることで、[5.3]集金の流れとは、切り離して作業することができます。

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



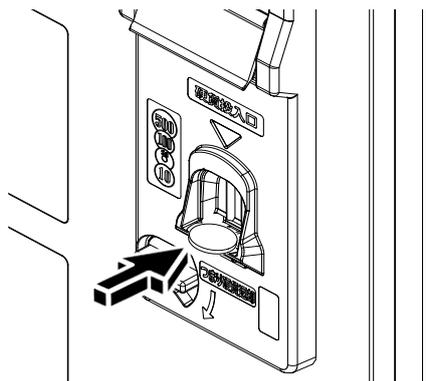
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**釣銭追加投入** を押します。



(3) 釣銭追加投入画面が表示されますので、払い出し可能枚数を確認します。



(4) 釣銭として使用する枚数に不足する硬貨を、必要な枚数を硬貨投入口に順次投入します。



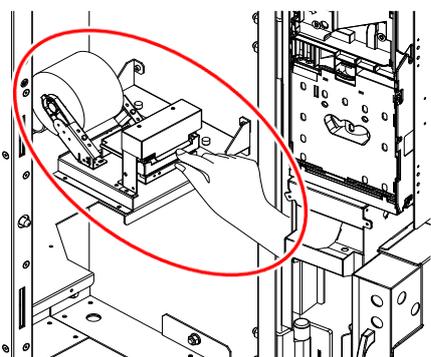
(5) 投入した枚数は、順次表示されます。



(6) 投入が完了したら、**保有枚数印字**を押します。



(7) 釣銭保有枚数が印字されます。



8.10 金庫内金額表示

コインランドリーの運営において金庫内の硬貨や紙幣がいっぱいになると、運営に支障が出る場合があるため、金庫内の金額を把握することで、現金回収周期の目安を確認することができます。

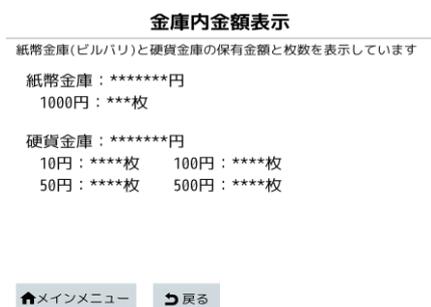
(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**金庫内金額表示** を押します。



(3) 金庫内の金額が表示されますので、紙幣金庫内の枚数が300枚以上、硬貨金庫内の枚数が500枚以上の場合、金庫内の現金を回収してください。



8.11 釣銭保有枚数セット

コインチューブ内の硬貨の不足や余剰のとき、取り外したコインチューブに直接硬貨を足したり、抜いたりした場合など、釣銭の保有枚数を任意に変更する際に使用します。

釣銭最大枚数はコインチューブ内に保有する最大枚数で、最大枚数を超えた硬貨は硬貨金庫に保存されます。

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



(2) メンテナンス画面が表示されますので、

釣銭保有枚数セット を押します。



(3) 釣銭保有枚数セットの画面で変更する数値が表示されている箇所を押します。



(4) テンキーがポップアップ表示されますので、該当硬貨の枚数を入力します。



(5) **入力確定** を押し、枚数を確定します。



(6) 各硬貨すべての枚数を入力し、確認します。

(7) **設定保存** を押し、入力したすべての値を保存します。

保存前に **戻る** を押すと入力したすべての値は破棄され、変更前の値に戻ります。



8.12 釣銭保有枚数合わせ

釣銭保有枚数合わせは、コインチューブ内の硬貨が不足や余剰のとき、運用で決められた量の硬貨が予め補充されたコインチューブを取り付けた場合に、予め設定した保有枚数に変更する際に使用します。

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



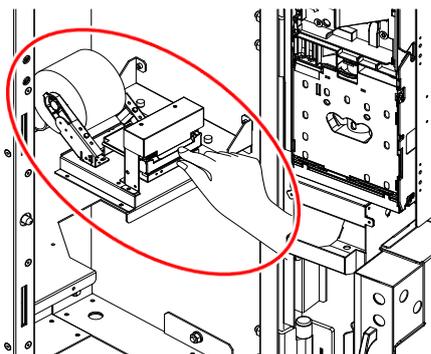
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**釣銭保有枚数合わせ** を押します。



(3) **自動合わせ実行** を押します。



(4) 釣銭保有枚数が印字されます。



8.13 各種診断

各種診断では、本機の状態やクーポンのコード内容を確認したり、エラーログや領収書サンプルなどを印字したりできます。

保守・点検を行った後に、本機の状態を確認してコインランドリーを運営してください。

8.13.1 機器の診断と対策

機器の診断において異常が判明した場合、[7]トラブルシューティングを参照して対策を行ってください。それでも解決しない場合は、お買上げの販売店までお問い合わせください。

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します。



(3) 各種診断の画面が表示されますので、**機器診断** を押します。



(4) 機器診断の画面が表示されます。※1



※1 オプション搭載の有無により、表示されない項目もあります。

(5) TOSNETの状態を確認します

- ①正常と表示されている場合、TOSNETは正常に動作します。
- ②通信エラーの場合、TOSNETからの通信が来ていないため、ハーネスの未接続や配線を確認して、接続してください。
- ③それ以外の場合、お買上げの販売店までお問合せください。

(6) プリンタの状態を確認します

- ①正常と表示されている場合、プリンタは正常に動作します。
- ②用紙無しの場合、プリンタの用紙が無いのでプリンタ用紙を交換してください。
- ③異常の場合、紙送りローラーユニットが開いている状態ですので閉めてください。
- ④ニアエンドの場合、プリンタの用紙が残り僅かなのでプリンタ用紙を交換してください。

(7) コインチェンジャの状態を確認します

- ①正常と表示されている場合、コインチェンジャは正常に動作しています。
- ②チューブセット異常の場合、コインチューブが正しく取り付けられていない状態ですので、再度取り付けてください。
- ③それ以外の表示の場合、お買上げの販売店までお問合せください。

(8) ビルバリの状態を確認します

- ①正常と表示されている場合、ビルバリは正常に動作しています。
- ②金庫開と表示されている場合、紙幣金庫が開いた状態ですので、閉めてください。
- ③それ以外の表示の場合、お買上げの販売店までお問合せください。

(9) ドアセンサの状態を確認します

- ①ONと表示されている場合、ドアが開いている状態です。
- ②OFFと表示されている場合、ドアが閉まっている状態です。
- ③上記と表示が異なる場合、お買上げの販売店までお問合せください。

(10) ドア鍵センサの状態を確認します

- ①ONと表示されている場合、ポップハンドルが飛び出している状態です。
- ②OFFと表示されている場合、ポップハンドルが閉まっている状態です。
- ③上記と表示が異なる場合、お買上げの販売店までお問合せください。

(11) 硬貨金庫取外しセンサの状態を確認します

- ①ONと表示されている場合、硬貨金庫を外した状態です。
- ②OFFと表示されている場合、硬貨金庫をセットした状態です。
- ③上記と表示が異なる場合、お買上げの販売店までお問合せください。

8.13.2 画面タッチ診断

タッチパネルが正常に動作しているかを確認するために使用します。

タッチパネルを押す事によって表示が変わる反応の有無で、正常時動作している確認する方法です。

 注意	◆ タッチパネルを押して反応があるか必ず確認する 反応しない箇所がある場合、運営に支障が出る場合があります。	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します。



(3) 各種診断画面が表示されますので、**画面タッチ診断** を押します。



(4) 画面タッチ診断画面が表示されますので、枠内のボタンをタッチしてボタンの色が変わり反応していることを確認します。



(5) 1箇所でも押して色が反転しない、または異なる箇所が反転する場合は、お買上げの販売店までお問合せください。

8.13.3 エラーログの印字

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



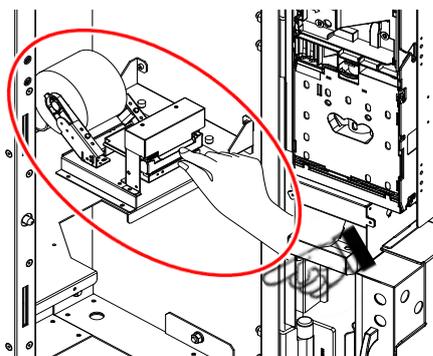
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します。



(3) 各種診断画面が表示されますので、**エラーログ印字** を押します。



(4) エラーログが印字されます。



8.13.4 領収書サンプル印字

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



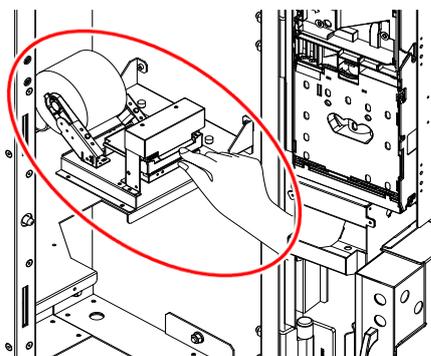
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します。



(3) 各種診断画面が表示されますので、**領収書サンプル印字** を押します。



(4) 領収書サンプルが印字されます。



8.13.5 ロム設定印字

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



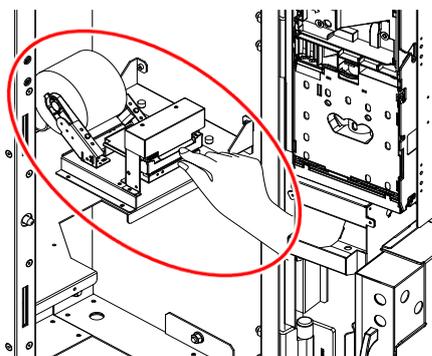
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します。



(3) 各種診断画面が表示されますので、**ロム設定印字** を押します。



(4) ソフトウェアの情報が印字されます。



8.13.6 バージョンの確認

本機のソフトウェアはバージョンで管理しており、どのようなバージョンのソフトウェアが使用されているかを確認するために使用します。

バージョンは2種類あり、精算機のソフトバージョンとタッチパネル画面のソフトバージョンがそれぞれ画面に表示されます。

本機の機能やタッチパネルの表示について問い合わせる場合は本項を参照し、バージョンを確認してください。

(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します。



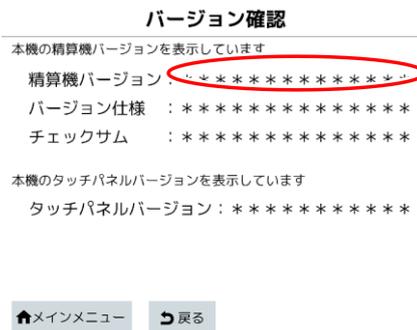
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します。



(3) 各種診断画面が表示されますので、**バージョン確認** を押します。



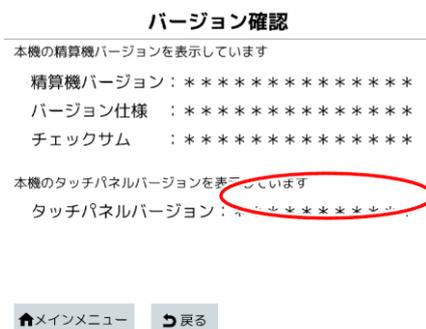
(4) バージョン確認画面で精算機のソフトバージョンを確認します。



(5) タッチパネルバージョンを確認します。

画面上の精算機のソフトバージョンとタッチパネルバージョンのVer.に続く3桁の数字が同じことを確認します。

数字が異なる場合、お買い上げの販売店にお問合せください。



8.13.7 QR/バーコード読み取り確認

クーポンのコード内容やリーダ本体※1の動作確認をする為に使用します。

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



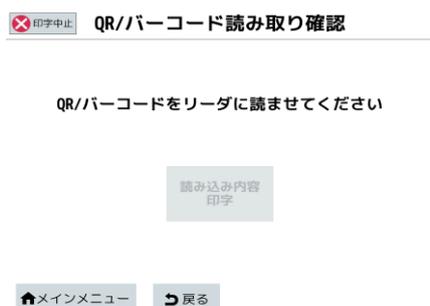
(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します。



(3) 各種診断画面が表示されますので、**QR/バーコード読み取り確認** を押します。



(4) QR/バーコード読み取り確認の画面が表示されますので、クーポンを読み取り部にかざします。



※1 オプションです。

(5) 正常に読み取りが完了すると、下図の画面が表示されます。

読み取り内容を印字する場合は、**読み取り内容印字**を押します

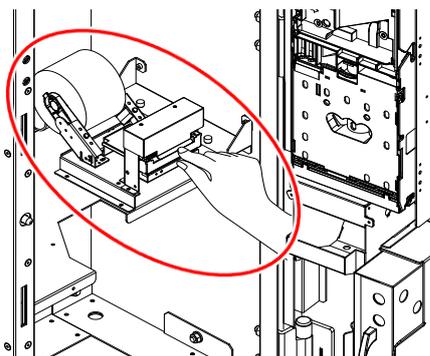
 印字中止 QR/バーコード読み取り確認

読み取り完了しました



 メインメニュー  戻る

(6) クーポンのコード内容が印字されます。



(7) 読み取り内容に異常がある場合は、下図の画面が表示されます。

 印字中止 QR/バーコード読み取り確認

データ異常です



 メインメニュー  戻る

(8) リーダ本体に異常がある場合は、下図の画面が表示されます。

 印字中止 QR/バーコード読み取り確認

読み取り機器異常です



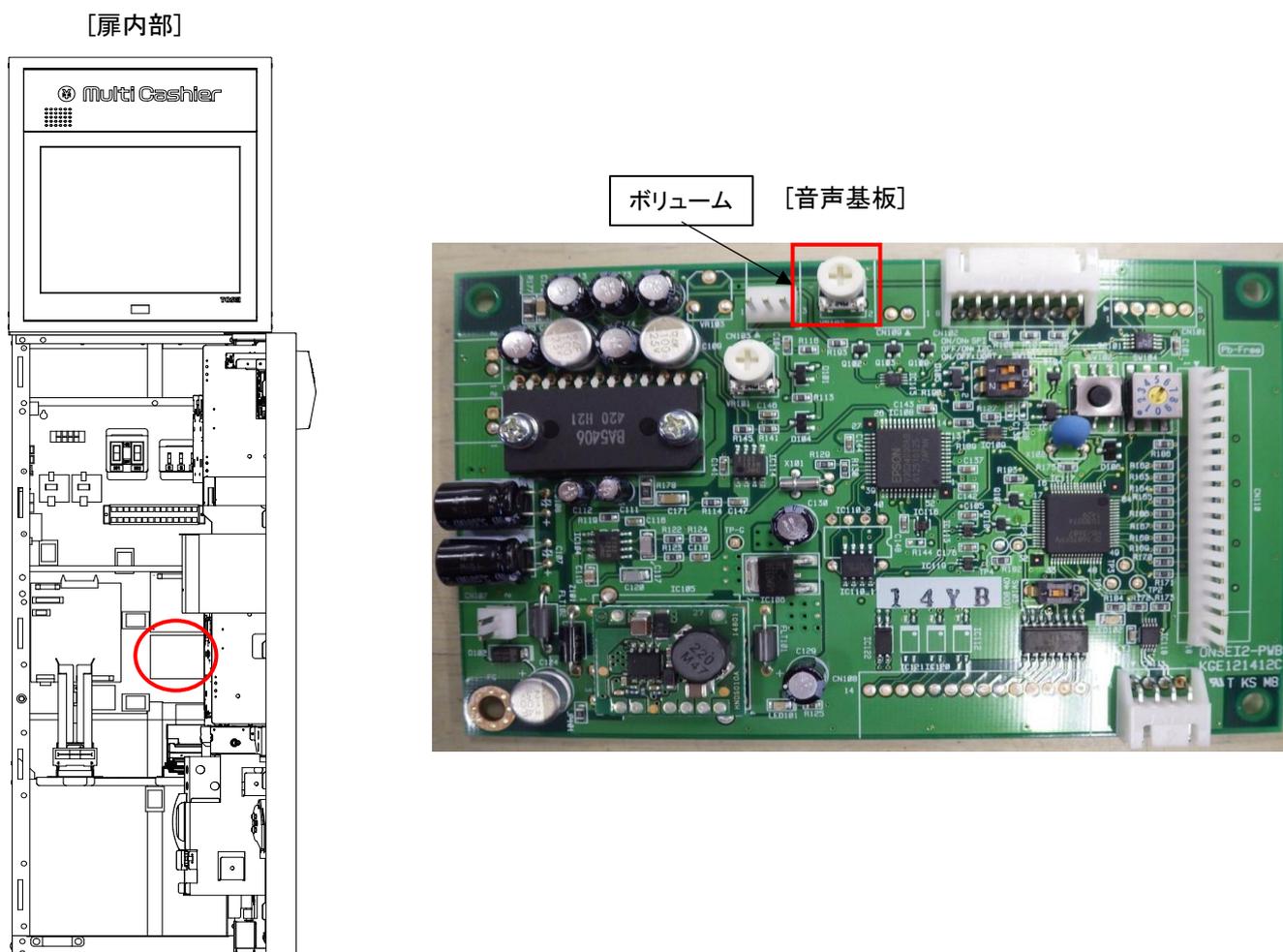
 メインメニュー  戻る

8.14 音声ガイドンス

本機の操作時や精算時などの音声案内あるいは、エラーが発生したときの内容を音声で案内します。

8.14.1 通常音声の音量調整方法

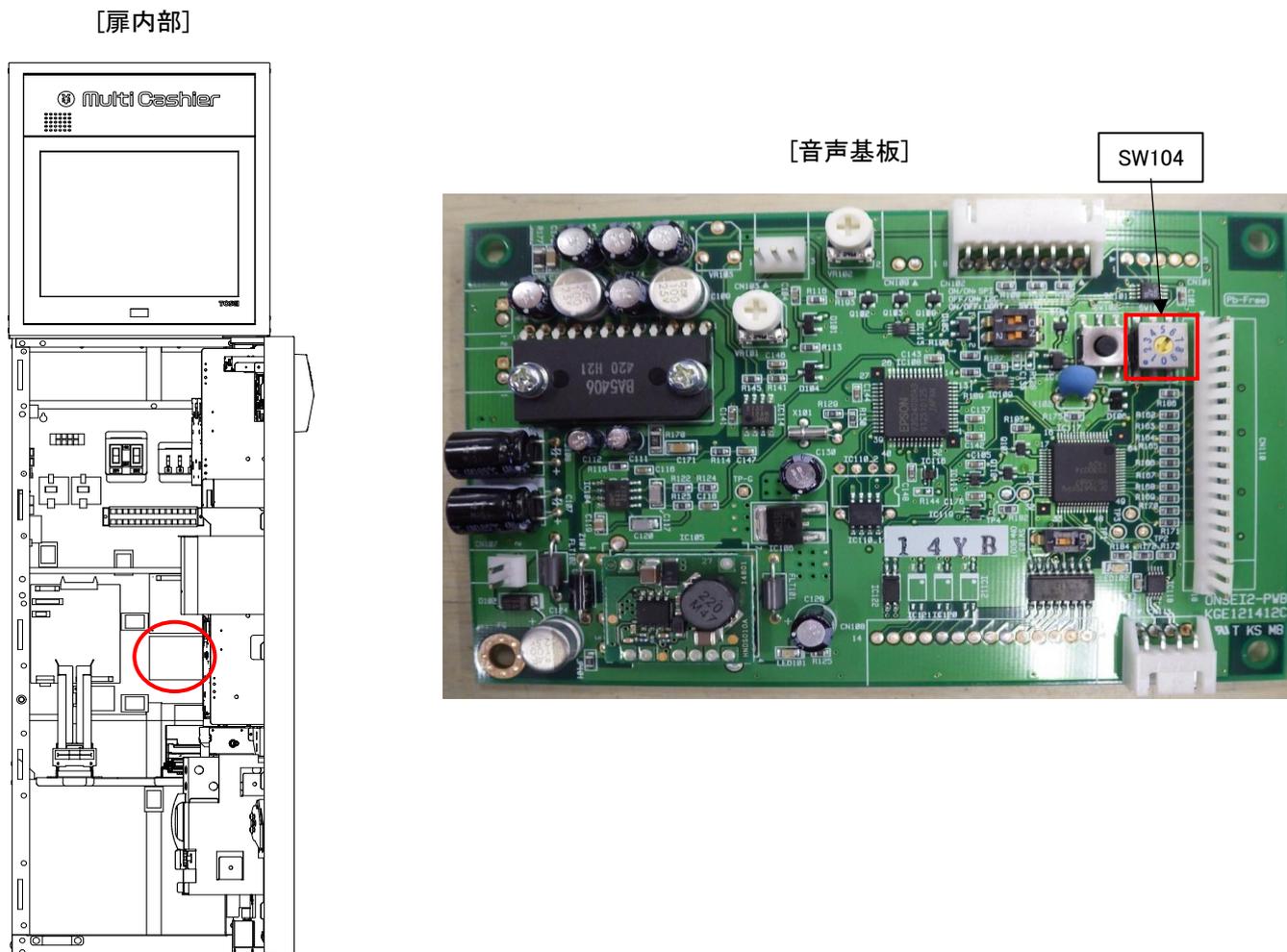
本機の設置環境により、設定の音量が小さいまたは大きい場合があります。設置環境に合わせて、適宜お客様で音量の調整をしてください。調整は、ボリュームを以下の手順で調整します。



- (1) 本機のドアを、[2.4]ドアの開け方を参照して開けます。
- (2) 精算機の電源スイッチを切にします。
- (3) 音声基板上のボリュームを先端サイズNo.1のプラスドライバで調整します。
- (4) 音量を上げる場合は、時計回りに回し、音量を下げる場合は、反時計回りに回します。

8.14.2 抑制音声の音量調整方法

音声抑制の時間帯を設定した場合の抑制音量の設定です。設定は、1～9 の段階で抑制できます。通常音声と本設定は別の設定です。音声を抑制する時間帯の設定は、[6.2.3] 音声抑制開始、音声抑制終了 を参照してください。



- (1) 本機のドアを、[2.4] ドアの開け方を参照して開けます。
- (2) 精算機の電源スイッチを切にします。
- (3) SW104 を先端サイズ2.5 × 0.35 mmのマイナスドライバで1～9のいずれかに設定します。
- (4) 0 は抑制音声無効で、通常音量で流れます。

8.14.3 音声診断

音声案内が正しく流れることを確認したり、音量調整をしたりするために音声の診断を使用します。
音声は0番からFF番までであり、番号を選択することで音声案内の音声を流すことができます。
0番は無音のため、音量に関係なく、音声は流れません。

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します。



(3) 各種診断画面が表示されますので、**音声診断** を押します。



(4) 音声診断画面で音声と表示された右側にある音声番号を確認します。

音声番号は、始め0番が表示されております



- (5)  ボタンを押すと音声番号が1増加します。現在0ですので1になります。
FFの時は0になります。



- (6)  ボタンを押すと音声番号が1減少します。現在1ですので0になります。
0の時はFFになります。



- (7) 画面内の音声と表示された右側にある数字を押します。



- (8) テンキーがポップアップ表示されますので、音声番号を入力します。



(9) **入力確定** を押し、音声番号を確定します。



(10) **音声再生** を押します。

音声番号に対応した音声案内を再生します。



(11) 抑制音声を、[6.2.3] 音声抑制開始、音声抑制終了 で設定した場合は、**抑制再生** を押します。

音声番号に対応した音声を抑制音量で再生します。



8.14.4 音声ガイダンス一覧

タッチパネルに表示する各画面に対応した音声ガイダンスを流します。

音声ガイダンスを再生後、一定時間(音声ガイダンス再送時間:15秒)画面操作がない場合、再度音声ガイダンスを流します。(ホーム画面を除く)

No.	画面	音声ガイダンス
1	起動中画面	
2	ホーム画面1	いらっしゃいませ ご利用される機械に洗濯物を入れ、 ドアをしっかり閉めてあるかご確認の上、 画面中央をタッチしてください。
	ホーム画面2	いらっしゃいませ ご利用される機械に洗濯物を入れ、 ドアをしっかり閉めてあるかご確認の上、 ご利用の方をタッチしてください。
	ホーム画面 スマホアプリ仕様(DX非表示)	いらっしゃいませ アプリをご利用されますか
	ホーム画面 スマホアプリ仕様(DX表示)	いらっしゃいませ 決済方法を選んでください
	(券売機使用)	また、プリペイドカードを購入される方は、 購入ボタンをタッチしてください。
3	カード販売できない時にプリペイドカード ご購入の方ボタンをタッチした	現在、プリペイドカードを販売することができません。
	カード機器異常発生中に 「プリペイドカードを新規購入して支払う」 ボタンをタッチした場合	
4	QRコード読込画面	QRコードを読み取ってください。読み取りにくい場合は、 手をかざすなど光の反射をおさえてください。
5	QRコードお取扱い不可画面	お取扱いできません
6	機械選択画面	洗濯物を入れた機械番号をタッチしてください。
7	乾燥延長機械選択画面	乾燥を延長する機械番号をタッチしてください。
8	機械確認画面(現金投入なし)	洗濯物を入れた機械と画面表示の番号があっているか ご確認の上、タッチしてください。
9	機械確認画面(現金投入あり)	選択された機械は、現金が途中まで投入されています。 選択した機械にお間違えなければ、タッチして 支払選択画面に従い精算を続けてください。
10	ドア開画面(機械番号選択後)	ドアが開いています。ドアを閉めてからタッチしてください。 もし、ドアが閉まらない場合、戻るボタンをタッチしてから、 再度ドアを閉め直してください。
11	ドア開画面(精算終了後)	ドアが開いています。ドアを閉めてからタッチしてください。
12	運転種別選択画面	ご希望のコースを選んでください。
13	コース選択画面(洗濯乾燥機、洗濯機)	
14	コース選択画面(乾燥機)	ご希望の乾燥時間を選んでください。
15	支払選択画面	支払方法を選んでください。
16	現金マルチテンド画面	
17	※電子マネー端末が利用できない時に 電子マネーボタンをタッチした	現在、ご利用できません。

No.	画面	音声ガイダンス
18	プリペイドカードマルチテンド画	支払方法を選んでください。 また、プリペイドカードを購入される方は、 プリペイドカードを新規購入して支払うボタンを タッチしてください。
19	現金支払画面	現金を入れてください。
20	現金残額画面	
21	プリペイドカード販売支払画面	
22	新規プリペイドカード販売支払画面	
23	現金:終了画面	ご利用ありがとうございました。 お釣りのある方は、お取り忘れにご注意ください。 領収書発行をご希望の方は、 領収書ボタンをタッチしてください。
24	発券終了画面 新規プリペイドカード発券終了画面	プリペイドカードが発券されました。 お取り忘れにご注意ください。 また、領収書をご希望の方は、 領収書発行ボタンをタッチしてください。
25	プリペイドカード支払画面	プリペイドカードを入れてください。
26	プリペイドカード残額画面	
27	プリペイドカード:終了画面	ご利用ありがとうございました。 カードのお取り忘れにご注意ください。 領収書発行をご希望の方は、 領収書ボタンをタッチしてください。
28	プリペイドカード中止画面:対応なし	中止した場合、カード残高は戻りません。 よろしいですか。
29	プリペイドカード中止画面:預かり書	中止した場合、預かり書が発行されます。 お取り忘れにご注意ください。
30	プリペイドカード中止画面:現金返却	中止した場合、現金で払い戻します。 お取り忘れにご注意ください。
31	クレジットカード支払画面	クレジットカードを奥まで差し込んでから、抜いてください。
32	クレジットカード残高画面	
33	クレジットカードが抜かれない場合	クレジットカードを抜いてください。 抜き忘れにご注意ください。
34	認証中画面	センターに問い合わせ中です。 しばらくお待ちください。
35	クレジットカード:終了画面	ご利用ありがとうございました クレジットカードご利用明細のお取り忘れにご注意ください。 領収書発行をご希望の方は、 領収書ボタンをタッチしてください。
36	電子マネー/バーコード決済/ 非接触クレジット支払画面	ご希望の電子マネーを選択し、 決済音が鳴るまでタッチしてください。
37	電子マネー残額画面	
38	電子マネー再タッチ画面	もう一度タッチしてください。
39	電子マネー残額不足画面	電子マネーの残高不足です。 支払方法を変更してください。
40	電子マネー:終了画面	ご利用ありがとうございました 領収書発行をご希望の方は、 領収書ボタンをタッチしてください。
	顔認証:終了画面	

No.	画面	音声ガイダンス
41	非接触クレジットカード: 終了画面	ご利用ありがとうございました クレジットカードご利用明細のお取り忘れにご注意ください。 領収書発行をご希望の方は、 領収書ボタンをタッチしてください。
42	取扱い不可画面	お取扱いできません。 支払選択からやり直してください。(iDのみ)
43	処理未了タイムアウト画面(流通系)	カード決済が完了していない可能性があるため、 「未了確認書」を発行致します。 記載された連絡先電話番号に連絡して 対応をお願いしてください。
	処理未了タイムアウト画面(交通系)	カード決済が完了していない可能性があります。 緊急連絡先に連絡してください。
44	機器異常画面	緊急連絡先に連絡してください。
45	お忘れもの注意画面(図入り) <現金> <カード> <預かり書> <カード+預かり書> <現金+カード> <現金+カード+預かり書>	現金のお取り忘れにご注意ください。 カードのお取り忘れにご注意ください。 預かり書のお取り忘れにご注意ください。 カード・預かり書のお取り忘れにご注意ください。 現金・カードのお取り忘れにご注意ください。 現金・カード・預かり書のお取り忘れにご注意ください。
46	中止画面	本当に中止しますか。
47	電話番号登録画面	連絡する電話番号を入力後、 登録ボタンをタッチしてください。
48	領収書発行画面 カード販売領収書発行画面 プリペイドカード販売領収書発行画面	領収書を発行しました。 お取り忘れにご注意ください。
49	電話番号入力間違え画面	入力した電話番号に発信することができません。 再度入力を行ってください。
50	洗濯終了コール中止画面	現在、洗濯終了コールを中止しています。
51	領収書発行不可画面	現在、領収書を発行できません。 領収書をご希望の方は、緊急連絡先に連絡してください。
52	利用不可画面	選択した機械でトラブルが発生しました。
53	トラブル発生画面: 対応なし	申し訳ありませんが、他の機械をご利用ください。
54	トラブル発生画面: 預かり書	選択した機械でトラブルが発生しました。 申し訳ありませんが、他の機械をご利用ください。 また、預かり書が発行されます。 お取り忘れにご注意ください。
55	トラブル発生画面: 現金返却	選択した機械でトラブルが発生しました。 申し訳ありませんが、他の機械をご利用ください。 また、現金で払い戻します。 お取り忘れにご注意ください。

No.	画面	音声ガイダンス
56	クレジットカード取扱い禁止画面 <カード読み取り失敗> <カード有効期限切れ> <取扱い不可> <センター接続失敗:タイムアウト> <問い合わせエラー> <回線接続エラー> <機器障害> <機器障害>	カード読み取りに失敗しました。 このカードは、有効期限切れです。 このカードは、ご利用できません。 センター接続に失敗しました。 センター接続に失敗しました。 ご契約のカード会社にお問い合わせください。 センター接続に失敗しました。 ご契約のカード会社にお問い合わせください。 カード機器、異常です。 緊急連絡先に連絡してください。 プリンタ異常です。 緊急連絡先に連絡してください。
57	調整中画面	
58	乾燥延長不可画面:対応なし	選択した機械は、運転が終了したため乾燥延長することができなくなりました。 また、選択した機械で乾燥を引き続き行う場合、ドアを一旦開閉し、再度精算機で精算を行ってください。
59	乾燥延長不可画面:預かり書	選択した機械は、運転が終了したため乾燥延長することができなくなりました。 このため、精算した金額を現金で払い戻しいたします。 お取り忘れにご注意ください。 また、選択した機械で乾燥を引き続き行う場合、ドアを一旦開閉し、再度精算機で精算を行ってください。
60	乾燥延長不可画面:現金返却	選択した機械は、運転が終了したため乾燥延長することができなくなりました。 このため、精算した金額を現金で払い戻しいたします。 お取り忘れにご注意ください。 また、選択した機械で乾燥を引き続き行う場合、ドアを一旦開閉し、再度精算機で精算を行ってください。
61	釣銭切れが発生した場合	釣銭切れが発生しました。 預かり書が発行されます。 お取り忘れにご注意ください。
62	釣銭切れで預かり書を発行する際、プリンター異常が発生した場合	現在預かり書が発行できません。 緊急連絡先に連絡してください。
63	領収書発行忘れ防止終了確認画面	本当に終了しますか

8.15 操作ログ印字

操作ログ※1とは精算機の精算や設定変更、メンテナンス操作をした履歴のことで、正常な操作がされているかを確認する際に使用します。

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**操作ログ印字** を押します。



(3) 操作ログ印字画面が表示されますので、印字期間の年月日や時刻が表示されている箇所を押します。



(4) テンキーがポップアップ表示されますので、(3)で選択した年月日や時刻の数値を入力します。



※1: 指定期間内にログが無い場合、印字されません。

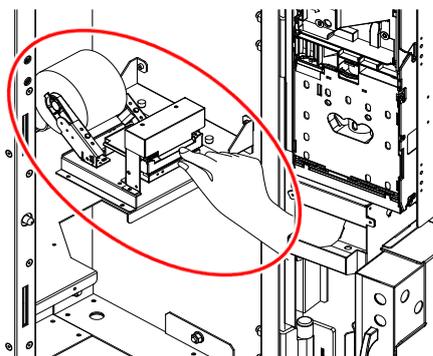
(5) **入力確定** を押し、値を確定します 必要に応じて、範囲を設定します。



(6) 値を確認し、**印字開始** を押します。



(7) 操作ログが印字されます。



(8) 途中で印字を止める場合 **印字中止** を押します。



8.16 電源切断準備

電源切断準備では安全に電源を切断する為に使用します。[8.17] 電源の遮断と合わせて使用してください。

 注意	<ul style="list-style-type: none">◆ 手順に従って電源の遮断をする PCを強制終了することになり、機器故障の原因または機器の寿命が極端に短くなる場合があります。◆ バッテリーを外した状態で、電源を遮断しない PCを強制終了することになり、機器故障の原因または機器の寿命が極端に短くなる場合があります。	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

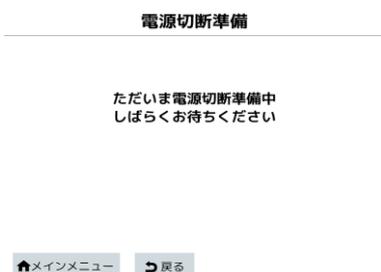
(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**電源切断準備** を押します。



(3) 電源切断準備完了画面になるまで待ちます。1分以上待っても画面が切り替わらない場合、お買上げの販売店までお問合せください。



(4) 電源を切断する場合、精算機電源を切断します。

(5) 再起動する場合、**再起動** を押します。



8.17 電源の遮断

長期の運用停止など、本機の電源を完全に遮断する場合は以下の手順を行ってください。
既に運用が開始されている場合は、事前に運用上問題がないか確認し、
電源の切断準備を行ってから電源を遮断してください。



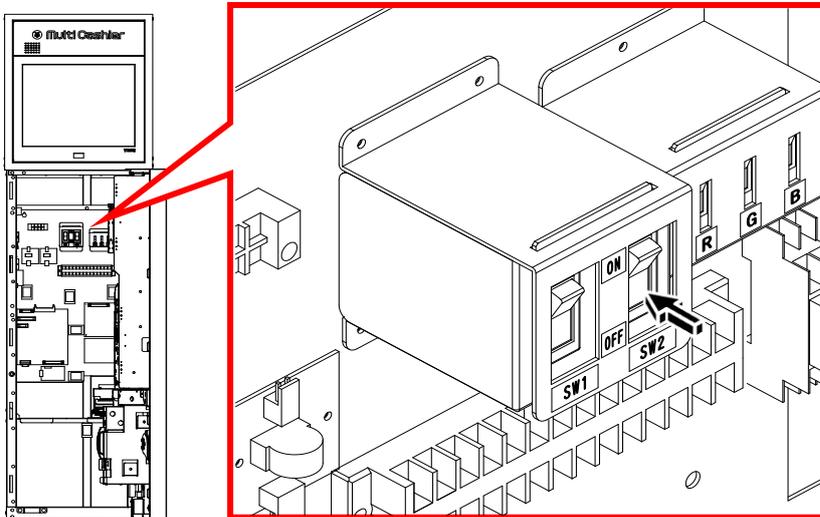
注意

◆ 電源スイッチは全てのスイッチを必ず遮断する
一部の機器のみが動作した状態では、正常に動作しないため
運営に支障が出る場合があります。

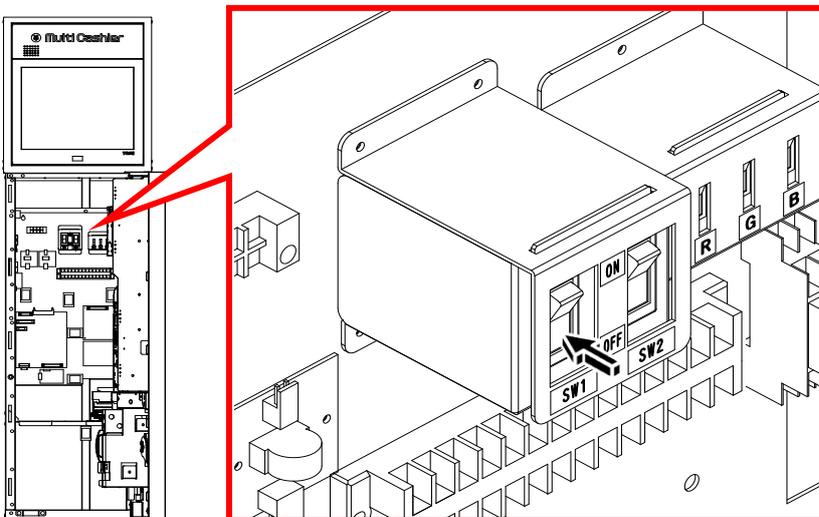


確認

- (1) 本機のドアを、[2.4]ドアの開け方を参照し、開けます。
[8.16]電源切断準備を参照し、電源の遮断準備を行ってください。
- (2) SW2の下側を押し、遮断します。



- (3) SW1の下側を押し、遮断します。

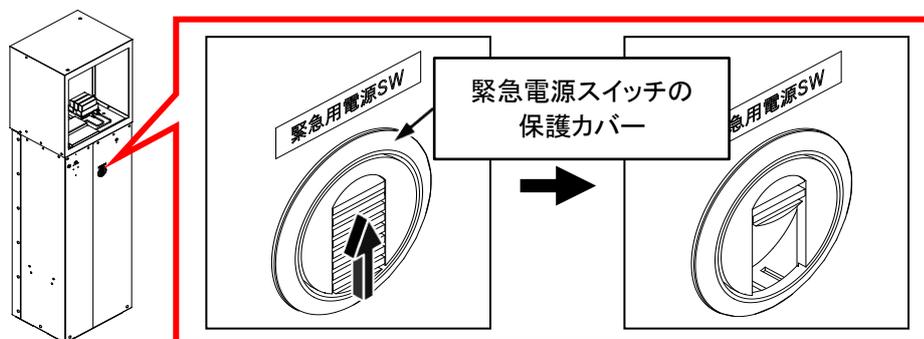


8.18 緊急時の電源遮断と電源投入

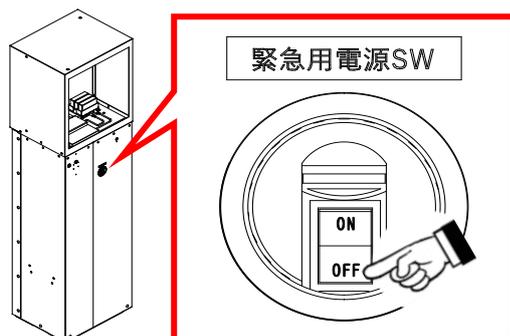
精算機に機器異常が発生している状況で精算機の鍵を所有していないなど、正常な方法で電源遮断ができない場合における緊急時の電源遮断と電源投入の方法となります。

 注意	<ul style="list-style-type: none">◆ 緊急時以外はこの方法で電源を遮断しない 制御基板またはPCを強制終了することになり、機器故障の原因または、機器の寿命が極端に短くなる場合があります。◆ バッテリーを外した状態で、電源を遮断しない PCを強制終了することになり、機器故障の原因または、機器の寿命が極端に短くなる場合があります。 通信が途切れて、運営に支障が出る恐れがあります。	 禁止
---------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

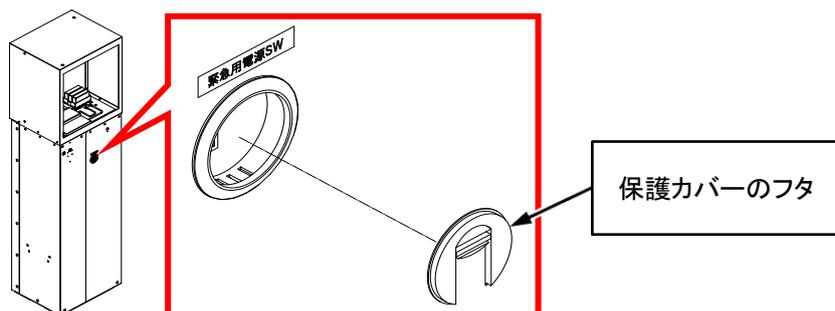
(1) 精算機背面の緊急用電源スイッチの保護カバー、ジャバラ部を上側にスライドします



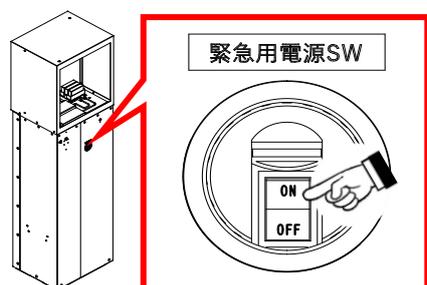
(2) 保護カバーの内側にある緊急用電源スイッチの下側を押し、精算機の電源をOFFにします



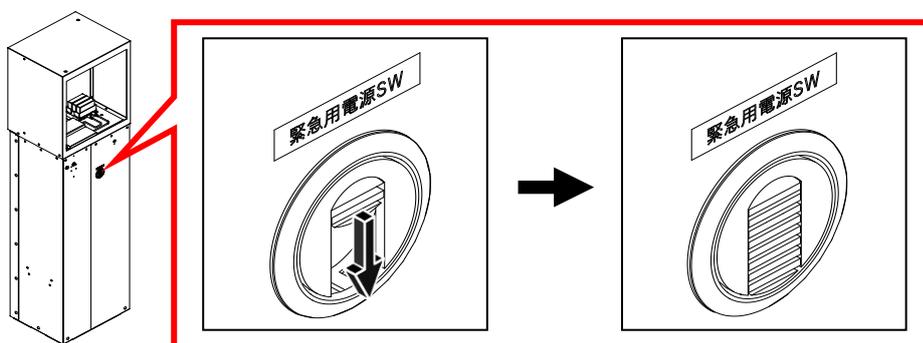
- (3) スイッチが押しにくい場合は、保護カバーのフタを外すことも可能です。
 スライド部から指を差し込み、手前に引っ張ると保護カバーのフタが外れます。



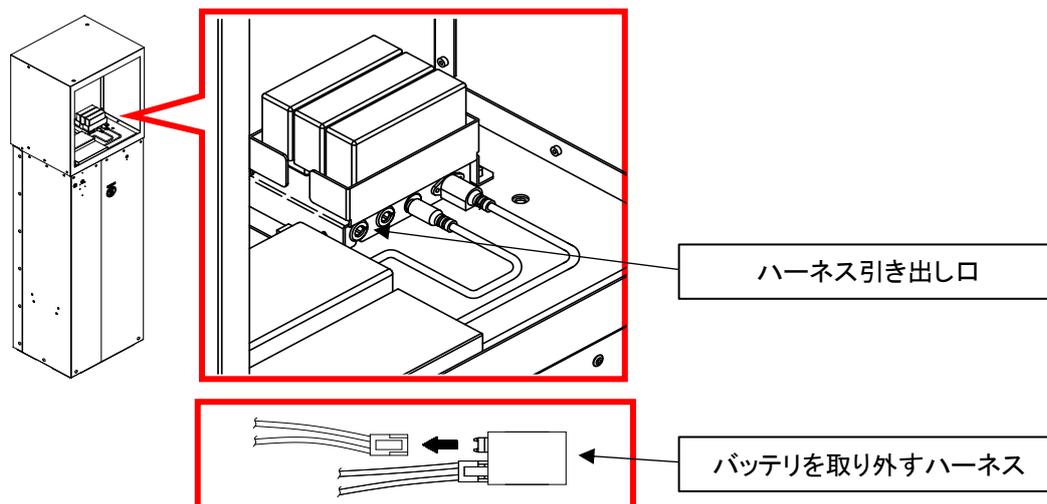
- (4) 電源を遮断し、10秒以上経過後に緊急用電源スイッチの上側を押し、
 精算機の電源をONにします。



- (5) 緊急用電源スイッチの保護カバー、ジャバラ部を下側にスライドし、閉めます。



- (4) ACアダプタ2台のプラグをサンダーブロッカーから抜き、主電源を遮断します。
 (5) サンダーブロッカーをAC100V接地コンセントから抜きます。
 (6) 本機背面、下図の位置に配線されている下図のハーネスからバッテリーを1個取り外します。



9. オプション

9.1 マルチ決済ユニット

9.1.1 機能

マルチ決済ユニットIM10は、料金を電子マネー決済やQRコード決済、非接触型クレジット決済のいずれかで支払う場合に必要なオプションです。料金が支払われる仕組みは、マルチ決済ユニット自身が決済サーバと通信して支払いが完了します。料金情報を決済サーバに通知して、決済サーバからの決済情報を受け取ることで料金の支払いができます。料金がデータとして扱われる関係上、料金の一部を現金で、残りを電子マネーやQRコード決済、クレジットカードで支払うような併用支払いはできません。

※1: 対応する電子マネーについては、当社にお問合せください。

9.1.2 概略仕様

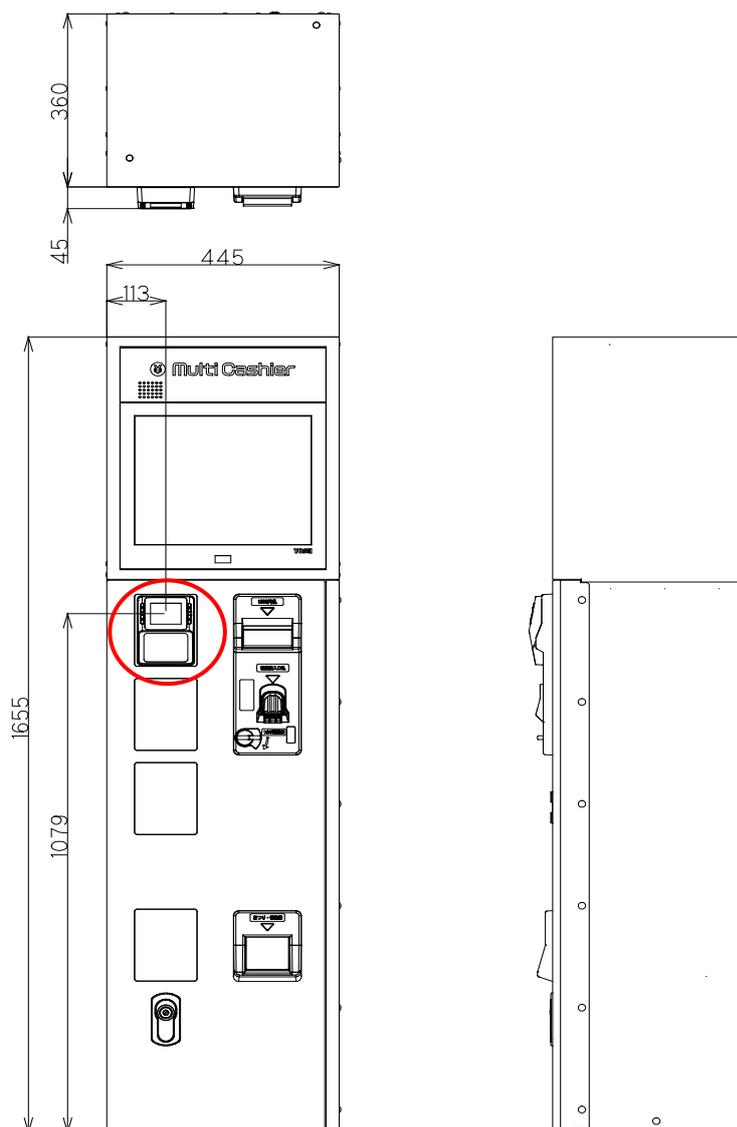
	注意	◆ 機器の設置場所で通信可能エリアか事前確認をする 電子マネー決済が行えず、運営に支障が出る恐れがあります。	 確認
-----------------------------------------------------------------------------------	-----------	-----------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

・マルチ決済ユニット 概略仕様

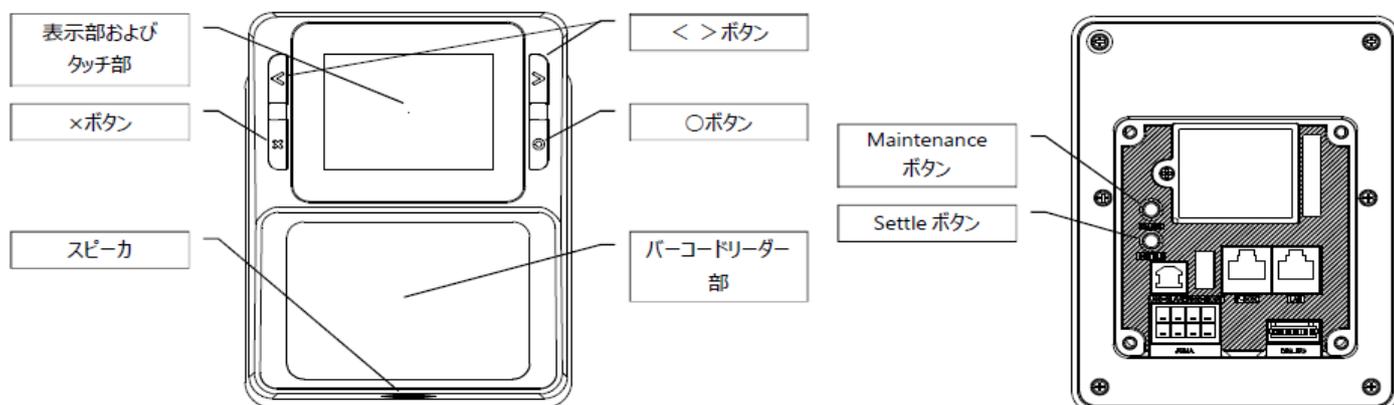
No.	項目	内容
1	決済方式	一括支払い
2	電子マネー	iD/WAON/QUICPay/nanaco/楽天Edy
3	電子マネー読取方式	非接触
4	チャージ	チャージ不可
5	QRコードブランド	PayPay/楽天ペイ/d払い/Alipay/auPAY
6	QRコード読取方式	CPM(利用者提示型コード決済)方式
7	クレジットブランド ※1	VISA/Mastercard/Diners/DISCOVER/JCB/AMEX
8	クレジット決済上限額	1万円
9	クレジット決済方式	一括払い(サインレス)
10	クレジット読取方式	非接触
11	通信回線	LTE
12	表示	表示部: 2.8インチカラーTFT 液晶 320×240ピクセル
13	マネー切替操作	押しボタンスイッチ
14	定格電圧	DC24V±10%
15	定格電力	待機時 4 W以下 動作時 5 W以下
16	動作環境	温度 -15 ~ 60 °C (凍結なきこと) 湿度 5 ~ 60 %RH (結露なきこと)
17	外観寸法	決済部: 幅110 mm × 高さ144.8 mm × 奥行き83.5 mm 制御部: 幅88 mm × 高さ96.2 mm × 奥行き25.9 mm
18	重量	決済部 約0.5 kg 制御部 約0.2 kg
19	環境物質	RoHS 適合品

※1 auPAY,Mastercard,Diners,DISCOVER,JCB,AMEXは、V8.72適用後に使用可能となります。

9.1.3 機械の外形寸法



9.1.4 各部名称



9.1.5 マルチ決済ユニット 使用上の注意

 注意	<ul style="list-style-type: none">◆ 落下など、強い衝撃を加えない 精密機械のため、落下や強い衝撃を加えると故障の原因となる場合があります。◆ 電源を投入したまま、機器接続または取り外しをしない 通信異常による機器故障や、短絡事故が発生する恐れがあります。◆ 機器の廃棄は、お買い上げの販売店に廃棄依頼をする セキュリティ管理品のため、規定外の廃棄方法では、罰則の対象となる場合があります。◆ 決済ユニットは、納品された組み合わせで使用する 納品された組み合わせ以外で使用した場合、正常に動作せず運営に支障をきたす恐れがあります。◆ 最初の使用の際には、設置処理をする 機器が正常に動作せず、運営に支障をきたす場合があります。	 確認
	<ul style="list-style-type: none">◆ 機器の分解や改造をしない 機器故障の原因となる恐れがあります。 また、故障解析・修理・動作確認などの保証対象外となる場合があります。◆ ハーネスを持ち、ぶら下げるような持ち運びをしない 機器故障の原因となる場合があります。 持ち運びは決済ユニット本体を持つようにしてください。	 禁止

9.1.6 メンテナンスモードについて

メンテナンスモードは、マルチ決済ユニットの端末情報の確認、各種診断、動作設定の変更や保守操作を行うことができます。
詳細については、マルチ決済ユニットの取扱い説明書をご確認ください。

9.1.7 ご利用の前に

マルチ決済ユニットでの決済をご利用の前に、以下の設定や操作が必要です。

- (1) 設置処理の前に
- (2) 設置処理
- (3) 設置処理後の再起動

9.1.8 設置処理の前に

設置処理の前に、マルチ決済ユニットの状態が正常であることを確認し、電子マネー支払い時の待機時間を設定します。

- (1) [2.4] ドアの開け方 を参照し、本機のドアを開けます
- (2) [2.7] 電源の投入 を参照し、電源を投入します。
- (3) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。

メンテナンスメインメニュー



オーナー画面へ

- (4) メンテナンス画面が表示されますので、**各種診断** を押します。

メンテナンス



🏠メインメニュー

- (5) 各種診断画面が表示されますので、**機器診断** を押します。

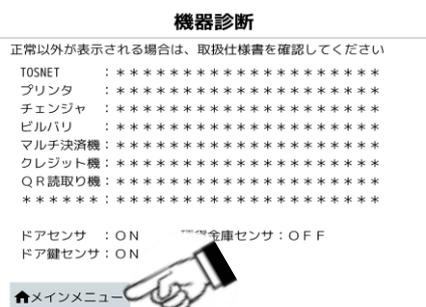


(6) 機器診断画面を表示します。※1



(7) 機器診断画面で各々の機器が正常であることを確認します。

(8) **メインメニュー** を押します。



(9) [9.1.12] マルチ決済ユニット設定の設定方法を参照し、待機状態を設定します。

※1 オプション搭載の有無により、表示されない項目もあります。

9.1.9 設置処理

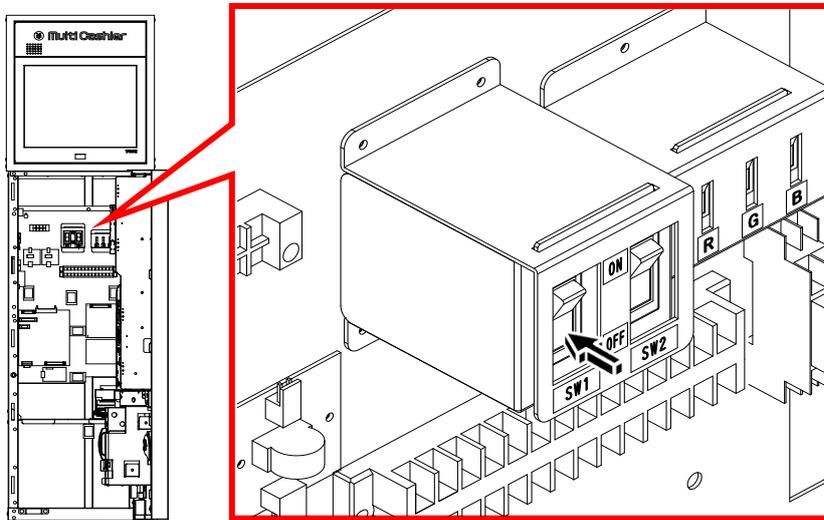
設置処理とは、電子マネー、QR決済などの契約済みのキャッシュレス決済ブランドを使用するための処理で、マルチ決済ユニットを操作します。

マルチ決済ユニットの診断を行うため、任意のFelicaカード、バーコードを準備します。

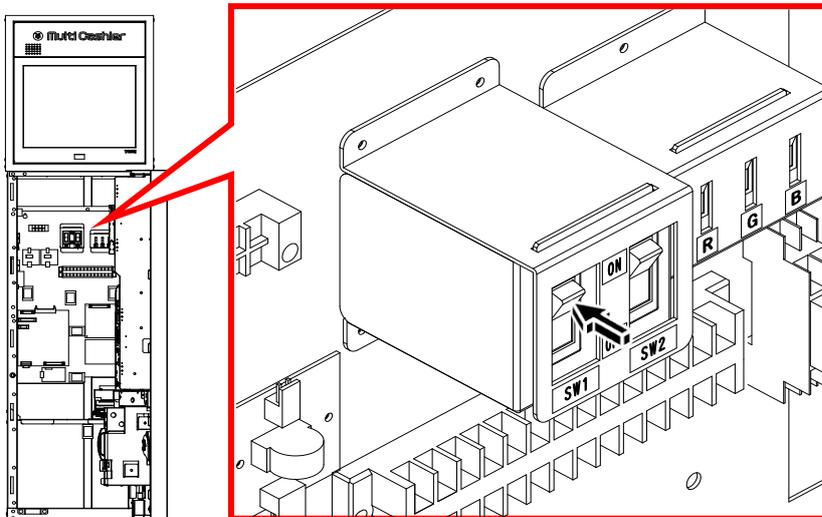
詳細の操作は、マルチ決済ユニットの取扱い説明書_操作編を参照ください。

9.1.10 設置処理後の精算機の再起動

- (1) [2.4] ドアの開け方 を参照し、本機のドアを開けます
- (2) [8.16] 電源遮断準備 を参照し、電源遮断準備を行います。
- (3) SW1 と表記された電源スイッチの下側を押し、OFFにします



- (4) SW1 と表記された電源スイッチの上側を押し、ONにします



- (5) ドアを閉めます。

9.1.11 マルチ決済ユニット設定

マルチ決済ユニットを搭載時に操作・設定します。

(1) 決済待機時間

電子マネーの決済処理の待機時間です。

設定範囲は、0 ～ 255 秒です。

初期値は30 秒です。

(2) 未了待機時間

電子マネーの処理未了時 ※1の待機時間です。

設定範囲は、0 ～ 255 秒です。

初期値は30 秒です。

※1 処理未了とは、電子マネー機器にカードをかざしてカード決済処理が完了する前にカードを機器から離れた状態です。

9.1.12 マルチ決済ユニット設定の設定方法

(1) メンテナンスメインメニューで **精算機設定** を押します。



(2) 精算機設定の画面が表示されますので、**電子マネー設定** を押します



(3) 電子マネー設定画面で、変更する数値が表示されている箇所を押します。



(4) テンキーがポップアップ表示されますので、待機時間を入力します。



(5) **入力確定** を押し、値を確定します。



(6) 未了待機時間も同様の手順で設定します。

(7) 値を確認し、**設定保存** を押します。設定保存 を押さないで **戻る** や **メインメニュー** を押すと、設定は変更前の状態のまま変わりません。



9.1.13 締め処理について

締め処理は、本機の電子マネー取引情報をセンタに通知する作業で、定期的に行います。

締め処理の所要時間は、通信データ量や通信環境により変動しますが、通常10分から30分程度で終了します。

締め処理を実行している間は、電子マネーの決済ができません。

現金精算のみ対応可能です。

締め処理の操作方法は、以下の2種類あります。

(1) 集金集計印字での締め処理 - 精算機の操作

操作方法は、[5.5.12]集金集計印字を参照してください。

(2) 電子マネー設定での締め処理 - 精算機の操作

(3) マルチ決済ユニット 締め処理ボタンでの締め処理 - マルチ決済ユニット本体の操作

9.1.14 締め処理の操作方法 - マルチ決済ユニット本体の操作

(1) [2.4] ドアの開け方 を参照し、本機のドアを開けます

(2) マルチ決済ユニット本体背面のSettleボタンを長押しします。

(3) 締め処理が行なわれますので、正常に完了するまでしばらく待ちます。

(4) 締め処理が正常に完了しなかった場合、マルチ決済ユニットの画面に「締め処理失敗」が表示されます。

9.1.15 Edy取引履歴

電子マネー決済ユニットでEdyをご利用の場合、決済の取引履歴を本機に保存します。

※ 取引履歴の取得については、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

9.1.16 マルチ決済ユニットのクリーニング

 注意	◆ 汚れは水気を切った柔らかい清浄な布で拭き取る 水以外の洗剤や溶剤などを使用すると、変形や変色、故障の原因となります。	 確認
	◆ カメラ部は傷がつかないように優しく拭き取る カメラ部に傷がついてしまうとQRコードの読み取りに影響を及ぼす場合があります。	

表示部やカメラ部、ボタンは皮脂、カード、ほこり、水濡れ、異物の付着などで汚れてきます。

汚れがひどくなると表示部等が見づらくなりますので、3か月に1度の頻度または汚れが目立ったときに清掃を行います。

清掃には、毛羽立ちのない柔らかい清浄な綿布(以下、綿布)を使用してください。

(1) [2.4] ドアの開け方 を参照し、本機のドアを開けます。

(2) [8.17] 電源の遮断を参照し、電源を遮断します。

(3) 綿布を水に浸し、雫が飛び散らない程度に水気を切ります。

(4) 表示部やバーコードリーダー部、ボタンの表面をやさしく拭き取ります。

9.2 カード販売ユニット

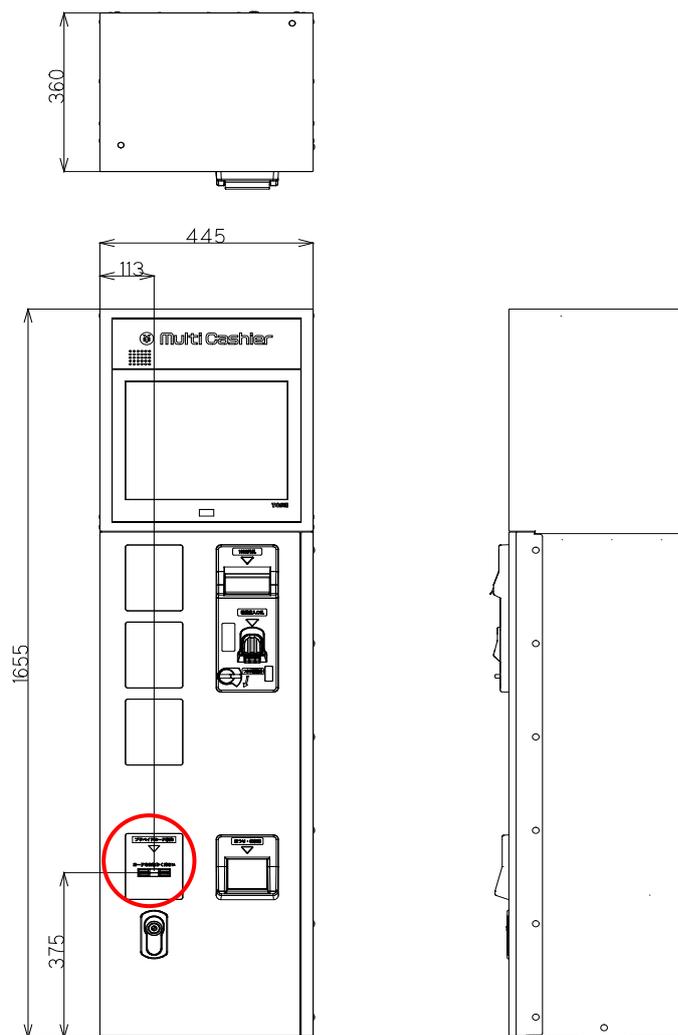
9.2.1 機能

カード販売ユニットは、本機でプリペイドカードを販売する場合に必要なオプションです。
精算機の精算機能を活用することで、販売することを可能にします。支払いは、現金のみ可能です。

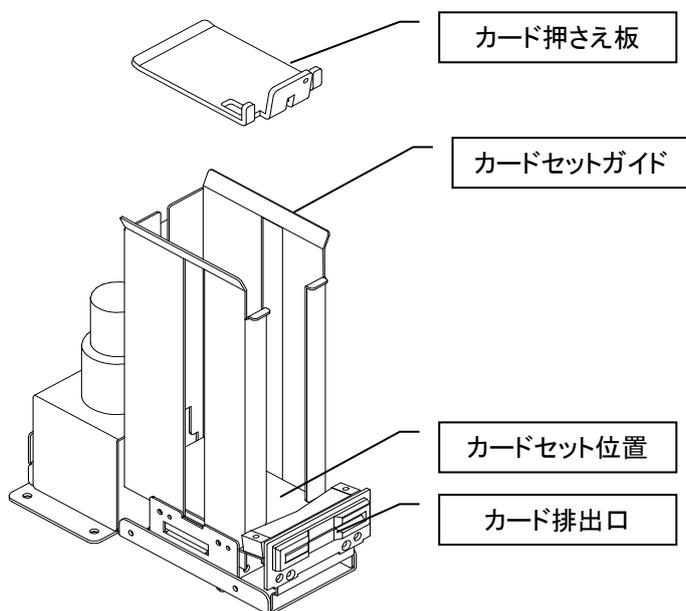
9.2.2 概略仕様

No.	項目	内容
1	対応カード寸法	テレホンカードサイズ 54 mm × 85.6 mm 厚さ 0.22 ~ 0.26 mm オレンジカードサイズ 57.5 mm × 85 mm 厚さ 0.22 ~ 0.26 mm
2	カード送り出し方式	底板スライド方式
3	カード収納枚数	500 枚
4	駆動用電源	DC24V±10% モータ駆動 DC5V±5% センサ電源
5	消費電力	約4 W カード500 枚積み時
6	動作環境	温度 0 ~ 50 °C(凍結なきこと) 湿度 20 ~ 80 %RH(結露なきこと)
7	外観寸法	幅65 mm×奥行き179 mm×高さ217 mm
8	重量	1120 g(カード押さえ板含む)
9	環境物質	RoHS 適合品

9.2.3 機械の外形寸法



9.2.4 本機の内部名称



9.2.5 点検項目

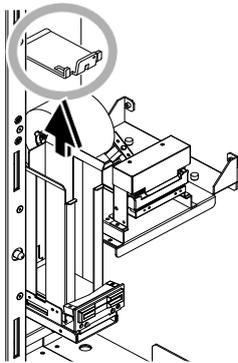
- (1) 本体の変形、割れが無いが確認します。変形、割れが確認された場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。
- (2) 機器の状態を、[4.3.4]ステータス情報画面を参照して確認します。異常の場合は、機器を確認します。

9.2.6 カードのセット方法

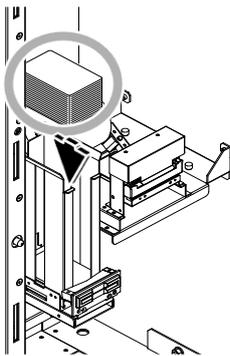
プリペイドカードのセットの手順、セット後の設定などは以下の通りです。

 注意	◆ カードセット時にカードセットガイドに力が加わらないようにセットする カードセットガイドが変形し、運営に支障を生ずる場合があります。	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

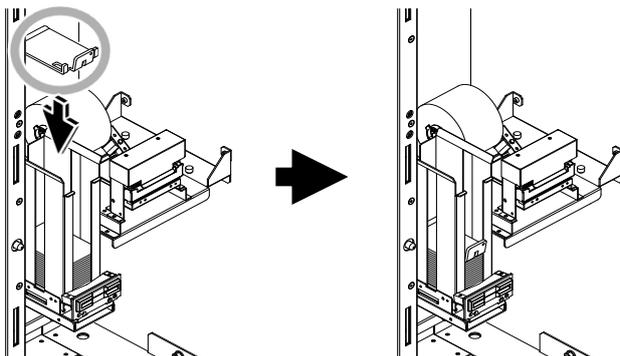
- (1) 本機のドアを、[2.4]ドアの開け方 を参照して開けます。
- (2) 電源を、[8.17]電源の遮断 を参照して遮断します。
- (3) カード押さえ板を持ち上げて、カードセット位置から外します。



- (4) 新しいカードを揃えて、カードセット位置にセットします。



- (5) カード押さえ板をセットしたカードの上にセットします。



(6) メンテナンスメインメニューの **メンテナンス** を押します。



(7) メンテナンス画面が表示されますので、**カード保守** を押します。



(8) カード保守画面が表示されますので、**自動合わせ実行** を押します。



(9) 現在の保有枚数が自動合わせ枚数の設定※1した値の変わります。

(10) 現在の保有枚数を変更する場合は、現在の保有枚数の値を押します。



※1: カード枚数合わせのセットされる値は、[4.3.3] システム設定画面で事前に設定します。

(11)テンキーがポップアップ表示されますので、値を入力し、**入力確定**を押します。

カード保守

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数: **** 枚 現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数: **** 枚 自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

カード不足発報枚数: *枚
カード販売機状態: 待機

設定/状態印字 テスト発券

ホームメニュー 戻る

入力

入力確定	中止	
1	2	3
4	5	6
7	8	9
0	クリア	

1,2,3...

(12) 値を確認し、**現在の保有枚数保存**を押します。

カード保守

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数: **** 枚 現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数: **** 枚 自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

カード不足発報枚数: *枚
カード販売機状態: 待機

設定/状態印字 テスト発券

ホームメニュー 戻る

(13) セットした枚数を印字する場合は、**設定/状態印字**を押します。

カード保守

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数: **** 枚 現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数: **** 枚 自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

カード不足発報枚数: *枚
カード販売機状態: 待機

設定/状態印字 テスト発券

ホームメニュー 戻る

(14) テスト発券をする場合は、**テスト発券**を押します。

カード保守

カード販売機のカード保有枚数を変更します

現在の保有枚数: **** 枚 現在の保有枚数保存

自動合わせ枚数: **** 枚 自動合わせ実行

任意の枚数に変更する場合は、現在の保有枚数の保存を押してください
自動合わせ枚数に変更する場合は、自動合わせ実行を押してください

カード不足発報枚数: *枚
カード販売機状態: 待機

設定/状態印字 テスト発券

ホームメニュー 戻る

(15) テスト発券しても現在の保有枚数は減りませんので、テスト発券したカードを戻します。

9.3 クレジットカード決済ユニット

9.3.1 機能

クレジットカード決済ユニットは、料金をクレジットカードで支払う場合に必要なオプションです。クレジットカードの認証と決済サービスはクレジットカード決済ユニット自身が通信・制御して、料金をデータとして本機とのシリアル通信で行うことで、支払いが完了します。

9.3.2 概略仕様

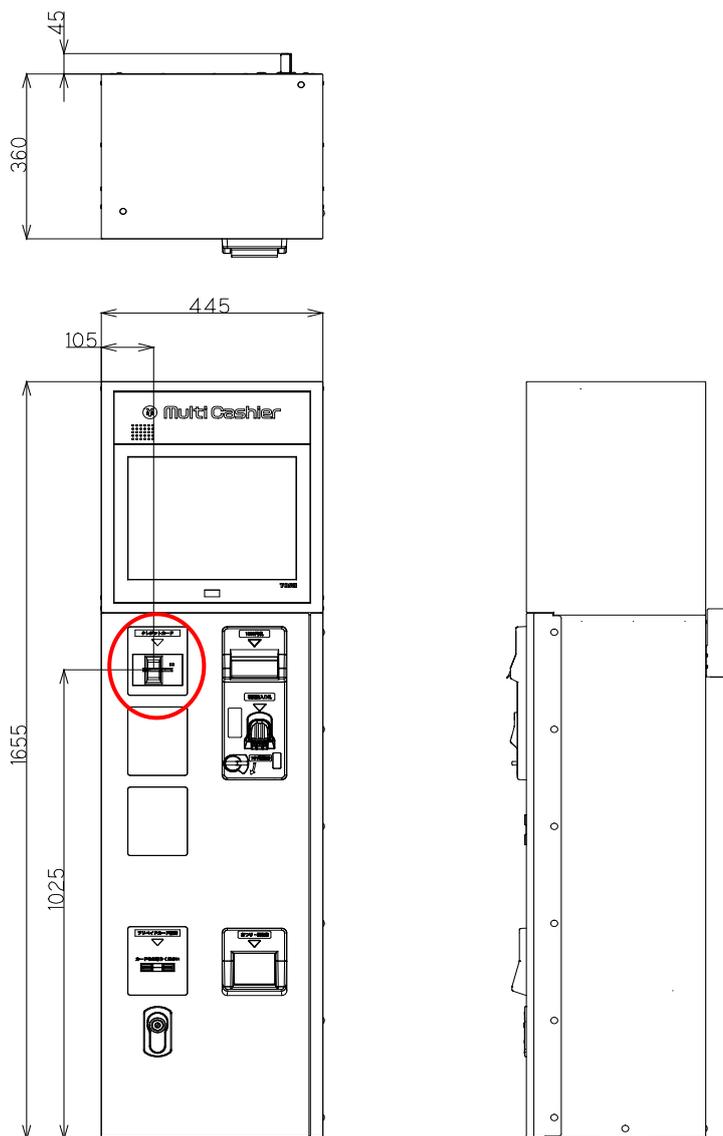
 注意	<p>◆ 機器の設置場所で通信可能エリアか事前に確認する クレジットカード決済が行えず、運営に支障を生ずる場合があります。</p> <p>◆ プリント用紙がニアエンド、用紙切れの状態では運用しない クレジットカード決済が行えず、運営に支障を生ずる場合があります。</p>	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

No.	項目	内容
1	使用可能カード	ICチップ付きクレジットカード 磁気ストライプ(JIS1,JIS2)付きクレジットカード
2	取扱ブランド	VISA、Master、三菱UFJニコス、JCB、AMEX、Diners
3	カード読取方式	Push方式(Push時にカードロックしてICチップ読み取り) Push & Pull方式(Pull時に磁気データ読み取り)
4	決済上限金額	3万円
5	決済方式	一括支払い(サインレス)
6	利用控え	クレジットカード決済毎に「ご利用控え」を発行
7	通信回線	4Gデータ通信回線を使用し、決済処理毎に決済サービスセンターにオーソリゼーション※1を行う。
8	制限事項	4Gデータ通信が可能なエリア※2であること 強電界ノイズが無いこと 潮風の吹きつけが無いこと
9	カードリーダ入力電圧	DC12V±10%
10	カードリーダ消費電力	8.4W以下(DC12V/0.7A)
11	カードリーダ動作温度	温度 -20 ~ 60 °C(凍結なきこと) 湿度 10 ~ 95 %RH(結露なきこと)
12	カードリーダ外形寸法	幅75.7mm×奥行133mm×高さ107.7mm
13	カードリーダ重量	約180g
14	決済モジュール入力電圧	DC12V±10%
15	決済モジュール消費電力	7.2W(DC12V/0.6A)
16	決済モジュール動作環境	温度 0 ~ 45 °C(凍結なきこと) 湿度 10 ~ 80 %RH(結露なきこと)
17	決済モジュール外形寸法	幅140mm×奥行158mm×高さ44mm
18	決済モジュール重量	約750g
19	環境物質	RoHS適合品

※1「オーソリゼーション」とは、カード加盟店がクレジットカード会社に対して、カード利用者(カード会員)の信用確認(与信照会)をすることをいいます。

※2 機器を設置する場所が通信可能エリアであるか、事前確認が必要です。

9.3.3 機械の外形寸法



9.3.4 ご利用方法

 注意	◆ クレジットカード決済ユニット搭載機は、ご利用控えに店名、住所、電話番号を印字するための設定を行う設定をしないでクレジット決済機能を使用することは、禁止されています。	 確認
---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

クレジットカード決済をご利用の前に、ご利用控えに店名、住所、電話番号を印字するための設定が必要です。店名、住所を設定する方法は、[6.5.3] 店舗名設定の設定方法 を参照してください。電話番号を設定する方法は、[9.3.5] 店舗の電話番号設定方法 を参照してください。設定する住所は市区町村までで、番地まででは不要となります。

9.3.5 店舗の電話番号設定方法

店舗の電話番号の設定 手順は以下の通りです。

- (1) [4]オーナー専用設定画面 を参照し、オーナー専用設定画面を表示します
- (2) オーナー専用設定画面で **システム設定** を押します。



- (3) システム設定画面が表示されますので、**設定5** を押します。



- (4) 設定5画面が表示されますので、**店舗の電話番号** を押します



(5)テンキーがポップアップ表示されますので、電話番号を入力します。



(6) **設定** を押します。



(7) 表示された電話番号に間違いが無ければ **設定終了** を押します



(8) 設定が反映される間、「ピッピッピ」と音が鳴ります。
設定が反映されると、画面が切り替わります。

メンテナンスメインメニュー



[オーナー画面へ](#)

9.3.6 クレジットカード支払い方法

- (1) コースを選択し、支払い選択画面でクレジットを選択します。
- (2) 画面が切り替わり、クレジットカードを挿入口に挿し込むように音声流れますので、クレジットカードのICチップ面を左側、かつカードの印字された矢印の方向に挿入します。
- (3) 本機が決済サービスセンタと通信しますので、しばらく待ちます。
その際、カードは物理的にロックされて抜き取りはできません。
- (4) 通信が完了すると、クレジットカードを抜き取るように音声流れますので、クレジットカードを挿入口から抜き取ります。
- (5) ご利用控えが発行されますので、受け取ります。
- (6) クレジットカードが磁気カードの場合は、支払い選択画面でクレジットを選択後に画面が切り替わり、クレジットカードを挿入口に挿し込むよう音声流れますので、クレジットカードの印字された矢印の方向に挿入します。
- (7) その後、すぐにクレジットカードを抜き取るように音声流れますので、クレジットカードを抜き取ります。
- (8) 本機が決済サービスセンタと通信しますので、しばらく待ちます。
- (9) 通信が完了すると、ご利用控えが発行されますので、受け取ります。

9.3.7 ご利用控え — 正常決済時

クレジットカードで決済を行うと、プリンタから下記のような「ご利用控え」が発行されます。
ご利用控え例内の○には、カード会社名、あるいは英数字が表示されます。

.....ご利用控え.....

ご利用有り難うございました。

精算日時 02月14日 08時00分
精算金額(クレジット) 3,000円

処理結果 :OK
ご利用年月日:2020/02/14 08:00
カード会社名:○○○
会員番号 :IC 123456XXXXXX6789
有効期限 :XX年XX月
取引内容 :売上
支払区分 :一括
取引区分 :110
商品区分 :****
端末番号 :1234567890123
承認番号 :1234567
処理通番 :12345

AID :A0000000123456
APL名 :○○○
ARC:00 ATC:008C
料金は一回払い
サインは省略させていただきます

コインランドリーどるふいん
静岡県伊豆の国市
TEL:123-456-7890

図 1 ICご利用控え例-正常決済時

.....ご利用控え.....

ご利用有り難うございました。

精算日時 02月14日 08時00分
精算金額(クレジット) 3,000円

処理結果 :OK
ご利用年月日:2020/02/14 08:00
カード会社名:○○○
会員番号 :MG 123456XXXXXX6789
有効期限 :XX年XX月
取引内容 :売上
支払区分 :一括
取引区分 :110
商品区分 :****
端末番号 :1234567890123
承認番号 :1234567
処理通番 :12345

料金は一回払い
サインは省略させていただきます

コインランドリーどるふいん
静岡県伊豆の国市
TEL:123-456-7890

図 2 磁気ご利用控え例-正常決済時

9.3.8 ご利用控え — 決済NG時

クレジットカードで決済を行ったが、カード判定NG、またははオーソリゼーションNGとなった場合、プリンタから下記のようなエラー※1の内容が記載された「ご利用控え」が発行されます。ご利用控え例内の○には英数字が表示されます。

……………ご利用控え……………

エラーとなりました。

精算日時 02月14日 08時00分
精算金額(クレジット) 3,000円

処理結果 :030
ご利用年月日:2020/02/14 08:00
端末番号 :1234567890123
処理通番 :12345

AID :A0000000123456
APL名 :○○○
ARC:00 ATC:008C

カードが取扱不可能です。

コインランドリーどるふいん
静岡県伊豆の国市
TEL:123-456-7890

図 1 ICご利用控え例-決済NG時

……………ご利用控え……………

エラーとなりました。

精算日時 02月14日 08時00分
精算金額(クレジット) 3,000円

処理結果 :030
ご利用年月日:2020/02/14 08:00
端末番号 :1234567890123
処理通番 :12345

カードが取扱不可能です。

コインランドリーどるふいん
静岡県伊豆の国市
TEL:123-456-7890

図 2 磁気ご利用控え例-決済NG時

※1 表示内容はエラーにより異なります。

9.3.9 クレジットカード決済ユニット動作モード

クレジットカード決済機は3つの動作モードからなり、精算機からの操作でモードを切り替える事ができます。

(1) 通常モード

クレジットカード決済動作を行う通常の営業モードです。

(2) テストモード

テストモードでは「精算機と決済モジュール間の通信確認」、「カードリーダー読取確認」、「ネットワーク接続確認」、「オーソリサーバーGW※1処理確認」ができます。

カード判定は行わないため、磁気ストライプ付カードであればどのようなカードでも動作が可能です。

オーソリサーバーGWに接続しますが、オーソリサーバーへは接続しません。

(3) ローカルテストモード

ローカルテストモードでは「精算機と決済モジュール間の通信確認」、「カードリーダー読取確認」ができます。

カード判定は行わないため、磁気ストライプ付カードであればどのようなカードでも動作が可能です。

オーソリは、決済モジュール内で折り返して、オーソリサーバーGWには接続しません。

動作モードを変更すると、変更結果が印字されます。表示は以下の通りです。

① 動作モード変更結果

0…成功

9…失敗

```
.....通常モード設定.....  
  
通常モード設定:0
```

図 1 通常モード設定印字例

```
.....テストモード設定.....  
  
テストモード設定:0
```

図 2 テストモード設定印字例

```
...ローカルテストモード設定...  
  
ローカルテストモード設定:0
```

図 3 ローカルテストモード設定印字例

※1 ゲートウェイ、コンピュータネットワークにおいて、プロトコルの異なるネットワークと接続するための通信機器です。

9.3.10 クレジットカード決済ユニット動作モードの設定

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**精算テスト** を押します。



(3) 精算テスト画面が表示されますので、**クレジットメニュー** を押します。



(4) モードを選択します。
モード変更した結果を印刷します。

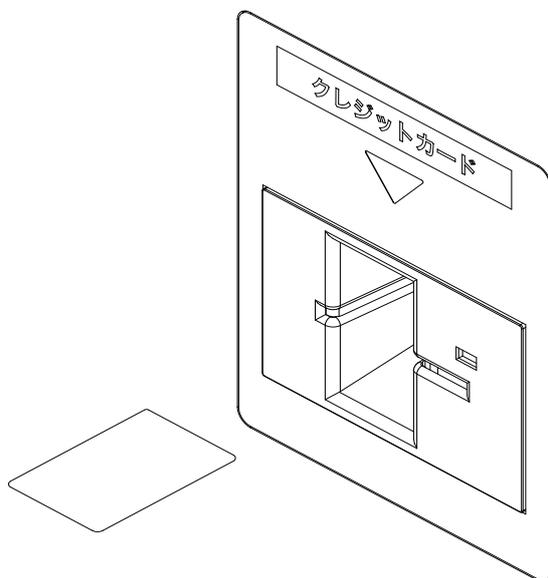


(5) 変更結果が9のときは、モード変更に失敗したため、再度モード変更を行ってください。

9.3.11 クレジットカードリーダーのクリーニング

クレジットカードを読取るヘッドに汚れが溜まると正常に読取りができなくなり、エラーの原因となります。日常点検でカードリーダーのクリーニングを行ってください。

- (1) クリーニングカード※1を用意し、カードの表と裏にクリーニング液を塗布(片面に4、5滴程度)します。
- (2) クリーニングカードをカード挿入部の奥まで差挿入して抜き取る作業を、数回行います。



※1 付属品です。

9.3.12 クレジットカード決済ユニットの内部診断

クレジットカード決済ユニットには自己診断機能があり、ここでは決済モジュール、カードリーダー、無線モジュールを対象とする内部診断の操作手順を以下に示します。
診断結果は、プリンタ用紙に印字されます。

(1) メンテナンスメインメニューで **メンテナンス** を押します。



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**清算テスト** を押します。



(3) 清算テスト画面が表示されますので、**クレジットメニュー** を押します。



(4) クレジットメニュー画面が表示されますので、**内部診断** を押します。



(5) 診断結果が印字されますので、受け取ります。

q

9.3.13 クレジットカード決済ユニットのネット診断

クレジットカード決済ユニットには自己診断機能があり、ここでは無線モジュール、アンテナ、オーソリサーバーGWを対象とするネット診断の操作手順を以下に示します。
診断結果は、プリンタ用紙に印字されます。

(1) メインメニューで **メンテナンス** を押します。



(2) メンテナンス画面が表示されますので、**清算テスト** を押します。



(3) 清算テスト画面が表示されますので、**クレジットメニュー** を押します。



(4) クレジットメニュー画面が表示されますので、**ネット診断** を押します。



(5) 診断結果が印字されます。

9.3.14 クレジットカード決済ユニットの診断結果内容

[9.3.12] クレジットカード決済ユニットの内部診断と

[9.3.13] クレジットカード決済ユニットのネット診断での各診断結果の内容を以下に示します。

① 決済モジュール診断結果	=	0…正常 1…暗号装置異常 9…設定ファイルなしまたは設定異常
② カードリーダー診断結果	=	0…正常 1…暗号装置異常 9…機器異常
③ 無線モジュール診断結果	=	0…正常 9…ルータ異常
④ 中継基板 (IF-CONT)	=	ソフトバージョンを表示
⑤ 無線デバイス診断結果 ※1	=	0…正常 9…異常
⑥ オーソリサーバーGW診断結果 ※1	=	0…正常、もしくは未実行 9…異常

```
.....決済システム診断.....  
  
決済モジュール:0 Ver 02.01  
カードリーダー:0 Ver 00.00  
無線モジュール:0  
中継基板(IF-CONT) Ver 02.00 -04  
-----
```

図 1 決済システム診断印字例

```
.....ネットワーク接続診断.....  
無線デバイス:0  
オーソリGW:0
```

図 2 ネットワーク接続診断印字例

※1 無線デバイスは、無線モジュールとアンテナのことをさします。

※2 印字内容は、オーソリGWと印字されます。

9.3.15 運用時のルール

 注意	◆ クレジットカード決済ユニットが故障時は 決済モジュールと無線デバイス、カードリーダーをセットで送り返す セットで送り返さないと、現地での修理や代替機の使用ができないため、 クレジットカード決済の運営ができません。	 セットで 送り返す
---------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

(1) クレジット売上データの確認

- ① クレジットカード決済※1ユニットの運用を開始すると、利用者がクレジットカード決済を行った場合に、決済会社※2より、コインランドリーのオーナー様または運営会社となる加盟店へAWN※3クレジット受信結果連絡票がe-mailで送付されます。
- ② 連絡票の内容と遠隔で取得した精算機ログを合わせ、件数・金額の確認を必ず行ってください。
- ③ 連絡票の内容と精算機ログが一致しない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

(2) クレジット機器故障時の対応

- ① クレジットカード決済ユニットを運営中にクレジットカード決済ができなくなったり、AWNクレジット受信結果連絡票と精算機ログが一致しなかった場合は、
[9.3.12] クレジットカード決済ユニットの内部診断 を実行してください。
- ② 自己診断の結果、決済モジュールあるいは無線デバイスが故障していた場合、
お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※1 クレジットカード決済には別途契約が必要です。

※2 決済会社はコマタ株式会社が主です。コマタ・クレジット決済サービスはコマタ株式会社のサービス名称です。

※3 アウンまたは、エイダブリュウエヌ、コマタ株式会社の登録商標です。

9.4 QRリーダーユニット

9.4.1 機能

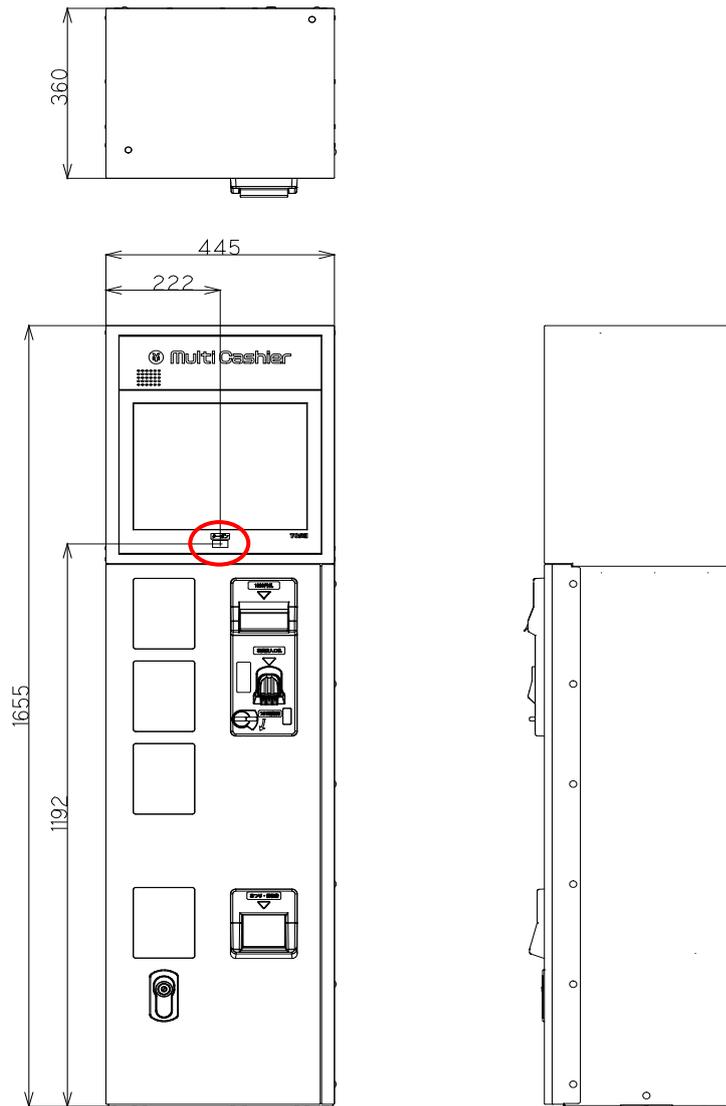
QRリーダーユニットは、バーコードまたは2次元コードの読み取りユニットです。

支払い時にバーコードまたは2次元コードが印字されたクーポンを読み取り、料金を値引きできます。

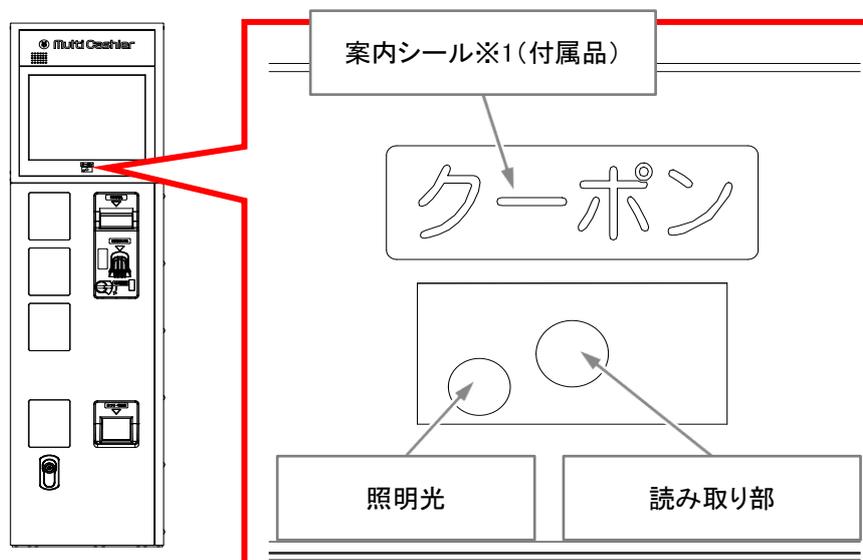
9.4.2 概略仕様

No.	項目	内容
1	読取2次元コード	QRコード、マイクロQコード、SQRC、PDF417、MaxiCode、マイクロPDF417、DataMatrix、Aztec
2	読取バーコード	EAN-13/8(JAN-13/8)、UPC-A/E、UPC/EAN(アドオン付)、interleaved 2 of 5、CODABAR(NW-7)、CODE39、CODE93、CODE128(EAN-128)、GS1 DataBar(RSS)
3	最小分解能	2次元コード: 0.167mm バーコード : 0.125mm
4	イメージセンサ	48万画素 CMOSイメージセンサ
5	照明光	白色 LED
6	画角	水平: 40° 垂直: 30°
7	液晶コード	対応
8	PCS値	0.30以上
9	スキュー角	360°
10	傾角・抑角	±50°
11	入力電圧	DC5V±10%
12	消費電力	待機時: 1W以下 動作中: 3W以下
13	動作環境	温度 -15 ~ 60 °C(凍結なきこと) 湿度 10 ~ 80 %RH(結露なきこと)
14	外観寸法	リーダー本体 幅35mm×高さ18mm×奥行35mm
15	重量	約0.1kgg
16	環境物質	RoHS適合品

9.4.3 機械の外形寸法



9.4.4 本機の各部名称

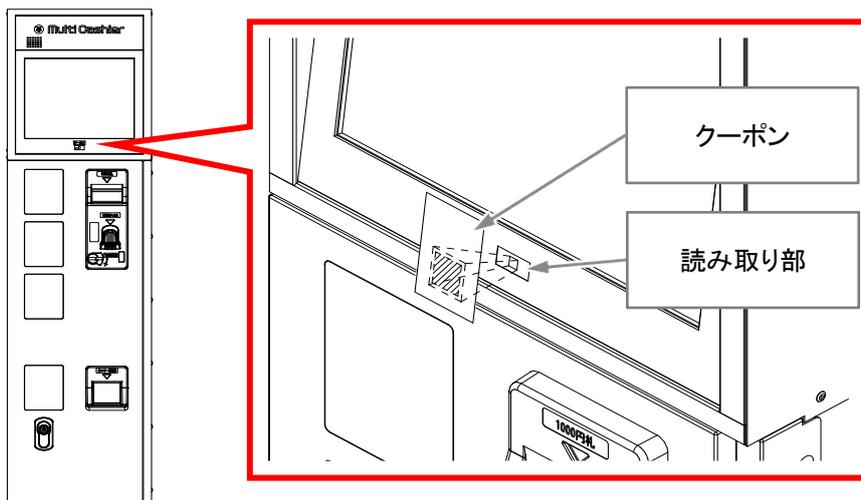


※1 添付品の案内シールの中から、運営状況にあわせて適宜にシールを選択し、貼り付けます。

9.4.5 読み取り方法

下図のように、読み取り部から離れた状態で、クーポンをかざします。
クーポンを読み取り部に密着させると、読み取ることができません。

 注意	◆ 読み取り部の正面でクーポンをかざす 読み取り範囲から外れると読み取れない場合があります。	 確認
	◆ 読み取り部から50 ~ 100 mm離れた状態でかざす 適切な距離でかざさないと読み取れない場合があります。	



9.4.6 ご利用の前に

ご利用の前に、[8.13.1] 機器の診断と対策を参照し、機器の状態を確認してください。

9.4.7 点検項目

- (1) 読み取り部に、ゴミや汚れが付着していないか確認します。
ゴミや汚れが目立つ場合は、[9.4.8] 読み取り部のクリーニングを参照し、
クリーニングを実施してください。
- (2) [8.13.1] 機器の診断と対策を参照し、機器の状態を確認します。異常の場合は、機器を確認します。

9.4.8 読み取り部のクリーニング

読み取り部のクリーニング方法は、以下の通りです。

 注意	◆ 清掃前にエアブローでゴミを落とす 硬いものが付着したまま拭くと細かい傷がついて 読み取りしづらくなる場合があります。	 確認
	◆ アルカリ性洗剤、酸性洗剤、アセトン、シンナー、ベンジン、 メタノール等の溶剤は使わない 材質が変質したり、ひび割れの原因になります。	

- (1) 読み取り窓に付着している大きなゴミや汚れをエアブローで取り除きます。
- (2) 綿布を用いて、石鹼または中性洗剤(1~2%の水溶液)とぬるま湯で拭きます。
- (3) 乾いた綿布で、しっかりと水分を拭き取ります。

10. 参考資料

10.1 ビルバリ

No.	項目	数量	単位	備考
1	スタッカ収納枚数	450	枚	官封新券の場合、参考値
2		250	枚	流通券混在の場合、参考値

10.2 コインチェンジャなど

No.	項目	数量	単位	備考
1	金庫容量	1000	枚	100円硬貨 参考値
2	10円硬貨	70	枚	最大補充
3	50円硬貨	65	枚	最大補充
4	100円硬貨	70	枚	最大補充
5	500円硬貨	50	枚	最大補充

10.3 日付時刻

No.	項目	数量	単位	備考
1	月差	±1	分	参考値

10.4 防犯ブザー解除方法

ドアを[2.4]ドアの開け方 の手順で開けなかった場合、
下記の手順で防犯ブザーを解除してください。

- (1) ハンドルを反時計回りに回します。
- (2) 再起動を[8.16]電源切断準備 を参照し、行います。

11. 制限事項・その他

11.1 内部部品について

本製品は内部部品にメッキ鋼板を使用しています。

ご使用環境によっては、端面にサビが発生する場合がありますが、機能を損なうものではありません。

また、メッキ鋼板が変色する場合がありますが、同様に機能を損なうものではありません。

11.2 塗装部品について

シール類などを塗装部品に貼り付けた場合、はがした時に塗装部分がはがれて、サビの原因となります。

また、キズが付いてもサビの原因となり、塗装部品の劣化を早める可能性があります。

塗装環境の変化により、塗装部品に染みや汚れなどが付く場合がありますが、機能を損なうものではありません。

11.3 ドアについて

ドア開閉の際、きしみ音などが発生することがありますが、性能に問題はありません。

音が気になるときは養生などとして、蝶番部に市販の金属専用潤滑剤を塗布することで改善する場合があります。

11.4 ソフトバージョンについて

ソフトバージョンは現場毎で異なる場合がありますのでお客様で把握できるように管理してください。

ソフトバージョンを管理することで、各現場の精算機のソフトバージョンとタッチパネルのソフトバージョンの組合せが容易に分かり、トラブル復旧の遅延が改善されます。

11.5 釣銭自動調整について

[5.3.8]硬貨調整 — 釣銭自動調整 で釣銭の払出しができなかった場合、払出異常と表示され、コインチェンジャが動作しなくなります。

万一発生した場合は、コインチューブを開け、釣銭枚数を確認し、[8.11]釣銭保有枚数セットで正しい枚数にセットし直してください。

11.6 サブチューブの使用について

サブチューブを使用する場合、[5.3.6]硬貨調整— コインチューブ交換釣銭自動合わせの方法が、

[5.3.7]硬貨調整— コインチューブ釣銭任意補充の方法で硬貨調整をしてください。

11.7 インベントリについて

インベントリ(inventory)とは、「棚卸し」の意味で、コインチェンジャの機能を使用して余剰硬貨を払い出すことを指します。

11.8 USBメモリについて

本機で使用できるUSBメモリの仕様は以下のとおりです。

- (1)ファイル形式：exFAT、FAT32
- (2)パスワードなどの認証機能無し

12. 保証とアフターサービス

● ご不明な点や修理に関するご相談

- ・修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。

● 保証書（別添）

- ・保証書は別途添付しております。
- ・保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取って頂き内容を良くお読みになった後、大切に保管してください。
- ・本機の保障期間はお買い上げ頂いた日から1年です。
- その他、詳しくは保証書をご覧ください。

● 補修用性能部品の保有期間

- ・本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後「13年」です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼されるときは

- ・異常があるときは、お使いになるのをやめ、電源を切り、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中

- ・保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合

- ・保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

《免責事項について》

- ・地震、雷、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意又は過失、誤使用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用又は使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の中断による損失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・海外で使用した場合当社は一切の責任を負いません。

本取扱説明書において掲載されているすべての内容の著作権は、株式会社TOSEI(以下当社といいます)に帰属しています。著作権法および関連法律、条約により、私的使用など明示的に認められる範囲を超えて、本取扱説明書の掲載内容(文章、画像、映像、プログラムなど)の一部およびすべてについて、事前の許諾なく無断で複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造することは、著作権侵害となり、法的に罰せられることがあります。このため、当社の許可無く、掲載内容の一部およびすべてを複製、転載または配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。

株式会社TOSEI

静岡事業所	〒410-2325	静岡県伊豆の国市中島244	0120-557-338
東京支社	〒141-0022	東京都品川区東五反田1-24-2	(03)6422-7290(代)
東北支店	〒984-0075	宮城県仙台市若林区清水小路6-1	(022)778-5106(代)
中部支店	〒465-0032	愛知県名古屋市名東区藤が丘141	(052)772-3988(代)
関西支店	〒564-0051	大阪府吹田市豊津町30-28	(06)6338-9601(代)
九州支店	〒812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東2-8-3	(092)482-6613(代)
広島営業所・鹿児島営業所			

●ホームページのアドレス <https://www.tosei-corporation.co.jp/>